ADEOS OCTS データ
フォーマット説明書

【初版】

宇宙開発事業団
地球観測センター

1996年11月

- 目　次 -

Ⅰ編　提供品媒体概要

１．概説 ・・・ 1-1
２．提供品の媒体仕様 ・・・ 1-4
2.1 媒体仕様 ・・・ 1-4
2.1.1 ＣＣＴの仕様 ・・・ 1-4
2.1.2 8mmテープの仕様 ・・・ 1-4
2.1.3 ＤＡＴの仕様 ・・・ 1-5
2.1.4 ＣＤ－ＲＯＭの仕様 ・・・ 1-5
2.1.5 3.5”ＭＯの仕様 ・・・ 1-6
３．ボリューム構成 ・・・ 1-7
3.1 ＣＣＴ，8mmテープ，ＤＡＴ（テープ系媒体） ・・・ 1-7
3.1.1 ノンラベルフォーマット ・・・ 1-8
(1) 単一シーン（単一ボリューム） ・・・ 1-8
(2) 単一シーン（マルチボリューム） ・・・ 1-8
(3) マルチシーン・・・ 1-8
3.1.2 tarフォーマット ・・・ 1-9
3.2 ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ（ディスク系媒体） ・・・ 1-9
(1) 単一シーン（単一ボリューム） ・・・ 1-9
(2) 単一シーン（マルチボリューム） ・・・ 1-10
(3) マルチシーン・・・ 1-10
４．シーンラベルファイル ・・・ 1-11
５．提供品ラベル ・・・ 1-13
６．折込カット紙 ・・・ 1-14

Ⅱ編　ＣＥＯＳフォーマット

１．ファイル全体構成 ・・・ 2-1
1.1 ＣＥＯＳファイル構成 ・・・ 2-1
1.2 論理的なボリューム ・・・ 2-1
1.3 論理フォーマット ・・・ 2-2
1.4 物理フォーマット ・・・ 2-2
1.4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，8mm，ＤＡＴ）の物理フォーマット・・・ 2-2
1.4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ）の物理フォーマット・・・ 2-5
２．レコード説明 ・・・ 2-9
2.1 レコードのデータタイプ ・・・ 2-9
2.2 レコードタイプ コード及びレコードサブタイプコード ・・・ 2-9
３．レコード詳細 ・・・ 2-12
４．物理ボリュームにおけるファイル配置 ・・・ 2-125
4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，8mm，ＤＡＴ）・・・ 2-126
4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ） ・・・ 2-152

- 目　次 -

III編　ＳＫＩＮＮＹフォーマット

１．ファイル全体構成 ･･･ 3-1
1.1 ＳＫＩＮＮＹファイル構成 ･････････････････････････････････････ 3-1
1.2 論理的なボリューム ･･ 3-2
1.3 論理フォーマット ･･ 3-2
1.4 論理フォーマット ･･ 3-3
1.4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，8mm，ＤＡＴ）の物理フォーマット･･･････････ 3-3
1.4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ）の物理フォーマット ･･････ 3-5
２．レコード説明 ･･･ 3-8
2.1 レコードのデータタイプ ･･････････････････････････････････････ 3-8
３．レコード詳細 ･･･ 3-9
４．物理ボリュームにおけるファイル配置 ･････････････････････････････ 3-71
4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，8mm，ＤＡＴ） ･･･････････････････････････ 3-72
4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ） ･････････････････････ 3-88

IV編　ＨＤＦフォーマット

１．ＨＤＦ概要 ･･･ 4-1
２．ファイル全体構成 ･･･ 4-1
2.1 ＨＤＦファイル名･･･ 4-1
2.2 ＨＤＦファイル構成･･･ 4-2
2.3 物理フォーマット･･･ 4-4
2.3.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，8mm，ＤＡＴ）の物理フォーマット･･･････････ 4-4
2.3.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ）の物理フォーマット ･････ 4-4
３．ＨＤＦファイル参照方式･･･ 4-5
４．データ詳細･･･ 4-6
4.1 レベル１Ａ･･･ 4-7
4.2 レベル１Ｂ･･･ 4-30
4.3 レベル２･･･ 4-55
4.4 レベル３Ｍａｐ･･･ 4-86
4.5 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ･･･ 4-108
4.6 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　Ｍａｐ･････････････････････････････････ 4-128
付録

I 編　提供品媒体概要

１．概説

本説明書は、ＡＤＥＯＳから受信するOCTS（Ocean and Temperature Scanner）データより作成する各種提供品のフォーマットについて記述したものである。
各種提供品とフォーマットを以下に示す。

各種提供品
(1) ＣＣＴ（1/2インチ磁気テープ）
(2) 8㎜テープ
(3) ＤＡＴ
(4) ＣＤ－ＲＯＭ
(5) 3.5インチMO（光磁気ディスク）

フォーマット
a) ＣＥＯＳ・・・・・ ＣＥＯＳ（地球観測衛星委員会）において標準化が図られたフォーマット。
b) ＳＫＩＮＮＹ・・・ ＥＯＳＡＴで用いられているＦＡＳＴフォーマットと同様、画像データにシンプルなヘッダ及びトレイラファイルが付加されたフォーマット。
c) ＨＤＦ・・・・・・ ＨＤＦ (Hierarchical Data Format)は、様々な計算機環境にあるユーザが容易にデータの相互交換を行えるようにイリノイ大学のＮＣＳＡ(National Center for Supercomputing Applications)で開発されたフォーマット。

なお、センサの処理レベルを表1-1，提供品プロダクト一覧を表1-2，処理パラメータを表1-3に示す。

表1-1 処理レベル

レベル	処理内容
１Ａ	レベル０データから切り出されたＲＴＣ，ＬＡＣ及びＧＡＣのデータセット。画像データはＲＴＣとＬＡＣは未補正のままとする。ＧＡＣは簡易バンド間レジストレーション補正を行い、複数受信セグメントのデータをつなぎ合わせ、１チルトセグメントのデータとする。データ補正に必要なラジオメトリック補正系数（各バンド各素子ごと）、及び幾何学的補正情報を付加する。また、ＯＣＴＳのテレメトリや、品質情報、太陽ベクトル、シーン情報等、付加情報を格納する。
１Ｂ	レベル1Ａ（ＲＴＣ，ＬＡＣ，ＧＡＣ）にラジオメトリック補正及びレジストレーション補正を行う。ラジオメトリック補正に関し、絶対校正係数を付加する。レジストレーション補正では、バンド間のレジストレーションが合わせられる。幾何学的補正情報、ＯＣＴＳテレメトリ及び、品質情報、太陽ベクトル、シーン情報等の付加情報を格納する。
２	レベル １Ｂデータ（ＲＴＣ、ＬＡＣ、ＧＡＣ）大気補正を行い、水色関連1のプロダクトを作成する。また、生物光学アルゴリズムにより物理量を算出し、レベル2品質情報を付加し、水色関連2のプロダクトを作成する。また、植生指標アルゴリズムを適用し、物理量を算出し、植生関連のプロダクトを作成する。また、海面温度推定アルゴリズムを適用し、物理量を算出し、水温関連のプロダクトを作成する。幾何学的補正情報、ＯＣＴＳセンサのテレメトリ、及び品質情報、太陽ベクトル、シーン情報等の付加情報を格納する。
３ Ｂｉｎｎｅｄ	レベル2データ（ＧＡＣ）を時空間でサンプリングして、1日ごとのｂｉｎデータを作成する。水色関連の物理量に関するもの、植生指標に対するもの、海面温度に対するものの３種類のｂｉｎ情報、及びシーン情報等、付加情報を格納する。レベル３Ｂｉｎｎｅｄはデータの集計される期間ニよって、１日、１週間、１月、１年の４種類ある。
３ Ｂｉｎｎｅｄ ｍａｐ	レベル３Ｂｉｎｎｅｄのデータを、全球を4096×2048の等緯経度のピクセルにマップしたもの。シーン情報等、付加情報を格納する。
３ Ｍａｐ	レベル１Ｂデータ及び、レベル２（ＲＴＣ，ＬＡＣ）を地図投影したもの。シーン情報等、付加情報を格納する。

表1-2 提供品プロダクト一覧

プロダクト ＼ レベル		1A, 1B	2	3B	3BM	3M
CCT	CEOS	○＊	○			○
	SKINNY				○	○
	HDF	○	○	○	○	○
8mm	CEOS	○＊	○			○
	SKINNY				○	○
	HDF	○	○	○	○	○
DAT	CEOS	○＊	○			○
	SKINNY				○	○
	HDF	○	○	○	○	○
CD−ROM	CEOS	○＊	○			○
	SKINNY				○	○
	HDF	○	○	○	○	○
3.5インチMO	CEOS	○＊	○			○
	SKINNY				○	○
	HDF	○	○	○	○	○

＊：BSQ (Band Sequential)及び　BIL (Band Interleaved by Line)

表1-3-1 処理パラメータ（ＧＡＣ）

	１Ａ	１Ｂ	２	３Ｂｉｎｎｅｄ	３Ｂｉｎｎｅｄ Ｍａｐ	備考
地図投影法	-	-	-	-	(等緯経度のみ)	
投影パラメータ	-	-	-	-	(固定)	
画像方向	-	-	-	-	(固定)	
リサンプリング法	-	-	-	-	(NNのみ)	
準拠楕円体	-	-	-	GRS80/LAU76/ Tokyo Bessel	-	default:GRS80
チルトセグメント番号	-	-	-	-	-	
シーン移動	-	-	-	-	-	

表1-3-1 処理パラメータ（ＲＴＣ／ＬＡＣ）

	１Ａ	１Ｂ	２	３Ｍａｐ	備考
地図投影法	-	-	-	MER/LCC/PS	default: RTC...Mer LAC ...Mer(Lat.＜45 °) ...PS(Lat.＞45 °) 準ﾘｱﾙ ...PS(for JMA) ...Mer(for JAFIC)
投影パラメータ	-	-	-	基準緯度（MER） 基準緯度1、2、基準経度 (LCC) 基準緯度、基準経度 (PS)	
画像方向	-	-	-	Map　north/True north	default: Map north
リサンプリング法	-	-	-	NN/BL	default:NN
準拠楕円体	-	-	-	GRS80/IAU76/ Tokyo Bessel	default：GRS80
チルトセグメント番号	1～5	1～5	1～5	1～５	5：日陰データ
シーン移動（ＬＡＣのみ）	-4～4	-4～4	-4～4	-4～4	

MER ： ﾒﾙｶﾄｰﾙ図法
LCC ： ﾗﾝﾍﾞﾙﾄ正角円錐図法
PC　： ﾎﾟｰﾗｽﾃﾚｵ図法
NN　： ﾆｱﾚｽﾄﾈｰﾊﾞｰ法
BL　： ﾊﾞｲﾘﾆｱ法

２．提供品の媒体仕様

2.1 媒体仕様

提供品媒体の物理的な仕様を示す。

2.1.1 ＣＣＴの仕様

使用するＣＣＴの仕様を表2-1に示す。

表2-1 ＣＣＴの仕様

№	項　目	内　　容
1	テープ長	2400 フィート
2	テープ幅	1/2 インチ
3	トラック数	9 トラック
4	記録密度	6250 BPI / 1600 BPI
5	記録方式	ＧＣＲ方式（6250 BPI） ＰＥ方式（1600 BPI）
6	コード	文字　　：ASCII イメージ：バイナリ
7	規格	JIS-C-6240（テープ） JIS-C-6442（リール）
8	記録容量	150 MB / 40 MB

2.1.2 8㎜テープの仕様

使用する8㎜テープの仕様を表2-2に示す。

表2-2 8㎜テープの仕様

№	項　目	内　　容
1	テープ長	112
2	テープ幅	8
3	トラック数	2（1回転当たり）
4	トラックピッチ	0.015
5	トラック幅	0.015
6	トラック密度	64.506 ﾄﾗｯｸ/
7	面記録密度	3.66 Mfc/mm^2
8	トラック角度	4.9 度
9	巻き付け角度	221 度
１０	記録ﾌｫｰﾏｯﾄ	
１１	記録容量	5 GB / 2.5

2.1.3 ＤＡＴの仕様

使用するＤＡＴの仕様を表2-3に示す。

表2-3 ＤＡＴの仕様

№	項　目	内　　容
1	テープ長	60
2	テープ幅	4
3	トラック密度	1869 ﾄﾗｯｸ/ｲﾝﾁ
4	面記録密度	144
5	記録密度	61000 bits/ｲﾝﾁ
6	記録ﾌｫｰﾏｯﾄ	ANSI Digital Data
7	記録方式	ヘリカルスキャン（R-DAT）
8	記録容量	1.3

2.1.4 ＣＤ－ＲＯＭの仕様

使用するCD-ROMの仕様を表2-4に示す。

表2-4 ＣＤ－ＲＯＭの仕様

№	項　目	内　　容
1	媒体	12 cm
2	記録ﾌｫｰﾏｯﾄ	ISO 9660 レベル 1
3	記録容量	540 MB
4	物理ﾌｫｰﾏｯﾄ	ﾚｯﾄﾞﾌﾞｯｸ,ｲｴﾛｰﾌﾞｯｸ (ISO/IEC 908,ISO/IEC 10149)

2.1.5 3.5" MOの仕様

使用する3.5 ” MOの仕様を表2-5に示す。

表2-5 3.5 ” MOの仕様

№	項　目	内　　容
1	媒体	90 ㎜ (3.5ｲﾝﾁ)
2	セクタ長	512 ﾊﾞｲﾄ/ｾｸﾀ
3	セクタ数	25 ｾｸﾀ/ﾄﾗｯｸ
4	総トラック数	10000トラック
5	記録ﾌｫｰﾏｯﾄ	MS-DOS (IBMﾌｫｰﾏｯﾄ) ufs (Unix File System)
6	記録方式	光磁気記録方式
7	記憶容量	128

３．ボリューム構成

提供品には単一シーンの提供と、１つの媒体に複数のシーンを格納するマルチシーンでの提供がある。

単一シーンの場合、データサイズが大きいものは１シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する（マルチボリューム）。

マルチシーンは、大容量の媒体（8㎜，ＣＤ－ＲＯＭ等）を効率よく利用するために採用されたものである。マルチシーンでの提供には複数巻にボリューム分割して提供することはない。

各媒体のボリューム構成について、ＣＣＴ，8㎜テープ，ＤＡＴ（テープ系媒体），ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ（ディスク系媒体）に分けて示す。

3.1 ＣＣＴ，8㎜テープ，ＤＡＴ（テープ系媒体）

ＣＣＴ，8㎜テープおよびＤＡＴのテープ系媒体には同一構成となるノンラベルとtarフォーマットの格納方法がある。それぞれのボリューム構成について示す。

ＣＥＯＳフォーマット時のボリューム構成は、ＣＥＯＳ（地球観測衛星委員会）のＣＣＴフォーマットに準拠する。

ボリューム構成の説明で使用する用語一覧を表3-1に示す。

表3-1 用語一覧

№	用　語	意　　味
1	BOT (Beginning Of Tape)	磁気テープの始点となる、反射マーカ。
2	EOT (End Of Tape)	磁気テープの終点となる、反射マーカ。
3	IRG (Inter Record Gap)	磁気テープの情報を記録するとき、レコードの切れ目毎に設ける無信号の部分。
4	TM (Tape Mark)	特別の符号列で、データの境界として使用する。
5	EOF (End Of File)	ファイルの区切りを表し、１個のＴＭを使用する。
6	EOV (End Of Volume)	ボリュームの終わりを表し、連続する２個のＴＭを使用する。
7	EOS (End Of Set)	データセットの終わりを表し連続する３個のＴＭを使用する。

3.1.1 ノンラベルフォーマット

データをＣＥＯＳ，ＳＫＩＮＮＹフォーマットにて格納する際に用いられる。

(1) 単一シーン（単一ボリューム）

１媒体に１シーンを格納する際のボリューム構成を図3-1に示す。

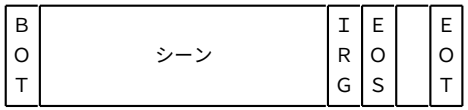
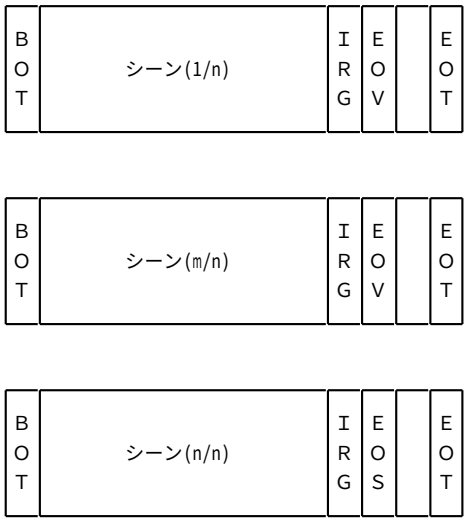


図3-1 単一シーン（単一ボリューム）構成

(2) 単一シーン（マルチボリューム）

１シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-2に示す。



m,n ： 1～15

図3-2 単一シーン（マルチボリューム）構成

(3) マルチシーン

１媒体に複数のシーンを格納する際のボリューム構成を図3-3に示す。

１つの媒体に、複数のセンサを格納でき、ＣＥＯＳとＳＫＩＮＮＹフォーマットを混在させることができる。

各シーンの前には、シーンラベルファイルが格納され、その内容を参照することにより、シーンの識別が可能である。シーンラベルファイル の有無により、その媒体がマルチシーン／単一シーンの識別が行える。

なお、シーンラベルファイルの詳細は「４．シーンラベルファイル」を参照。

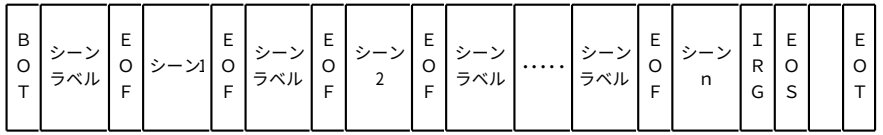


図3-3 マルチシーン構成

3.1.2　tarフォーマット

ＵＮＩＸのtarコマンドによって出力され、データをＨＤＦフォーマットにて格納する際に用いられる。

単一シーン及び複数シーン何れも１回のtarコマンドによって出力される。そのボリューム構成を図3-4 に示す。

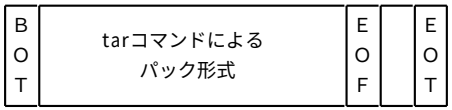


図3-4 tarフォーマット構成

tar形式で格納されているデータの構成については図3-5に示す。但し、単一シーンの場合もある。

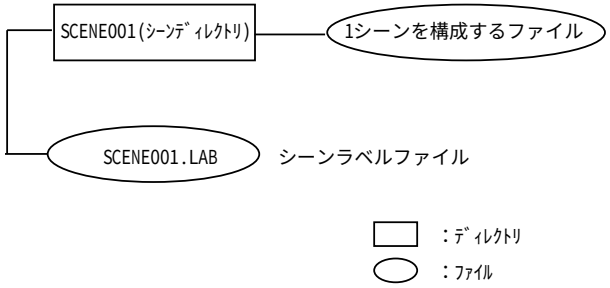


図3-5 tar形式で格納されているデータの構成

3.2 ＣＤ－ＲＯＭ，3.5”ＭＯ（ディスク系媒体）

ＣＤ－ＲＯＭ，および3.5”ＭＯのディスク系媒体は、シーン単位でディレクトリ構造をもち（シーンディレクトリ）、そのディレクトリ名とファイル名でデータを参照する。

ディレクトリ名は固定文字"SCENE"の後ろに001～999の数字を付加したものとなる。

格納フォーマットは、ＣＥＯＳ，ＳＫＩＮＮＹ，ＨＤＦである。

(1) 単一シーン（単一ボリューム）

１媒体に１シーンを格納する際のボリューム構成を図3-6に示す。

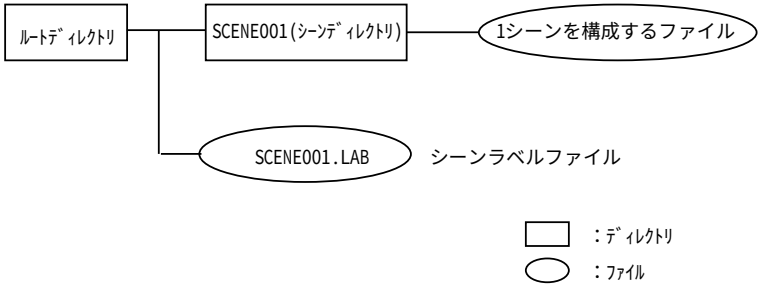


図3-6 単一シーン（単一ボリューム）構成

(2) 単一シーン（マルチボリューム）

１シーンを複数媒体に格納する際のボリューム構成を図3-7に示す。
対象媒体はＭＯのみ。

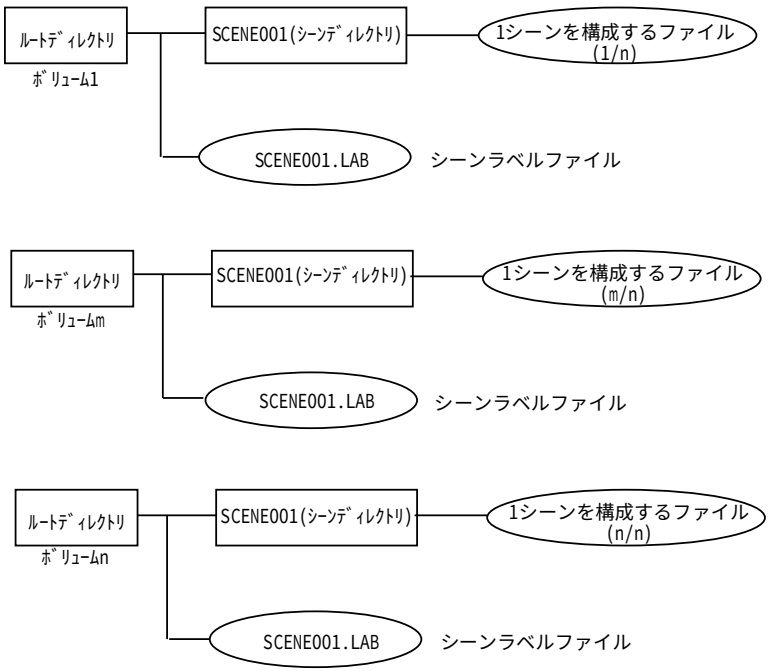


図3-7 単一シーン（マルチボリューム）構成

(3) マルチシーン

１媒体に複数シーンを格納する際のボリューム構成を図3-8に示す。

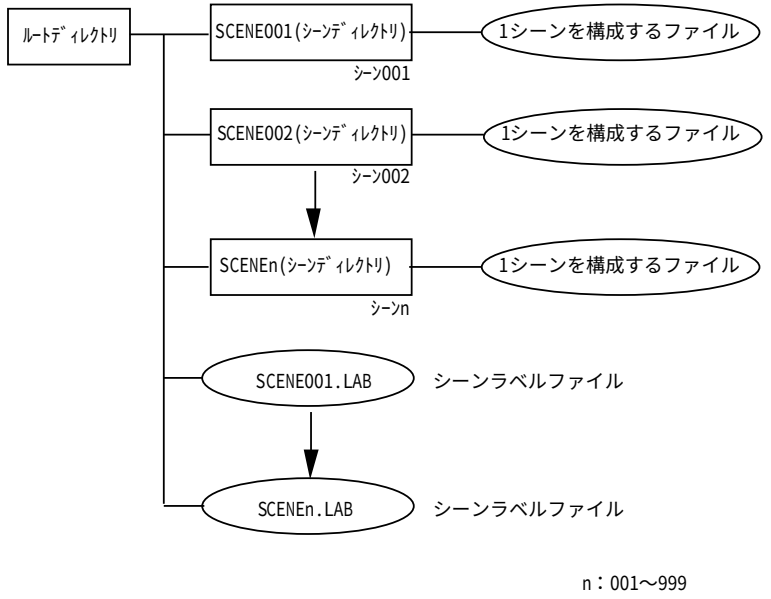


図3-8 マルチシーン構成

１つの媒体に、複数のセンサを格納でき、ＣＥＯＳ，ＳＫＩＮＮＹ，ＨＤＦを混在させることができる。

媒体のシーンディレクトリの数またはシーンラベルファイルの数を参照することにより、単一シーン／マルチシーンの区別が可能である。

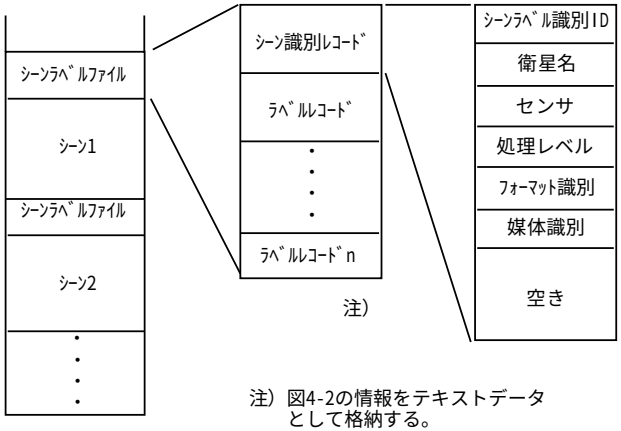
４．シーンラベルファイル

シーンラベルファイルはシーンの識別のために、格納されているシーンデータ毎に存在し、シーンに関する情報（提供品に添付されている折込カット紙の内容）が登録されている。

テープ系媒体では、シーンラベルファイルは単一シーンのときには存在しないため、シーンラベルファイルの有無で、単一シーン／マルチシーンの判断ができる。ディスク系の媒体では単一シーンの場合でもシーンラベルファイルは存在する。ディスク系媒体の単一シーン／マルチシーンの判断は、ディレクトリー覧を参照することで行う。

シーンラベルファイルは、シーン識別レコードおよびラベルレコード（各々２５６バイト）からなる。（図4-1 参照）

シーンラベルファイルは、ASCIIコードであり、プリンタへ出力することにより、折込カット紙と同じ内容が得られる。



注）図4-2の情報をテキストデータとして格納する。

図4-1 マルチシーンファイルとシーンラベルファイル

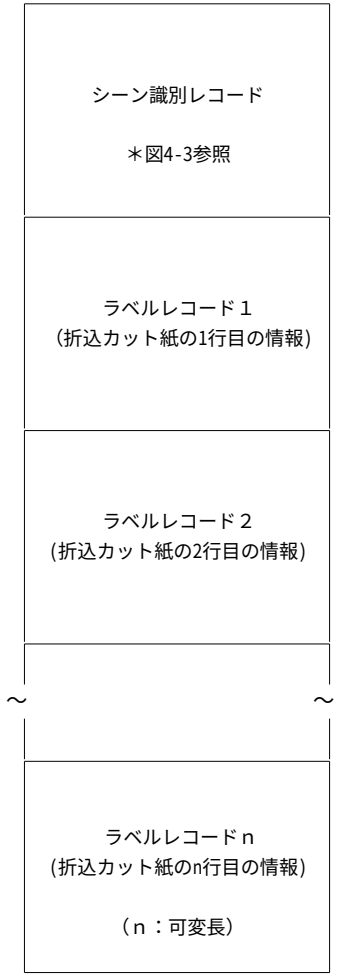


図4-2　シーンラベルファイル構造

識別子（20byte）
衛星名（２byte）
センサ名（３byte）
処理レベル（３byte）
物理量（４byte）
GAC/RTC/LAC種別（１byte）
ルック数（１byte）
ピクセルスペーシング（１byte）
予備（50byte）
記録フォーマット（３byte）
バンド数（２byte）
バンド順（40byte）
予備（125byte）
セパレータ（１byte）

図4-3　シーン識別レコード

・識別子

"SCENE HEADER DATA"固定

・衛星名

衛星を識別するためのコード

・センサ名

センサを識別するためのコード

・処理レベル

処理レベル

・物理量*

物理量

・GAC/RTC/LAC種別*

GAC/RTC/LACの別

・ルック数＊

ルック数

・ピクセルスペーシング*
　ピクセルスペーシング
・記録フォーマット
　CEOS-BSQのとき　："BSQ　"
　CEOS-BILのとき　："BIL　"
　SKINNYのとき　　："SKINNY"
　HDFのとき　　："HDF　"
・バンド数
　出力バンド数
・バンド順
　出力バンドの並び
・セパレータ
　改行コードが入る

これらの項目についてはセンサにより値が設定されない場合がある。その場合、""が格納される。

注）各項目に設定される値については、格納されるデータのフォーマットがＣＥＯＳの場合はⅡ編リーダファイル，ＳＫＩＮＮＹの場合はIII編ヘッダファイル，ＨＤＦの場合はⅣ編グローバルアトリビュートを参照。

５．提供品ラベル

媒体に格納するシーンについて、その主要な項目を印字する。
これにより提供品を受け取った側のシーンの判別が容易になる。
媒体に貼付される提供品ラベルの例を、図5-1,5-2に示す。

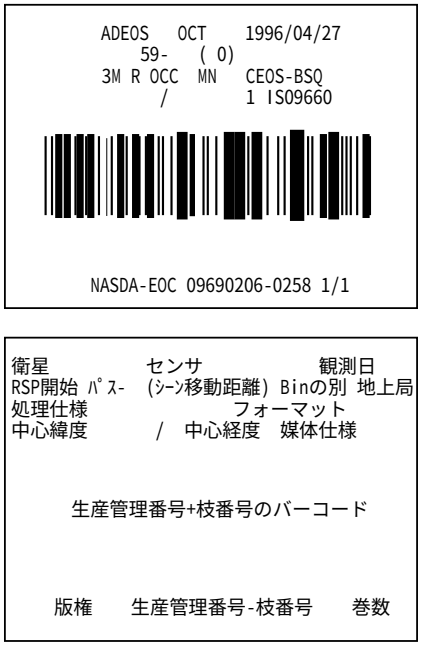


図5-1　提供品ラベル　単一シーンの場合（例）

図5-2　提供品ラベル　マルチシーンの場合（例）

６．折込カット紙

媒体に格納されるシーンの内容について、その詳細を示すもので、媒体に添付される。折込カット紙の例を、図6-1に示す。

Satellite : ADEOS	Product Code :	Center Latitude :	Multi Scene Seq. No. : 0
Sensor : OCTS	Processing Level : 3M	Center Longitude :	Multi Scene Total No. : 0
Obs. Date : 1996/04/27	OCTS Parameter : OCC	Number Of Pixels : 4034	Logical Format : CEOS-BSQ
Sensor Mode : OBS	Type Of BIN :	Number Of Lines : 5248	Physical Format :
OCTS Data Type : RTC	3bin Start date :	Data Size(MB) : 20.2	Record Format : ISO9660
RSP Path Start-End : 59-	3bin End date :	Sampling Rate :1	Media : CD-ROM
Latitude Start-End :	Algo. Ver. No. : 11********	Bands Present : , , , ,	Number Of VOl. : 1
Tilt Segment No. : 1	Map Projection :MER		W/O No. : 09690206-025
Scene Shift Rate : 0	Resampling Method :NN		Master Media No. : D120000004
Cloud Coverage : 00	Geo-Coded :		Production Date : 1996/08/28
Ground Station :	Earth Ellipsoid :GRS80		
	Pixel Spacing :		NASDA EOC

図6-1　折込カット紙（例）

II編　ＣＥＯＳフォーマット

１．ファイル全体構成

ＣＥＯＳファイルは、ＣＥＯＳ（地球観測衛星委員会）が作成したＣＣＴフォーマットに準拠して作成されている。

1.1 ＣＥＯＳファイル構成

ＣＥＯＳファイルは６種類より構成され、各々のファイルは複数のレコードより構成される。
ＣＥＯＳファイルを構成するファイル名，およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

Nº	ファイル名	内　　容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ボリューム ディレクトリ ファイル	各ボリュームの先頭に位置し当該ボリューム及びファイル管理情報を格納する。	(1)ボリュームディスクリプタ (2)ファイルポインタ (3)テキスト	VOLD.DAT
2	リーダファイル	イメージファイルの前に位置し、後続するファイルのうちの画像データと関連のある、アノテーションデータ、アンシラリデータ等の情報を格納する。	(1)ファイルディスクリプタ (2)シーンヘッダ (3)アンシラリ (4)チックマーク	LEAD_nn.DAT
3	イメージ ファイル	リーダファイルの次に位置し、画像データを格納する。	(1)ファイルディスクリプタ (2)イメージ	IMGY_nn.DAT
4	トレイラ ファイル	イメージファイルの次に位置し、画像データに関する最終情報を格納する。	(1)ファイルディスクリプタ (2)トレイラ	TRAI_nn.DAT
5	NULLボリューム ディレクトリ ファイル	フォーマットの最終ファイルで、ロジカルボリュームの終了を示す。	(1)ボリュームディスクリプタ (NULL)	NULL.DAT
6	サプリメンタル ボリューム ファイル	幾何学的歪補正係数、ラジオメトリック歪補正係数、付属情報データ等を格納する。	(1)ファイルディスクリプタ (2)ヘッダ (3)アンシラリ	SPLL.DAT

nn　：　バンド数
BSQ　：　01～99
BIL　：　00

1.2 論理的なボリューム

論理的なボリュームとして、次の３種類の論理的なボリュームが存在し、これらを合わせて論理的なボリュームセットと呼ぶ。

(1) イメージボリューム
(2) サプリメンタルボリューム
(3) NULLボリューム

１シーンは、１つの論理的なボリュームセットに相当する。
補正区分対応のボリューム有無を表1-2に示す。

表1-2 補正区分対応のボリューム有無

論理的なボリューム名称 ＼ 補正区分	レベル1A,1B	レベル2	レベル3Map
イメージボリューム	○	○	○
サプリメンタルボリューム	○	○	×(注
NULLボリューム	○	○	○

注：ボリュームディレクトリファイルは、存在する。

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、１組の（１シーン）画像データ，及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を１つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

論理的なフォーマットは補正済か未補正か、また画像データの並びでＢＳＱかＢＩＬかによって違ってくる。

表1-3 論理的フォーマットの種類

画像データの並び	データ処理設備の処理	
	レベル1A,1B	レベル2,3Map
ＢＳＱ	レベル1A,1BＢＳＱ	レベル2,3MapＢＳＱ
ＢＩＬ	レベル1A,1BＢＩＬ	

1.4 物理フォーマット

1.4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）の物理フォーマット

(1)ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当（バンド番号、ライン数）について表1-4に示す。

表1-4　ボリューム巻数とデータ割当

a)　ＣＣＴ　6250BPI　2400フィート

データタイプ			イメージデータの割当	
処理レベル		ﾃｰﾌﾟ№	ＢＳＱ	ＢＩＬ
1A	可視近赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（2000ﾗｲﾝ×8ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
	熱赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（4000ﾗｲﾝ×4ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
1B	可視近赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ 格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（2000ﾗｲﾝ×8ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
	熱赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（4000ﾗｲﾝ×4ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
2		1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	-
3Map		1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	-

b) 8mm，ＤＡＴ

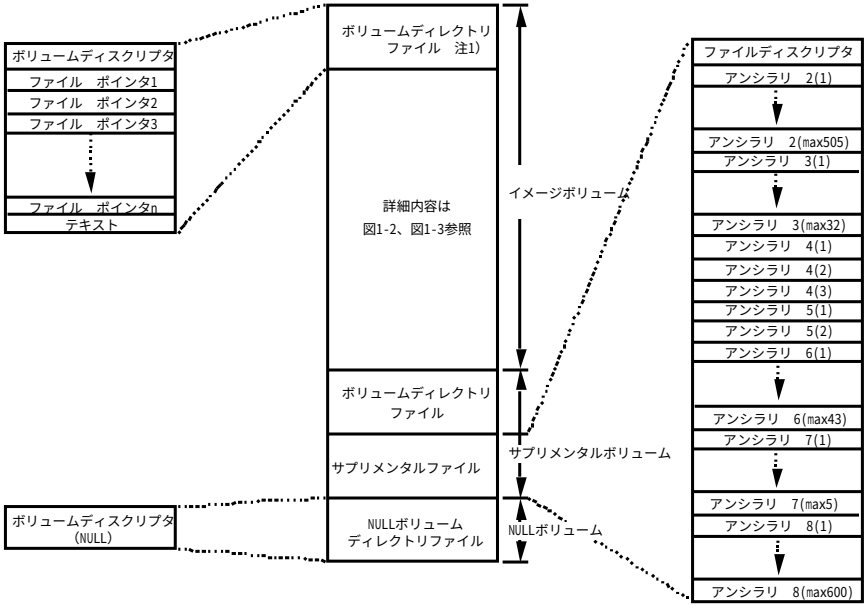
データタイプ		テープ№	イメージデータの割当
処理レベル			
1A	可視近赤外	1	全データ
	熱赤外	1	全データ
1B	可視近赤外	1	全データ
	熱赤外	1	全データ
2		1	全データ
3Map		1	全データ

*1 レコード長による各巻のレコード数

Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

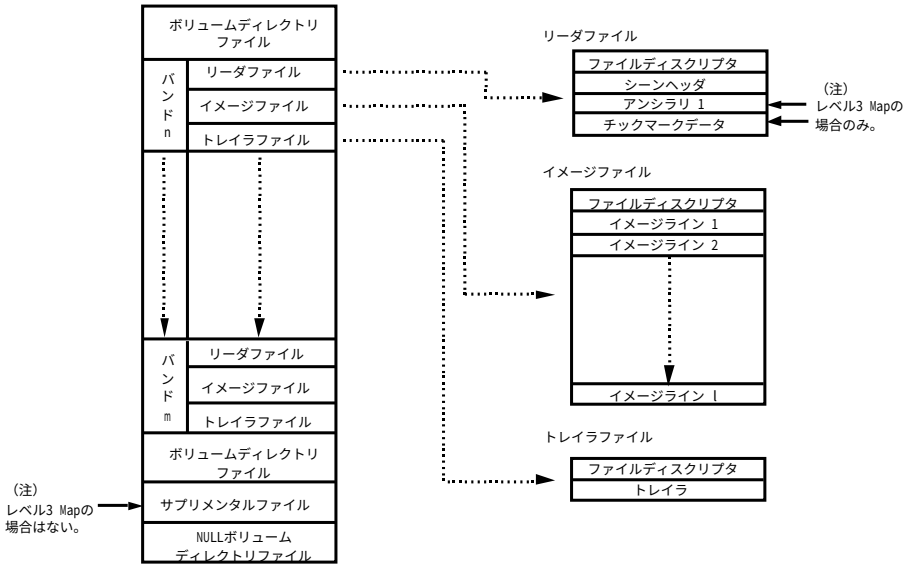
ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を図1-1に，ＢＳＱ及びＢＩＬフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2，図1-3に示す。



ｎ　：ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

注1）：ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。
注2）：( )内はレコード通番

図1-1 ボリュームディレクトリファイル，
NULLボリュームディレクトリファイル構成

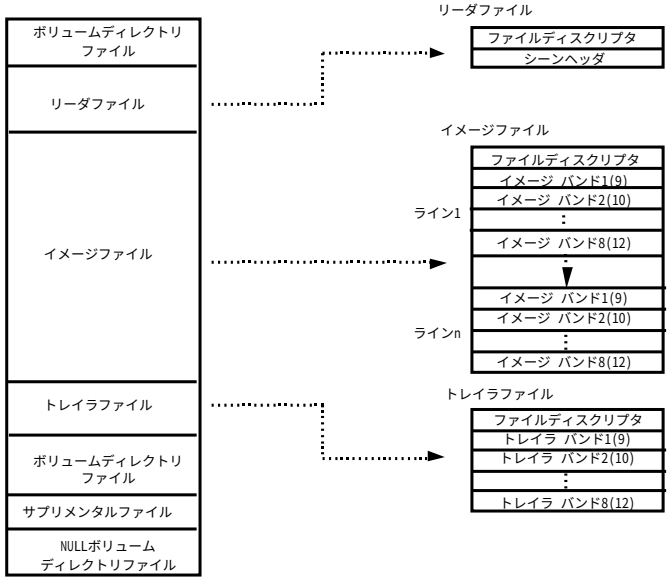


ｎ：レベル1A,1B,3Map　可視近赤外の時バンド1
　　レベル1A,1B,3Map　熱赤外の時バンド9
　　レベル2　水色関連の時物理量1
　　レベル3Map　放射輝度の時物理量1
　　その他の時物理量1（単バンド構成）

ｍ：レベル1A,1B,3Map　可視近赤外の時バンド8
　　レベル1A,1B,3Map　熱赤外の時バンド12
　　レベル2　水色関連1の時物理量10、水色関連2の時物理量4
　　レベル3Map　放射輝度の時物理量8
　　その他の時物理量1（単バンド構成）

Ｉ：補正区分により異なる

図1-2 ＢＳＱフォーマットにおけるファイル・レコード並び



() 内は熱赤外
nは、補正区別により異なる。

図1-3 ＢＩＬフォーマットにおけるファイル・レコード並び

1.4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，ＭＯ）の物理フォーマット

(1)ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差異、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当（バンド番号、ライン数）について表1-5に示す。

表1-5 ボリューム巻数とデータ割当

a) MO

データタイプ		イメージデータの割当		
処理レベル		ﾎﾞﾘｭｰﾑ№	ＢＳＱ	ＢＩＬ
1A	可視近赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（2000ﾗｲﾝ×8/ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
	熱赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（4000ﾗｲﾝ×4/ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
1B	可視近赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（2000ﾗｲﾝ×8/ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
	熱赤外	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納（4000ﾗｲﾝ×4/ﾊﾞﾝﾄﾞ）(*1)
2		1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	-
3Map		1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大16000ﾗｲﾝ格納(*1)	-

b) ＣＤ－ＲＯＭ

データタイプ			イメージデータの割当
処理レベル		ﾎﾞﾘｭｰﾑ №	
1A	可視近赤外	1	全データ
	熱赤外	1	全データ
1B	可視近赤外	1	全データ
	熱赤外	1	全データ
2		1	全データ
3Map		1	全データ

*1 レコード長による各巻のレコード数

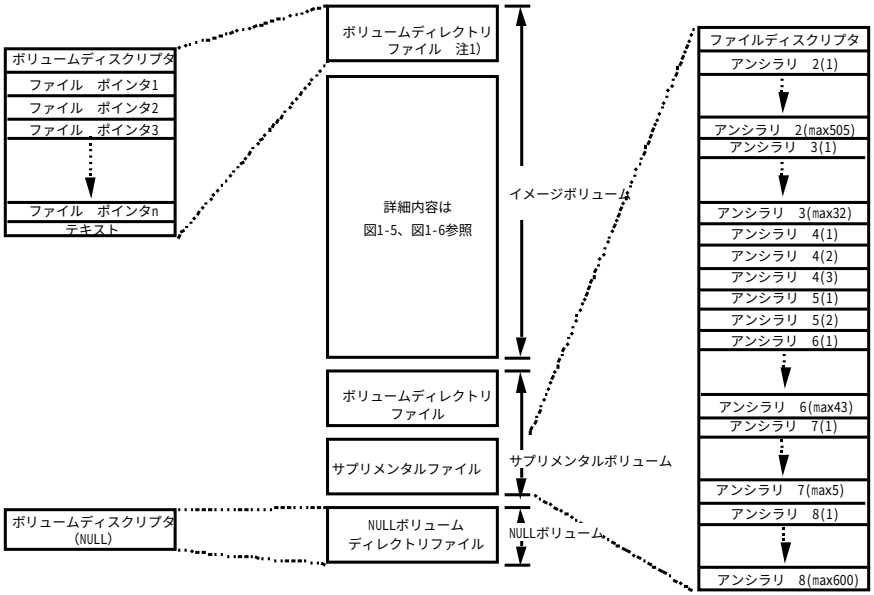
Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

(2) ファイル構成及びファイル・レコード並び

ボリュームディレクトリファイル及びNULLボリュームディレクトリファイルの構成図を図1-4に，ＢＳＱ及びＢＩＬフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-5，図1-6に示す。

各ファイルは、ファイル名により識別される。(ファイル名は、表1-1参照)

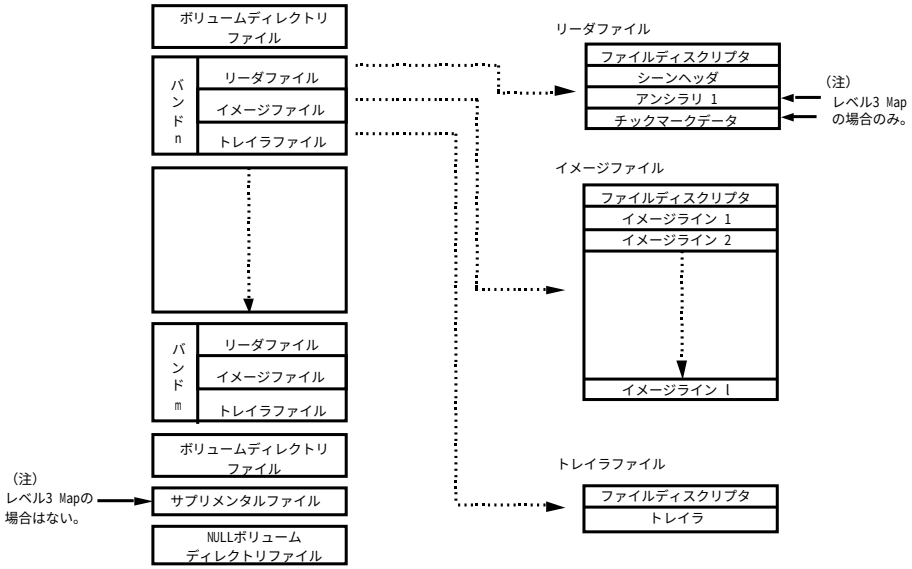
また、ディスク系媒体では、テープ系媒体と異なりレコードの概念(区切り)がないため、(テープ系媒体でレコードに相当する)データが連続して格納される。



ｎ　：ロジカルボリューム及びフォーマットにより異なる。

注1）：ボリューム分割される場合は各ボリュームごとに存在する。
注2）：( )内はレコード通番

図1-4 ボリュームディレクトリファイル，
NULLボリュームディレクトリファイル構成

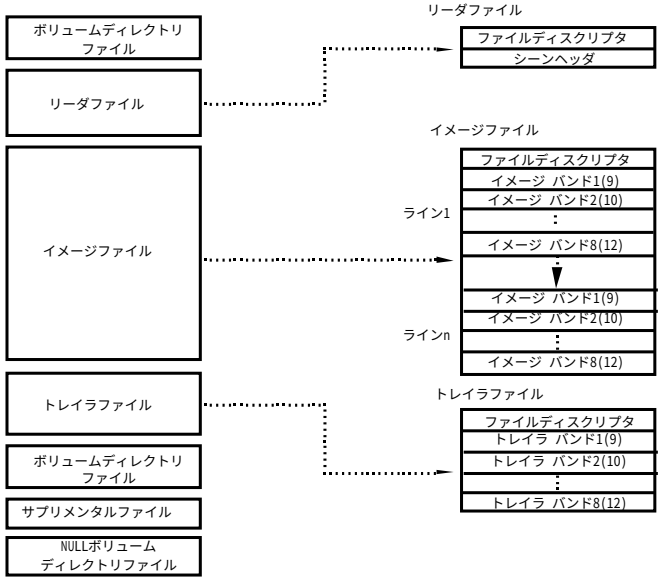


ｎ：レベル1A,1B,3Map　可視近赤外の時バンド1
　　レベル1A,1B,3Map　熱赤外の時バンド9
　　レベル2　水色関連の時物理量1
　　レベル3Map　放射輝度の時物理量1
　　その他の時物理量1（単バンド構成）

ｍ：レベル1A,1B,3Map　可視近赤外の時バンド8
　　レベル1A,1B,3Map　熱赤外の時バンド12
　　レベル2　水色関連1の時物理量10、水色関連2の時物理量4
　　レベル3Map　放射輝度の時物理量8
　　その他の時物理量1（単バンド構成）

Ｉ：補正区分により異なる

図1-5 ＢＳＱフォーマットにおけるファイル・レコード並び



() 内は熱赤外
nは、補正区別により異なる。

図1-6 ＢＩＬフォーマットにおけるファイル・レコード並び

２．レコード説明

８種類のレコードのフォーマット，及び内容について記述する。

８種類のレコードは以下の通りである。

(1) ボリュームディスクリプタ・・・ ボリュームディレクトリファイルの第１レコードにあり、論理ボリュームを識別するための情報を格納するレコード。
(2) ファイルポインタ・・・・・・・ 論理ボリューム内のデータファイルを呼び出すために必要な情報を含むレコード。
(3) テキスト・・・・・・・・・・・ 成果物に関する簡単なテキストサマリを含むレコード。
(4) ファイルディスクリプタ・・・・ ファイルの先頭に位置し、ファイル内のレコードに関する情報を含むレコード。
(5) シーンヘッダ・・・・・・・・・ シーンに関する情報を格納するレコード。
(6) アンシラリ・・・・・・・・・・ 画像データに関するアンシラリデータを格納するレコード。
(7) イメージ・・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
(8) トレイラ・・・・・・・・・・・ 画像の品質等に関する情報を格納するレコード。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

№	タイプ（略称）	内　　容
1	ＣＨ	キャラクタ表示
2	Ｉｌ	単精度整数型のデータ表示
3	Ｆｍ．ｎ	単精度実数型のデータ表示
4	Ｅｍ．ｎ	倍精度実数型のデータ表示
5	Ｂ	バイナリ表示

ｌ，ｍ　：　表示桁数
ｎ　：　小数点以下の桁数

2.2 レコードタイプコード及びレコードサブタイプコード

各レコードは、各々を区別するために、レコードタイプコードとレコードサブタイプコード（以下サブタイプコードと略す）をもっている。
各レコードのタイプコードを表2-2に示す。

表2-2 レコードタイプ一覧

№	レコード名	第1レコードサブタイプ	レコードタイプ	第2レコードサブタイプ	第3レコードサブタイプ	レコード長（バイト）
1	ボリュームディスクリプタ	300)$_8$	300)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	360
2	ファイルポインタ	333)$_8$	300)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	360
3	テキスト	022)$_8$	077)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	360
4	ファイルディスクリプタ	077)$_8$	300)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	＊1
5	NULLボリュームディスクリプタ	300)$_8$	300)$_8$	077)$_8$	022)$_8$	360
6	シーンヘッダ	022)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	011)$_8$	8600
7	アンシラリ1 （地図投影）	044)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	011)$_8$	8600
8	チックマークデータ	022)$_8$	310)$_8$	022)$_8$	024)$_8$	8600
9	イメージデータ	355)$_8$	355)$_8$	222)$_8$	022)$_8$	Variable
１０	トレイラデータ	022)$_8$	366)$_8$	022)$_8$	011)$_8$	4320
１０	アンシラリ2 （スキャンラインアトリビュート）	066)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	38440
１０	アンシラリ3 （ＡＤＥＯＳ生データ）	055)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	022)$_8$	38440
１０	アンシラリ4 （テレメトリ工学値／時刻補正）	055)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	011)$_8$	38440
１０	アンシラリ5 （ナビゲーションデータ）	055)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	033)$_8$	38440
１０	アンシラリ6 （校正データ）	055)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	044)$_8$	38440
１２	アンシラリ7 （軌道データ）	066)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	011)$_8$	38440
１３	アンシラリ8 （間引きテーブル）	066)$_8$	044)$_8$	022)$_8$	033)$_8$	38440

)$_8$：８進数

※１

ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀの種別	レコード長
リーダ	８６００
イメージ	Variable
トレイラ	４３２０
サプリメンタル	３８４４０

３．レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード
表3-1-2　ファイルポインタレコード
表3-1-3　テキストレコード
表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）
表3-3-1　ファイルディスクリプタレコード（リーダファイル）
表3-3-2　シーンヘッダレコード
表3-3-3　地図投影アンシラリレコード
表3-3-4　チックマークデータレコード
表3-3-5　ラジオメトリックアンシラリレコード
表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）
表3-4-2　イメージデータレコード
表3-5-1　ファイルディスクリプタレコード（トレイラファイル）
表3-5-2　トレイラデータレコード
表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード
表3-6-2　ファイルポインタレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-5　ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-7　ナビゲーションデータアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-9　軌道データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）
表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード

IV編（HDF編）への参照について

　各表において、項目名称の後ろにIV編（HDF編）への参照先としてHDFフォーマットにおける項目名称を示す。
ボリュームディレクトリファイルおよびサプリメンタルファイルの一部に関しては、IV編（HDF編）のグローバルアトリビュートを主に参照、その他のファイルに関しては各レコード名称に対応するVグループを参照。但し、これに従わないものについては備考に記述。

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 1	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $300)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $300)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	ボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX：'0000'～'9999'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
31-32	A	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
33-44	A	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U：処理設備のソフトウェア バージョン番号 V：（ﾌﾞﾗﾝｸ） W：処理設備のDBのバージョン番号 X：媒体変換サブシステムのDB バージョン番号（'A'～'Z'） Y：媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号 （'A'～'Z'）	
45-60	A	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNNUVW' C　　：媒体種別（*1） SS　　：作成元識別番号（'13'：媒体変換サブシステム） NNNNNNNNNN：マスタ管理番号 U　　：センサ種別（'0'固定） V　　：ボリュームセット内の媒体本数（'1'～'F'） W　　：ボリュームセット内の通番（'1'～'F'）	(*1) C 'C'：CCT 'E'：8mm 'T'：DAT 'R'：CD-ROM 'M'：MO

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
61-76	A	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYYDDDbbbbbb' M　：衛星種別　　('A') N　：衛星番号　　('1') S　：センサ種別　　('O') TT　：処理レベル　　(*1) YY　：処理年（西暦下２桁）('OO'～'99')　(*2) DDD：処理日（通算日）　　('OO1'～'366')　(*2)	(*1) TT = 01：1A = 02：1B = 03：2 = 04：3M (*2) JST
77-92	A	ボリュームセットID = 'ADEOSbNbOCTXXXbb' N　：衛星番号（'1'） XXX：イメージフォーマット（'BSQ'又は'BIL'）	
93-94	I2	１シーン分のボリューム本数 = 'NN' NN：'b1'～'15'	
95-96	I2	１シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
97-98	I2	１シーン分の最終ボリューム番号 = 'NN' NN：'b1'～'15'	
99-100	I2	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 （ゼロサプレス）	
101-104	I4	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 ファイル番号は、ボリュームの先頭からカウントするが、ボリュームディレクトリファイルは無視する。	
105-108	I4	論理的なボリューム番号（１シーン） = 'bbb1'	
109-112	I4	論理的なボリューム番号	
113-120	CH	処理日(JST) = 'YYYYMMDD' YYYY：年（西暦）('0001'～'9999') MM ：月　　('01'～'12') DD ：日　　('01'～'31')	

表3-1-1　ボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
121-128	CH	処理時刻（JST）= 'HHMMSSXX' HH　：時　　('00'～'23') MM　：分　　('00'～'59') SS　：秒　　('00'～'59') XX　：10ミリ秒　('00'～'99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関（宇宙開発事業団） = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備（地球観測センター 媒体変換サブシステム） = 'EOC-HMCSbbbb'	
161-164	I4	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 = 'bbb3'～'bb30'：BSQの場合 = 'bbb3'　　：BIL　〃	
165-168	I4	ボリュームディレクトリファイル内のレコード数 = 'bbb5'～'bb32'：BSQの場合 = 'bbb5'　　：BIL　〃	
169-360	CH	ブランク	

表3-1-2　ファイルポインタレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 2 ～ 31 ：BSQの場合 = 2 ～ 4 ：BIL 〃	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $333)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $330)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	このファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	I4	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 = 'bbb1'～'bb30'：BSQの場合 = 'bbb1'～'bbb3'：BIL 〃	

表3-1-2　ファイルポインタレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-36	CH	このファイルポインタの示すファイルID = 'ADNbSSSTFFFFXXBB' N　：衛星番号　　('1') SSS ：センサ種別　('OCT') T　：データタイプ（処理レベル） '1'：1A '2'：1B '3'：2 '4'：3M FFFF：ファイルタイプ 'LEAD'：リーダファイル 'IMGY'：イメージファイル 'TRAI'：トレイラファイル XX　：イメージフォーマット 'BQ'　：BSQ 'BL'　：BIL BB　：バンド番号（'01'～'29'） 但し、BILの場合は、ブランクとする。	物理量とﾊﾞﾝﾄﾞ番号の対応は表３－８を参照。
37-64	CH	このファイルポインタの示すファイルクラス = 'LEADERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'：リーダファイルの場合 = 'IMAGERYbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'：イメージファイルの場合 = 'TRAILERbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'：トレイラファイルの場合	

表3-1-2　ファイルポインタレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
65-68	CH	本ファイルポインタレコードで参照されるファイルのクラスコード = 'LEAD'：リーダファイルの場合 = 'IMGY'：イメージファイルの場合 = 'TRAI'：トレイラファイルの場合	
69-96	CH	本ファイルポインタレコードで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDbASCIIbbbbbb' 但し、イメージファイルは = 'BINARYbONLYbbbbbbbbbbbbbbbbb'	
97-100	CH	本ファイルポインタレコードで示されるファイルのデータタイプコード = 'MBAA' 但し、イメージファイルは = 'BINO'	
101-108	I8	本ファイルポインタレコードで示されるファイルのレコード数	

表3-1-2　ファイルポインタレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
109-116	I8	本ファイルポインタレコードで示されるファイルの先頭レコード長 （ゼロサプレス）	
117-124	I8	本ファイルポインタレコードで示されるファイルの最大レコード長 （バイト長）　（ゼロサプレス）	
125-136	CH	本ファイルポインタレコードで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH'	固定長であることを表す
137-140	CH	本ファイルポインタレコードで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FIXD'	

表3-1-2　ファイルポインタレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
141-142	I2	本ファイルポインタレコードで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号（ゼロサプレス）	
143-144	I2	本ファイルポインタレコードで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号（ゼロサプレス）	
145-152	I8	各ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号	各ﾎﾞﾘｭｰﾑ上にﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀの示すﾌｧｲﾙが存在する場合、そのﾌｧｲﾙの先頭ﾚｺｰﾄﾞ番号'b～b1'が格納される。 また、ﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀが示すﾌｧｲﾙが存在しない場合、'b～b0'が格納される。 ﾏﾙﾁﾎﾞﾘｭｰﾑにおいて1つのｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙが複数巻に分割される場合、各ﾎﾞﾘｭｰﾑの先頭ｲﾒｰｼﾞﾚｺｰﾄﾞに格納されたﾗｲﾝ番号が格納される。
153-360	CH	ブランク	

表3-1-3　テキストレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 5〜32：BSQの場合 = 5　　：BIL　〃	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $022)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $077)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	テキストレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	

表3-1-3　テキストレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
17-66	CH	成果物ID = 'SSSADNPPPPPYYDDDCCCCCCCCCb～b' SSS　：センサ種別（'OCT'） N　：衛星番号　（'1'） PPPPP　：RSP開始パス番号（'00001'～'99999'）(RSP Path) YY　：処理年（西暦下２桁）（'00'～'99'）（*1） DDD　：処理日（通算日）　（'001'～'366'）（*1） CCCCCCCCC：プロダクト名 (Product Name)	(*1)JST

表3-1-3　テキストレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
67-124	CH	データ作成設備および処理日（JST） = 'EOC-HMCSbbbbYYMMDDHHNNSSbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' YY：処理年（西暦下２桁）('00'～'99') MM：月('01'～'12')　DD：日('01'～'31') HH：時('00'～'23')　NN：分('00'～'59') SS：秒('00'～'59')	
125-134	CH	ブランク	
135-140	CH	ブランク	
141-144	CH	イメージフォーマット = 'BSQb'又は'BILb'	
145-156	CH	ブランク	
157-168	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYYDDDbb' M　：衛星種別　('A') N　：衛星番号　('1') S　：センサ種別　('0') TT　：処理レベル　(*1) YY　：処理年（西暦下２桁）('00'～'99')　(*2) DDD：処理日（通算日）　('001'～'366')　(*2)	(*1) TT = 01：1A = 02：1B = 03：2 = 04：3M (*2) JST

表3-1-3　テキストレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
169-177	CH	プロダクト名 (Product Name)	
178-207	CH	タイトル (Title)	
208-213	CH	データタイプ (Data Type)	
214-239	CH	データサブタイプ (Data Sub-type)	
240-270	CH	データ処理局（宇宙開発事業団 地球観測センター） (Data Center)	
271-301	CH	データ受信局 (宇宙開発事業団 地球観測センター) (Station Name)(*1)	(*1) RTCの場合以外は、ﾌﾞﾗﾝｸ。
302-317	F16.7	受信局緯度(deg) (Station Latitude) (*1)	
318-333	F16.7	受信局経度(deg) (Station Longitude) (*1)	
334-360	CH	ブランク	

表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 1	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $077)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $300)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長	
13-14	CH	各ファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX：'00'～'99'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ

表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）　（続き）

<table>
<tr><th>バイトNo.</th><th>タイプ</th><th>内　　容（定義および具体的数値）</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>29-30</td><td>CH</td><td>フォーマット説明書改訂番号 = 'NN'
NN：'Ab'～'Zb'</td><td>ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ</td></tr>
<tr><td>31-32</td><td>CH</td><td>ファイル設計改訂番号 = 'NN'
NN：'Ab'～'Zb'</td><td>ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ</td></tr>
<tr><td>33-44</td><td>CH</td><td>媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb'
N ：媒体種別 (*1)
XX：出力レコーダ番号（'01'～'99'）</td><td>(*1) 媒体種別
'C'：CCT
'E'：8mm
'T'：DAT
'R'：CD-ROM
'M'：MO</td></tr>
<tr><td>45-48</td><td>I4</td><td>このファイルのファイル番号
<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>リーダ</th><th>イメージ</th><th>トレイラ</th></tr>
<tr><td rowspan="5">BSQ</td><td>バンド1</td><td>bbb1</td><td>bbb2</td><td>bbb3</td></tr>
<tr><td>バンド2</td><td>bbb4</td><td>bbb5</td><td>bbb6</td></tr>
<tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr>
<tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr>
<tr><td>バンドm</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr>
<tr><td colspan="2">BIL</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr>
</table></td><td>ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾌｧｲﾙを除く</td></tr>
</table>

表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
49-64	CH	このファイルのファイルID = 'ADNbSSSTFFFFXXBB' N　：衛星番号　　('1') SSS ：センサ種別　('OCT') T　：データタイプ（処理レベル） '1'：1A '2'：1B '3'：2 '4'：3M FFFF：ファイルタイプ 'LEAD'：リーダファイル 'IMGY'：イメージファイル 'TRAI'：トレイラファイル XX　：イメージフォーマット 'BQ'：BSQ 'BL'：BIL BB　：バンド番号　　('01'～'29') 但し、BILの場合はブランクとする。	物理量とﾊﾞﾝﾄﾞ番号の対応は表3-8を参照

表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	I8	各ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	I4	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	I8	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	I4	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	
101-108	I8	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	

表3-2-1　ファイルディスクリプタレコード（各ファイル共通）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
109-112	I4	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N'：含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N'：含まれていない	
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N'：含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N'：含まれていない	
117-180	CH	ブランク	181ﾊﾞｲﾄ以降は、各ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀを参照。 ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ 表3-3-1 ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ表3-4-1 ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ 表3-5-1 によってﾚｺｰﾄﾞ内容が異なる。

表3-3-1　ファイルディスクリプタレコード（リーダファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-180	B/CH		各ﾌｧｲﾙ共通 表3-2-1参照
181-186	I6	シーンヘッダレコード数 = 'bbbbb1'	
187-192	I6	シーンヘッダレコード長 = 'bb8600'	
193-198	I6	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbb1'：レベル3M以外の場合は、'bbbbbb'	
199-204	I6	地図投影アンシラリレコード長 = 'bb8600'：レベル3M以外の場合は、'bbbbbb'	
205-210	I6	チックマークデータレコード数 = 'bbbbb1'：レベル3M以外の場合は、'bbbbbb'	
211-216	I6	チックマークデータレコード長 = 'bb8600'：レベル3M以外の場合は、'bbbbbb'	

表3-3-1　ファイルディスクリプタレコード（リーダファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
217-232	CH	ブランク	各ﾛｹｰﾀの内容 ﾊﾞｲﾄ位置 1-6 ﾚｺｰﾄﾞ番号 7-12 ﾃﾞｰﾀ開始ﾊﾞｲﾄ位置 13-15 ﾊﾞｲﾄ長 16 ﾃﾞｰﾀﾀｲﾌﾟ ﾃﾞｰﾀﾀｲﾌﾟ 'A':ASCII 'B':Binary 'N':Numeric
233-248	CH	ブランク	
249-264	CH	ミッションIDロケータ = 'bbbbb2bbb309b16A'	
265-280	CH	センサIDロケータ = 'bbbbb2bbb325b16A'	
281-296	CH	シーンセンター時刻ロケータ = 'bbbbb2bbb117b32A'	
297-312	CH	シーンセンター緯度・経度ロケータ = 'bbbbb2bbbb53b32B'：レベル1A,1Bの場合 = 'bbbbb2bbb213b32B'：レベル2,3Mの場合	
313-328	CH	処理レベルロケータ = 'bbbbb2bb1573b16A'	

表3-3-1　ファイルディスクリプタレコード（リーダファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
329-344	CH	イメージフォーマットロケータ = 'bbbbb2bb1717b16A'	
345-360	CH	有効バンドロケータ = 'bbbbb2bb1653b64N'	
361-376	CH	ブランク	
377-392	CH	ブランク	
393-408	CH	ブランク	
409-424	CH	ブランク	
425-8600	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 2	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $022)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $022)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 8600	
13-16	I4	シーンヘッダレコード番号　　= 'bbb1'	
17-20	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-36	CH	成果物ID = 'SSSADNPPPPPbbbbb' SSS　：センサ種別　　('OCT') N　　：衛星番号　　('1') PPPPP：RSP開始パス番号　('00001'～'99999') (RSP path)	
37-52	CH	ブランク	
53-68	F16.7	レベル1Aとレベル1Bのシーンセンター緯度（度） (Scene Center Latitude)(*1)	(*1)ﾚﾍﾞﾙ1A,1B以外の場合は、 ='bbbbbbbbbbbbbbbb'
69-84	F16.7	レベル1Aとレベル1Bのシーンセンター経度（度） (Scene Center Longitude)(*1)	
85-100	CH	ブランク	
101-116	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
117-148	CH	シーンセンター観測時刻（UT）(Scene Center Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.tttbbbbbbbbbbb' YYYY：年（西暦）（'0001'～'9999'） MM　：月　　（'01'～'12'） DD　：日　　（'01'～'31'） hh　：時　　（'00'～'23'） mm　：分　　（'00'～'59'） ss　：秒　　（'00'～'59'） ttt　：ミリ秒　（'000'～'999'）	
149-164	CH	ブランク	
165-172	I8	シーンの開始ＲＳＰパス番号（RSP path）（ゼロサプレス）	
173-196	CH	ブランク	
197-212	CH	ブランク	
213-228	CH	レベル2とレベル3Mのシーンセンター緯度（度） (Scene Center Latitude) (*1)	(*1)ﾚﾍﾞﾙ2,3M以外の場合は、 ='bbbbbbbbbbbbbbbb'
229-244	CH	レベル2とレベル3Mのシーンセンター経度（度） (Scene Center Longitude) (*1)	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
245-260	CH	緯度の単位(Latitude Units) = 'degreesbNorthbbb'	
261-276	CH	経度の単位(Longitude Units) = 'degreesbEastbbbb'	
277-292	CH	ブランク	
293-308	CH	ブランク	
309-324	CH	ミッションID = 'ADEOS-Nbbbbbbbbb' N：衛星番号（'1'）	
325-340	CH	センサID = 'OCTSbbbbbbbbbbbb'	
341-356	I16	軌道番号（ゼロサプレス）（Orbit Number）	
357-372	CH	ブランク	
373-388	CH	ブランク	
389-400	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
401-408	CH	ブランク	
409-425	CH	ブランク	
426-442	CH	ブランク	
443-452	CH	ブランク	
453-466	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
467-478	A12	処理コード = 'GGP-Rbbbbbbb' GG ：補正のタイプ '1A' ：レベル1A '1B' ：レベル1B '2b' ：レベル2 '3M' ：レベル3M P ：地図投影法 '*' ：未補正（ﾚﾍﾞﾙ3M以外の場合） 'P' ：ポーラステレオ図法（PS) 'M' ：メルカトール図法（MER） 'L' ：ランベルト正角円錐図法(LCC) R ：リサンプリング法 '*' ：未補正（ﾚﾍﾞﾙ3M以外の場合） 'B' ：バイリニア法（BL） 'N' ：ニアレストネイバ法 （NN）	
479-490	CH	主務機関とプロジェクトの識別 = 'NASDAADEOSbb'	
491-506	CH	ブランク	
507-516	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
517-1380	CH	ブランク	
1381-1412	CH	ブランク	
1413-1428	I16	有効バンド数（ゼロサプレス） = 'bbbbbbbbbbbbbbb1'～'bbbbbbbbbbbbbb10'	1653-1716ﾊﾞｲﾄで示される有効ﾊﾞﾝﾄﾞの数
1429-1444	I16	１ライン当たりのピクセル数（ゼロサプレス） (1A,1B,2 : Pixels per Scan Line) (3M　　: Number of Columns)	
1445-1460	I16	１シーン当たりのライン数（ゼロサプレス） (1A,1B,2 : Number of Scan Lines×Lines per Scan) (3M　　: Number of Lines)	
1461-1476	CH	ブランク	
1477-1492	CH	ブランク	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1493-1508	I16	ラジオメトリックな分解能（ビット）(*1) = 'bbbbbbbbbbbbbbb8' = 'bbbbbbbbbbbbbb10' = 'bbbbbbbbbbbbbb13' = 'bbbbbbbbbbbbbb16' = 'bbbbbbbbbbbbbbb0'	(*1) ﾚﾍﾞﾙ1A : 10ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ1B : 13ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ2 : 植生指標 : 10ﾋﾞｯﾄ 海面温度 : 10ﾋﾞｯﾄ ε,τ : 8ﾋﾞｯﾄ L2ﾌﾗｸﾞ : 0ﾋﾞｯﾄ その他 : 16ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ3M : 8ﾋﾞｯﾄ
1509-1524	CH	ブランク	
1525-1540	CH	ブランク	
1541-1556	CH	リサンプリング法 = 'NNbbbbbbbbbbbbbb'：未補正（ﾚﾍﾞﾙ3M以外の場合） = 'YNbbbbbbbbbbbbbb'：ニアレストネイバ法 （NN） = 'NYbbbbbbbbbbbbbb'：バイリニア法（BL）	
1557-1572	CH	地図投影法 = 'NNNbbbbbbbbbbbbb'：未補正（ﾚﾍﾞﾙ3M以外の場合） = 'YNNbbbbbbbbbbbbb'：メルカトール図法 （MER） = 'NYNbbbbbbbbbbbbb'：ポーラステレオ図法（PS） = 'NNYbbbbbbbbbbbbb'：ランベルト図法（LCC）	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1573-1588	CH	補正の種類 = '1Abbbbbbbbbbbbbb'：レベル1Aの場合 = '1Bbbbbbbbbbbbbb'：レベル1Bの場合 = '2bbbbbbbbbbbbbb'：レベル2の場合 = '3Mbbbbbbbbbbbbbb'：レベル3Mの場合	
1589-1604	CH	地図投影アンシラリレコード数 = 'bbbbbbbbbbbbbb1'：レベル3M = 'bbbbbbbbbbbbbbb'：レベル3M以外	
1605-1636	CH	ブランク	
1637-1652	CH	チックマークデータレコード数 = 'bbbbbbbbbbbbbb1'：レベル3M = 'bbbbbbbbbbbbbbb'：レベル3M以外	
1653-1716	32I2	有効バンド = '0102030405060708091011121314151617181920212223242526272829b～b'	格納されるﾊﾞﾝﾄﾞ番号を表す。 (格納していないﾊﾞﾝﾄﾞは、ﾌﾞﾗﾝｸとする。)
1717-1732	CH	イメージフォーマット = 'BSQbbbbbbbbbbbb'：BSQ の場合 = 'BILbbbbbbbbbbbb'：BIL の場合	物理量とﾊﾞﾝﾄﾞ番号との対応は表3-8を参照

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1733-1743	CH	ミッション（Mission）	
1744-1932	CH	ミッションの特徴（Mission Characteristics）	
1933-1975	CH	センサ（Sensor）	
1976-2098	CH	センサの特徴（Sensor Characteristics）	
2099-2107	CH	リプレスメントフラグ（Replacemant Flag）	
2108-2129	CH	処理設備での処理時刻(Proccessing Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	
2130-3057	CH	処理設備での処理パラメータ(Proccessing Control)	
3058-3785	CH	処理設備での処理結果（Proccessing Log）	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
3786-3801	F16.7	シーンの左上隅の緯度(Upper Left Latitude)	
3802-3817	F16.7	シーンの左上隅の経度(Upper Left Longitude)	
3818-3833	F16.7	シーンの右上隅の緯度(Upper Right Latitude)	
3834-3849	F16.7	シーンの右上隅の経度(Upper Right Longitude)	
3850-3865	F16.7	シーンの左下隅の緯度(Lower Left Latitude)	
3866-3881	F16.7	シーンの左下隅の経度(Lower Left Longitude)	
3882-3897	F16.7	シーンの右下隅の緯度(Lower Right Latitude)	
3898-3913	F16.7	シーンの右下隅の経度(Lower Right Longitude)	
3914-3929	F16.7	降交点の経度(Orbit Node Longitude)	
3930-3945	F16.7	シーン開始緯度引数(Start argument of Latitude)	
3946-3961	F16.7	シーン開始緯度引数(End argument of Latitude)	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
3962-3966	CH	ブランク	
3967-3988	CH	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻(UT) (Start Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	
3989-4010	CH	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻(UT) (End Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	
4011-4032	CH	シーン中心のスキャンラインの中心時刻(UT) (Scene Center Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	
4033-4054	CH	降交点通過時刻(UT) (Node Crossing Time) = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4055-4058	I4	開始時刻：年（西暦）（Start Year）	
4059-4061	I3	開始時刻：年内の通算日（Start Day）	
4062-4069	I8	開始時刻：1日のミリ秒（Start Millisec）	
4070	CH	ブランク	
4071-4074	I4	終了時刻：年（西暦）（End Year）	
4075-4077	I3	終了時刻：年内の通算日（End Day）	
4078-4085	I8	終了時刻：1日のミリ秒（End Millisec）	
4086-4090	CH	ブランク	
4091-4106	I16	１ライン当たりの画素数（ゼロサプレス）（*1） （Pixels per Scan Line）	(*1)ﾚﾍﾞﾙ3Mの場合はﾌﾞﾗﾝｸ
4107-4122	I16	シーン当たりのスキャンライン数（ゼロサプレス）（*1） （Number of Scan Lines）	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4123-4138	I16	１スキャン当たりのライン数（ゼロサプレス）(Lines per Scan) (*1)	(*1)ﾚﾍﾞﾙ3Mの場合はﾌﾞﾗﾝｸ
4139-4154	I16	欠損のフレーム（スキャン）数（ゼロサプレス）(Missing Frames)(*1)	
4155-4410	16F16.7	レベル２マスクフラグのセットされた割合（%）（ゼロサプレス） (Flag Percentages) レベル2の水色関連は16個、植生指標と海面温度は6個。 上記以外の処理レベルではブランク。	
4411-4412	CH	ブランク	
4413-4428	I16	地図投影前の１スキャンライン当たりの画素数（ゼロサプレス）(*2) (Parent Pixels per Scan Line)	(*2)ﾚﾍﾞﾙ3M以外の場合はﾌﾞﾗﾝｸ
4429-4444	I16	地図投影前のシーンのスキャンライン数（ゼロサプレス）(*2) (Parent Number of Scan Lines)	
4445-4460	I16	地図投影前の１スキャン当たりのライン数（ゼロサプレス）(*2) (Parent Lines per Scan)	
4461-4476	I16	地図投影前の欠損フレーム（スキャン）数（ゼロサプレス）(*2) (Missing Frames)	

表3-3-2　シーンヘッダレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4477-4732	16F16.7	レベル２マスクフラグのセットされた割合（%）(*1) (Flag Percentages) 水色関連は16個、植生指標と海面温度は6個。	(*1)ﾚﾍﾞﾙ3M以外はﾌﾞﾗﾝｸ
4733-5310	CH	ブランク	
5311-5326	I16	ブランク	
5326-5342	I16	ブランク	
5343-5358	I16	チルトセグメント番号（ゼロサプレス）（tilt_seg)	IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾁﾙﾄ参照
5359-8600	CH	ブランク	

表3-3-3　地図投影アンシラリレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 3	本ﾚｺｰﾄﾞは、ﾚﾍﾞﾙ3Mの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　= $044)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 8600	

表3-3-3　地図投影アンシラリレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
13-60	CH	パラメータ (Parameter)	
61-81	CH	単位 (Units)（植生指標、ε、τａの場合はブランク）	
82	CH	ブランク	
83-98	I16	1ライン当たりの画素数（ゼロサプレス） (Number of Columns)	
99-114	I16	1シーン当たりのライン数（ゼロサプレス） (Number of Lines)	
115-130	F16.7	ピクセルスペーシング（単位：m）（ゼロサプレス）(Pixel Spacing)	
131-139	CH	地図図法 (Map Projection)	
140	CH	ブランク	
141-156	F16.7	地図投影の基準緯度（単位：degrees）（ゼロサプレス） (Reference Latitude)	
157-172	F16.7	地図投影の第2基準緯度（単位：degrees）（ゼロサプレス） (Reference Latitude 2) （地図投影法が 'LCC' 以外の場合はブランク）	

表3-3-3　地図投影アンシラリレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
173-188	F16.7	地図投影の基準経度（単位：degrees）（ゼロサプレス） (Reference Longitude)	
189-200	CH	変換式の形式 (Scaling)	
201-255	CH	変換式 (Scaling Equation)	
256	CH	ブランク	
257-272	F16.7	対数の底（ゼロサプレス） (Base) （色素濃度、クロロフィルａ濃度 以外はブランク）	
273-400	8F16.9	傾き (Slope) (*1)	(*1) VNI : 8個 TI : 4個
401-528	8F16.7	切片 (Intercept) (*1)	その他 : 1個
529-8600	CH	ブランク	

表3-3-4　チックマークデータレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 4	本ﾚｺｰﾄﾞは、ﾚﾍﾞﾙ3Mの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　= $022)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　= $310)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $024)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 8600	
13-16	CH	ブランク	
17-20	CH	ブランク	

表3-3-4　チックマークデータレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-28	I8	上部チックマークの数(nm_mark)	(1)　未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは全てﾌﾞﾗﾝｸとする。
29-30	CH	ブランク	
31-2030	CH	上部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク） = 'LLLLLLCCCCCCXDDD-MM.MMMbbbbbbbbbbbbbbbbbb' LLLLLL：ライン番号（ゼロサプレス）(pxl) （上部／下部チックマーク時はブランク） CCCCCC：ピクセル番号（ゼロサプレス）(pxl) （左側／右側チックマーク時はブランク） X　　：北緯('N')、南緯('S'),東経('E')、西経('W') DDD　：度　（ゼロサプレス）(lat_lon_v) MM.MMM：分　（ゼロサプレス）	IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ参照

表3-3-4　チックマークデータレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
2031-2038	I8	左側チックマークの数(nm_mark)	(1) 未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは全てﾌﾞﾗﾝｸとする。
2039-2040	CH	ブランク	
2041-4040	CH	左側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）(pxl,lat_lon_v)	
4041-4048	I8	右側チックマークの数(nm_mark)	
4048-4050	CH	ブランク	
4051-6050	CH	右側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）(pxl,lat_lon_v)	
6051-6058	I8	下部チックマークの数(nm_mark)	
6059-6060	CH	ブランク	
6061-8060	CH	下部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）(pxl,lat_lon_v)	
8061-8600	CH	ブランク	

表3-3-5　ラジオメトリックアンシラリレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 4　　：BSQの場合 = 4～10：BILの場合	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $077)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 8600	
13-16	I4	バンド番号 = 'bbb1'～'bbb29'	

表3-3-5　ラジオメトリックアンシラリレコード（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
17-176	40B4	各ゲイン設定における総合ゲイン（t_gain）　（可視近赤外のみ）	
177-180	B	OCTS総合オフセットのデータ数 = 40：可視近赤外の場合 30：熱赤外の場合	
177-336	40B4	OCTS総合オフセット（t_offset）	各ﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙは、未補正の入力ﾚﾍﾞﾙ(0～255)に対して各々1ﾊﾞｲﾄで示す。
367-376	10B4	温度補正係数βd（beta_d）	ﾊﾞﾝﾄﾞ6については、ﾃﾞｨﾃｸﾀ5～16に対応するﾃﾞｰﾀは、全て0とする。
377-416	10B4	温度補正係数βp（beta_p）	
417-456	10B4	温度補正係数βam（beta_am）	故障ﾃﾞｨﾃｸﾀについては、ﾃﾞｨﾃｸﾀを代用した場合、代用したﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙを当該ﾃﾞｨﾃｸﾀのｴﾘｱに格納する。 代用しなかった場合には、そのﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙをそのまま格納する。
457-472 (457-468)	4B4	温度補正係数βad（beta_ad）	
473-512	10B4	温度補正係数βoam（beta_oam）	
513-528 (513-524)	4B4	温度補正係数βoad（beta_oad）	
529-532	B	温度補正係数の基準温度（ref_temp）	
533-536	B	反射鏡反射率補正係数	

表3-3-5　ラジオメトリックアンシラリレコード（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
537-656	30B4	光学部における各素子の視線ベクトル（opt_vec）	
657-692	9B4	光学部座標系のアライメント行列（opt_a）	
657-660	B	走査鏡取り付け誤差（mirror_e）	
661-664	B	走査軸取り付け誤差（scan_axis_e）	各ﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙは、未補正の入力ﾚﾍﾞﾙ(0～255)に対して各々1ﾊﾞｲﾄで示す。 ﾊﾞﾝﾄﾞ6については、ﾃﾞｨﾃｸﾀ5～16に対応するﾃﾞｰﾀは、全て0とする。
665-700	9B4	走査機構部のアライメント行列（scan_m_a）	
701-702	B	ラジオメトリック補正テーブルのサイズ（rad_tbl_size）	
703-2302	400B4	ラジオメトリック補正テーブル（rad_tbl）	故障ﾃﾞｨﾃｸﾀについては、ﾃﾞｨﾃｸﾀを代用した場合、代用したﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙを当該ﾃﾞｨﾃｸﾀのｴﾘｱに格納する。 代用しなかった場合には、そのﾃﾞｨﾃｸﾀのﾙｯｸｱｯﾌﾟﾃｰﾌﾞﾙをそのまま格納する。
2303-8600	A6298	ブランク	

表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-180	B/CH		各ﾌｧｲﾙ共通 表3-2-1参照
181-186	I6	イメージレコード数（ゼロサプレス） レベル1A,1B,2 ：Number of Scan Lines×Lines per Scan (BSQ) レベル1A,1B：Number of Scan Lines×Lines per Scan×Number of Bands (BIL) レベル3M ：Number of Lines	
187-192	I6	イメージレコード長（ゼロサプレス）	
193-216	CH	ブランク	

表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
217-220	I4	１ピクセル当たりのビット数 = 'bbb8'or'bb10'or'bb13'or'bb16' or'bbb0' (*1)	(*1) ﾚﾍﾞﾙ1A : 10ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ1B : 13ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ2　: 植生指標 : 10ﾋﾞｯﾄ 海面温度 : 10ﾋﾞｯﾄ ε,τ　　: 8ﾋﾞｯﾄ L2ﾌﾗｸﾞ　: 0ﾋﾞｯﾄ その他　: 16ﾋﾞｯﾄ ﾚﾍﾞﾙ3M : 8ﾋﾞｯﾄ
221-224	I4	１データ当たりのピクセル数 = 'bbb1'	
225-228	I4	１データ当たりのバイト数 = 'bbb1' or 'bbb2'	
229-232	A4	ピクセルのビット並び = 'RJLR'	
233-236	I4	１ファイルのバンド数 = 'bbb1'　　：BSQの場合 = 'bbb2'～'bbb8'：BILの場合	
237-244	I8	１バンド当たりのライン数（ゼロサプレス）	
245-248	I4	１ライン当たりの左縁無効ピクセル数 = 'bbb0'	

表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
249-256	I8	１ライン当たりのイメージピクセル数（ゼロサプレス） レベル1A,1B,2 ：Pixels per Scan Line レベル3M　　：Number of Columns	ﾀﾞﾐｰﾋﾟｸｾﾙを含む
257-260	I4	１ライン当たりの右縁無効ピクセル（ゼロサプレス） レベル2のε、τの場合：イメージデータピクセル数と同数の 無効ピクセルが設定される。 レベル3Mの場合：イメージデータバイト数が偶数となる様、 無効ピクセルが設定される。 その他：'bbb0'	
261-264	I4	上縁無効ライン数 = 'bbb0'	
265-268	I4	下縁無効ライン数 = 'bbb0'	
269-272	CH	イメージフォーマット = 'BSQb'：BSQの場合 = 'BILb'：BILの場合	
273-276	I4	１ライン１バンド当たりのレコード数 = 'bbb1'	
277-280	I4	１ライン当たりのレコード数 = 'bbb1'　　：BSQの場合 = 'bbb2'～'bbb8'：BILの場合	

表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
281-284	I4	１レコード当たりのプレフィックスデータバイト数　= 'bb20'	
285-292	I8	１レコード当たりのイメージデータバイト数（ゼロサプレス） = (ｲﾒｰｼﾞﾋﾟｸｾﾙ数＋右縁無効ﾋﾟｸｾﾙ数)×１ﾃﾞｰﾀ当たりのﾊﾞｲﾄ数	ﾀﾞﾐｰﾋﾟｸｾﾙを含む
293-296	I4	１レコード当たりのサフィックスデータバイト数　= 'bb80'	
297-300	CH	プレフィックス／サフィックスデータリピートフラグ　= 'bbbb'	各ﾛｹｰﾀの内容 1-4 ﾌﾟﾚﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽ内の開始ﾊﾞｲﾄ位置 5-6 ﾊﾞｲﾄ長 7 ﾌﾟﾚﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽ 8 ﾃﾞｰﾀﾀｲﾌﾟ
301-308	CH	スキャンライン番号ロケータ　= 'bbb1b4PB'	
309-316	CH	バンド番号ロケータ　= 'bbb5b4PB'	
317-324	CH	スキャン開始時刻ロケータ　= 'bbb9b4PB'	ﾌﾟﾚﾌｨｯｸｽ/ｻﾌｨｯｸｽ 'P':ﾌﾟﾚﾌｨｯｸｽ 'S':ｻﾌｨｯｸｽ
325-332	CH	ブランク	
333-340	CH	ブランク	ﾃﾞｰﾀﾀｲﾌﾟ 'A':ASCII 'B':Binary 'N':Numeric

表3-4-1　ファイルディスクリプタレコード（イメージファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
341-432	CH	ブランク	(*1) ﾚﾍﾞﾙ1A : 1023 ﾚﾍﾞﾙ1B : 8191 ﾚﾍﾞﾙ2 : 植生指標 : 1023 海面温度 : 1023 ε,τ : 255 L2ﾌﾗｸﾞ : 0 その他 : 65535 ﾚﾍﾞﾙ3M : 255
433-436	I4	ピクセルデータ中の左側未使用ビット数　= 'bbb0'	
437-440	I4	ピクセルデータ中の右側未使用ビット数　= 'bbb0'	
441-448	I8	ピクセルデータの最大値（ゼロサプレス）(*1) = 'bbbbb255'or'bbbb1023'or'bbb8191'or'bbb65535'or'bbbbbbb0'	
449-452	I4	ピクセルデータ中のマスクフラグビット数（ゼロサプレス） レベル1A：'bbb0' レベル1B：'bbb3' レベル2 ： 植生指標 : 'bbb6' 海面温度 : 'bbb6' ε,τ : 'bbbb' L2フラグ : 'bb16' その他 : 'bbbb' レベル3M : 'bbbb'	
453- イメージレコードのバイトと同一番号	CH	ブランク	

表3-4-2　イメージデータレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀﾚｺｰﾄﾞを1として2～n+1 (n：ｲﾒｰｼﾞﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ数)
5	B	第１サブタイプコード　　$= 355)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　$= 355)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　$= 222)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　$= 022)_8$	
9-12	B	レコード長	
		〈プレフィックスデータ〉	
13-16	B	ライン番号　（先頭ラインを１とし、カウントする）	
17-20	B	バンド番号	
21-24	B	スキャン開始時刻（ミリ秒）（UT）(msec) レベル3Mの場合は不定。	IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ｽｷｬﾝﾗｲﾝｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ参照

表3-4-2　イメージデータレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
25-32	B	ブランク	(*1) NPIX：ｲﾒｰｼﾞﾃﾞｰﾀ長（ﾊﾞｲﾄ）
		〈イメージデータ〉	(*2) 各処理ﾚﾍﾞﾙ毎に、IV編のV ｸﾞﾙｰﾌﾟ参照
33- (NPIX+32)(*1)	B	イメージピクセル（*2） ダミー部の輝度レベルは、0。	ﾚﾍﾞﾙ1A ： ADEOS生ﾃﾞｰﾀ 1B ： OCTSﾚﾍﾞﾙ1Bﾃﾞｰﾀ 2 ： 物理量 3M ： 画像ﾃﾞｰﾀ
		〈サフィックスデータ〉	
(S1+1)-(S1+2)	B	1ライン中の飽和画素数（s_satp） （レベル2及びレベル3Mの場合は不定）	S1 = NPIX + 32 IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ｽｷｬﾝﾗｲﾝｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ参照
(S1+3)-(S1+4)	B	ブランク	
(S1+5)-(S1+8)	B	傾き（Slope）（*3）	(*3) ﾚﾍﾞﾙ1B,2以外は、 ﾌﾞﾗﾝｸ
(S1+9)-(S1+12)	CH	切片（Intercept）（*3）	
(S1+13)-(S1+80)		ブランク	

表3-5-1　ファイルディスクリプタレコード（トレイラファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-180	B/CH		各ﾌｧｲﾙ共通 表3-2-1参照
181-186	I6	トレイラデータレコードの数 = 'bbbbb1'　　：BSQの場合 = 'bbbbb2'～'bbbb10'：BILの場合	
187-192	I6	レコード長 = 'bb4320'	
193-216	CH	ブランク	
217-232	CH	ブランク	
233-4320	CH	ブランク	

表3-5-2　トレイラデータレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 2　　：BSQの場合 = 2～11：BILの場合	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $022)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $366)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 4320	
13-16	I4	トレイラレコード番号 = 'bbb1'　　：BSQの場合 = 'bbb1'～'bb10'：BILの場合	
17-20	I4	１バンド内のトレイラレコード番号 = 'bbb1'	

表3-5-2　トレイラデータレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-28	I8	有効画素開始番号（svpxl） レベル1A以外はブランク	IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ｽｷｬﾝﾗｲﾝｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ参照
29-36	I8	有効画素終了番号（evpxl） レベル1A以外はブランク	
37-44	I8	当該バンドにおける有効画素範囲の飽和ピクセル数（ゼロサプレス） (Saturated Pixels) レベル1A,1B以外の場合は、ブランク	
45-52	I8	当該バンドにおける有効画素範囲の不飽和ピクセル数（ゼロサプレス） (Non-Saturated Pixels) レベル1A,1B以外の場合は、ブランク	
53-820	3B256	パレットデータ(palette_band1～palette_SST) レベル3M以外の場合は不定	IV編Vｸﾞﾙｰﾌﾟ 画像ﾃﾞｰﾀ参照
821-4320	CH	ブランク	

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 1	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $300)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $300)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	サプリメンタルファイルで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX：'0000'～'9999'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U：処理設備のソフトウェア バージョン番号 V：ブランク W：処理設備のDBバージョン番号 X：媒体変換サブシステムのDB バージョン番号（'A'～'Z'） Y：媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号 （'A'～'Z'）	
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNNUVW' C　　：媒体種別（*1） SS　　：作成元識別番号（'13'：媒体変換サブシステム） NNNNNNNNNN：マスタ管理番号 U　　：センサ種別（'0'固定） V　　：ボリュームセット内の媒体本数（'1'～'F'） W　　：ボリュームセット内の通番（'1'～'F'）	(*1) C 'C'：CCT 'E'：8mm 'T'：DAT 'R'：CD-ROM 'M'：MO

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYYDDDbbbbbb' M　：衛星種別　　('A') N　：衛星番号　　('1') S　：センサ種別　　('O') TT　：処理レベル　　(*1) YY　：処理年（西暦下２桁）('OO'～'99')　(*2) DDD：処理日（通算日）　　('OO1'～'366')　(*2)	(*1) TT = 01：1A = 02：1B = 03：2 = 04：3M (*2) JST
77-92	CH	ボリュームセットID = 'ADEOSbNbOCTXXXbb' N　：衛星番号（'1'） XXX：イメージフォーマット（'BSQ'又は'BIL'）	
93-94	I2	１シーン分のボリューム本数 = 'b1'	
95-96	I2	１シーン分の先頭ボリューム番号 （ゼロサプレス）	

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
97-98	I2	１シーン分の最終ボリューム番号 = 'NN' NN：'b1'～'15'	
99-100	I2	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 （ゼロサプレス）	
101-104	I4	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbb1'：レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbb'：レベル3Mの場合	
105-108	I4	論理的なボリューム番号（１シーン） = 'bbb2'	
109-112	I4	論理的なボリューム番号 = 'bbb2'	

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
113-120	CH	処理日（JST） = 'YYYYMMDD' YYYY：年（西暦）('0001'～'9999') MM　：月　　('01'～'12') DD　：日　　('01'～'31')	
121-128	CH	処理時刻（JST）= 'HHMMSSXX' HH　：時　　('00'～'23') MM　：分　　('00'～'59') SS　：秒　　('00'～'59') XX　：10ミリ秒　('00'～'99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関（宇宙開発事業団） = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備（地球観測センター 媒体変換サブシステム） = 'EOC-HMCSbbbb'	

表3-6-1　サプリメンタルボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
161-164	14	ボリュームディレクトリファイル内のファイルポインタレコード数 ='bbb1' : レベル1A,1B,2の場合 ='bbbb' : レベル3Mの場合	
165-168	14	ボリュームディレクトリファイル内のレコード数 ='bbb2' : レベル1A,1B,2の場合 ='bbbb' : レベル3Mの場合	
169-360	CH	ブランク	

表3-6-2　ファイルポインタレコード　　（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 2	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $333)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= 300_8	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	ファイルポインタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'　：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-20	I4	このファイルポインタレコードの示すファイル番号 ='bbb1' : レベル1A,1B,2の場合 ='bbbb' : レベル3Mの場合	

表3-6-2　ファイルポインタレコード　　（サプリメンタルファイル）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-36	CH	このファイルポインタの示すファイルID = 'ADNbSSSTFFFFbbbb' N　：衛星番号　　('1') SSS ：センサ種別　　('OCT') T　：データタイプ 'S' ：補助データ FFF：ファイルタイプ 'SPPL'：サプリメンタルファイル	
37-64	CH	このファイルポインタの示すファイルクラス = 'SUPPLEMENTALbbbbbbbbbbbbbbbb' :サプリメンタルファイル	
65-68	CH	37-64バイトで示されるファイルのクラスコード = 'SUPPL' :サプリメンタルファイル	
69-96	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプ = 'MIXEDbBINARYbANDbASCIIbbbbbb' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb' :レベル3Mの場合	
97-100	CH	37-64バイトで示されるファイルのデータタイプコード ='MBAA' : レベル1A,1B,2の場合 ='bbbb'　: レベル3Mの場合	

表3-6-2　ファイルポインタレコード　　（サプリメンタルファイル）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
101-108	18	37-64バイトで示されるファイルのレコード数 = 'bbb38440' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbbb' :レベル3Mの場合	
109-116	18	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコード長（バイト長） = 'bbb38440' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbbb' :レベル3Mの場合	
117-124	18	37-64バイトで示されるファイルの最大レコード長（バイト長） = 'bbb38440' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbbb' :レベル3Mの場合	
125-136	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプ = 'FIXEDbLENGTH' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbbbbbbb' :レベル3Mの場合	固定長であることを表わす。
137-140	CH	37-64バイトで示されるファイルのレコード長タイプコード = 'FAXD' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbb' :レベル3Mの場合	

表3-6-2　ファイルポインタレコード　　（サプリメンタルファイル）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
141-142	12	37-64バイトで示されるファイルの先頭レコードが含まれるボリューム番号	
143-144	CH	37-64バイトで示されるファイルの最終レコードが含まれるボリューム番号	
145-152	18	ファイルポインタが示すファイルの先頭レコード番号 = 'bbbbbbb1' :レベル1A,1B,2の場合 = 'bbbbbbb0' :レベル3Mの場合	
153-360	CH	ブランク	

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　=　1	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $077)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $300)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 38440	
13-14	CH	ファイルディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	フォーマット説明書 = 'NASDA-CCT-XX' XX：'00'～'99'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
29-30	CH	フォーマット説明書改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
31-32	CH	ファイル設計改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
33-44	CH	媒体作成レコーダ番号 = 'HMCSNbXXbbbb' N ：媒体種別（*1） XX：出力レコーダ番号　('01'～'99')	(*1) N 'C'：CCT 'E'：8mm 'T'：DAT 'R'：CD-ROM 'M'：MO
45-48	CH	このファイルのファイル番号 = 'bbb1'	
49-64	CH	このファイルのファイルID = 'ADNbSSSTFFFFbbbb' N　：衛星番号　　('1') SSS ：センサ種別　('OCT') T　：データタイプ 'S'：補助データ FFFF ：ファイルタイプ 'SPPL'：サプリメンタルファイル	

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
65-68	CH	レコード構成フラグ = 'FSEQ'	
69-76	I8	ファイルのレコード番号が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb1'	
77-80	I4	レコード番号のバイト数 = 'bbb4'	
81-84	CH	レコードタイプコード指定フラグ = 'FTYP'	
85-92	I8	レコードタイプコードが示されているバイト位置 = 'bbbbbbb5'	
93-96	I4	レコードタイプコードのバイト数 = 'bbb4'	
97-100	CH	レコード長指定フラグ = 'FLGT'	
101-108	I8	レコード長が示されているバイト位置 = 'bbbbbbb9'	

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
109-112	I4	レコード長のバイト数 = 'bbb4'	
113	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N'：含まれていない	
114	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ変換情報フラグ = 'N'：含まれていない	
115	CH	ファイルディスクリプタレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N'：含まれていない	
116	CH	ファイルディスクリプタレコード以外のレコード内のデータ表示情報フラグ = 'N'：含まれていない	
117-180	CH	ブランク	

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
181-186	I6	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード数（アンシラリ２）	
187-192	I6	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード長（アンシラリ２） = 'b38440'	
193-198	I6	ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード数（アンシラリ３）	
199-204	I6	ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード長（アンシラリ３） = 'b38440'	
205-210	I6	テレメトリ工学値／時刻補正情報アンシラリレコード数（アンシラリ４）	
211-216	I6	テレメトリ工学値／時刻補正情報アンシラリレコード長（アンシラリ４） = 'b38440'	
217-222	I6	ナビゲーションアンシラリレコード数（アンシラリ５）	
223-228	I6	ナビゲーションアンシラリレコード長（アンシラリ５） = 'b38440'	

表3-6-3　ファイルディスクリプタレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
229-234	I6	校正データアンシラリレコード数（アンシラリ６）	
235-240	I6	校正データアンシラリレコード長（アンシラリ６） = 'b38440'	
241-246	I6	軌道データアンシラリレコード数（アンシラリ７）	
247-252	I6	軌道データアンシラリレコード長（アンシラリ７） = 'b38440'	
253-258	I6	間引きテーブルアンシラリレコード数（アンシラリ８）(*1)	(*1) GAC以外はﾌﾞﾗﾝｸ
259-264	I6	間引きテーブルアンシラリレコード長（アンシラリ８）(*1) = 'b38440'	
265-38440	CH	ブランク	

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号 = 2	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード番号 = '1'	
13-16	4	スキャン時刻データの個数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０
17-4616	1150B4	スキャン時刻の一日のミリ秒 (msec)	
4617-4620	B	フレーム欠損フラグデータの個数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０
4621-6920	1150B2	フレーム欠損フラグ (miss_qual)	

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
6921-6924	B	テレメトリ異常フラグの個数（Number of Scan Lines）	最大１１５０
6925-34524	1150B24	テレメトリ異常フラグ（eng_qual）	
34525-34528	B	緯経度を算出した画素のカラム方向アドレス数（pxlの次元数）	最大１５０
34529-34828	150B2	緯経度を算出した画素のカラム方向アドレス（pxl）	
34829-34832	B	緯経度を算出した素子番号の個数 = '1'：ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時およびﾚﾍﾞﾙ1B、ﾚﾍﾞﾙ2 '2'：ﾚﾍﾞﾙ1AのLAC/RTC時	
34833-34836	2B2	緯経度を算出した素子番号（det）	
34837-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号 = 3～	本ﾚｺｰﾄﾞのﾚｺｰﾄﾞ数は以下の通り。
5	B	第１サブタイプコード　　= $066)_8$	GAC時　　：18ﾚｺｰﾄﾞ RTC/LAC時： 最小 9ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ 最大25ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード番号 = 3～	
13-16	B	バンド番号 ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時およびﾚﾍﾞﾙ1B､2：'0' ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時： VNI ：'1'～'8' TI　：'9'～'12'	
17-20	B	総スキャン数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-24	B	先頭緯度データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
25-28	B	最終緯度データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
29-38428	9600B4	緯度データ = lat[rec][pxls] : ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時及びﾚﾍﾞﾙ1B,ﾚﾍﾞﾙ2 = lat[bands][rec2][pxls] : ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時 ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時及びﾚﾍﾞﾙ1B,ﾚﾍﾞﾙ2　ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時 ｽｷｬﾝNs/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀA/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNs/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀA/ｻﾝﾌﾟﾙm ｽｷｬﾝNs+1/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNs+1/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙm ・　・ ｽｷｬﾝNe/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNe/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNe/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNe/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙm Ne-Ns+1 : 64/ﾚｺｰﾄﾞ(MAX)　Ne-Ns+1 : 32/ﾚｺｰﾄﾞ(MAX) m : 150(MAX)　m : 150(MAX)	rec : 1150 (MAX) rec2 : 1600 (MAX) pxls : 150 (MAX) bands : 8 -- VNI 4 -- TI
38429-38440	B12	ブランク (all '0')	

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞのﾚｺｰﾄﾞ数は以下の通り。 GAC時　　：18ﾚｺｰﾄﾞ RTC/LAC時： 最小 9ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ 最大25ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ $)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　＝ $066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　＝ $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　＝ $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　＝ $022)_8$	
9-12	B	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード番号	
13-16	B	バンド番号 ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時およびﾚﾍﾞﾙ1B,2：'0' ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時： VNI ：'1'～'8' TI　：'9'～'12'	
17-20	B	総スキャン数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
21-24	B	先頭経度データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
25-28	B	最終経度データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
29-38428	9600B4	経度データ = lon[rec][pxls] : ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時及びﾚﾍﾞﾙ1B,ﾚﾍﾞﾙ2 = lon[bands][rec2][pxls] : ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時 ﾚﾍﾞﾙ1AのGAC時及びﾚﾍﾞﾙ1B,ﾚﾍﾞﾙ2　ﾚﾍﾞﾙ1AのRTC/LAC時 ｽｷｬﾝNs/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀA/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNs/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀA/ｻﾝﾌﾟﾙm ｽｷｬﾝNs+1/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNs+1/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNs/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙm ・　・ ｽｷｬﾝNe/ｻﾝﾌﾟﾙ1　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNe/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙ1 ・　・ ｽｷｬﾝNe/ｻﾝﾌﾟﾙm　ﾊﾞﾝﾄﾞX/ｽｷｬﾝNe/ﾃﾞｨﾃｸﾀB/ｻﾝﾌﾟﾙm Ne-Ns+1 : 64/ﾚｺｰﾄﾞ(MAX)　Ne-Ns+1 : 32/ﾚｺｰﾄﾞ(MAX) m : 150(MAX)　m : 150(MAX)	rec : 1150 (MAX) rec2 : 1600 (MAX) pxls : 150 (MAX) bands : 8 -- VNI 4 -- TI
38429-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-4　スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞのﾚｺｰﾄﾞ数は 最小 2ﾚｺｰﾄﾞ 最大 4ﾚｺｰﾄﾞ
5	B	第１サブタイプコード　　=　$066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$022)_8$	
9-12	B	スキャンラインアトリビュートアンシラリレコード番号	
13-16	B	総スキャン数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０
17-20	B	先頭データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
21-24	B	最終データのスキャン番号（ﾚｺｰﾄﾞ内）	
25-38424	300B128	レベル０のプレフィクスデータ (pre)	
38425-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-5　ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞのﾚｺｰﾄﾞ数は 最小　４ﾚｺｰﾄﾞ 最大　８ﾚｺｰﾄﾞ $)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　＝　$055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　＝　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　＝　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　＝　$022)_8$	
9-12	B	ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード番号	
13-16	B	総スキャン数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０
17-20	B	先頭テレメトリ生データのスキャン番号（レコード内）	
21-24	B	最終テレメトリ生データのスキャン番号（レコード内）	
25-38424	19200B2	テレメトリ生データ = octs_tlm[rec][instr]	rec : 1150 (MAX) instr :　120
38425-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-5　ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞはﾚﾍﾞﾙ1Aの観測ﾓｰﾄﾞの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　＝ $055)_8$	本ﾚｺｰﾄﾞのﾚｺｰﾄﾞ数は 最小 2ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ 最大 3ﾚｺｰﾄﾞ/ﾊﾞﾝﾄﾞ
6	B	レコードタイプコード　　＝ $044)_8$	ﾊﾞﾝﾄﾞ数は VNI時：８ TI時　：４
7	B	第２サブタイプコード　　＝ $022)_8$	最大１１５０
8	B	第３サブタイプコード　　＝ $022)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
9-12	B	ＡＤＥＯＳ生データアンシラリレコード番号	
13-16	B	総スキャン数 (Number of Scan Lines)	
17-20	B	先頭黒体観測データのスキャン番号（レコード内）	
21-24	B	最終黒体観測データのスキャン番号（レコード内）	bands　: 8 -- VNI 4 -- TI
25-38424	19200B2	黒体観測データ = blk_data[bands][blines][bsamp]	blines : 11500 (MAX) bsamp　: 5
38425-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　＝ $055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　＝ $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　＝ $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　＝ $011)_8$	
9-12	B	テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード番号 = '1'	
13-16	B	総スキャン数	
17-4616	1150B4	衛星時刻カウンタ（sc_time）	
4617-6916	1150B2	走査時刻オフセット（off_time）	
6917-9216	1150B2	観測モード（DSPステータス）（opr_mode）	
9217-11516	1150B2	ＤＳＰ　Ａ／Ｂ（DSPステータス）（DSP_sys）	

表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
11517-13816	1150B2	チルト角（DSPステータス）(tilt_flag)	
13817-18416	1150B4	チルト角（tilt）	
18417-36816	9200B2	ゲイン（gain） VNIの場合：8ﾊﾞﾝﾄﾞ分　　TIの場合：４ﾊﾞﾝﾄﾞ分 ﾊﾞﾝﾄﾞ1/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ1/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ ・　　・ ﾊﾞﾝﾄﾞ1/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ1/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ ﾊﾞﾝﾄﾞ2/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ2/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ ・　　・ ﾊﾞﾝﾄﾞ2/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ2/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ ・　　・ ・　　・ ﾊﾞﾝﾄﾞ8/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ4/ｽｷｬﾝ1/ｹﾞｲﾝ ・　　・ ﾊﾞﾝﾄﾞ8/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ　　ﾊﾞﾝﾄﾞ4/ｽｷｬﾝN/ｹﾞｲﾝ	各ﾊﾞﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀは、前のﾊﾞﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀに続けて格納される。最終ﾊﾞﾝﾄﾞﾃﾞｰﾀ以降の空き領域は全て0
36817-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$011)_8$	
9-12	B	テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード番号 = '2'	
13-16	B	総スキャン数	
17-2316	1150B2	走査駆動制御部系（SDE_sys）	
2317-20716	4600B4	OCTS各部温度（inst_temp）	
20717-34516	3450B4	姿勢角（sc_att）	
34517-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード番号 = '3'	
13-16	B	総スキャン数	
17-23016	5750B4	黒体温度（bb_temp）	
23017-27616	1150B4	アナログ多重部電源電圧（AMUX_v）	
27617-32216	1150B4	定電流校正信号（const_i）	

表3-6-6　テレメトリ工学値／時刻補正アンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		＜時刻補正情報＞	
32217-32218	B	時刻誤差情報数（num_inf）	num_infの最大値＝9
32219-32254	9B4	時刻誤差情報の通算軌道番号（obit_count）	
32255-32452	CH	時刻誤差情報の有効期間（開始）（start_time） = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.tttb'	
32453-32650	CH	時刻誤差情報の有効期間（終了）（end_time） = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.tttb'	
32651-32776	CH	衛星カウンタ周期（period_count） = 'NN.NNNNNNNNNb'	
32777-32884	CH	基準衛星時刻カウンタ（ref_count） = 'NNNNNNNNNNb'	
32885-33082	CH	基準時刻（UTC）（ref_time） = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.ttt'	
33083-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-7　ナビゲーションデータアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　容（定義および具体的数値）	備　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　= $055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　= $033)_8$	
9-12	B	ナビゲーションデータアンシラリレコード番号 = '1'	
13-16	B	総スキャン数	最大１１５０
17-13816	3450B4	ＥＣＲにおける衛星位置 Ｘ，Ｙ，Ｚ (orb_vec)	
13817-27616	3450B4	ＥＣＲにおける衛星速度 ベクトル (orb_vel)	
27617-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-7　ナビゲーションデータアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $033)_8$	
9-12	B	ナビゲーションデータアンシラリレコード番号 = '2'	
13-16	B	総スキャン数	
17-13816	3450B4	ＥＣＲにおける太陽方向ベクトル（sun_ref）	
13817-27616	3450B4	姿勢角（att_ang）	
27616-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$055)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$044)_8$	
9-12	B	校正データアンシラリレコード番号 = '1'	
13-16	B	ゲイン数 = '4' : VNI = '3' : TI	
17-20	B	バンド数 = '8' : VNI = '4' : TI	
21-24	B	ディテクタ数 = '10'	
25-32	B	ブランク (all '0')	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
33-1312	320B4	各ゲイン設定における総合ゲイン （VNI以外の場合は'0'） = t_gain[gains][bands][detectors] (*1)	(*1) 各配列の次元は以下の通り。 VNI: gains=4 bands=8 detectors=10 TI : gains=3 bands=4 detectors=10
1313-2592	320B4	OCTS総合オフセット = t_offset[gains][bands][detectors] (*1)	
2593-2912	80B4	温度補正係数βd =beta_d[bands][detectors] (*1)	
2913-3232	80B4	温度補正係数βp =beta_p[bands][detectors] (*1)	
3233-3552	80B4	温度補正係数βam =beta_am[bands][detectors] (*1)	
3553-3680	32B4	温度補正係数βad =beta_ad[gains][bands] (*1)	
3681-4000	80B4	温度補正係数βoam =beta_oam[bands][detectors] (*1)	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4001-4128	32B4	温度補正係数βoad = beta_oad[gains][bands] (*1)	(*1) 各配列の次元は以下の通り。
4129-4132	B	温度補正係数の基準温度 (ref_temp)	VNI: gains=4 bands=8
4133-4164	8B4	反射鏡反射率補正係数 = eta[bands] (*1)	TI : gains=3 bands=4
4165-5124	240B4	光学部における各素子の視線ベクトル (*2) =opt_vec[bands][detectors][vec] (*1)	共通: detectors=10 vec=3 mat=3
5125-5160	9B4	光学部座標系のアライメント行列 (*2) =opt_a[mat][vec] (*1)	(*2)観測ﾓｰﾄﾞ以外は'0'
5161-5164	B	走査鏡取り付け誤差(asec) (mirror_e) (*2)	
6165-5168	B	走査軸取り付け誤差(asec) (scan_axis_e) (*2)	
5169-5204	9B4	走査機構部のアライメント行列 (*2) =scan_m_a[mat][vec] (*1)	
5205-14092	2222B4	各画素の走査回転角 (scan_ang) (*2)	
14093-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞは物理量TIの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$055)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$044)_8$	
9-12	B	校正データアンシラリレコード番号 = '2'	
13-16	B	ブランク (all '0')	
17-20	B	バンド数 = '8' : VNI = '4' : TI	
21-24	B	ディテクタ数 = '10'	
25-28	B	ブランク (all '0')	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
29-32	B	輝度温度変換テーブルサイズ（tempの次元数）	最大1210
33-3232	800B4	熱赤外非線形性テーブル出力電圧 =linearity_V[bands][detectors][tdatas] (*1)	(*1) 各配列の次元は以下の通り。 bands=4 detectors=10 tdatas=20 rdatas=1500(MAX)
3233-6432	800B4	熱赤外非線形性テーブル入力輝度 =linearity_R[bands][detectors][tdatas] (*1)	
6433-12432	1500B4	輝度温度変換テーブル温度（temp）	
12433-36432	6000B4	輝度温度変換テーブル輝度 =rad[bands][rdatas] (*1)	
36433-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞはﾚﾍﾞﾙ1Aの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$055)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$044)_8$	
9-12	B	校正データアンシラリレコード番号 (*1)	(*1) VNI : '2' TI : '3'
13-16	B	ゲイン数 = '4' : VNI = '3' : TI	
17-20	B	バンド数 = '8' : VNI = '4' : TI	
21-24	B	ディテクタ数 = '10'	
25-28	B	ブランク (all '0')	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
29-32	B	ブランク（all '0'）	
33-34	B	ラジオメトリック補正テーブルのサイズ（rad_tbl_size）	最大値は30
35-19234	4800B4	ラジオメトリック補正テーブル =rad_tbl[bands][detectors][bdatas][pairs]（*1）	(*1) 各配列の次元は以下の通り。 VNI : bands=8 TI : bands=4 共通 : detectors=10 bdatas=30(MAX) pairs=2
19235-38440	B	ブランク（all '0'）	

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞはﾚﾍﾞﾙ1Aの場合のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　= $055)_8$	本ﾚｺｰﾄﾞは１ﾊﾞﾝﾄﾞ当たり３～５ﾚｺｰﾄﾞで構成される。
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $044)_8$	
9-12	B	校正データアンシラリレコード番号 (*1)	(*1) VNI : '3'～'42' TI : '4'～'23'
13-16	B	ブランク (all '0')	
17-20	B	バンド数 = '8' : VNI = '4' : TI	
21-24	B	ディテクタ数 = '10'	
25-28	B	スキャン数 (Number of Scan Lines)	最大１１５０

表3-6-8　校正データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
29-32	B	ブランク (all '0')	
33-38432	9600B4	ラジオメトリック補正係数 ａ′,ｂ′,ｃ′,ｄ′ =rad_coef[bands][rec][detectors][coefs] (*1) (スキャン数1150の場合) １レコード目：rad_coef[0][0][0][0]～rad_coef[0][239][9][3] ２レコード目：rad_coef[0][240][0][0]～rad_coef[0][479][9][3] ３レコード目：rad_coef[0][480][0][0]～rad_coef[0][719][9][3] ４レコード目：rad_coef[0][720][0][0]～rad_coef[0][959][9][3] ５レコード目：rad_coef[0][960][0][0]～rad_coef[0][1149][9][3] ６レコード目：rad_coef[1][0][0][0]～rad_coef[1][239][9][3] ・　　・ (VNIの場合) 40レコード目：rad_coef[7][960][0][0]～rad_coef[7][1149][9][3] (TIの場合) 20レコード目：rad_coef[3][960][0][0]～rad_coef[3][1149][9][3]	(*1) 各配列の次元は以下の通り。 VNI : bands=8 TI : bands=4 共通 : rec=1150(MAX) detectors=10 coefs=4
38433-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-9　軌道データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $011)_8$	
9-12	B	軌道データアンシラリレコード番号 = '1'	
13-16	B	軌道データレコード数（num_rec）	最大値は４
17-24	4B2	軌道データ精度（予報値／決定値の別）（precision）	
25-40	4B4	ＵＴＣ－ＴＡＩ（utc-tai）	
41-72	4B8	ＵＴ１Ｒ－ＴＡＩ（ut1r-tai）	
73-136	8B8	極運動パラメータ Xpm及びYpm（polar_motion） =polar_motion[odatas][pairs]	odatas = 4（MAX） pairs = 2

表3-6-9　軌道データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
137-224	CH	軌道データの開始日付 = 'YYYYMMDDbhh:mm:ss.000b' (start_date)	
225-256	4B8	データ間隔 (interval)	
257-272	4B4	データ点数 = '1440' (num_points)	
273-38440	B	ブランク (all '0')	
	CH		

表3-6-9　軌道データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$011)_8$	
9-12	B	軌道データアンシラリレコード番号 = '2'～'5'	
13-16	B	軌道データレコード数 (num_rec)	最大値は４
17-20	B	衛星位置データのレコード番号 = '1'～'4'	
21-34580	4320B8	衛星位置 = sc_pos[odatas][points][vec] １レコード目：sc_pos[0][0][0]～sc_pos[0][1439][2] ２レコード目：sc_pos[1][0][0]～sc_pos[1][1439][2] ３レコード目：sc_pos[2][0][0]～sc_pos[2][1439][2] ４レコード目：sc_pos[3][0][0]～sc_pos[3][1439][2]	odatas = 4 (MAX) points = 1440 vec = 3
34581-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-9　軌道データアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　=　$066)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　=　$044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　=　$022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　=　$011)_8$	
9-12	B	軌道データアンシラリレコード番号	
13-16	B	軌道データレコード数 (num_rec)	最大値は４
17-20	B	衛星速度データのレコード番号 = '1'～'4'	
21-34580	4320B8	衛星速度 = sc_vel[odatas][points][vec] １レコード目：sc_vel[0][0][0]～sc_vel[0][1439][2] ２レコード目：sc_vel[1][0][0]～sc_vel[1][1439][2] ３レコード目：sc_vel[2][0][0]～sc_vel[2][1439][2] ４レコード目：sc_vel[3][0][0]～sc_vel[3][1439][2]	odatas = 4 (MAX) points = 1440 vec = 3
34581-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞはGAC時のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　= $066)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $033)_8$	
9-12	B	間引きテーブルアンシラリレコード番号 = '1'	
13-14	B	間引きテーブル数 (num_tables)	最大値１００
15-214	100B2	間引きテーブルの開始走査番号 (start_line)	
215-218	B	ピクセル数 (Pixels per Scan Line)	最大８００
219-222	B	バンド数 = '8' : VNI '4' : TI	

表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
223-226	B	間引きテーブル番号 = '1'	
227-230	B	チルト番号 = '1'	
231-234	B	本レコードに含まれるバンドの区分 = '1' : バンド１～バンド４ = '2' : バンド５～バンド８ = '3' : バンド９～バンド１２	
235-25834	12800B2	間引きテーブル = samp_table[sets][ntilt][bands][sdet][nsamp][pairs] samp_table[0][0][0][0][0][0] ～ samp_table[0][0][3][1][nsamp-1][1]	配列要素の各次元は以下の通り。 sets : 100 (MAX) ntilt : 3 bands : 8 -- VNI 4 -- TI sdet : 2 nsamp : 800 (MAX) pairs : 2
25835-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号	本ﾚｺｰﾄﾞはGAC時のみ存在する。
5	B	第１サブタイプコード　　= $066)_8$	$)_8$ は８進法を示す。
6	B	レコードタイプコード　　= $044)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $022)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $033)_8$	
9-12	B	間引きテーブルアンシラリレコード番号 = '2'～'600'(MAX)	
13-214	B	ブランク (all '0')	
215-218	B	ピクセル数 (Pixels per Scan Line)	
219-222	B	バンド数 = '8' : VNI '4' : TI	

表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
223-226	B	間引きテーブル番号 = '1'～'100'(MAX)	
227-230	B	チルト番号 = '1'～'3'	
231-234	B	本レコードに含まれるバンドの区分 = '1' : バンド１～バンド４ = '2' : バンド５～バンド８ = '3': バンド９～バンド１２	

表3-6-10　間引きテーブルアンシラリレコード（サプリメンタルファイル）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
235-25834	12800B2	間引きテーブル = samp_table[sets][ntilt][bands][sdet][nsamp][pairs] (間引きテーブル数＝３の場合) (VNIの場合) ２レコード目：samp_table[0][0][4][0][0][0]～ samp_table[0][0][7][1][nsamp-1][1] ３レコード目：samp_table[0][1][0][0][0][0]～ samp_table[0][1][3][1][nsamp-1][1] ・ ６レコード目：samp_table[0][2][4][0][0][0]～ samp_table[0][2][7][1][nsamp-1][1] ・ １８レコード目：samp_table[2][2][4][0][0][0]～ samp_table[2][2][7][1][nsamp-1][1] (TIの場合) ２レコード目：samp_table[0][1][0][0][0][0]～ samp_table[0][1][3][1][nsamp-1][1] ３レコード目：samp_table[0][2][0][0][0][0]～ samp_table[0][2][3][1][nsamp-1][1] ・ ９レコード目：samp_table[2][2][0][0][0][0]～ samp_table[2][2][3][1][nsamp-1][1]	配列要素の各次元は以下の通り。 sets　: 100 (MAX) ntilt : 3 bands : 8 -- VNI 4 -- TI sdet　: 2 nsamp : 800 (MAX) pairs : 2
25835-38440	B	ブランク (all '0')	

表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-4	B	レコード番号　　= 1	$)_8$ は８進法を示す。
5	B	第１サブタイプコード　　= $300)_8$	
6	B	レコードタイプコード　　= $300)_8$	
7	B	第２サブタイプコード　　= $077)_8$	
8	B	第３サブタイプコード　　= $022)_8$	
9-12	B	レコード長　　= 360	
13-14	CH	NULLボリュームディスクリプタレコードで使用するキャラクタコード = 'Ab'：ASCIIコードの場合	
15-16	CH	ブランク	
17-28	CH	規定書 = 'CCB-CCT-XXXX' XXXX：'0000'～'9999'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
29-30	CH	規定書改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ

表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
31-32	CH	レコードフォーマット改訂番号 = 'NN' NN：'Ab'～'Zb'	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの内容をｾｯﾄ
33-44	CH	バージョン番号 = 'UVWXYbbbbbbb' U：処理設備のソフトウェア バージョン番号 V：ブランク W：処理設備のDB バージョン番号 X：媒体変換サブシステムのDB バージョン番号（'A'～'Z'） Y：媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号 （'A'～'Z'）	
45-60	CH	ボリューム毎に付ける媒体ID = 'CSSNNNNNNNNNNUVW' C　　：媒体種別（*1） SS　　：作成元識別番号（'13'：媒体変換サブシステム） NNNNNNNNNN：マスタ管理番号 U　　：センサ種別（'0'固定） V　　：ボリュームセット内の媒体本数（'1'～'F'） W　　：ボリュームセット内の通番（'1'～'F'）	(*1) C 'C'：CCT 'E'：8mm 'T'：DAT 'R'：CD-ROM 'M'：MO

表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
61-76	CH	ロジカルボリュームID = 'MNSTTYYDDDbbbbbb' M　：衛星種別　　('A') N　：衛星番号　　('1') S　：センサ種別　　('O') TT　：処理レベル　　(*1) YY　：処理年（西暦下２桁）('OO'～'99')　(*2) DDD：処理日（通算日）　　('OO1'～'366')　(*2)	(*1) TT = 01：1A = 02：1B = 03：2 = 04：3M (*2) JST
77-92	CH	ボリュームセットID = 'ADEOSbNbOCTXXXbb' N　：衛星番号（'1'） XXX：イメージフォーマット（'BSQ'又は'BIL'）	
93-94	I2	１シーン分のボリューム本数 = 'b1'	
95-96	I2	１シーン分の先頭ボリューム番号 = 'b1'	

表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
97-98	I2	１シーン分の最終ボリューム番号 = 'NN' NN：'b1'～'15'	
99-100	I2	このボリュームディスクリプタレコードのあるボリューム番号 （ゼロサプレス）	
101-104	I4	ボリュームディレクトリファイルに続くファイル番号 = 'bbbb'	
105-108	I4	論理的なボリューム番号（１シーン） = 'bbb3'	
109-112	I4	論理的なボリューム番号 = 'bbb3'	

表3-7-1　NULLボリュームディスクリプタレコード　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
113-120	CH	処理日（JST） = 'YYYYMMDD' YYYY：年（西暦）('0001'～'9999') MM　：月　　('01'～'12') DD　：日　　('01'～'31')	
121-128	CH	処理時刻（JST）= 'HHMMSSXX' HH　：時　　('00'～'23') MM　：分　　('00'～'59') SS　：秒　　('00'～'59') XX　：10ミリ秒　('00'～'99')	
129-140	CH	データ作成国 = 'JAPANbbbbbbb'	
141-148	CH	データ作成機関（宇宙開発事業団） = 'NASDAbbb'	
149-160	CH	データ作成設備（地球観測センター 媒体変換サブシステム） = 'EOC-HMCSbbbb'	
161-360	CH	ブランク	

表３-８　バンド番号と物理量

レベル１Ａ

（バンド番号）	（バンド）
１	バンド　１
２	バンド　２
３	バンド　３
４	バンド　４
５	バンド　５
６	バンド　６
７	バンド　７
８	バンド　８
９	バンド　９
１０	バンド１０
１１	バンド１１
１２	バンド１２

レベル１Ｂ

（バンド番号）	（バンド）
１	バンド　１
２	バンド　２
３	バンド　３
４	バンド　４
５	バンド　５
６	バンド　６
７	バンド　７
８	バンド　８
９	バンド　９
１０	バンド１０
１１	バンド１１
１２	バンド１２

レベル２

(バンド番号）	（物理量）
１３	規格化放射輝度（４１２ｎｍ）
１４	規格化放射輝度（４４３ｎｍ）
１５	規格化放射輝度（４９０ｎｍ）
１６	規格化放射輝度（５２０ｎｍ）
１７	規格化放射輝度（５６５ｎｍ）
１８	エアロゾル放射輝度（６７０ｎｍ）
１９	エアロゾル放射輝度（７６５ｎｍ）
２０	エアロゾル放射輝度（８６５ｎｍ）
２１	ε
２３	τａ
２４	ＣＺＣＳタイプ色素濃度
２５	クロロフィルａ濃度
２６	消散係数（４９０）
２７	レベル２品質フラグ
２８	植生指標
２９	海面温度

レベル３Ｍａｐ

（バンド番号）	（バンド／物理量）
１	バンド１
２	バンド２
３	バンド３
４	バンド４
５	バンド５
６	バンド６
７	バンド７
８	バンド８
９	バンド９
１０	バンド１０
１１	バンド１１
１２	バンド１２
１３	正規格化放射輝度（４１２ｎｍ）
１４	正規格化放射輝度（４４３ｎｍ）
１５	正規格化放射輝度（４９０ｎｍ）
１６	正規格化放射輝度（５２０ｎｍ）
１７	正規格化放射輝度（５６５ｎｍ）
１８	エアロゾル放射輝度（６７０ｎｍ）
１９	エアロゾル放射輝度（７６５ｎｍ）
２０	エアロゾル放射輝度（８６５ｎｍ）
２１	ε
２３	τａ
２４	ＣＺＣＳタイプ色素濃度
２５	クロロフィルａ濃度
２６	消散係数（４９０）
２８	植生指標
２９	海面温度

４．物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）

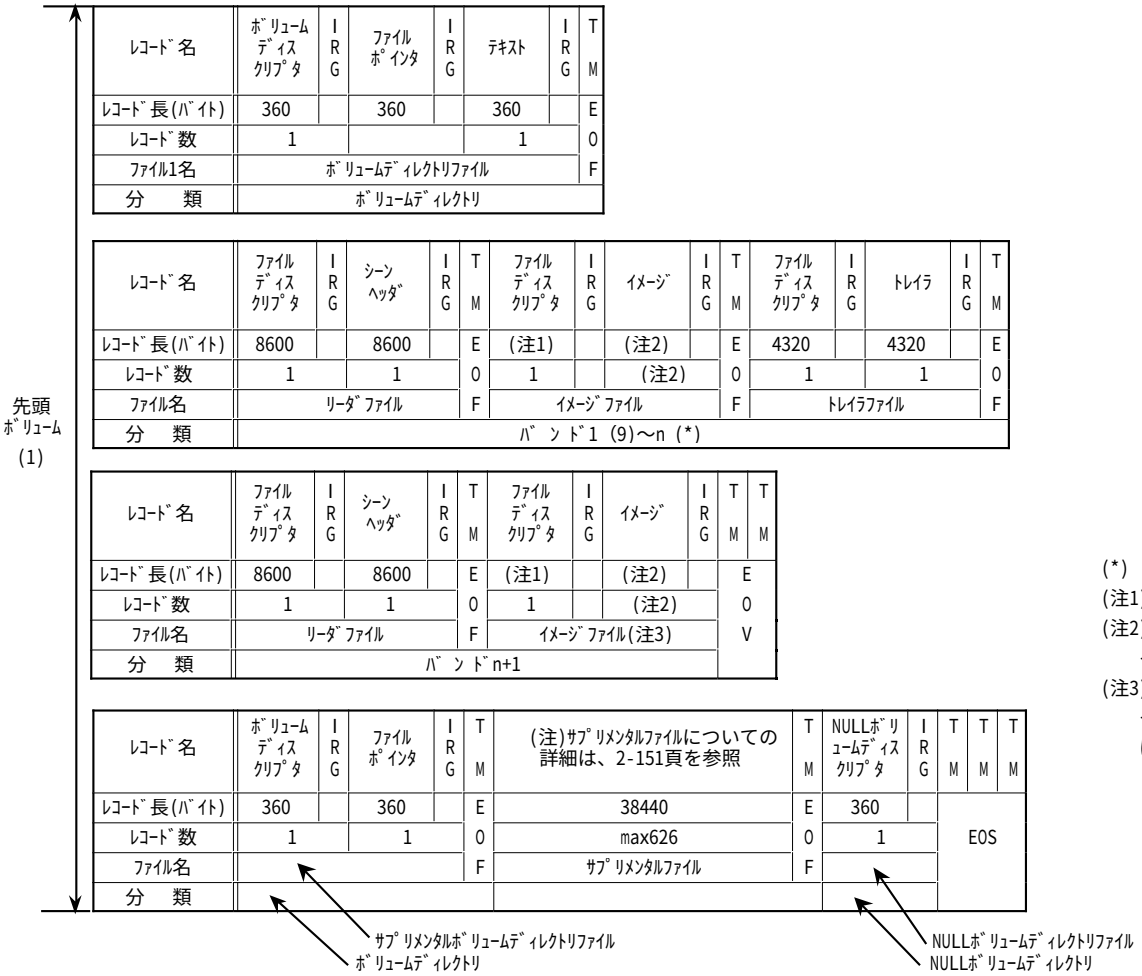
図4.1-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）
図4.1-2 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）
図4.1-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰ）
図4.1-4 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰ）
図4.1-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰ）
図4.1-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰ）
図4.1-7 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε，τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490㎚）、植生指標、海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰ）
図4.1-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-9 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-11 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-13 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ）
図4.1-14 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490㎚）、植生指標、海面温度／８mm，ＤＡＴ）

4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，３．５”ＭＯ）

図4.2-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-2 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-4 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-7 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490㎚）、植生指標、海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ）
図4.2-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）
図4.2-9 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）
図4.2-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＭＯ）
図4.2-11 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＭＯ）
図4.2-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＭＯ）
図4.2-13 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ）
図4.2-14 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490㎚）、植生指標、海面温度／ＭＯ）

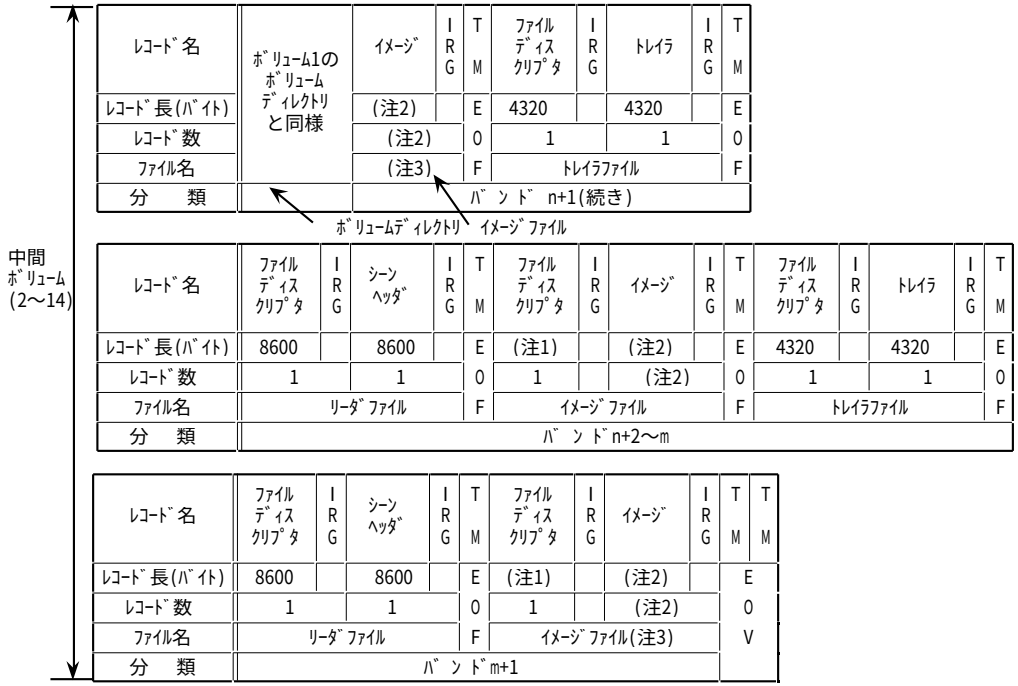
4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）

図4.1-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/3)



(*)　() 内の数字は熱赤外の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。

図4.1-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	(注3)		F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ n+1(続き)							

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ n+2～m														

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ(注3)				V	
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞm+1										

図4.1-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(3/3)

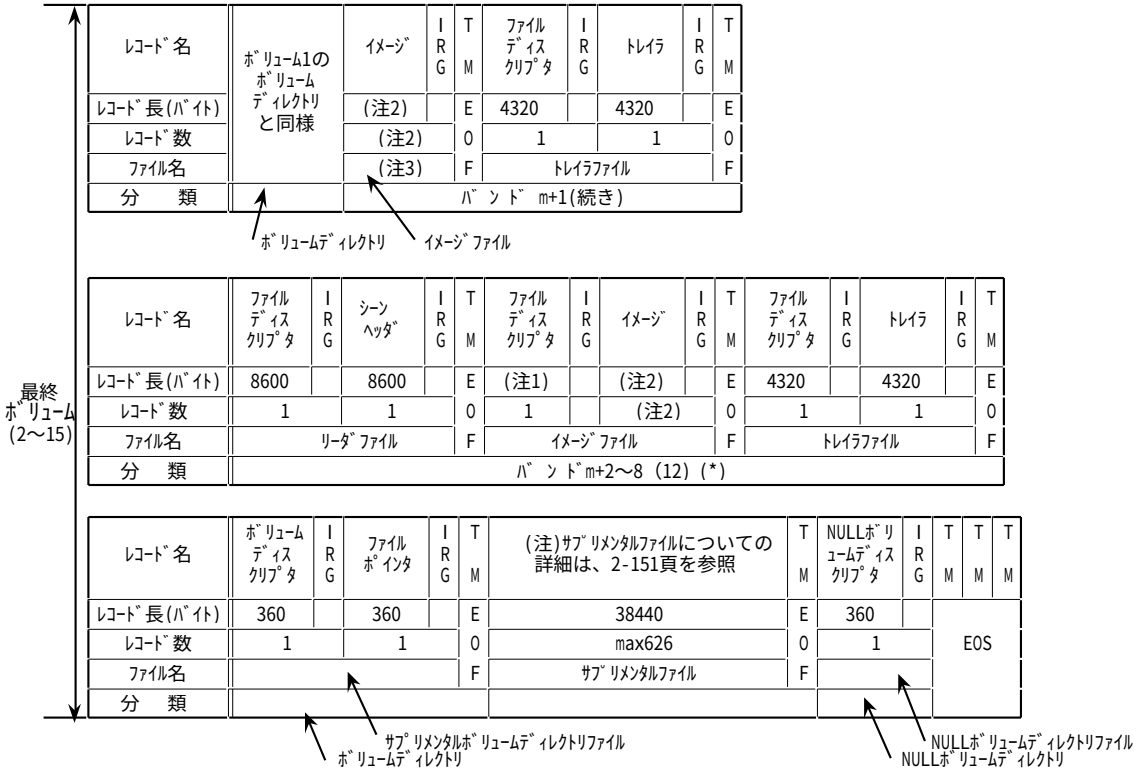
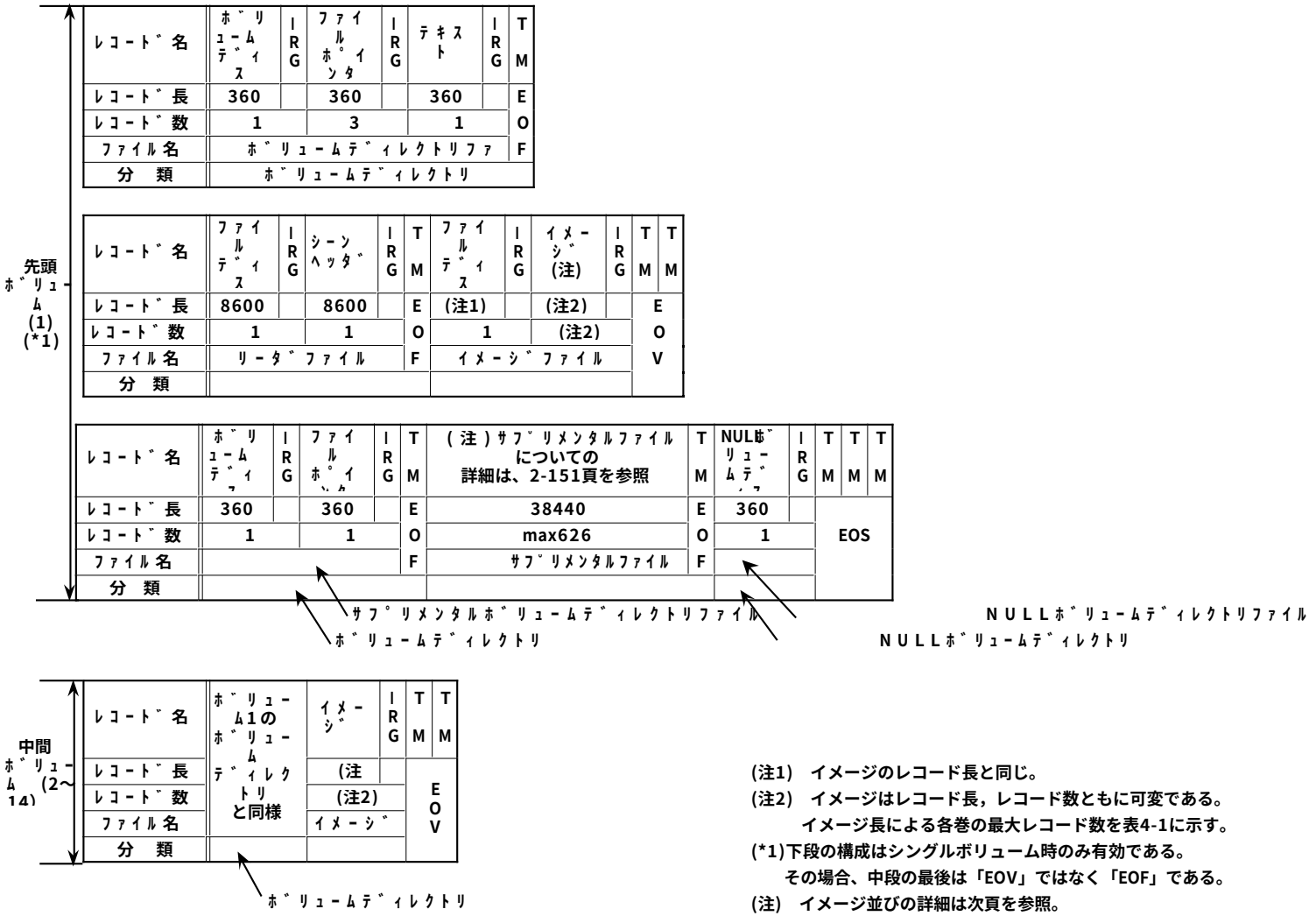
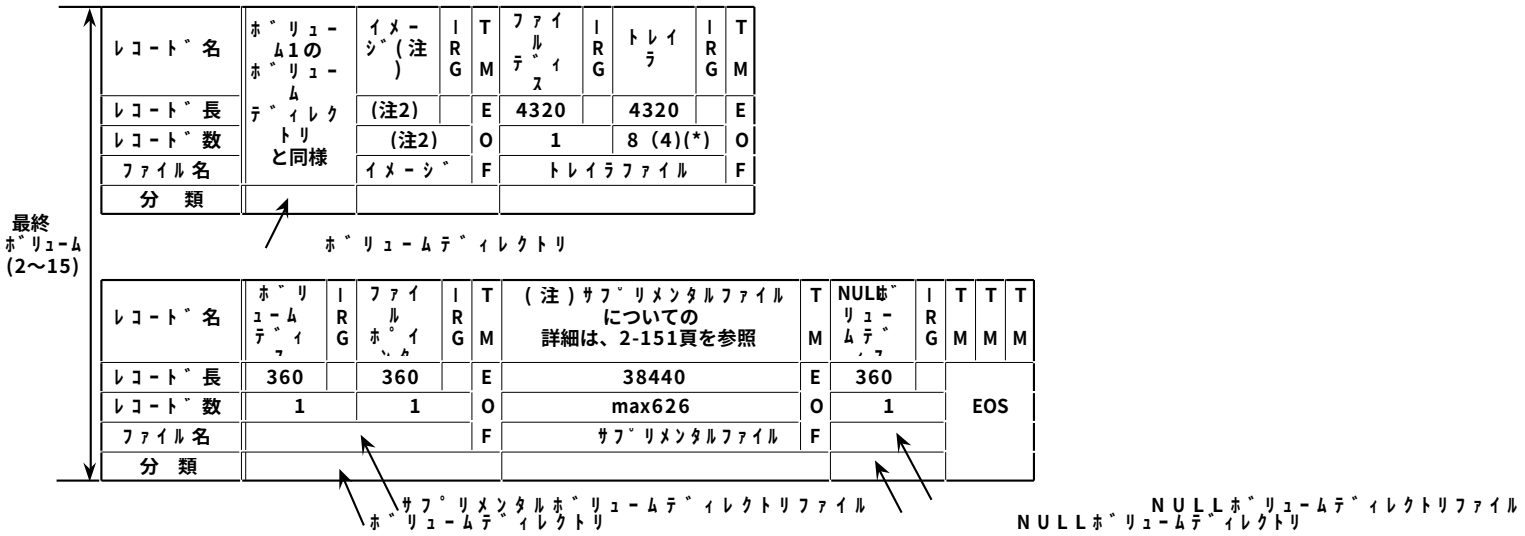


図4.1-2 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/2)

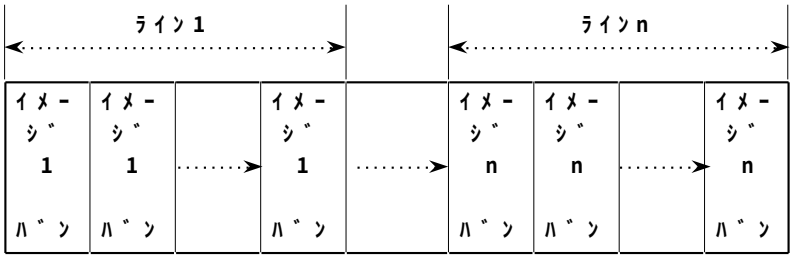


(注1) イメージのレコード長と同じ。
(注2) イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
その場合、中段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(注) イメージ並びの詳細は次頁を参照。
(*) ()内の数字は熱赤外の場合。

図4.1-2 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/2)

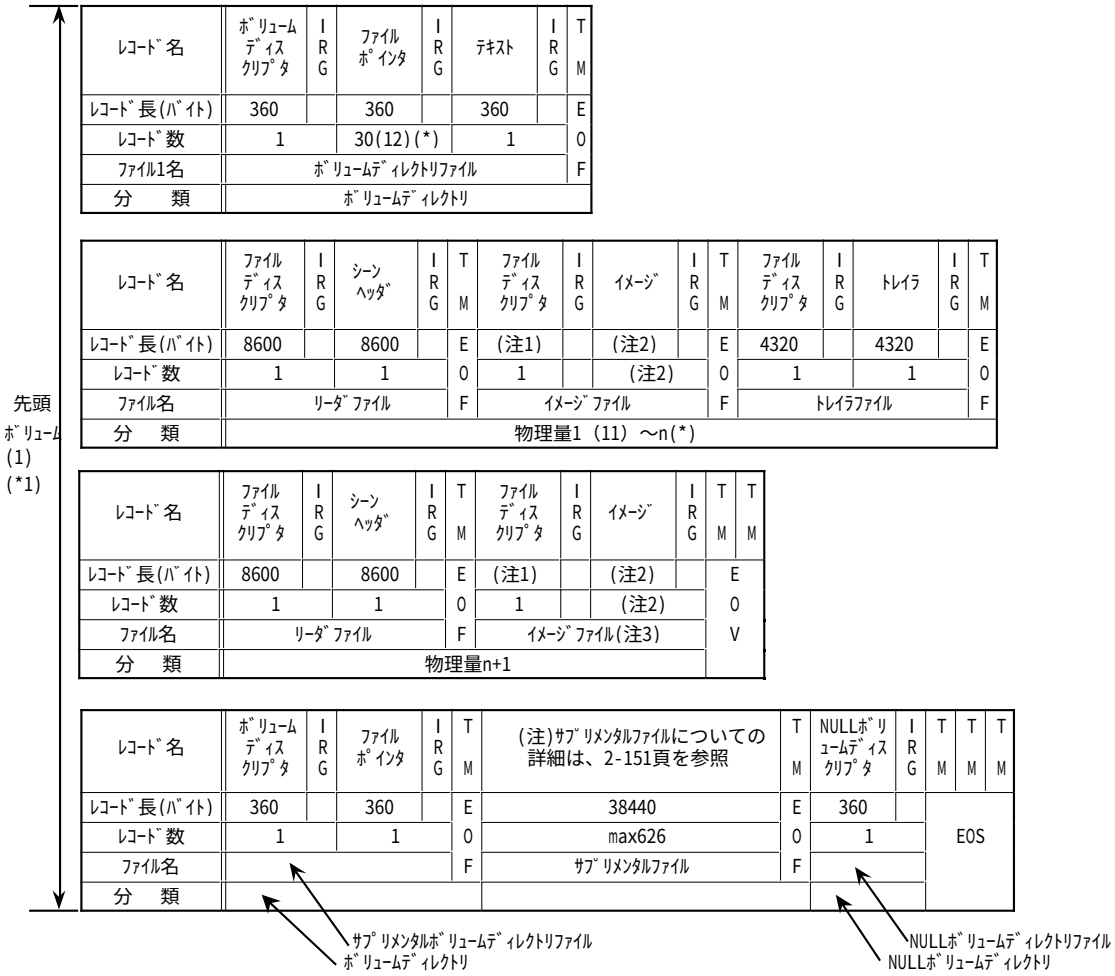


(注)ＢＩＬにおけるイメージの並び



レコード数 ＝ ライン数(n) × 8バンド (4バンド)

図4.1-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	ﾃｷｽﾄ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		360		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		30(12)(*)		1		O
ﾌｧｲﾙ1名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾌｧｲﾙ						F
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ						

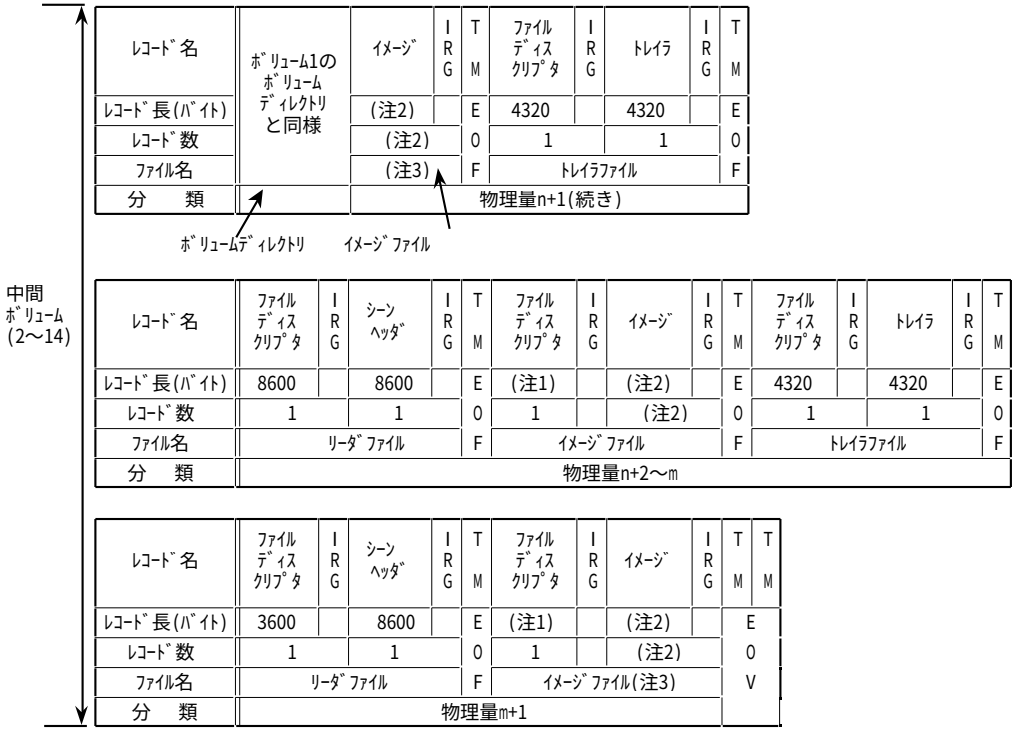
ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	物理量1（11）～n(*)														

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ(注3)				V	
分　類	物理量n+1										

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	TM	(注)ｻﾌﾟﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙについての詳細は、2-151頁を参照	TM	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽ ｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	TM	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		E	38440	E	360				
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	max626	O	1				EOS
ﾌｧｲﾙ名					F	ｻﾌﾞﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙ	F					
分　類												

(*1) 4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
その場合、3段目の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(*)　() 内の数字は水色関連（2）の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
に分割される。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.1-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ1のﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘと同様	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名		(注3)		F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類		物理量n+1(続き)							

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	物理量n+2～m														

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	3600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ				F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ(注3)				V	
分　類	物理量m+1										

図4.1-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(3/3)

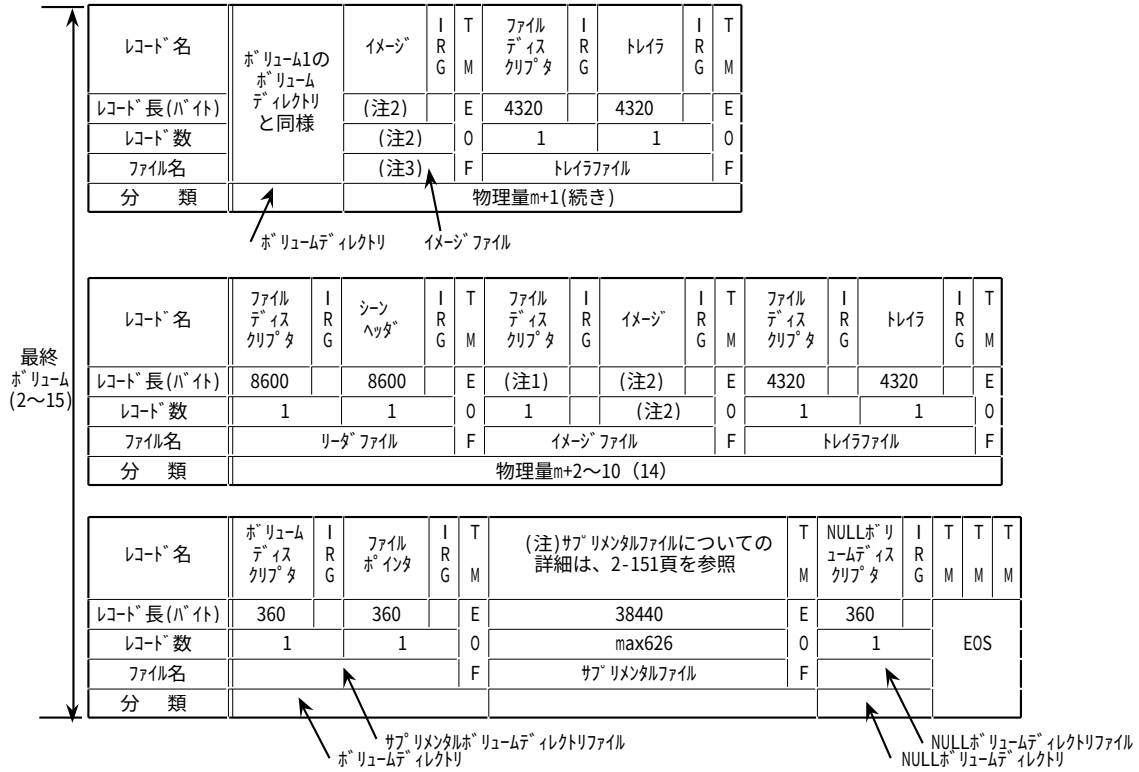
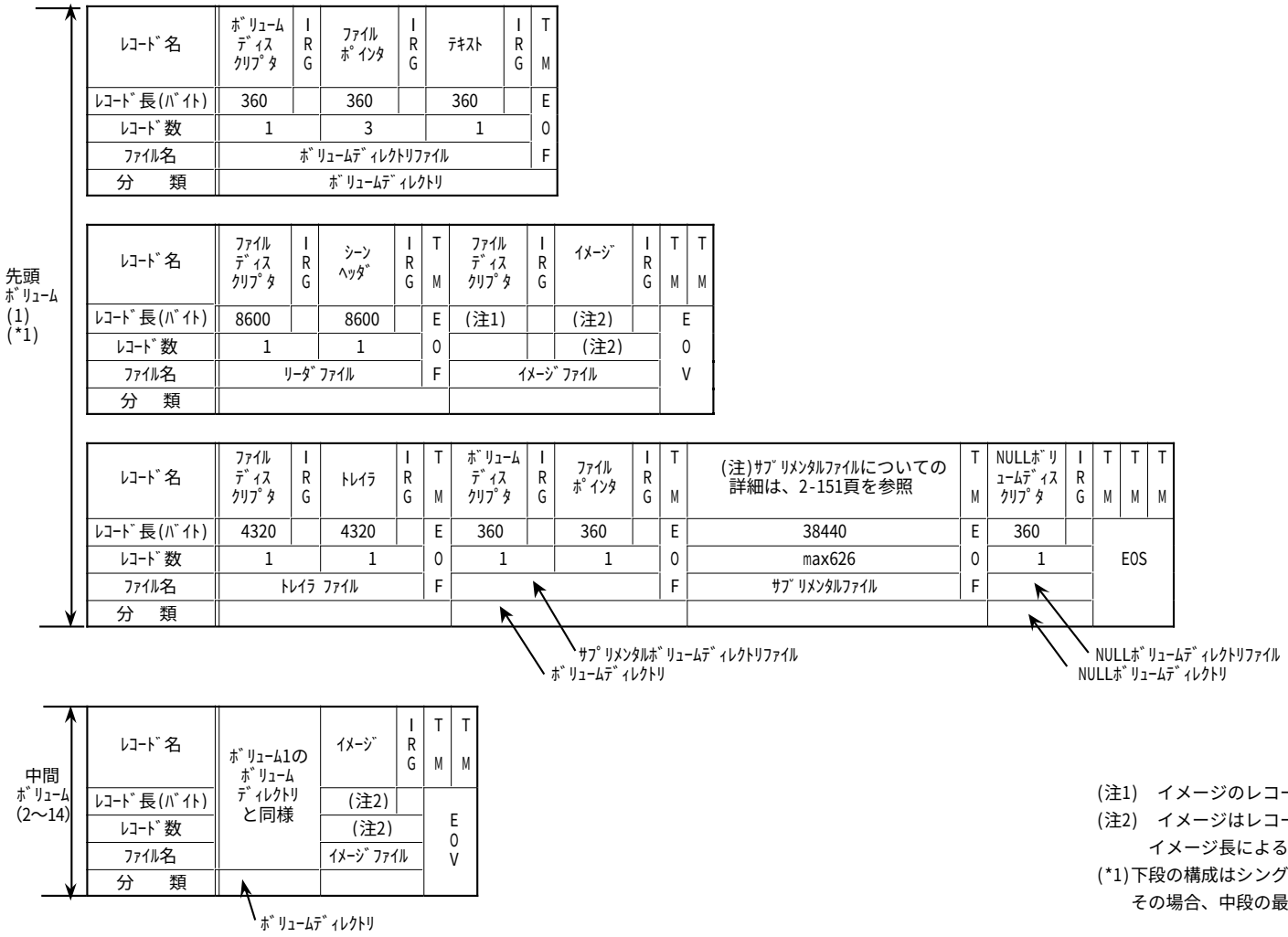


図4.1-4 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/2)



(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
　その場合、中段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。

図4.1-4 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/2)

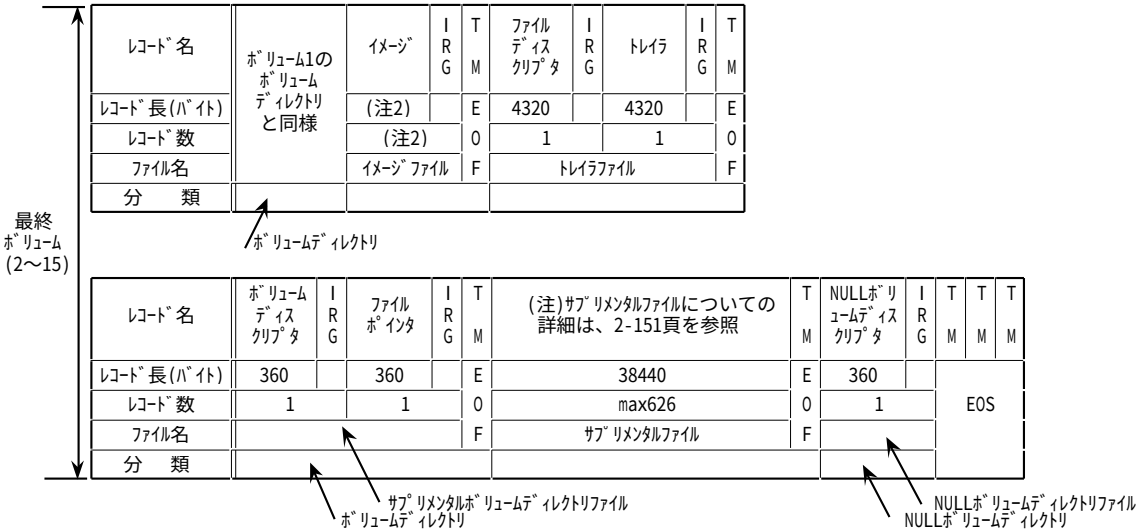
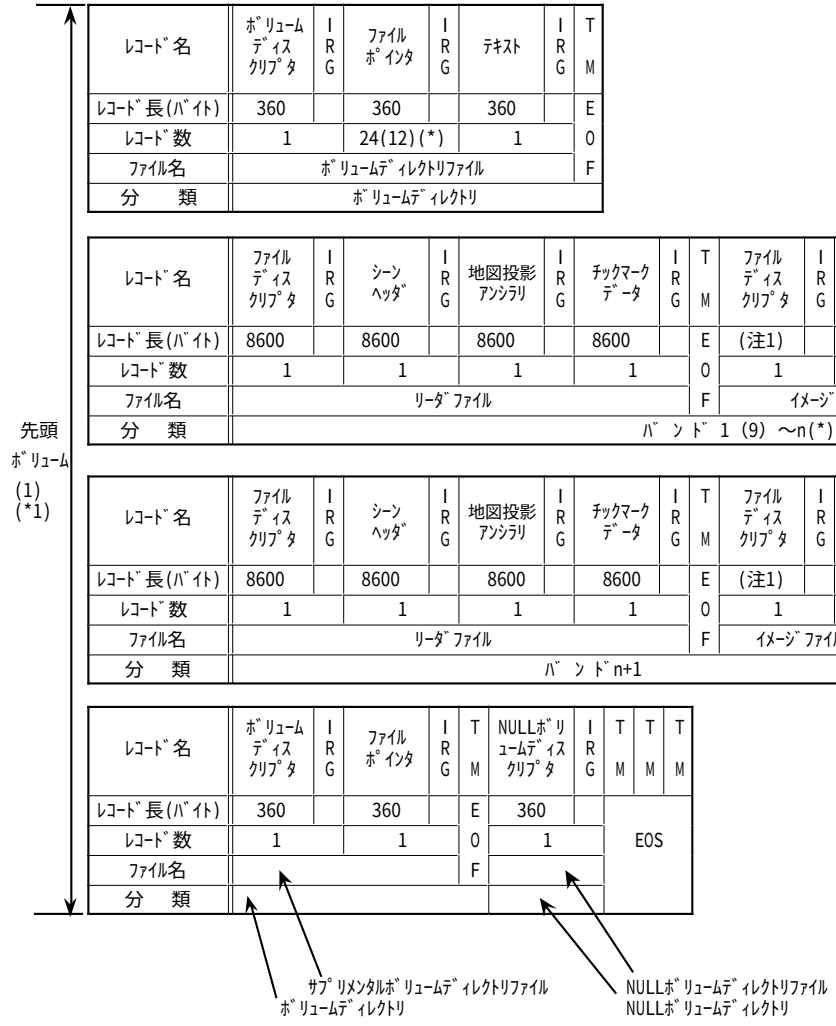


図4.1-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	ﾃｷｽﾄ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		360		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		24(12)(*)		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾌｧｲﾙ						F
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ						

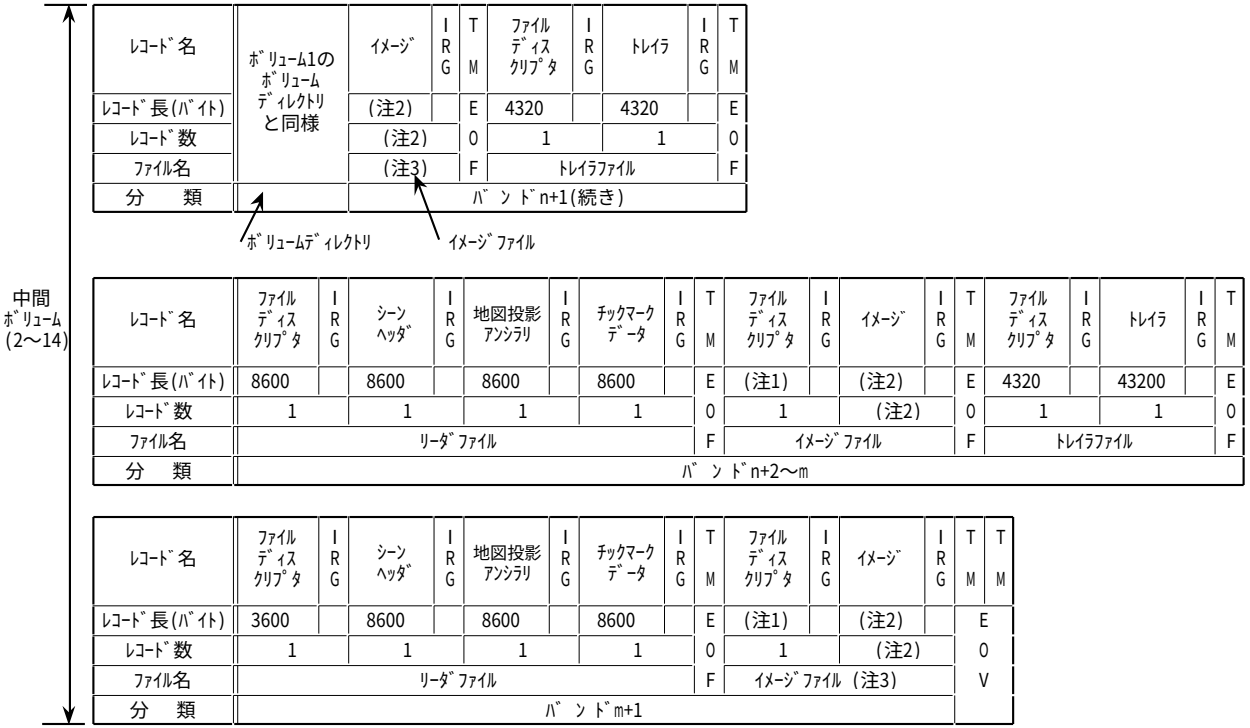
ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		43200		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ 1 (9) ～n(*)																		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ (注3)				V	
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞn+1														

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	TM	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	TM	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		E	360				
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1				EOS
ﾌｧｲﾙ名					F					
分　類										

(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
　その場合、3段目の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(*)　() 内の数字は熱赤外の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　に分割される。

図4.1-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ1のﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘと同様	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名		(注3)		F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類		ﾊﾞﾝﾄﾞn+1(続き)							

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		43200		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞn+2～m																		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	3600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ (注3)				V	
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞm+1														

図4.1-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(3/3)

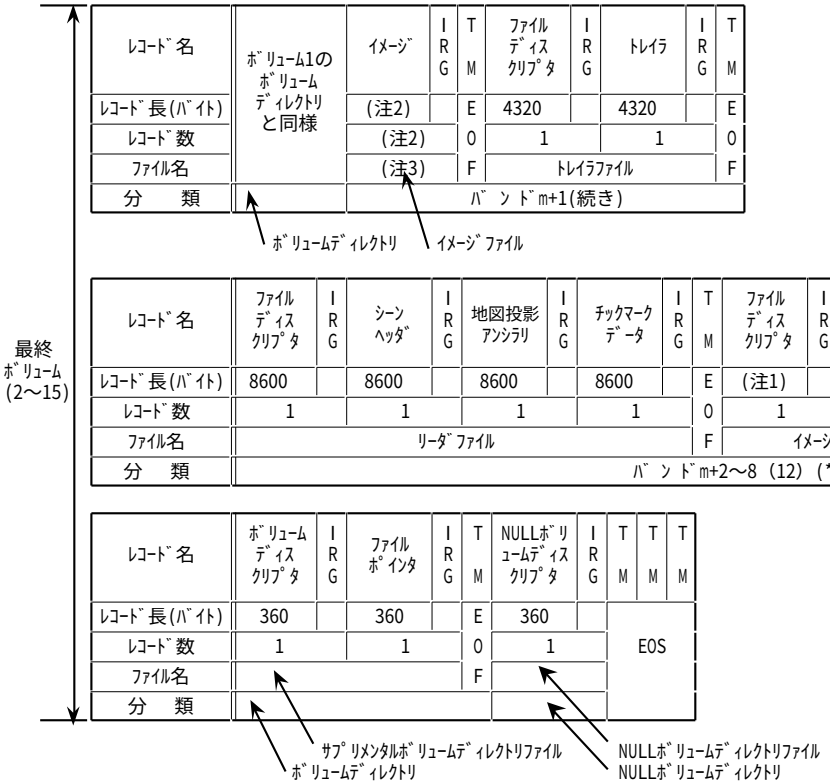
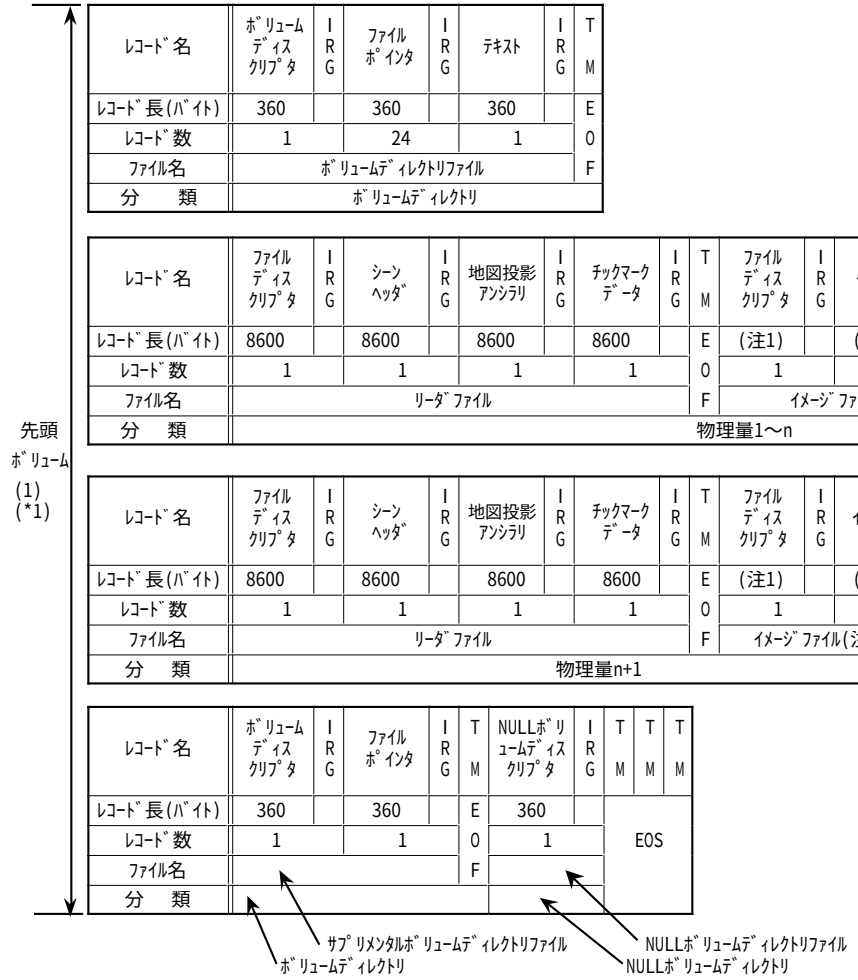


図4.1-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/3)



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	ﾃｷｽﾄ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		360		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		24		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾌｧｲﾙ						F
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ						

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	1		1		O
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	物理量1～n																		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		O	1		(注2)		O	
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ(注3)				V	
分　類	物理量n+1														

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	TM	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	TM	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		E	360		EOS		
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		O	1				
ﾌｧｲﾙ名					F					
分　類										

(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
　その場合、3段目の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　に分割される。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.1-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/3)

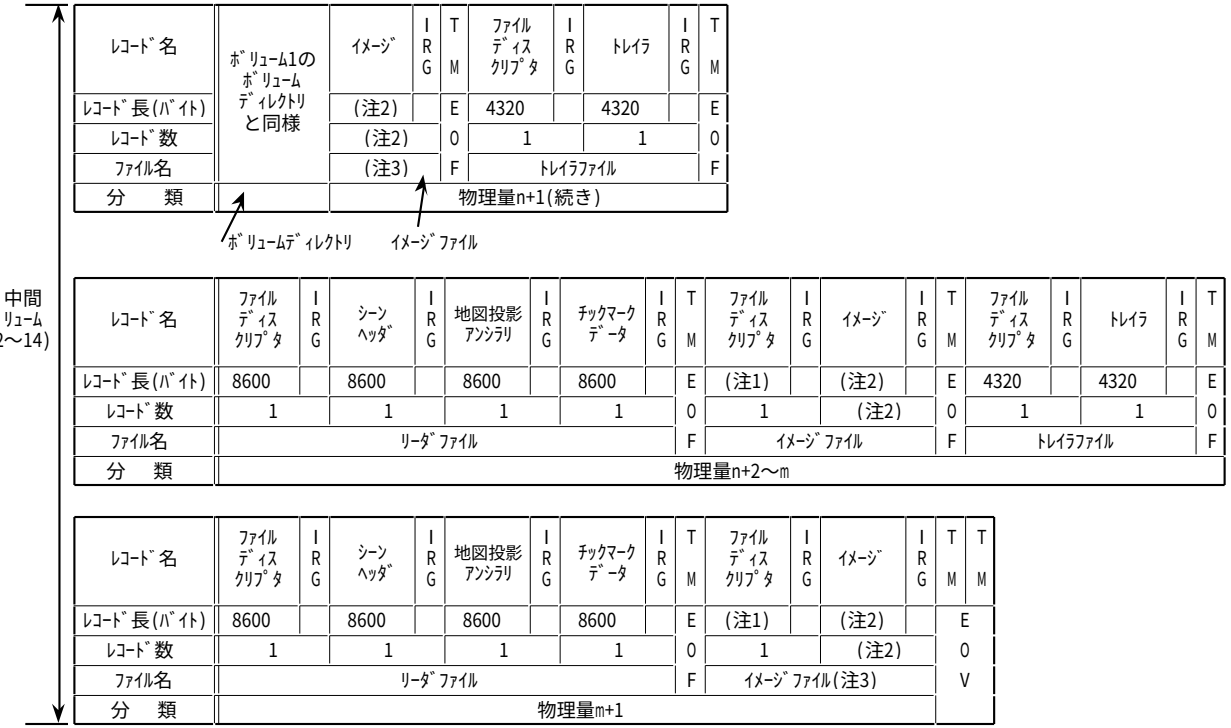


図4.1-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(3/3)

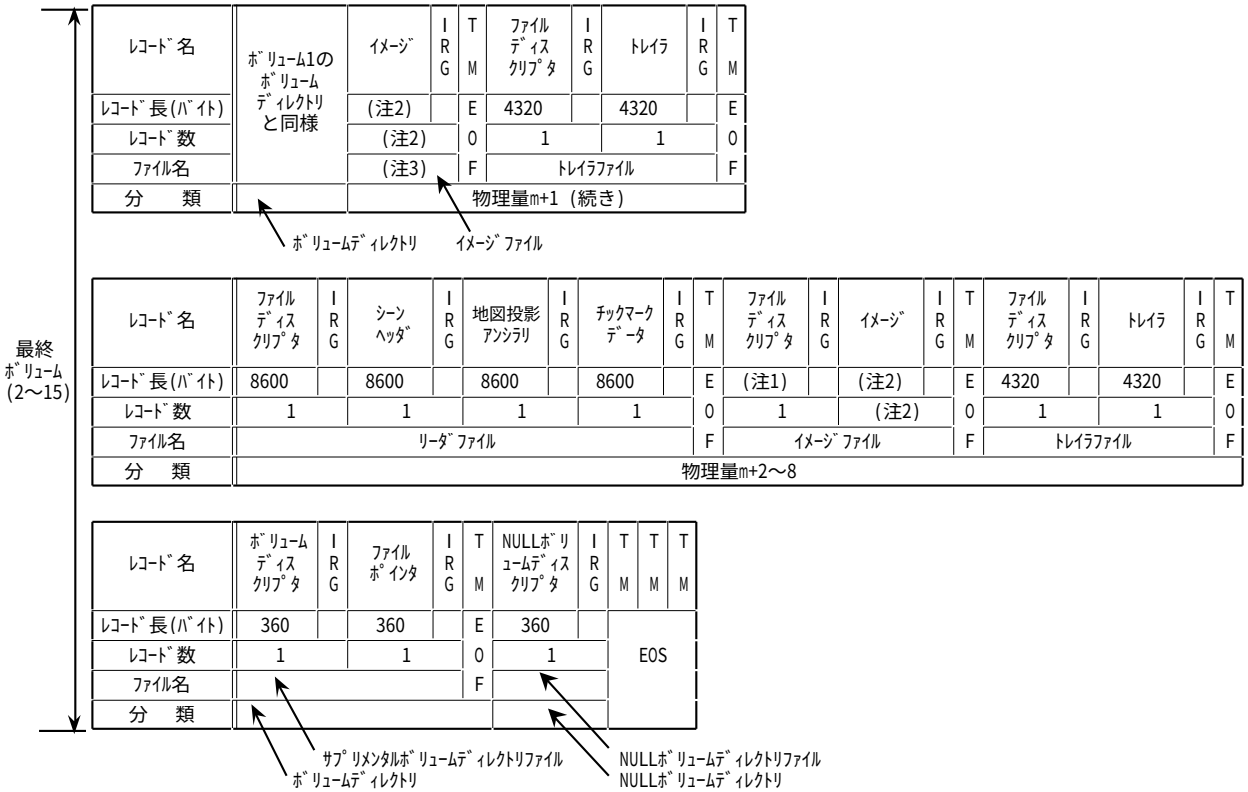
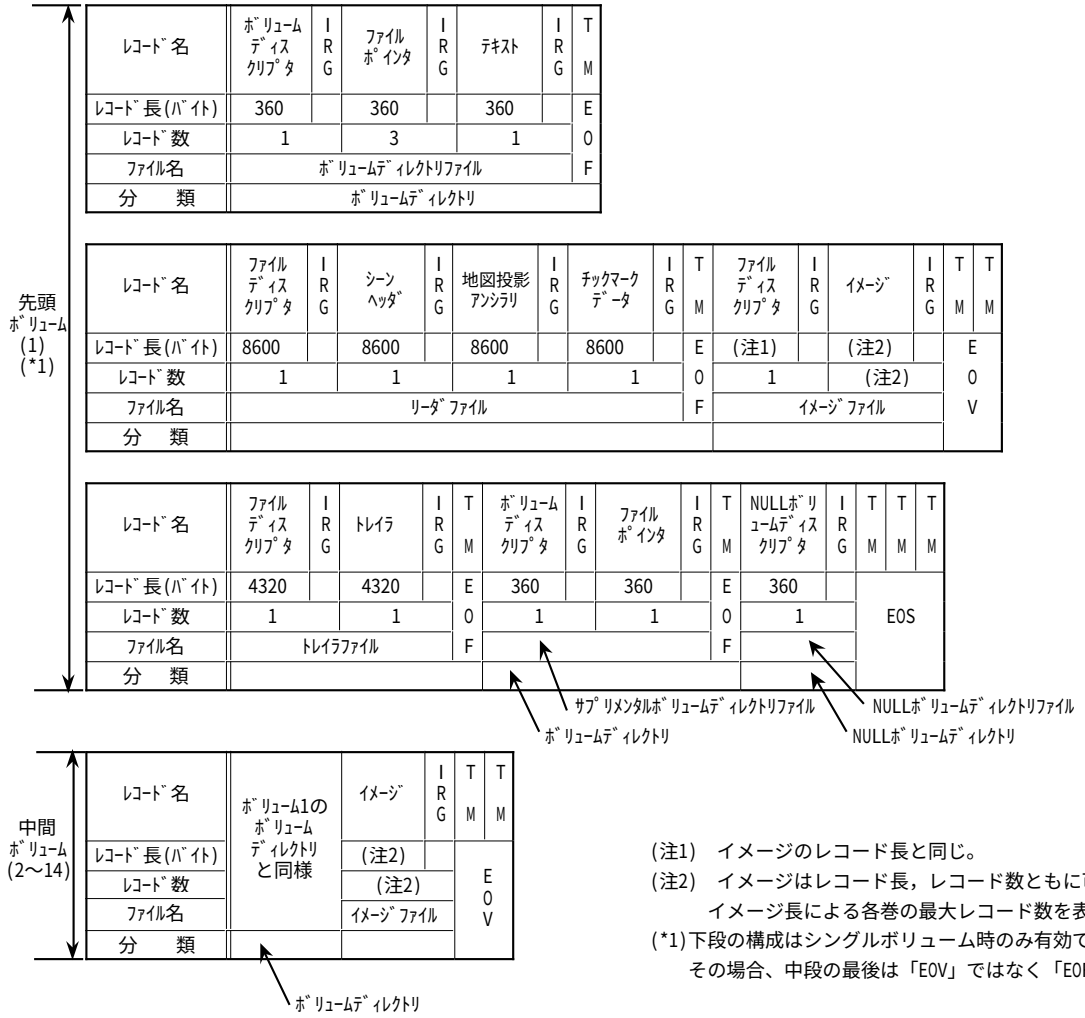


図4.1-7 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε，τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(1/2)



(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
　その場合、中段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。

図4.1-7 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ）(2/2)

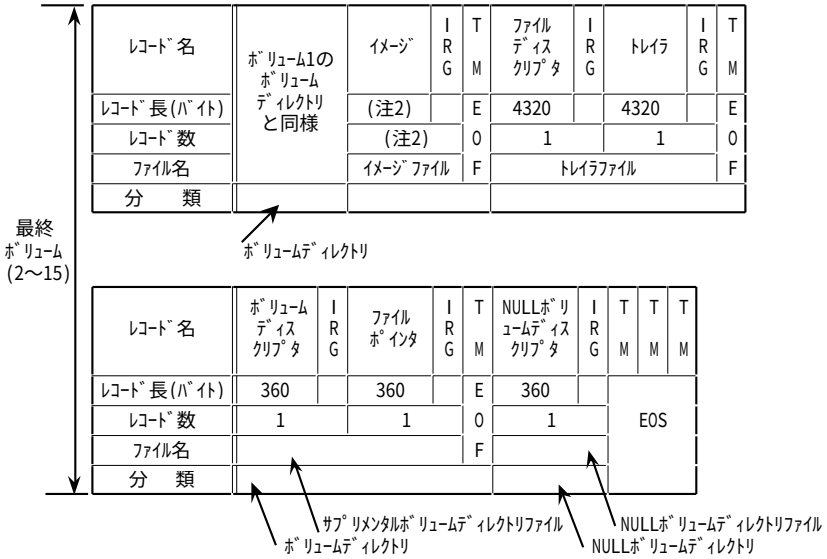
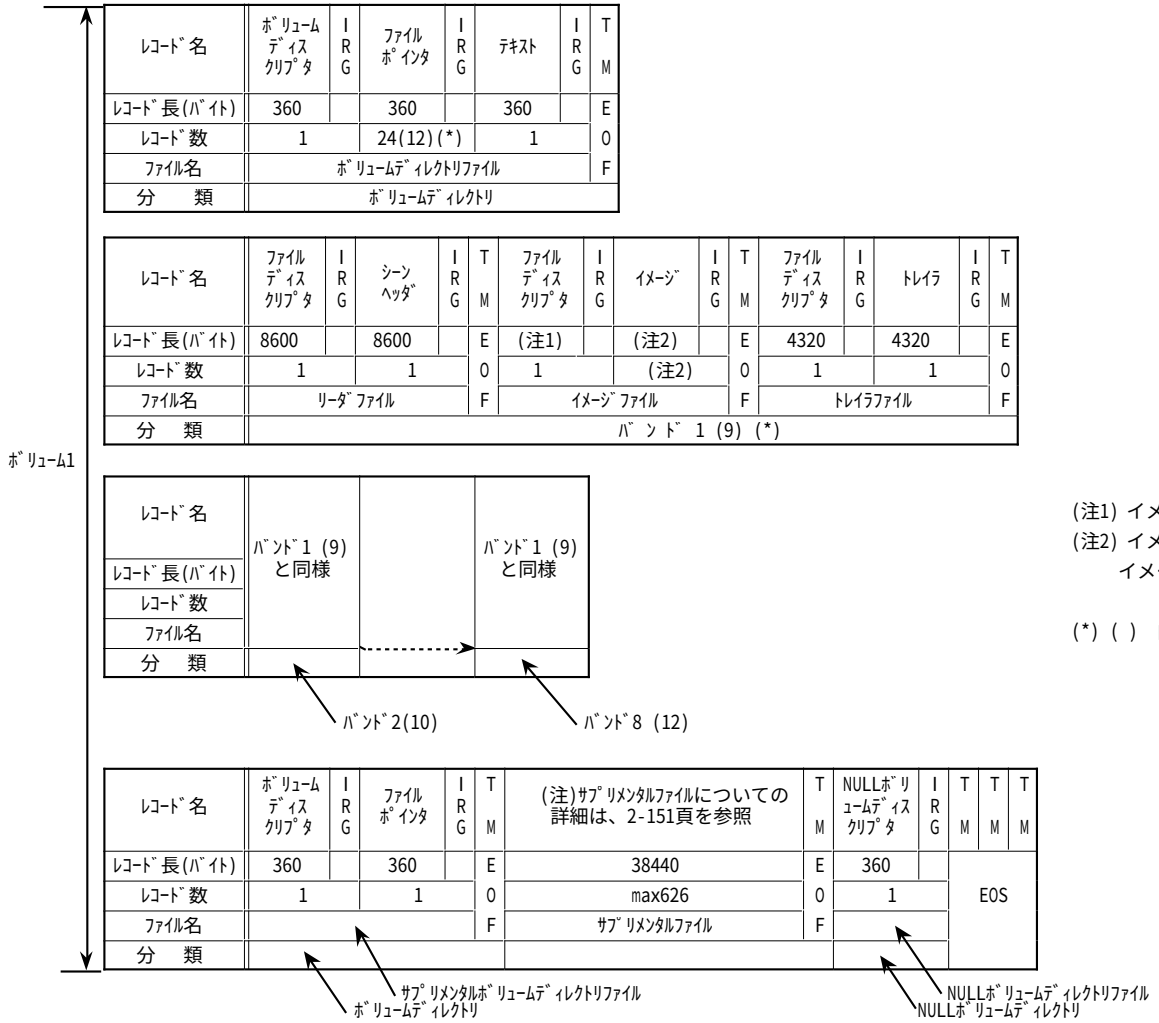


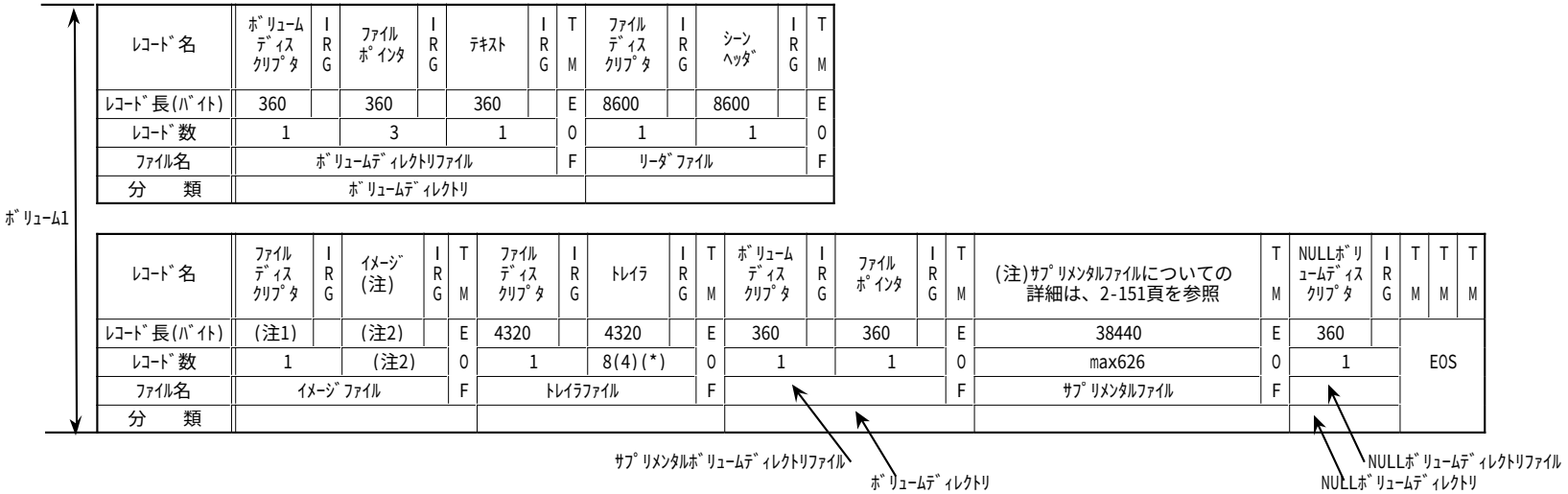
図4.1-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／８mm，ＤＡＴ）



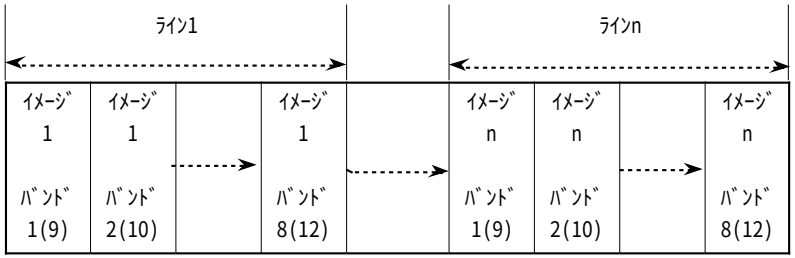
(注1) イメージのレコード長と同じ。
(注2) イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

(*) ( ) 内の数字は熱赤外の場合。

図4.1-9 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／８mm，ＤＡＴ）



(注)ＢＩＬにおけるイメージの並び

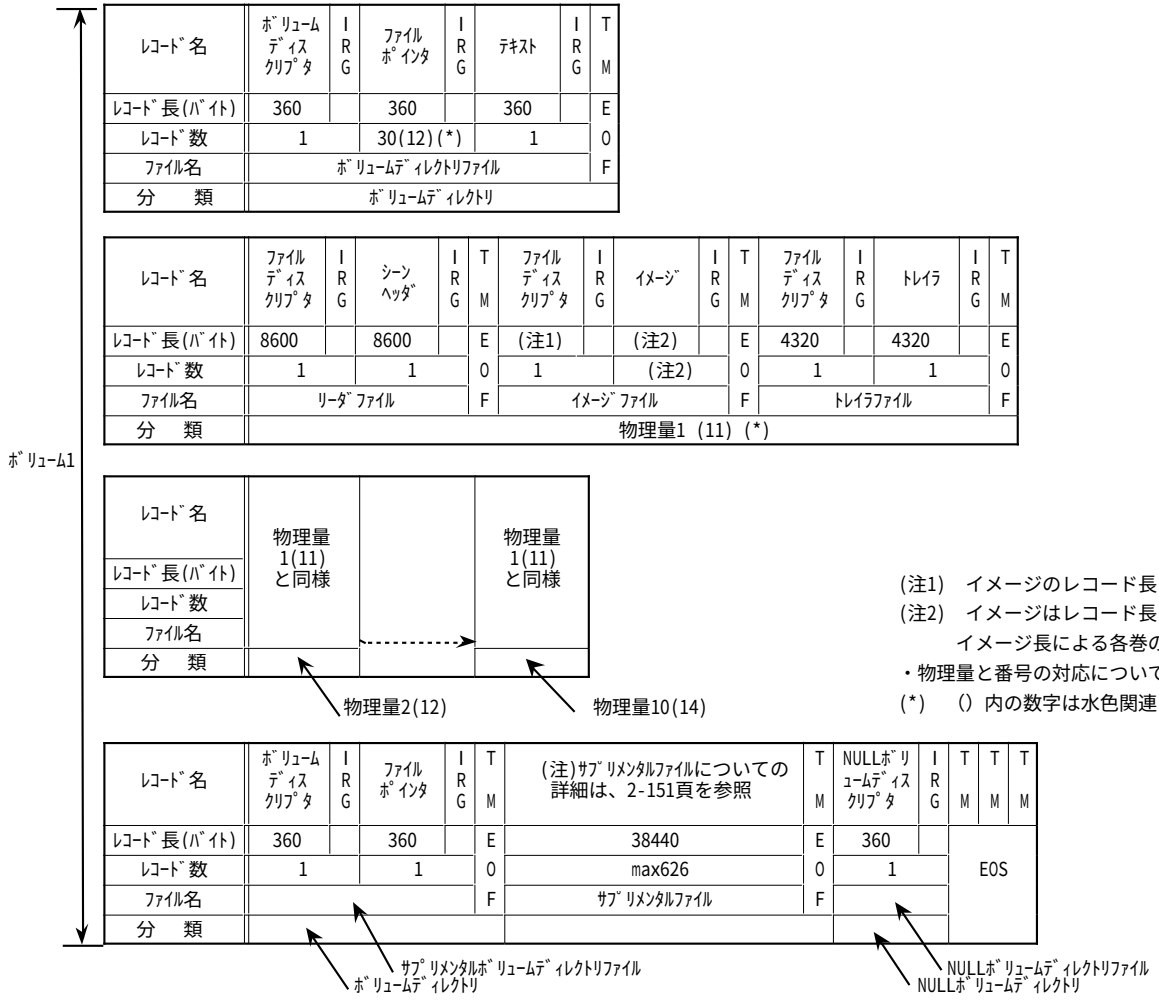


レコード数　＝　ライン数(n) ×　8バンド (4バンド)

(注1) イメージのレコード長と同じ。
(注2) イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

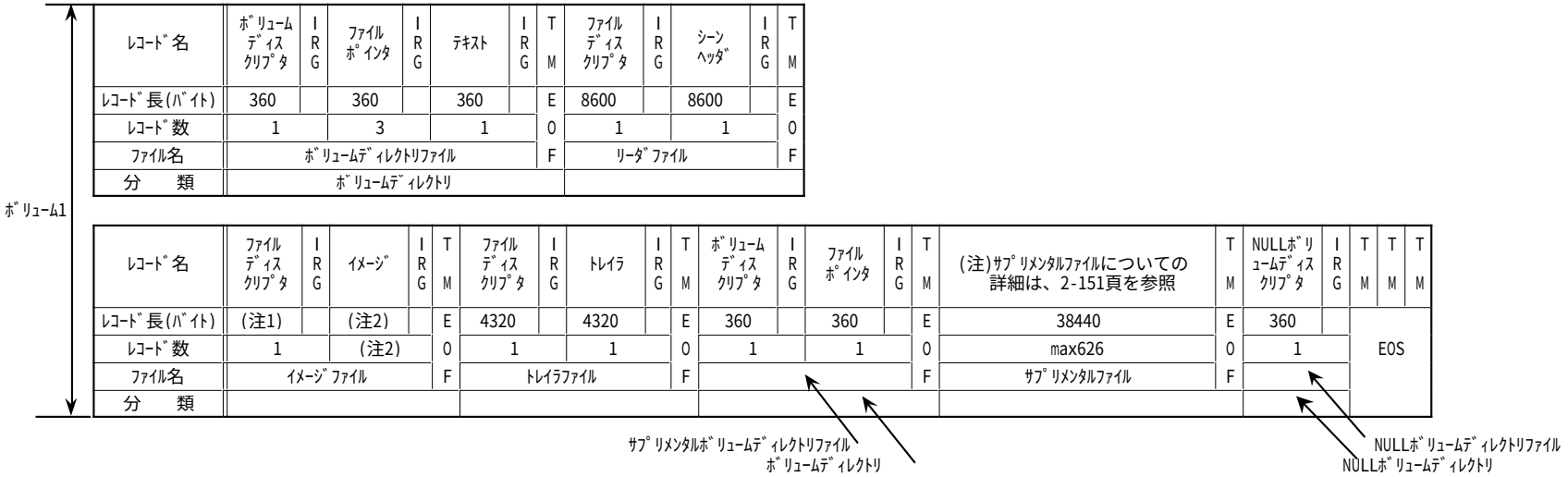
(*) ( )　内の数字は熱赤外の場合。

図4.1-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／８mm，ＤＡＴ）



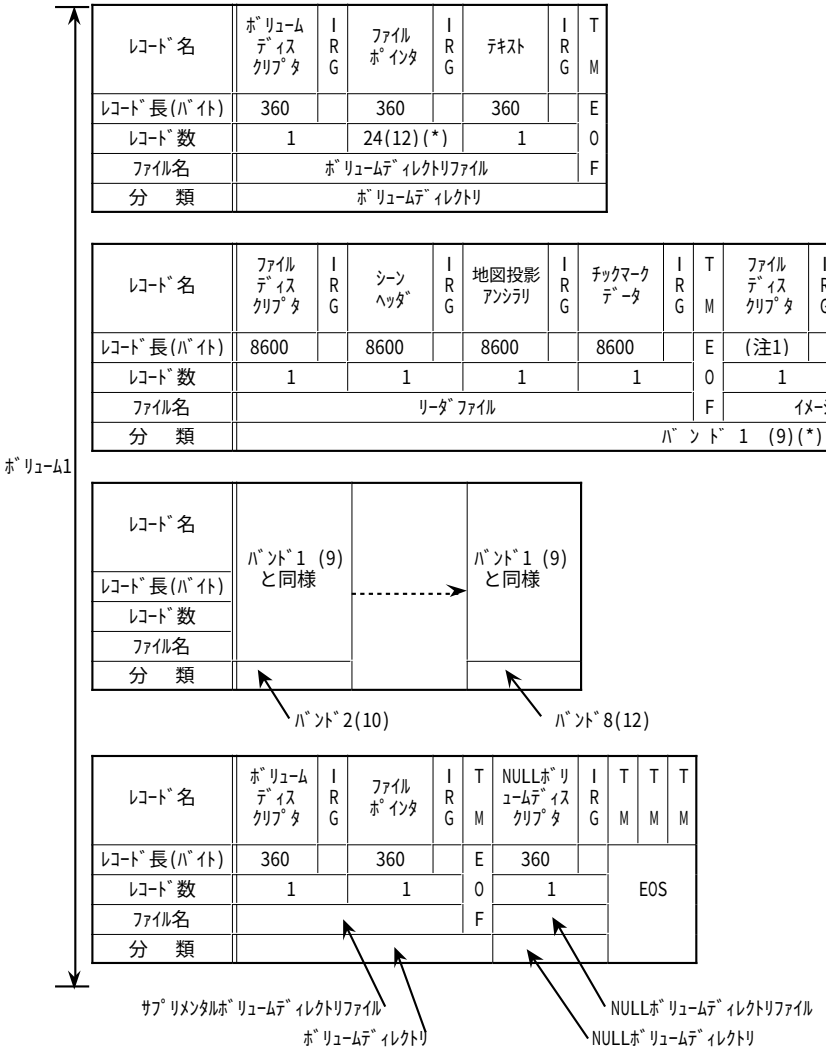
(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。
(*)　() 内の数字は水色関連（2）の場合。

図4.1-11 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／８mm，ＤＡＴ）



(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

図4.1-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／８mm，ＤＡＴ）



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	ﾃｷｽﾄ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		360		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		24(12)(*)		1		0
ﾌｧｲﾙ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾌｧｲﾙ						F
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ						

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｼｰﾝﾍｯﾀﾞ	IRG	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	IRG	ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｲﾒｰｼﾞ	IRG	TM	ﾌｧｲﾙﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾄﾚｲﾗ	IRG	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600		8600		8600		8600		E	(注1)		(注2)		E	4320		4320		E
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		1		0	1		(注2)		0	1		1		0
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ								F	ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ				F	ﾄﾚｲﾗﾌｧｲﾙ				F
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ 1 (9)(*)																		

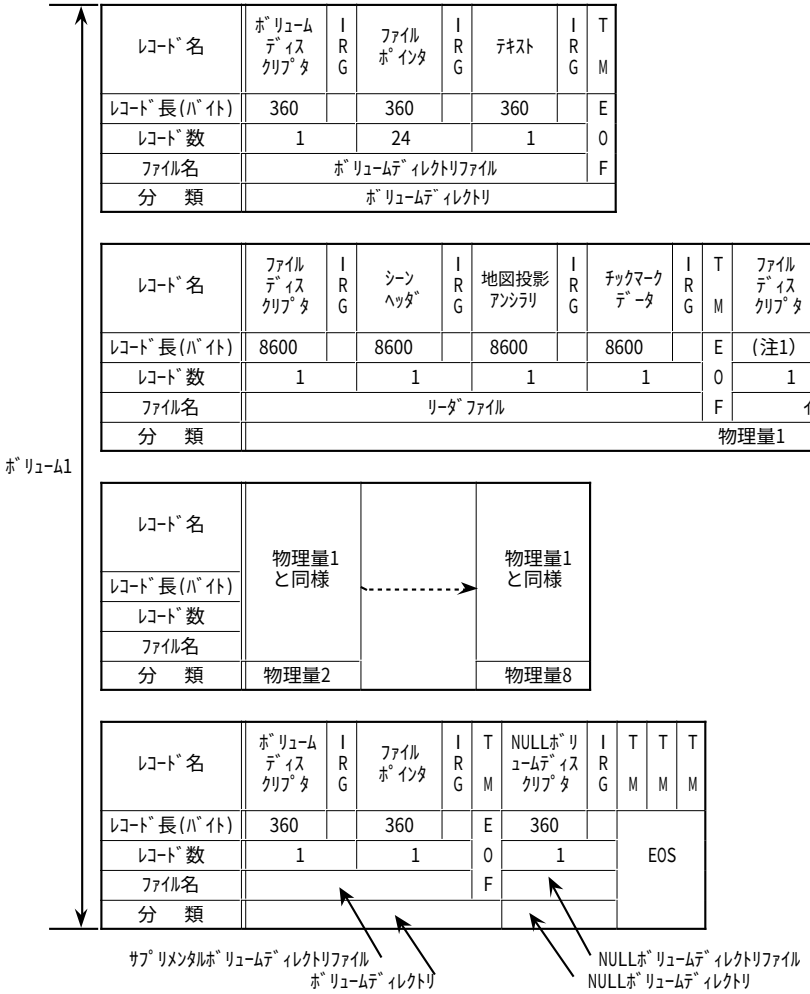
ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾊﾞﾝﾄﾞ1 (9)と同様		ﾊﾞﾝﾄﾞ1 (9)と同様
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)			
ﾚｺｰﾄﾞ数			
ﾌｧｲﾙ名			
分　類			

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ﾌｧｲﾙﾎﾟｲﾝﾀ	IRG	TM	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	TM	TM	TM
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360		360		E	360				
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		0	1		EOS		
ﾌｧｲﾙ名					F					
分　類										

(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

(*) ( ) 内の数字は熱赤外の場合。

図4.1-13 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ）

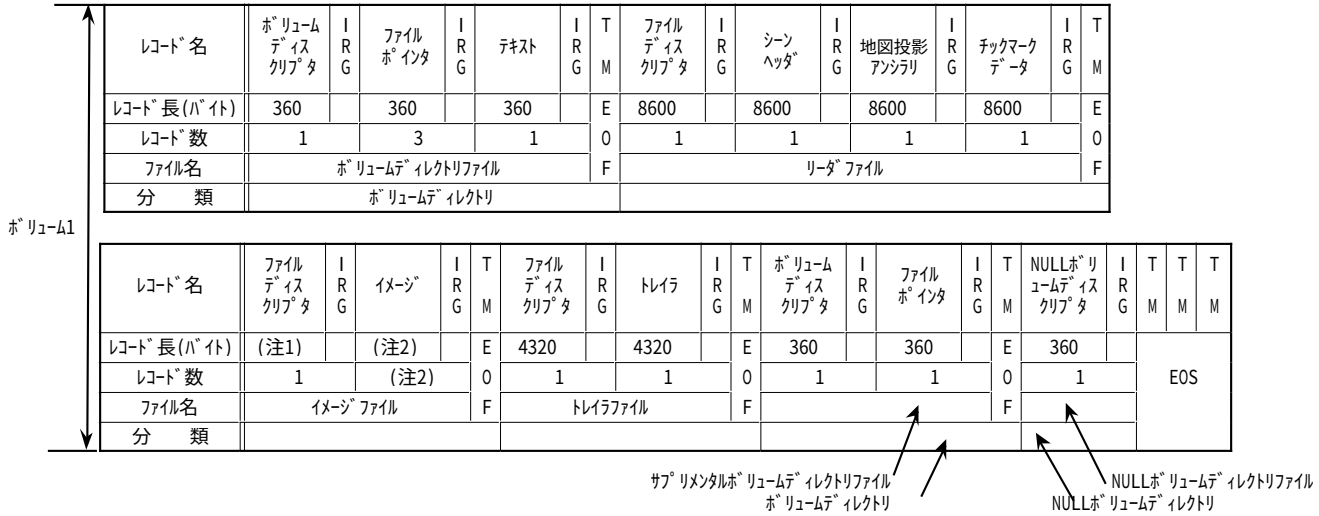


(注1)　イメージのレコード長と同じ。

(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.1-14 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／８mm，ＤＡＴ）



(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

サプリメンタルファイルの詳細を以下に示す。

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 2	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 3	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 4	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 5	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 6	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 7	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 8	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440		38440		38440		38440		38440		38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		max505		max32		3		2		max43		max5		max35	
ﾌｧｲﾙ名	ｻﾌﾟﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙ															
分　類																

アンシラリ２（スキャンラインアトリビュート）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 2-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 2-2	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 2-3	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 2-4	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440		38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		max250		max250		max4	

アンシラリ３（ＡＤＥＯＳ生データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 3-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 3-2 (*1)	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	max8		max24	

アンシラリ４（テレメトリ工学値／時刻補正）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗ 4-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 4-2	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 4-3	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1	

アンシラリ５（ナビゲーションデータ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 5-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 5-2	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1	

アンシラリ６（校正データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 6-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 6-2 (*2)	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 6-3 (*3)	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 6-4 (*3)	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440		38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		1		1		max40	

アンシラリ７（軌道データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 7-1	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 7-2	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		max4	

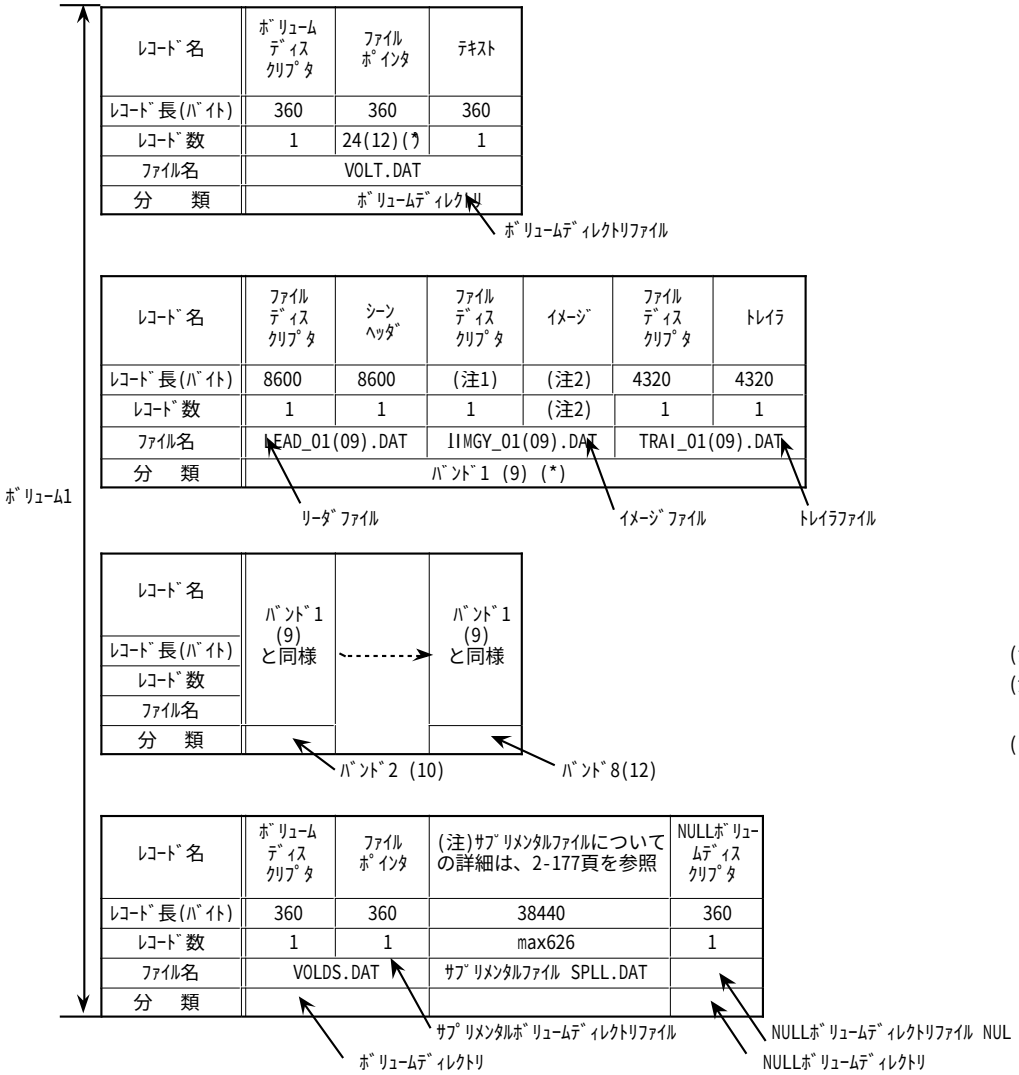
アンシラリ８（間引きテーブル）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 8-1 (*4)	IRG	ｱﾝｼﾗﾘ 8-2 (*4)	IRG
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440		38440	
ﾚｺｰﾄﾞ数	1		max599	

(*1) レベル1A観測モード時のみ存在。
(*2) 物理量TI時のみ存在。
(*3) レベル1A時のみ存在。
(*4) GAC時のみ存在。

4.2 ディスク系媒体 （ＣＤ－ＲＯＭ，ＭＯ）

図4.2-1 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＤ－ＲＯＭ）

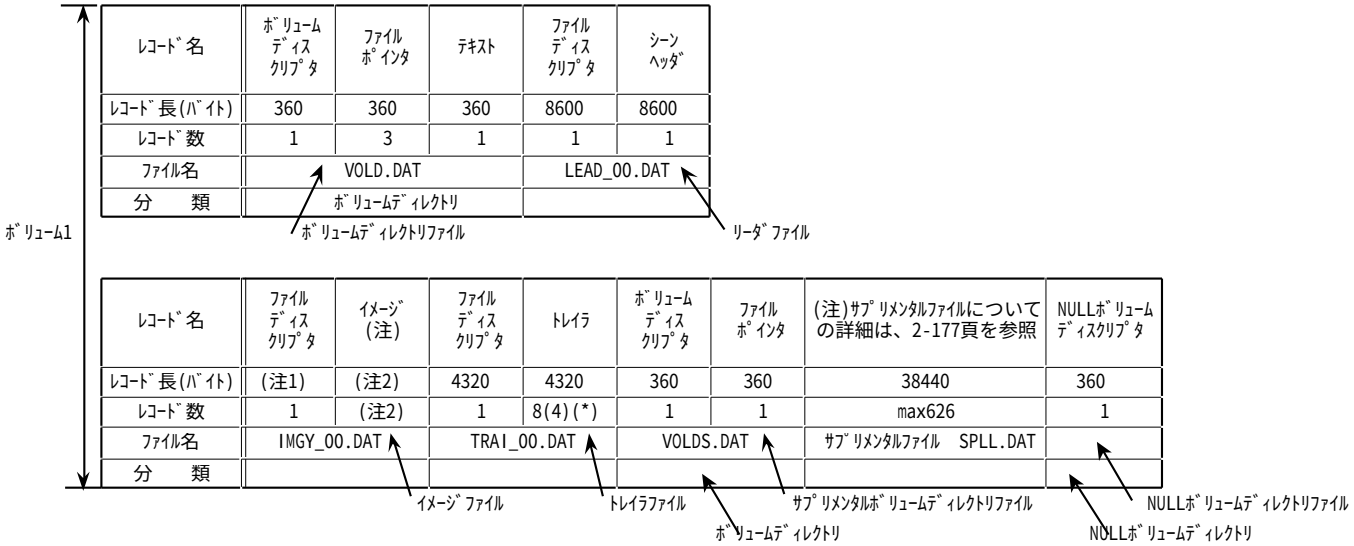


(注1) イメージのレコード長と同じ。

(注2) イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

(*) () 内の数字は熱赤外の場合。

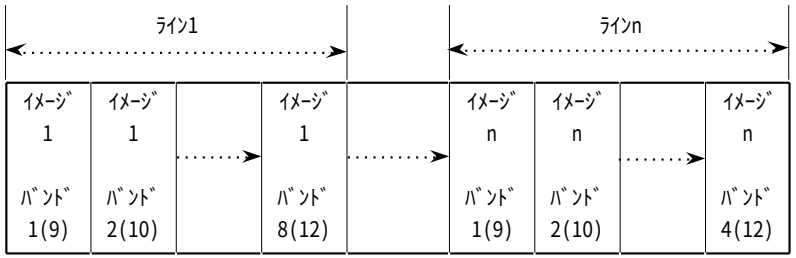
図4.2-2 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＣＤ－ＲＯＭ）



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸ ｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	ﾃｷｽﾄ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸ ｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360	8600	8600
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	3	1	1	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLD.DAT			LEAD_00.DAT	
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ				

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸ ｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ (注)	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸ ｸﾘﾌﾟﾀ	ﾄﾚｲﾗ	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸ ｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	(注)ｻﾌﾟﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙについての詳細は、2-177頁を参照	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	(注1)	(注2)	4320	4320	360	360	38440	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	(注2)	1	8(4)(*)	1	1	max626	1
ﾌｧｲﾙ名	IMGY_00.DAT		TRAI_00.DAT		VOLDS.DAT		ｻﾌﾟﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙ　SPLL.DAT	
分　類								

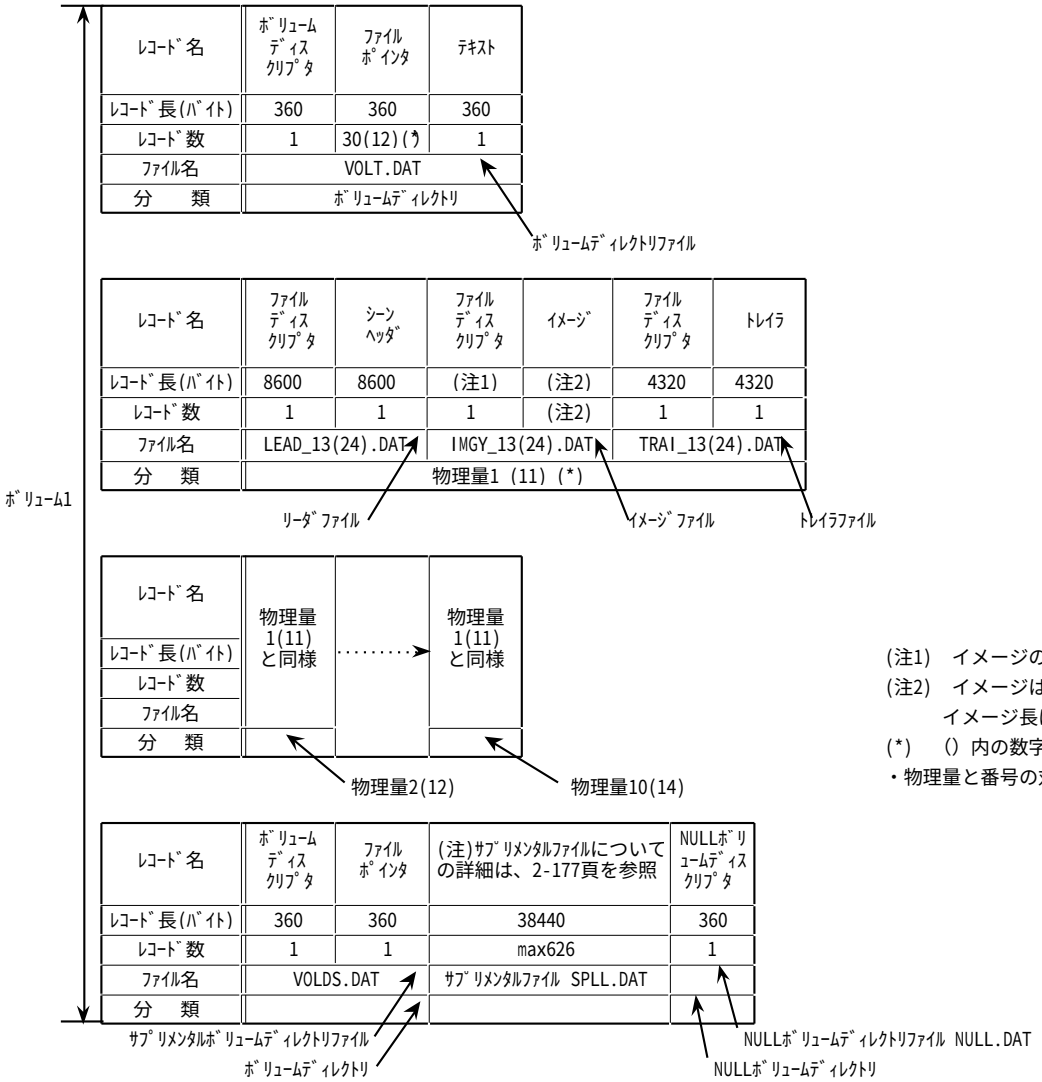
(注)ＢＩＬにおけるイメージの並び



レコード数　＝　ライン数(n)　×　8バンド　(4バンド)

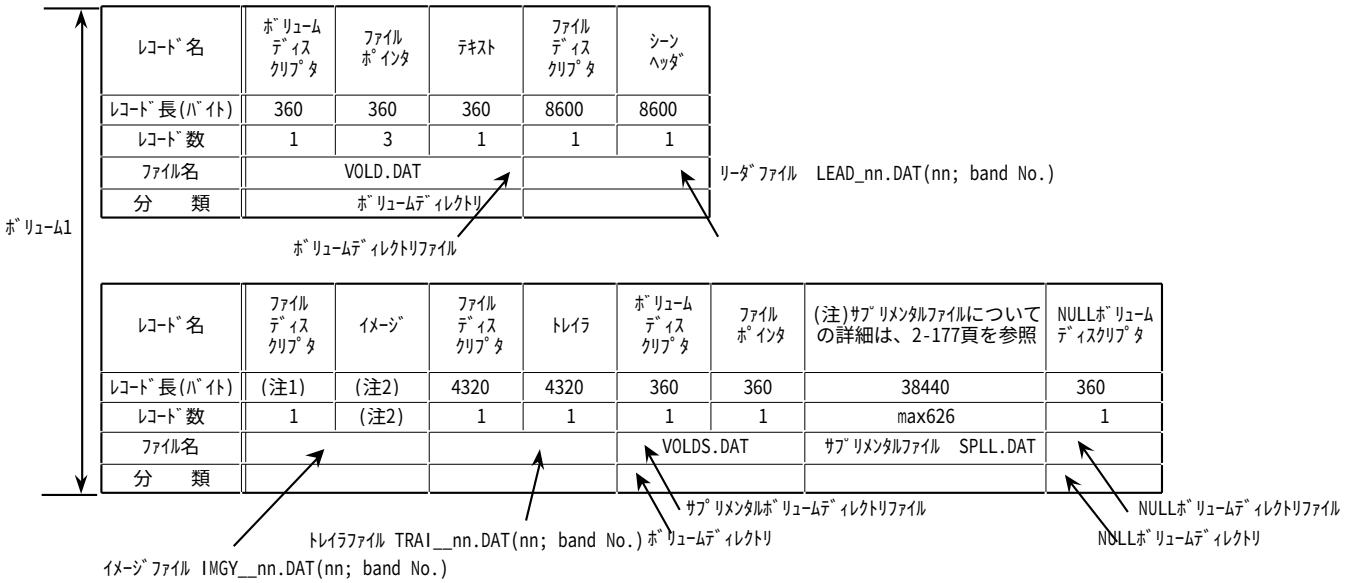
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

図4.2-3 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＣＤ－ＲＯＭ）



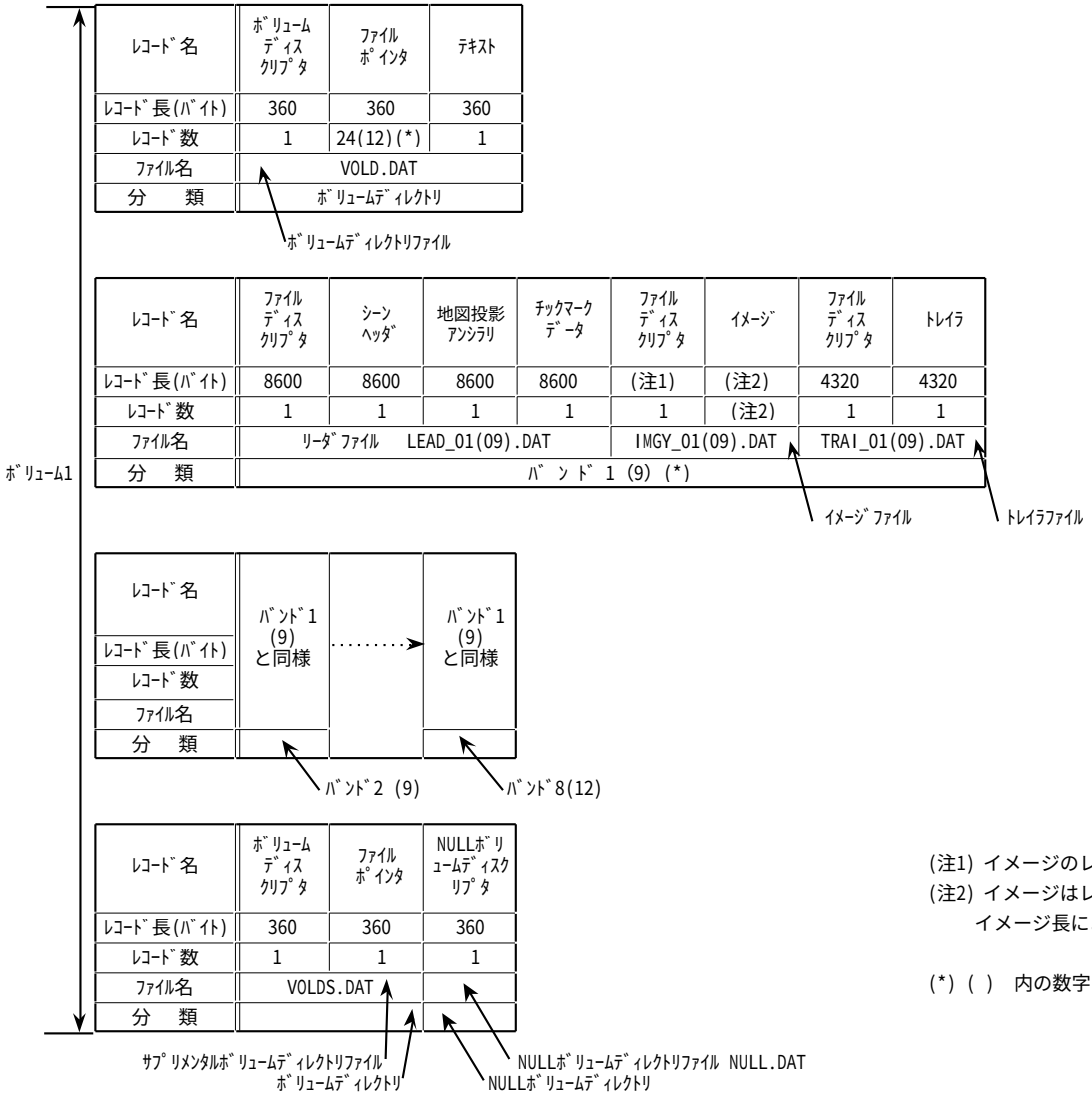
(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(*)　() 内の数字は水色関連（2）の場合。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-4 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＣＤ－ＲＯＭ）



(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

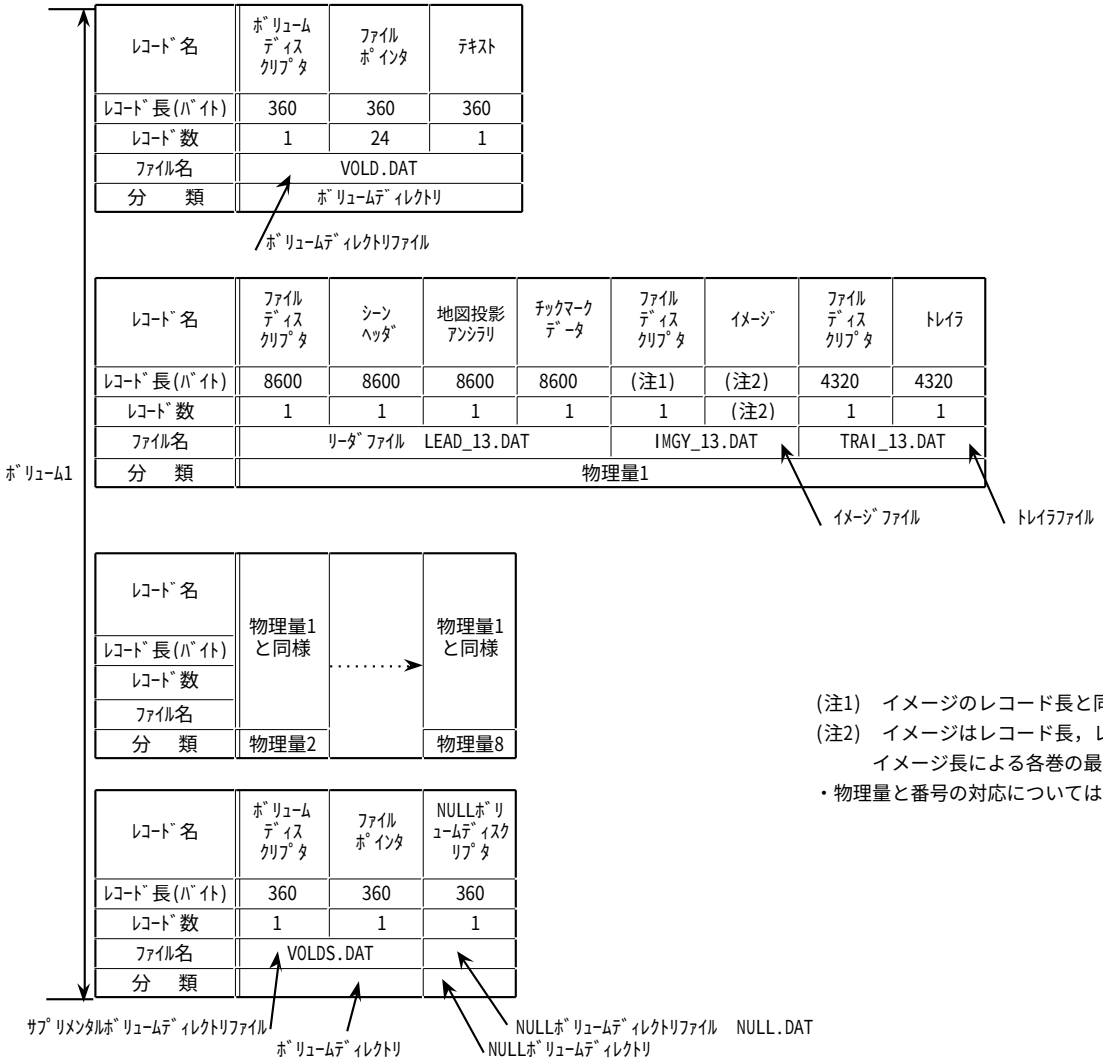
図4.2-5 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＣＤ－ＲＯＭ）



(注1) イメージのレコード長と同じ。
(注2) イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

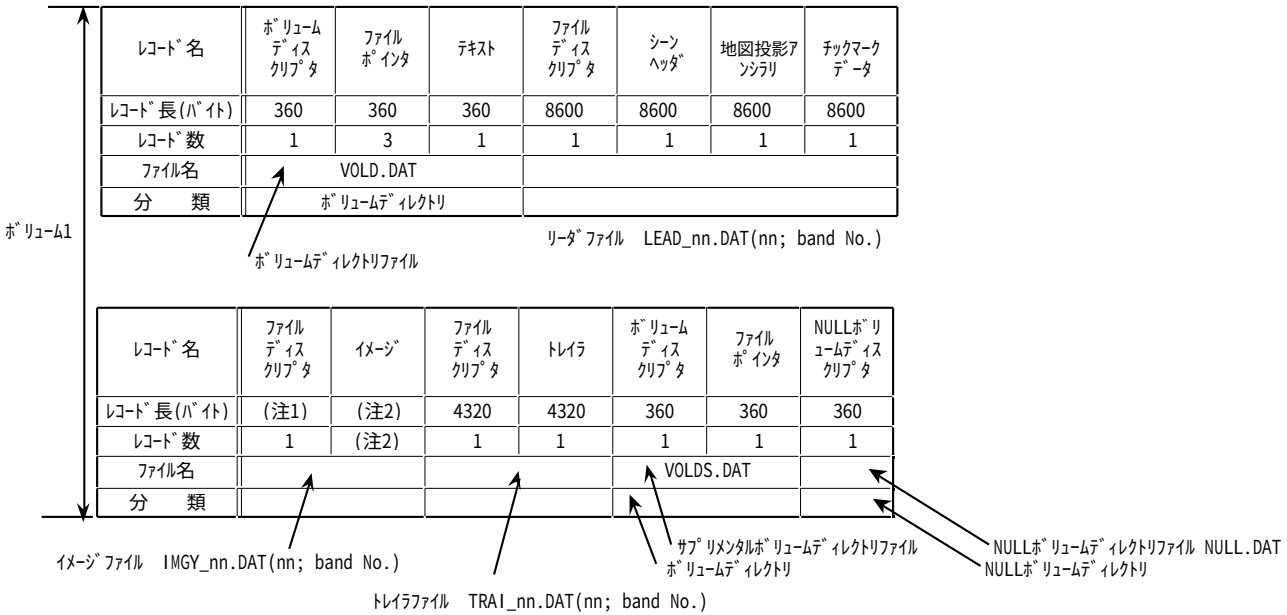
(*) ( )　内の数字は熱赤外の場合。

図4.2-6 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ）



(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-7 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ）

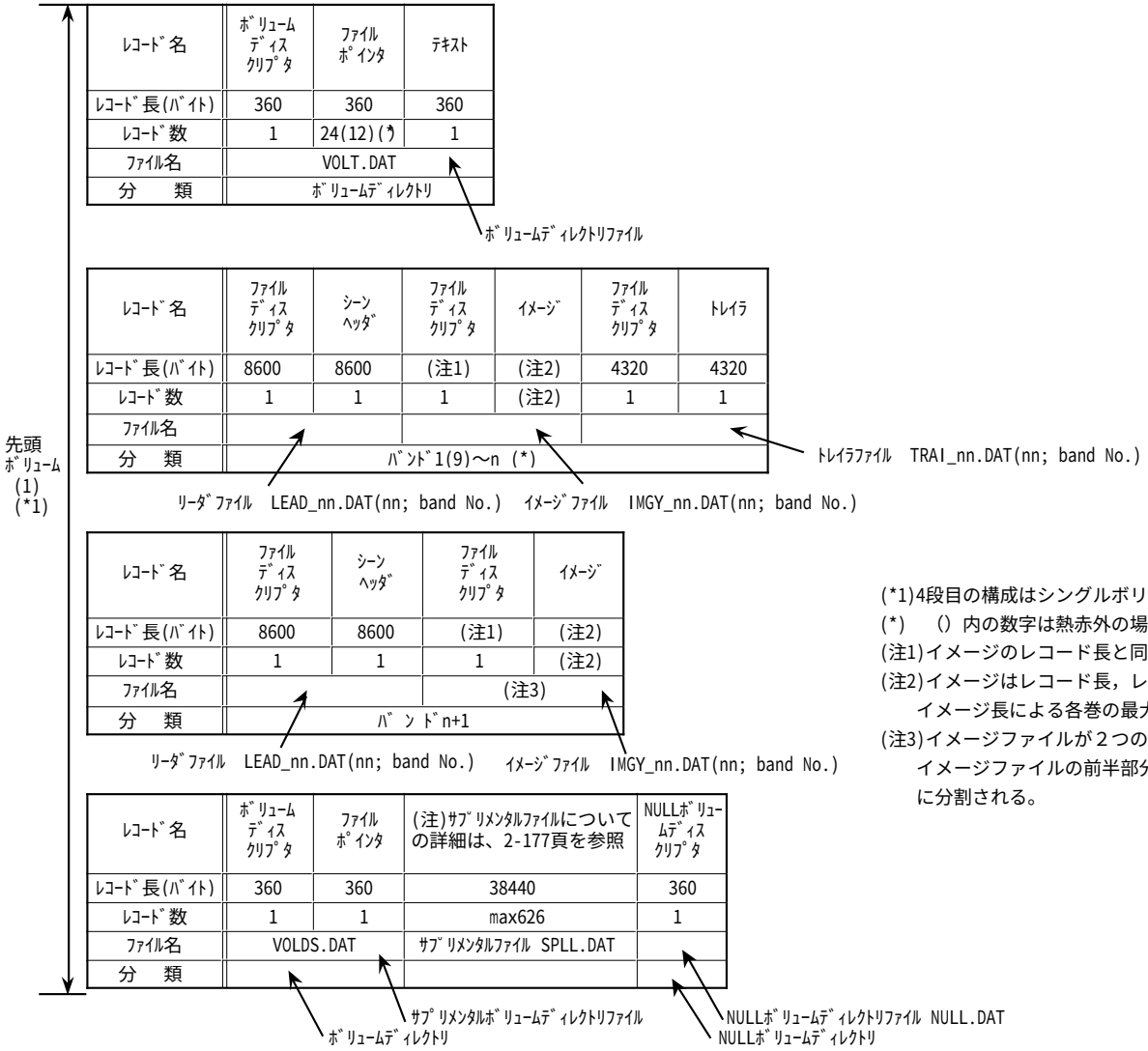


ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	ﾃｷｽﾄ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	地図投影ｱﾝｼﾗﾘ	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360	8600	8600	8600	8600
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	3	1	1	1	1	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLD.DAT						
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ						

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾄﾚｲﾗ	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	(注1)	(注2)	4320	4320	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	(注2)	1	1	1	1	1
ﾌｧｲﾙ名					VOLDS.DAT		
分　類							

(注1)　イメージのレコード長と同じ。
(注2)　イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）（1/3）



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	ﾃｷｽﾄ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	24(12)(*)	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLT.DAT		
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾄﾚｲﾗ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	(注1)	(注2)	4320	4320
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	(注2)	1	1
ﾌｧｲﾙ名						
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ1(9)～n (*)					

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	(注1)	(注2)
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	(注2)
ﾌｧｲﾙ名			(注3)	
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞn+1			

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	(注)ｻﾌﾞﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙについての詳細は、2-177頁を参照	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	38440	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	max626	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLDS.DAT		ｻﾌﾞﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙ SPLL.DAT	
分　類				

(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(*)　() 内の数字は熱赤外の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　に分割される。

図4.2-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）（2/3）

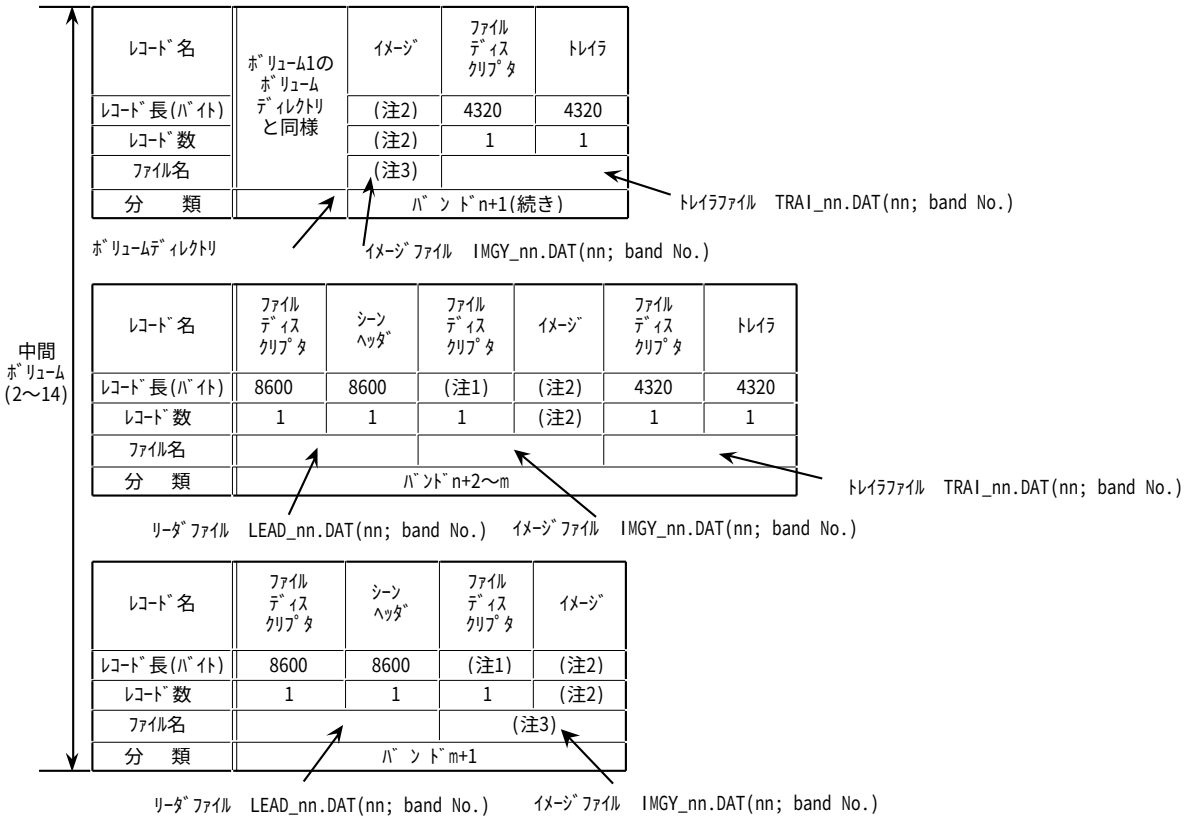


図4.2-8 ＢＳＱ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）（3/3）

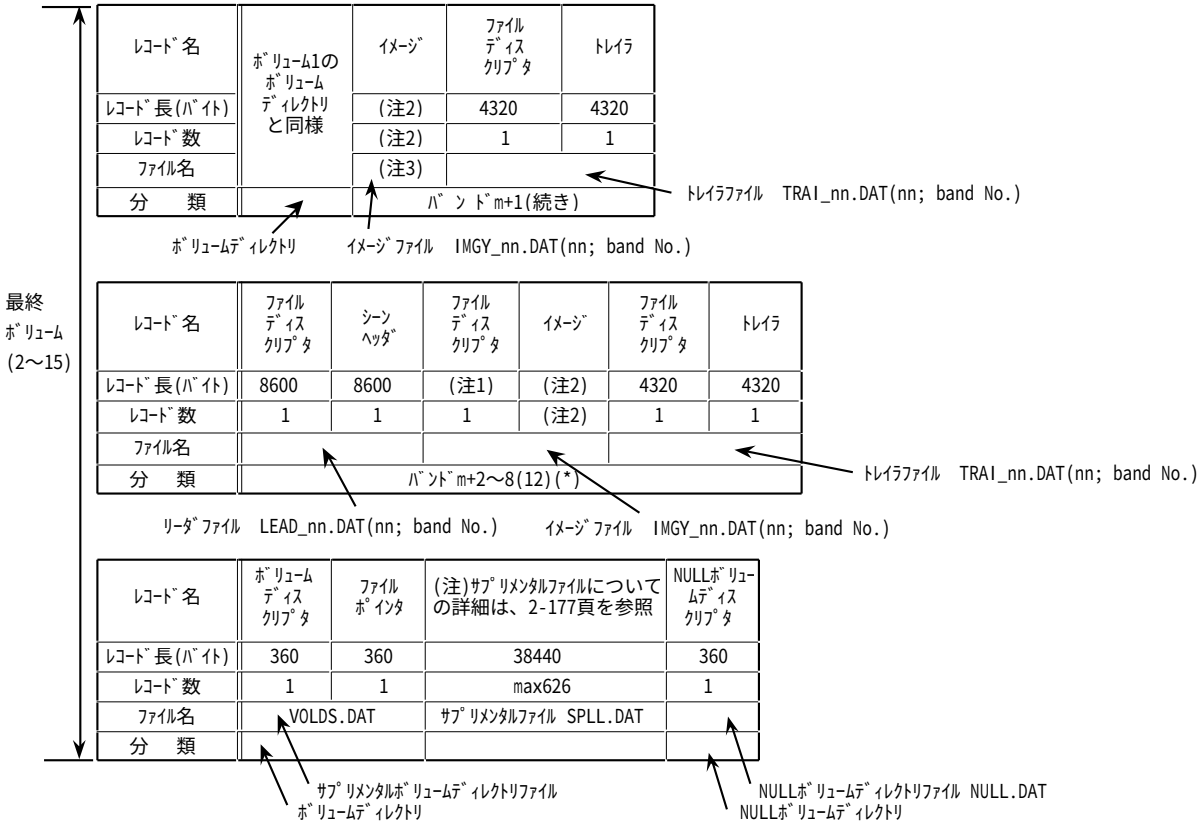
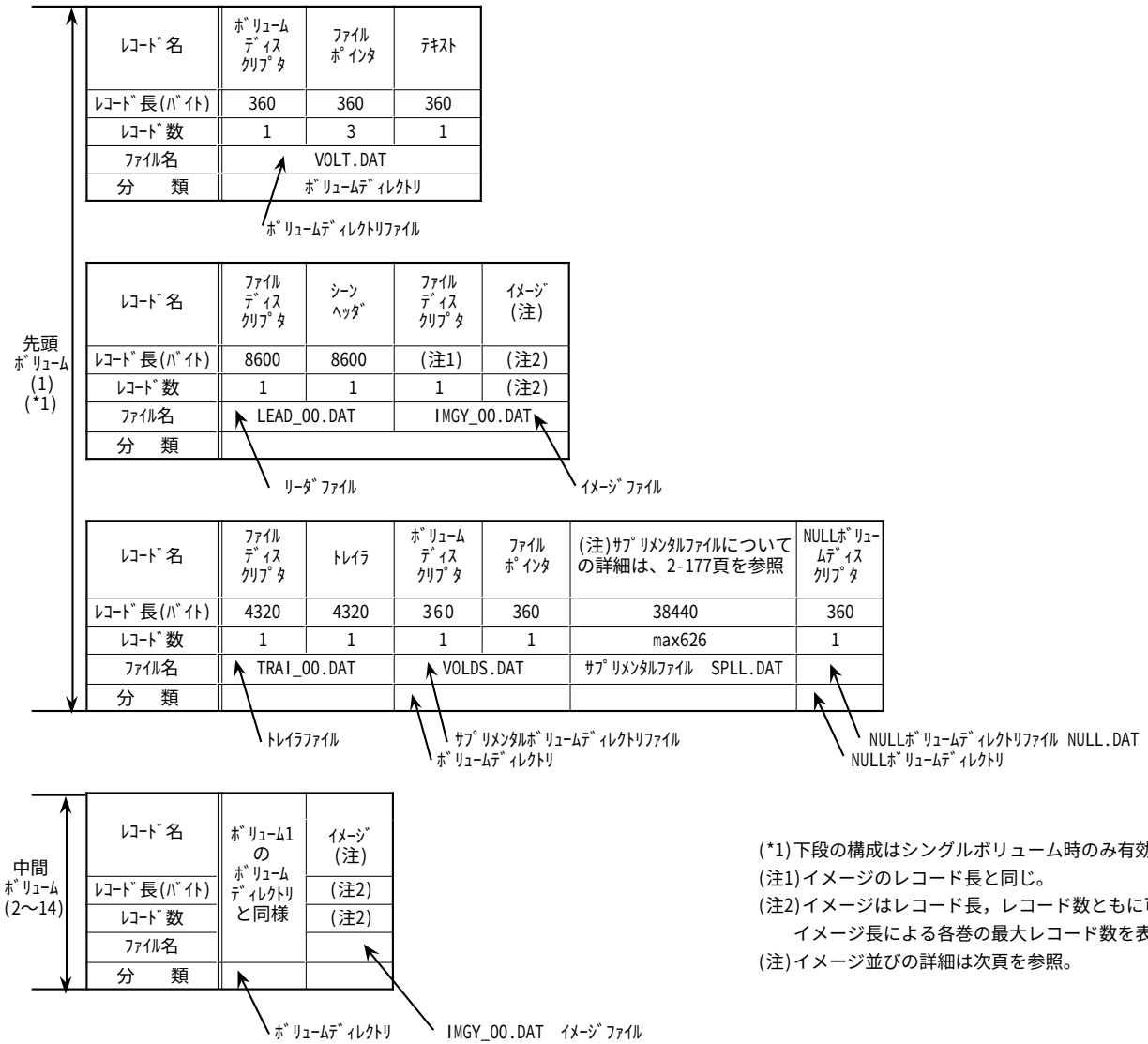
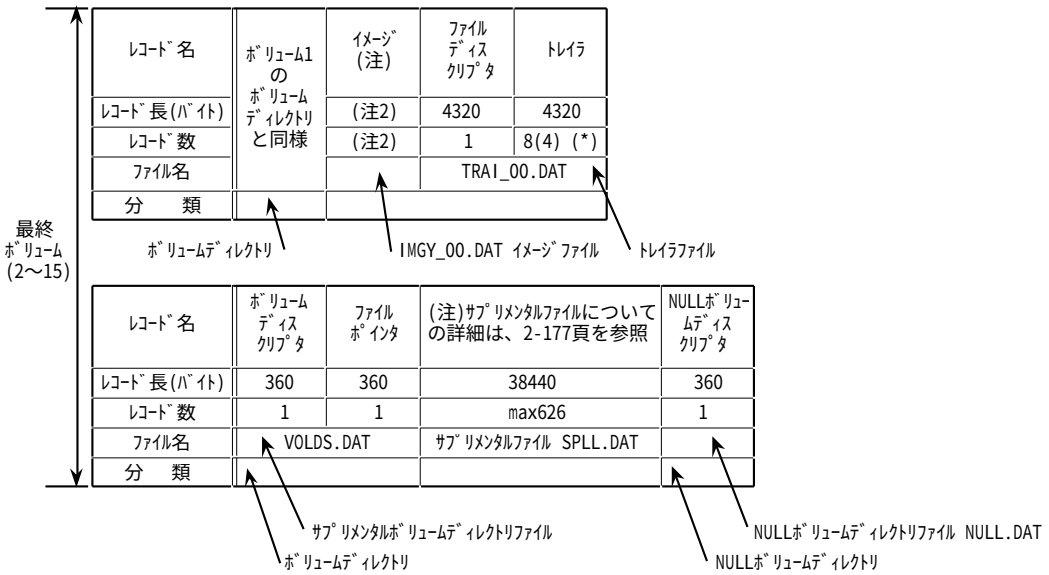


図4.2-9 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）（1/2）

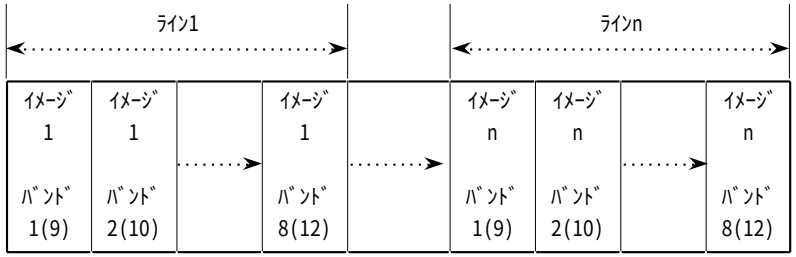


(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注)イメージ並びの詳細は次頁を参照。

図4.2-9 ＢＩＬ（レベル１Ａ，１Ｂ／ＭＯ）（2/2）

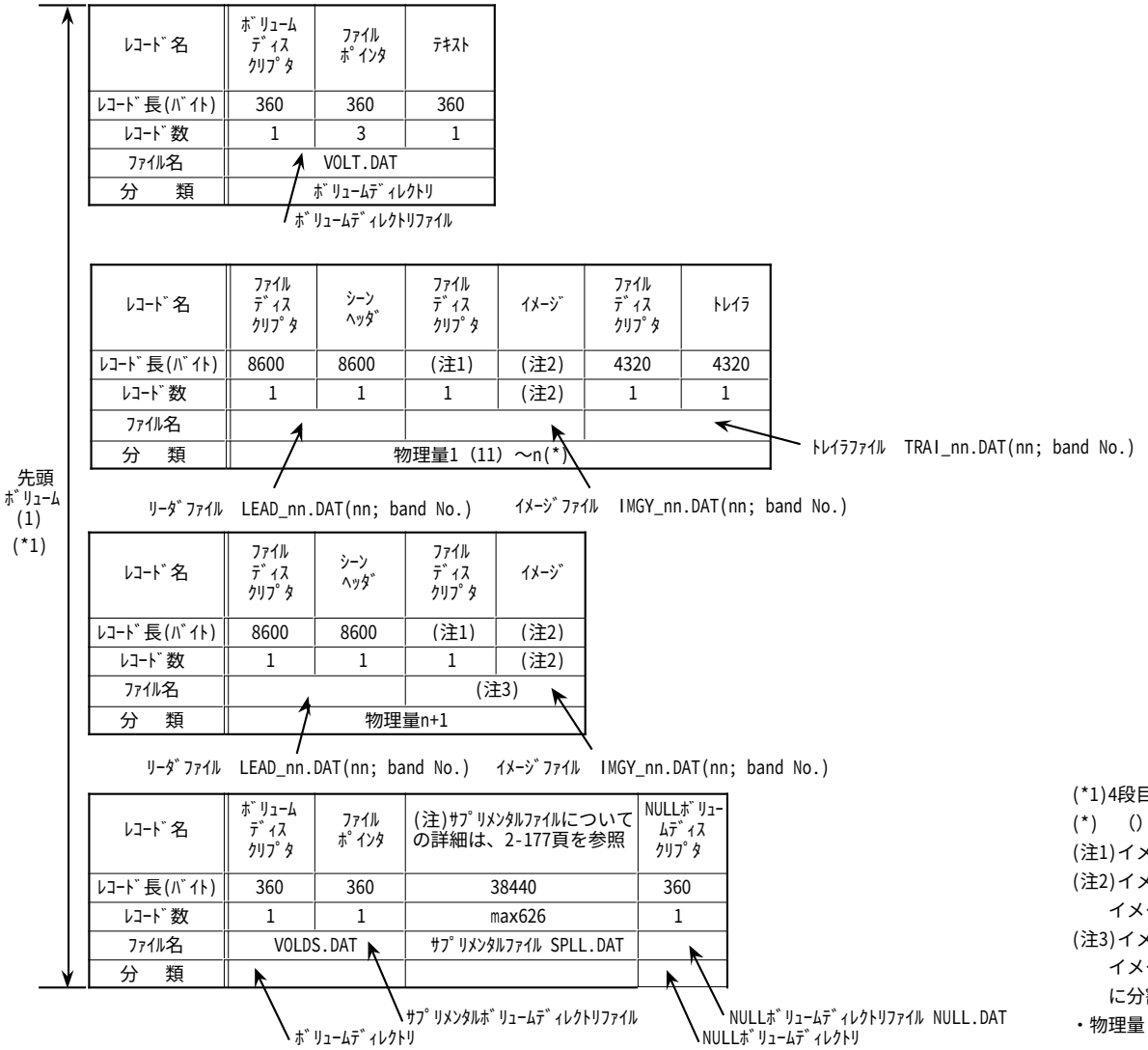


(注)ＢＩＬにおけるイメージの並び



レコード数　＝　ライン数(n) ×　8バンド（4バンド）

図4.2-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＭＯ）（1/3）



(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(*)　() 内の数字は水色関連（2）の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＭＯ）（2/3）

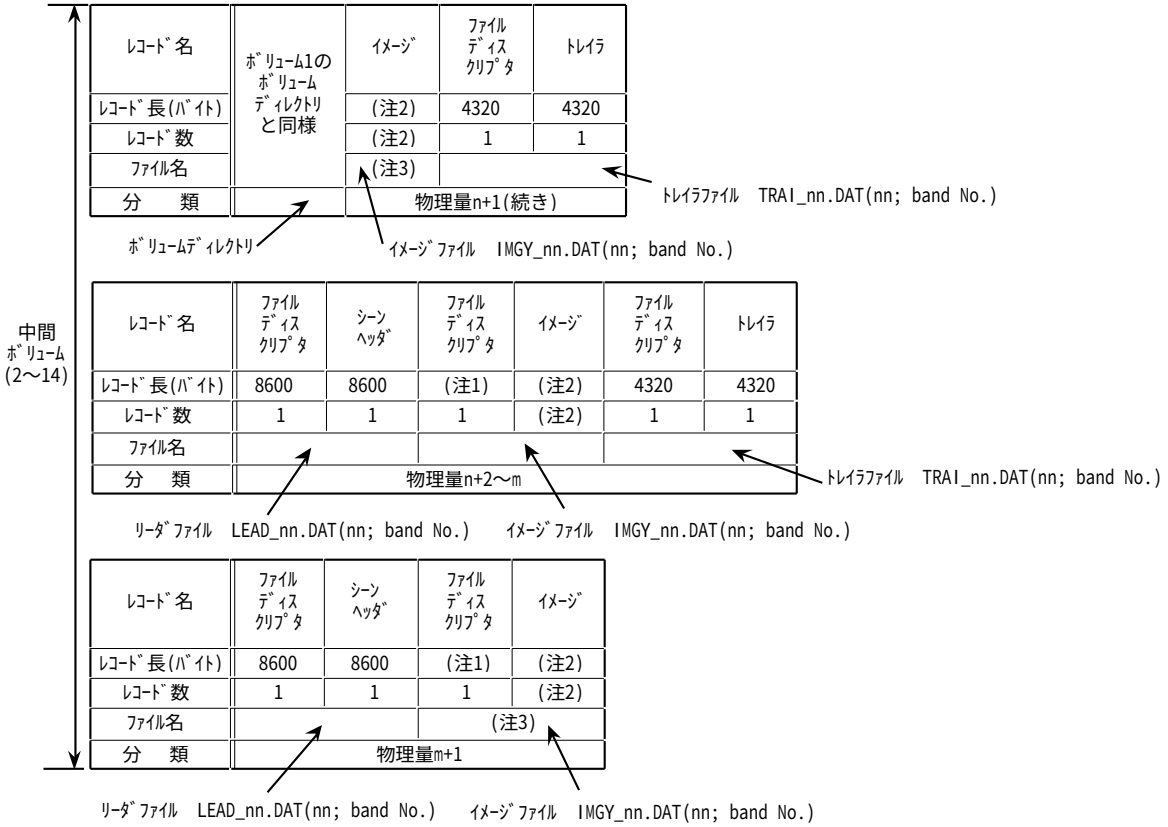


図4.2-10 ＢＳＱ（レベル２　水色関連／ＭＯ）（3/3）

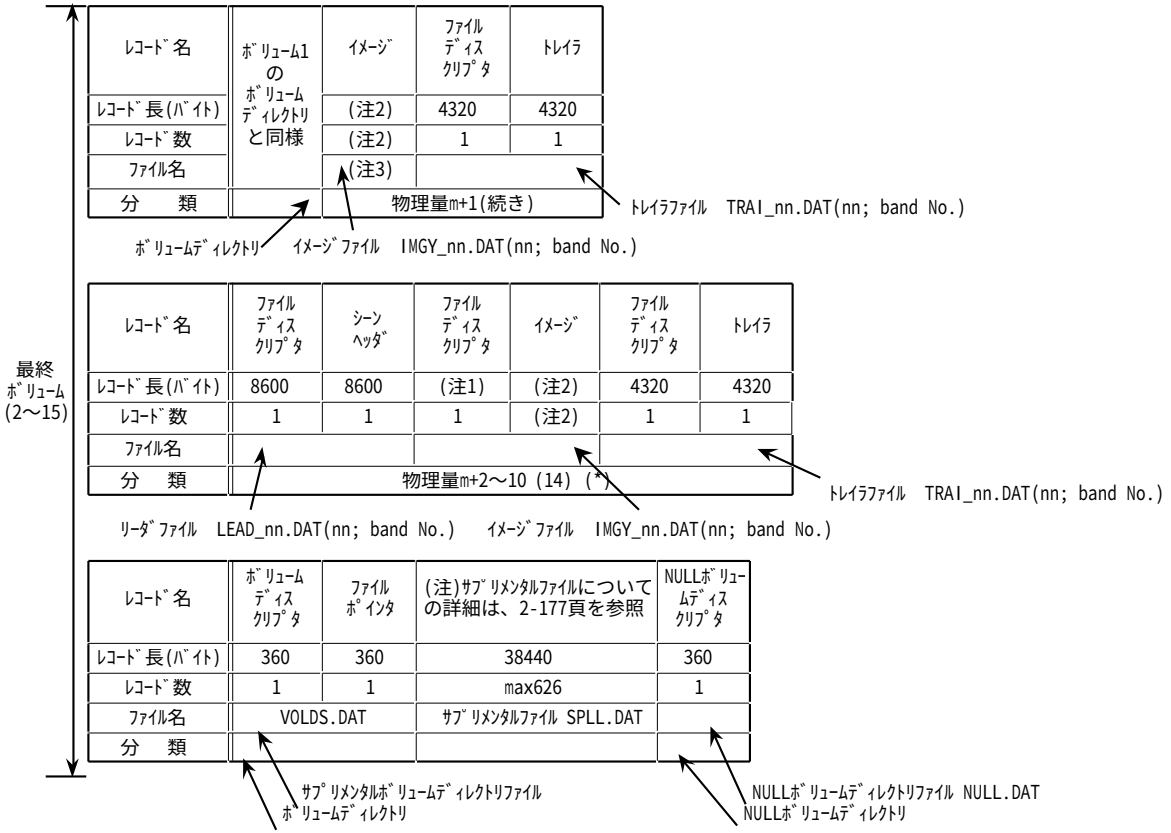
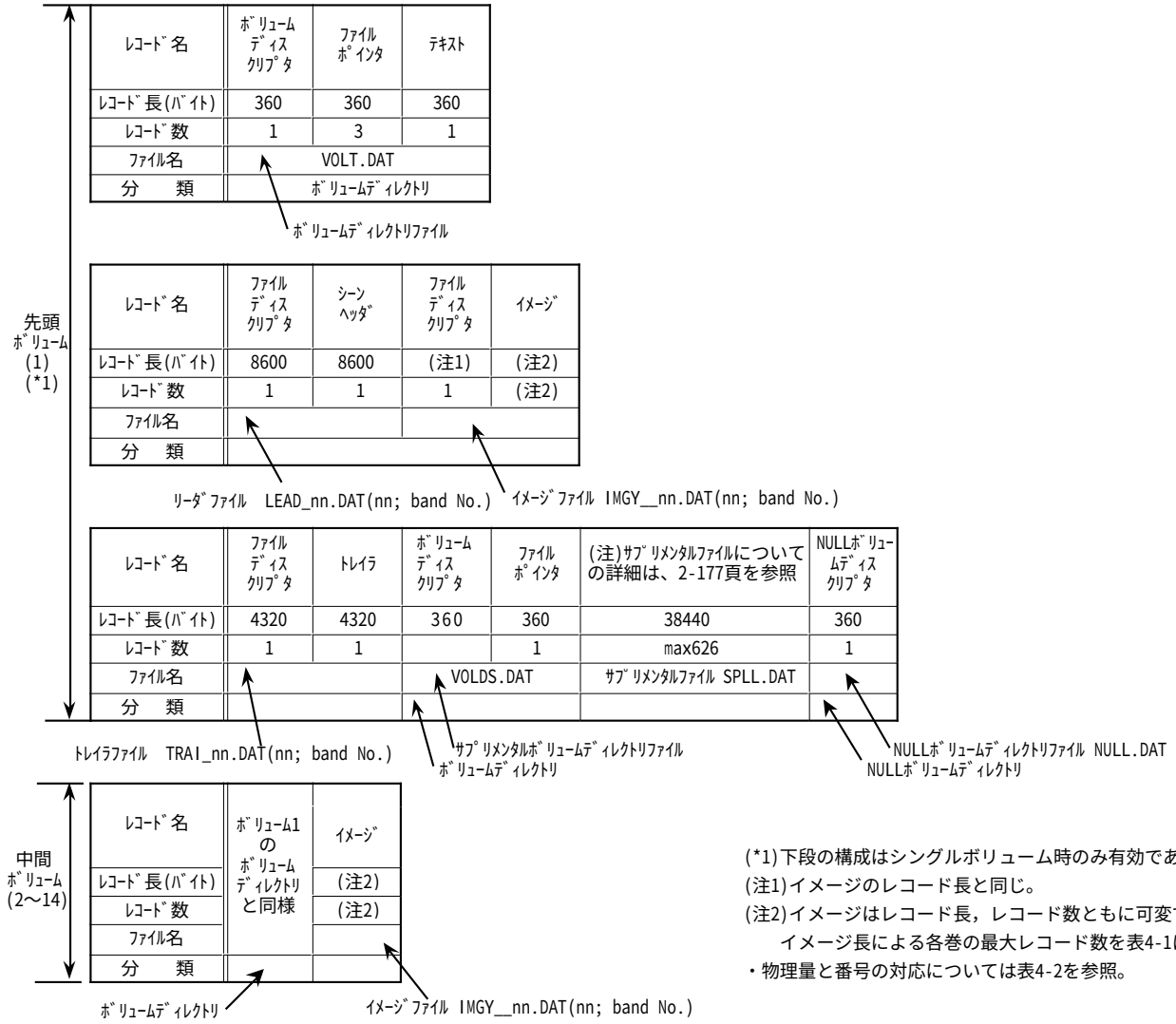


図4.2-11 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＭＯ）（1/2）



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-11 ＢＳＱ（レベル２　植生関連、水温関連／ＭＯ）（2/2）

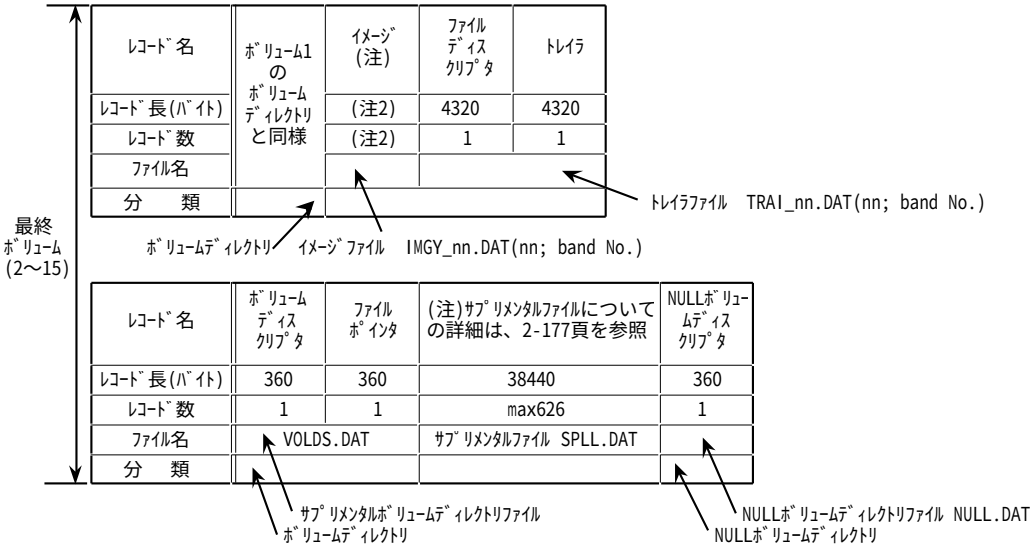
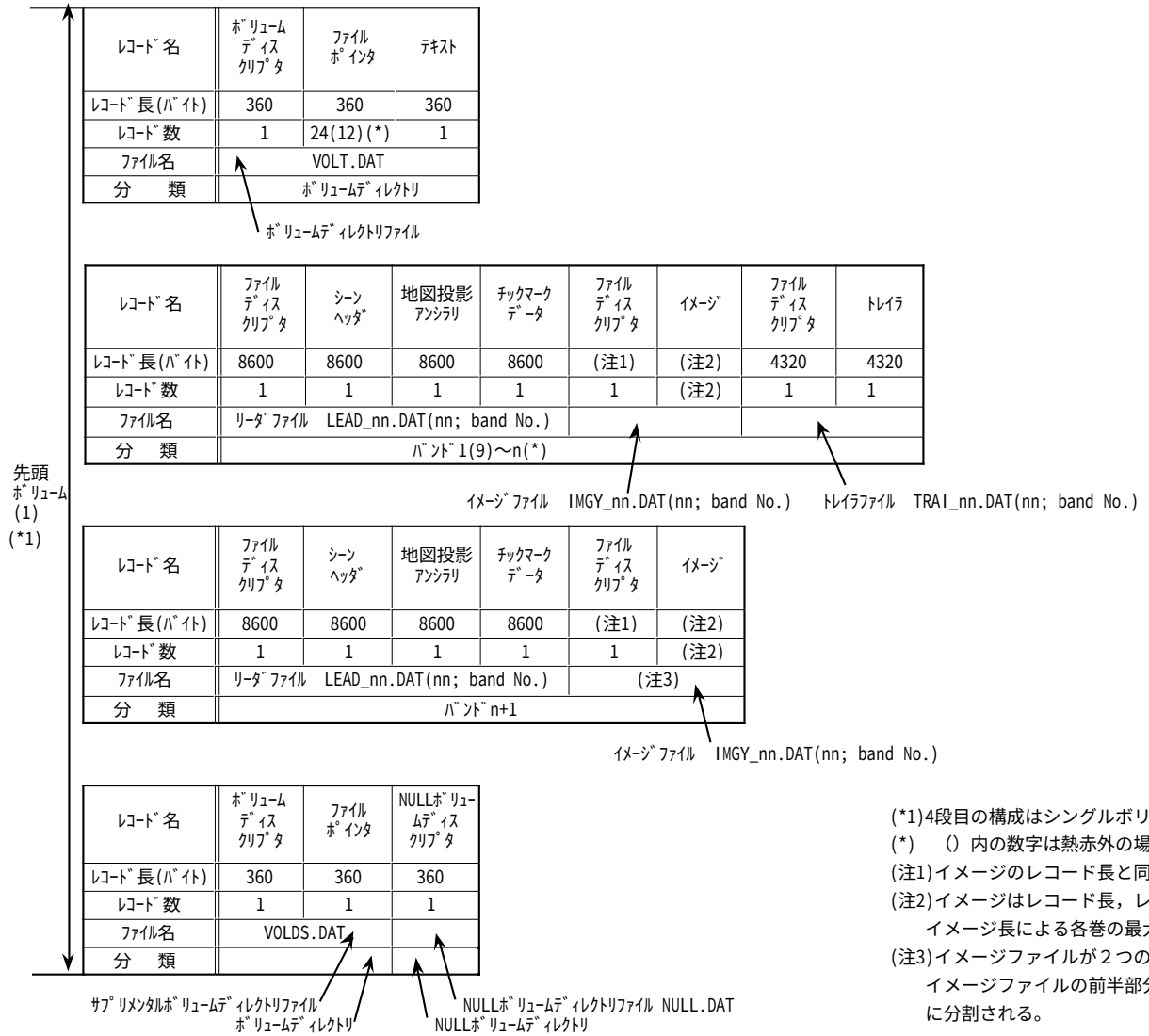


図4.2-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＭＯ）（1/3）



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	ﾃｷｽﾄ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	24(12)(*)	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLT.DAT		
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾄﾚｲﾗ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	8600	8600	(注1)	(注2)	4320	4320
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	1	1	(注2)	1	1
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ LEAD_nn.DAT(nn; band No.)							
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞ1(9)～n(*)							

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	8600	8600	(注1)	(注2)
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	1	1	(注2)
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ LEAD_nn.DAT(nn; band No.)				(注3)	
分　類	ﾊﾞﾝﾄﾞn+1					

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLDS.DAT		
分　類			

(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(*)　() 内の数字は熱赤外の場合。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。

図4.2-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＭＯ）（2/3）

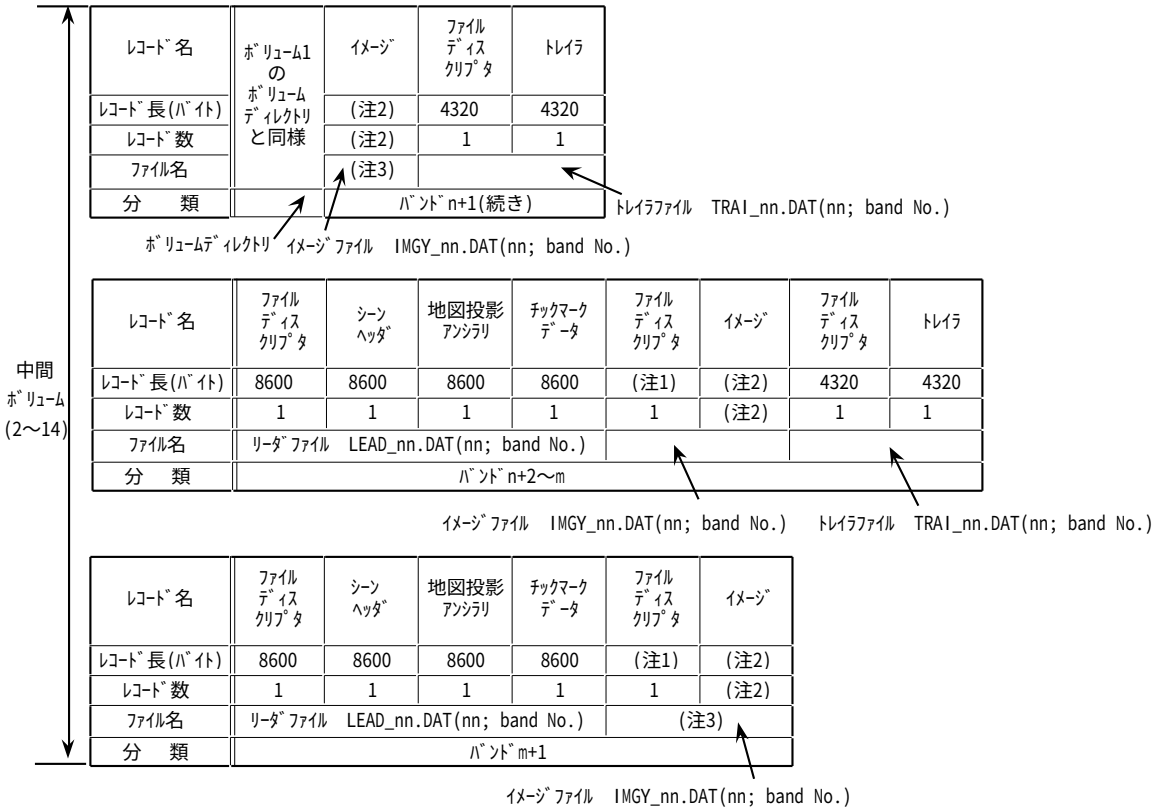


図4.2-12 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　可視近赤外、熱赤外／ＭＯ）（3/3）

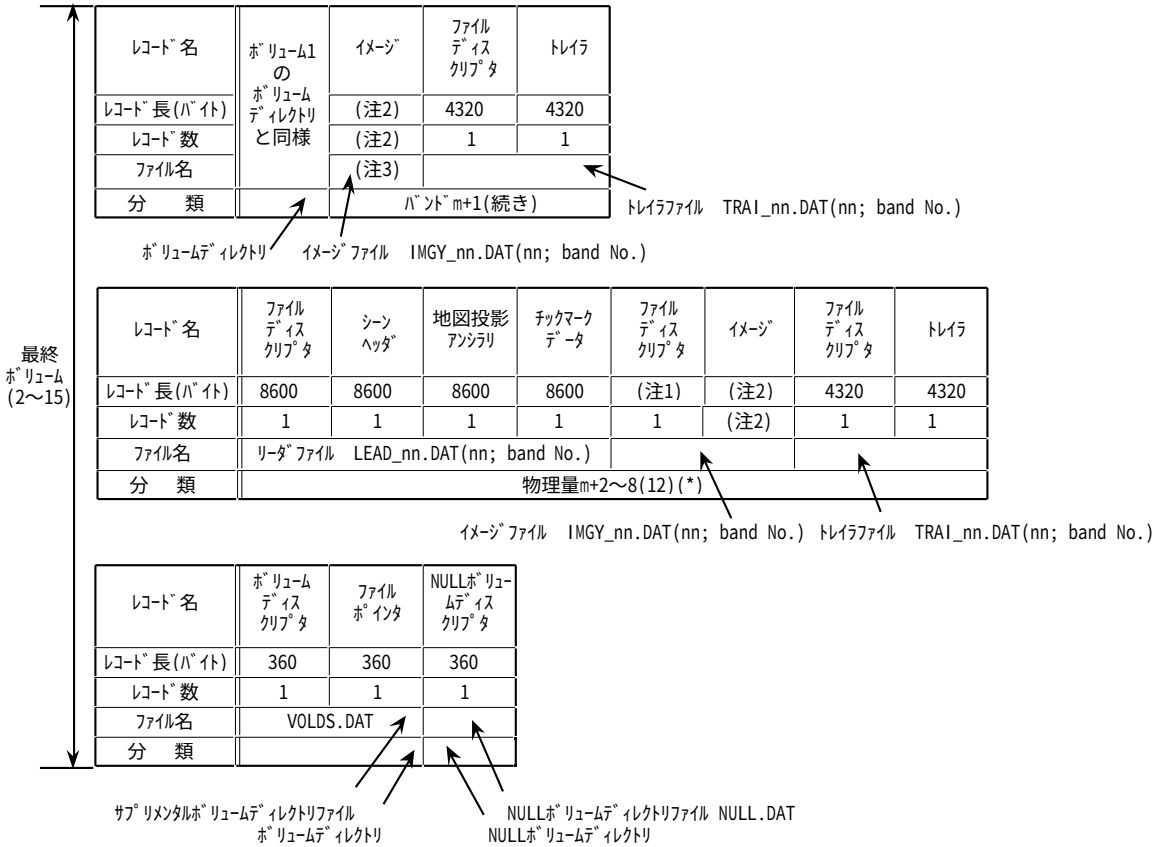
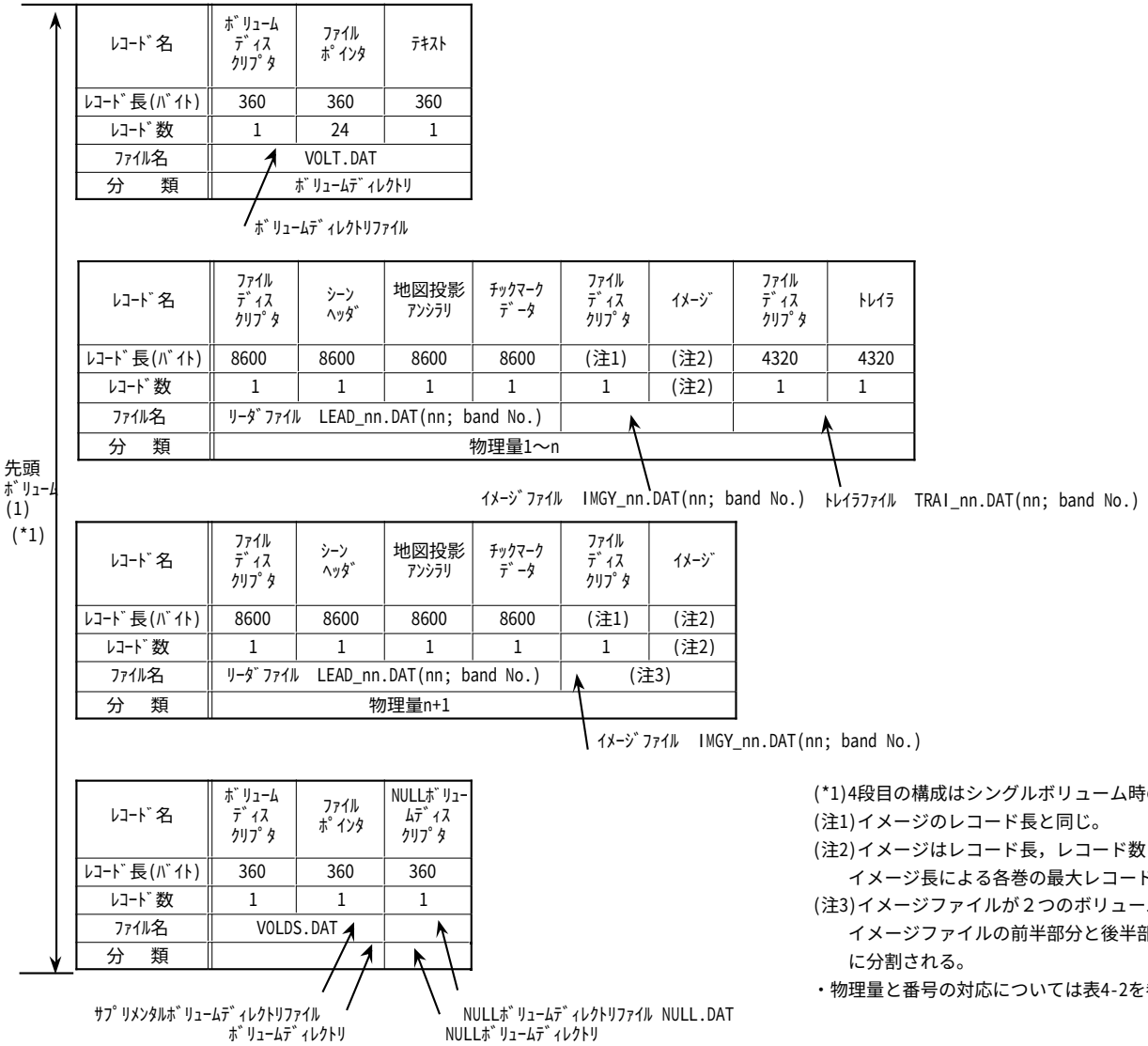


図4.2-13 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ）（1/3）



ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	ﾃｷｽﾄ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	24	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLT.DAT		
分　類	ﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ		

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾄﾚｲﾗ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	8600	8600	(注1)	(注2)	4320	4320
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	1	1	(注2)	1	1
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ LEAD_nn.DAT(nn; band No.)							
分　類	物理量1～n							

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｼｰﾝ ﾍｯﾀﾞ	地図投影 ｱﾝｼﾗﾘ	ﾁｯｸﾏｰｸ ﾃﾞｰﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｲﾒｰｼﾞ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	8600	8600	8600	8600	(注1)	(注2)
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	1	1	(注2)
ﾌｧｲﾙ名	ﾘｰﾀﾞﾌｧｲﾙ LEAD_nn.DAT(nn; band No.)				(注3)	
分　類	物理量n+1					

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾎﾞﾘｭｰﾑ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ﾌｧｲﾙ ﾎﾟｲﾝﾀ	NULLﾎﾞﾘｭｰﾑﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	360	360	360
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1
ﾌｧｲﾙ名	VOLDS.DAT		
分　類			

(*1)4段目の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
・物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-13 （レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ）（2/3）

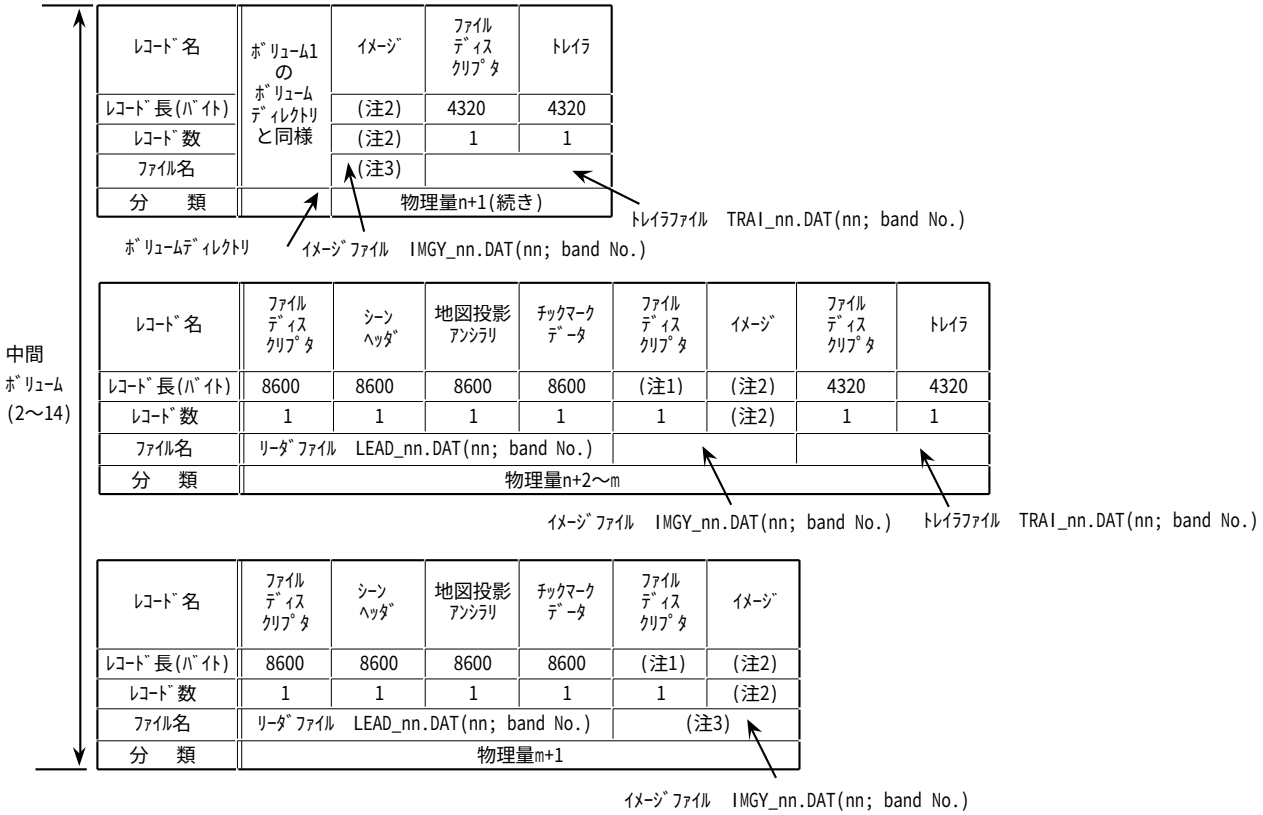


図4.2-13 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ）（3/3）

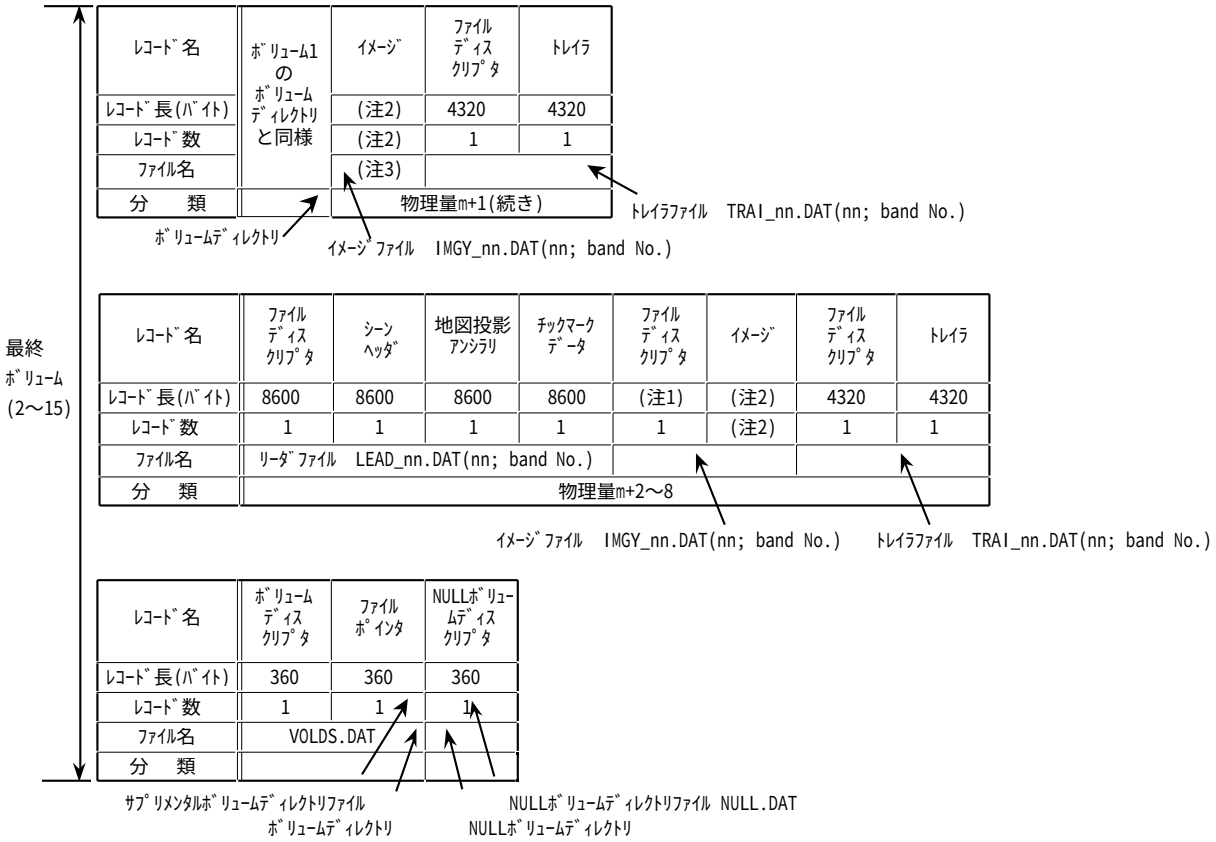
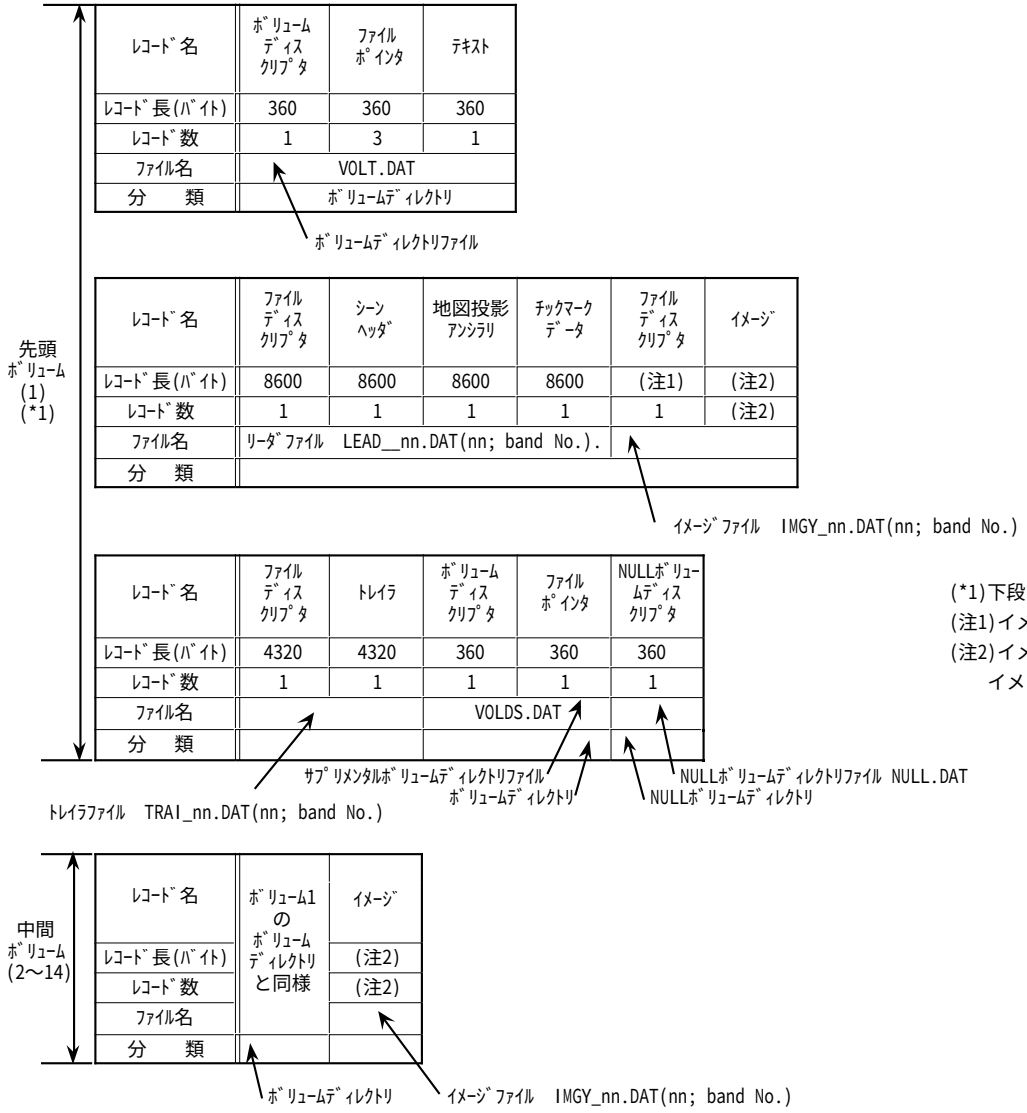
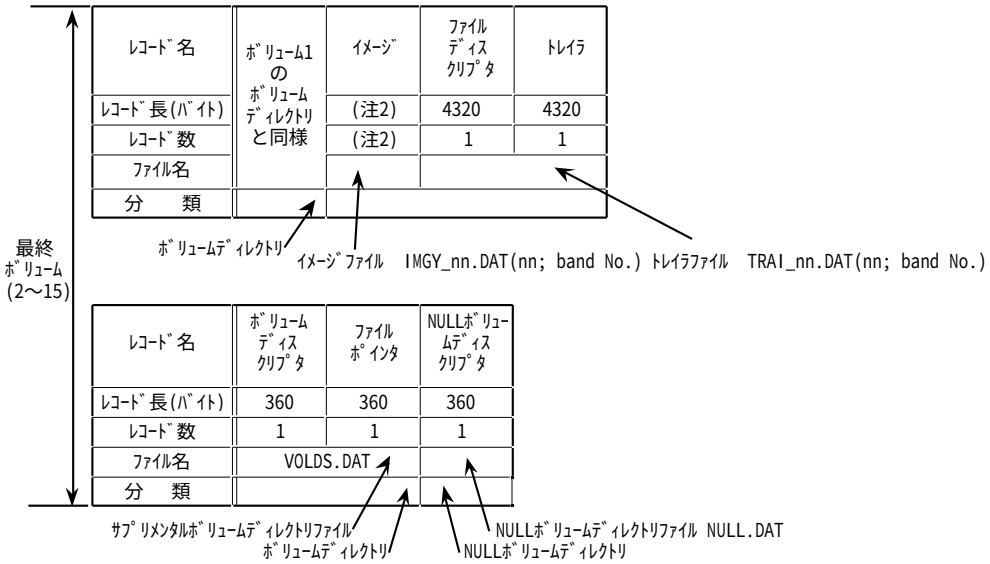


図4.2-14 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／ＭＯ）（1/2）



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効である。
(注1)イメージのレコード長と同じ。
(注2)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

図4.2-14 ＢＳＱ（レベル３Ｍａｐ　ε、τα、ＣＺＣＳタイプ色素濃度、クロロフィルａ濃度、消散係数（490nm）、植生指標、海面温度／ＭＯ）（2/2）



サプリメンタルファイルの詳細を以下に示す。

ﾚｺｰﾄﾞ名	ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨｽｸﾘﾌﾟﾀ	ｱﾝｼﾗﾘ 2	ｱﾝｼﾗﾘ 3	ｱﾝｼﾗﾘ 4	ｱﾝｼﾗﾘ 5	ｱﾝｼﾗﾘ 6	ｱﾝｼﾗﾘ 7	ｱﾝｼﾗﾘ 8
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440	38440	38440	38440	38440	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	max505	max32	3	2	max43	max5	max35
ﾌｧｲﾙ名	ｻﾌﾟﾘﾒﾝﾀﾙﾌｧｲﾙ							
分　類								

アンシラリ２（スキャンラインアトリビュート）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 2-1	ｱﾝｼﾗﾘ 2-2	ｱﾝｼﾗﾘ 2-3	ｱﾝｼﾗﾘ 2-4
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	max250	max250	max4

アンシラリ３（ＡＤＥＯＳ生データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 3-1	ｱﾝｼﾗﾘ 3-2 (*1)
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	max8	max24

アンシラリ４（テレメトリ工学値／時刻補正）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗ 4-1	ｱﾝｼﾗﾘ 4-2	ｱﾝｼﾗﾘ 4-3
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1

アンシラリ５（ナビゲーションデータ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 5-1	ｱﾝｼﾗﾘ 5-2
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1

アンシラリ６（校正データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 6-1	ｱﾝｼﾗﾘ 6-2 (*2)	ｱﾝｼﾗﾘ 6-3 (*3)	ｱﾝｼﾗﾘ 6-4 (*3)
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	1	1	max40

アンシラリ７（軌道データ）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 7-1	ｱﾝｼﾗﾘ 7-2
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	max4

アンシラリ８（間引きテーブル）詳細

ﾚｺｰﾄﾞ名	ｱﾝｼﾗﾘ 8-1 (*4)	ｱﾝｼﾗﾘ 8-2 (*4)
ﾚｺｰﾄﾞ長(ﾊﾞｲﾄ)	38440	38440
ﾚｺｰﾄﾞ数	1	max599

(*1) レベル1A観測モード時のみ存在。
(*2) 物理量TI時のみ存在。
(*3) レベル1A時のみ存在。
(*4) GAC時のみ存在。

表4-1 レコード長による各巻のレコード数

Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

表4-2 物理量名称とバンド番号の対応

図中での表記	物理量名称	バンド番号
物理量1	正規化放射輝度（412nm）	13
物理量2	正規化放射輝度（443nm）	14
物理量3	正規化放射輝度（490nm）	15
物理量4	正規化放射輝度（520nm）	16
物理量5	正規化放射輝度（565nm）	17
物理量6	エアロゾル放射輝度（670nm）	18
物理量7	エアロゾル放射輝度（765nm）	19
物理量8	エアロゾル放射輝度（865nm）	20
物理量9	ε	21
物理量10	τａ	23
物理量11	ＣＺＣＳタイプ色素濃度	24
物理量12	クロロフィルａ濃度	25
物理量13	消散係数（490nm）	26
物理量14	レベル２品質情報	27
物理量15	植生指標	28
物理量16	海面温度	29

III編　ＳＫＩＮＮＹフォーマット

１．ファイル全体構成

ＳＫＩＮＮＹフォーマットは、イメージデータへのアクセスを重要視した補正済データ専用のフォーマットであり、イメージデータとシーンに関する必要最小限の情報で構成される。

1.1 ＳＫＩＮＮＹファイル構成

ＳＫＩＮＮＹファイルは４種類より構成される。又、ヘッダファイルとトレイラファイルは各々1レコードで構成され、ヘッダレコードは以下のグループに分かれる。

⑴ ボリューム情報
⑵ シーン情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
⑶ 処理パラメータ情報（全センサ共通項目とセンサ個別項目）
⑷ 位置情報関連

ＳＫＩＮＮＹファイルを構成するファイル名，およびその内容と構成レコード名を表1-1に示す。

表1-1 ファイル構成一覧表

	ファイル名	内　　容	構成レコード名	ディスク系ファイル名
1	ヘッダファイル	ボリュームの先頭に位置し全センサで共通のフォーマットである。ボリューム情報、シーン情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、処理パラメータ情報（全センサ共通項目、センサ個別項目）、位置情報関連を格納する。	⑴ ヘッダ（1レコード）	HEAD.DAT
2	イメージファイル	ヘッダファイルの次に位置し、画像データをバンド別に格納する。	⑴ イメージ	IMGY_nn.DAT＊ ＊nnは、バンド番号で、01～99の数値
3	パレットデータファイル	パレットデータを格納する。ＯＣＴＳのレベル3Map、レベル3Binned Map（以降3M、3ＢＭとする）の場合のみ、本ファイルが存在する。	⑴ パレットデータ	PALT.DAT
4	トレイラファイル	クレジット等の情報が格納され、データの終了を示す。	⑴ トレイラ（1レコード）	TRAI.DAT

1.2 論理的なボリューム

以下のファイルを合わせて、論理的なボリュームと呼ぶ。図1-1にロジカルボリュームフォーマットを示す。

⑴ ヘッダファイル
⑵ イメージファイル
⑶ パレットデータファイル（ＯＣＴＳ　レベル3M，3ＢＭのみ存在）
⑷ トレイラファイル

1.3 論理フォーマット

論理的なフォーマットとは、１組の（１シーン）画像データ，及びこれら画像データに深く関連を持つ情報を１つのデータ群の集まりと考え、その並びを定義するフォーマットのことである。

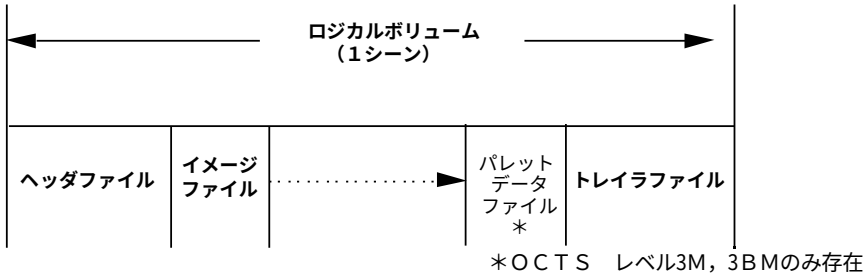


図1-1 ロジカルボリュームフォーマット

1.4 物理フォーマット

1.4.1　テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）の物理フォーマット

⑴ ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差違、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当（バンド番号、ライン数）について表1-2に示す。

表1-2　ボリューム巻数とデータ割当（ＯＣＴＳの場合）

a)　ＣＣＴ　6250BPI　2400フィート

データタイプ	ﾃｰﾌﾟ No	イメージデータの割当
3 Map	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大 16000ﾗｲﾝ格納　(*1)
3 Binned Map	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、CCT1巻に最大 16000ﾗｲﾝ格納　(*1)

b)　8㎜，ＤＡＴ

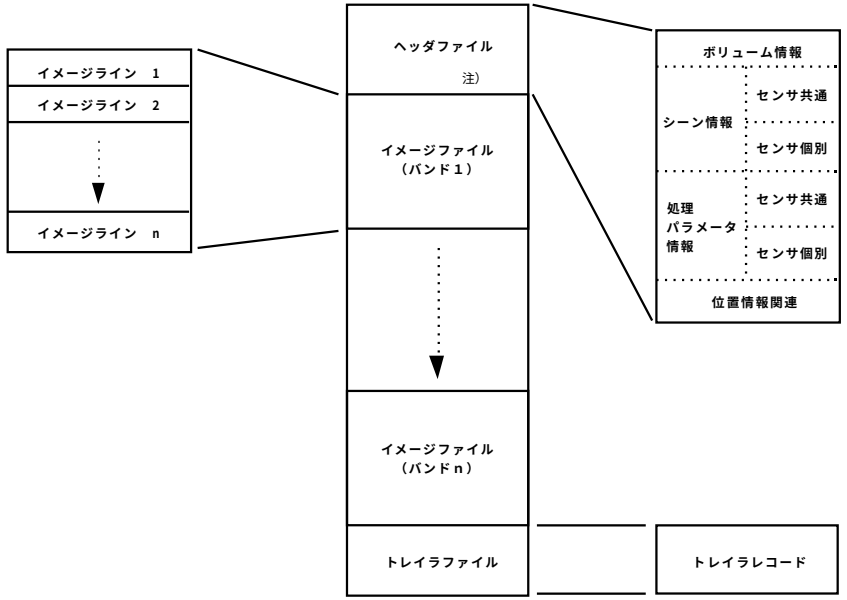
データタイプ	ﾃｰﾌﾟ No	イメージデータの割当
3 Map	1	全データ
3 Binned Map	1	全データ

*1　レコード長による各巻のレコード数

Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

⑵ ファイル構成及びファイル・レコード並び

ＳＫＩＮＮＹフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-2、図1-3に示す



注）ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-2 ＳＫＩＮＮＹフォーマットのファイル構成（OCTS以外）

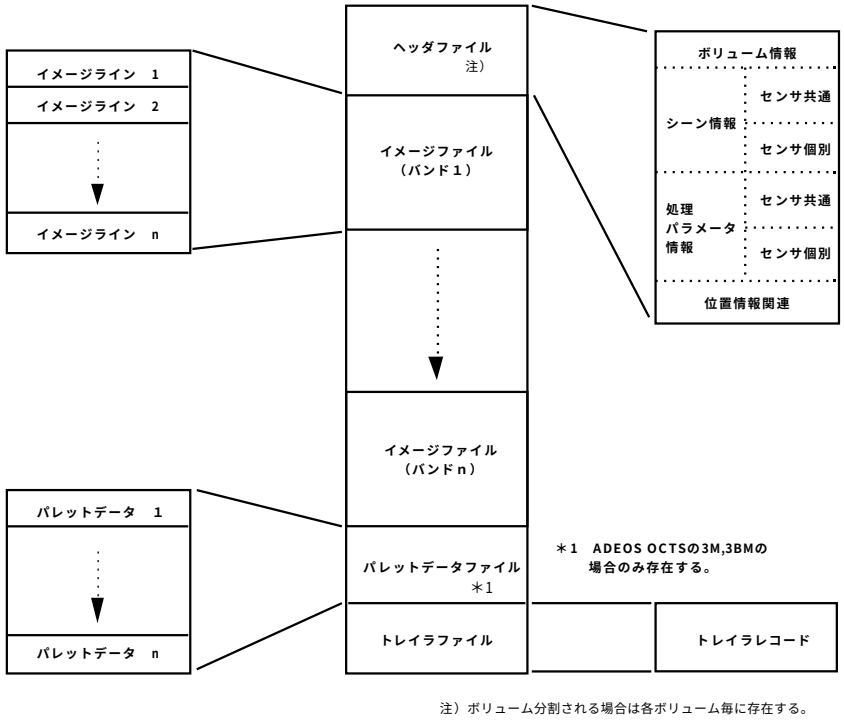


図1-3 ＳＫＩＮＮＹフォーマットのファイル構成（OCTS）

1.4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，ＭＯ）の物理フォーマット

⑴ ボリューム巻数とデータ割当

各媒体は格納できるデータ容量に制限がある。よって、補正区分の違いによるデータの量の差違、及び媒体の種別により、必要となる媒体本数が異なる。

媒体種別毎の必要とするボリューム巻数と各ボリュームのデータ割当（バンド番号、ライン数）について表1-3に示す。

表1-3 ボリューム巻数とデータ割当（ＯＣＴＳの場合）

a) MO

データタイプ	ﾃｰﾌﾟ No	イメージデータの割当
3 Map	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大 16000ﾗｲﾝ格納 (*1)
3 Binned Map	1～15	ﾚｺｰﾄﾞ長により、MO1巻に最大 16000ﾗｲﾝ格納 (*1)

b) ＣＤ－ＲＯＭ

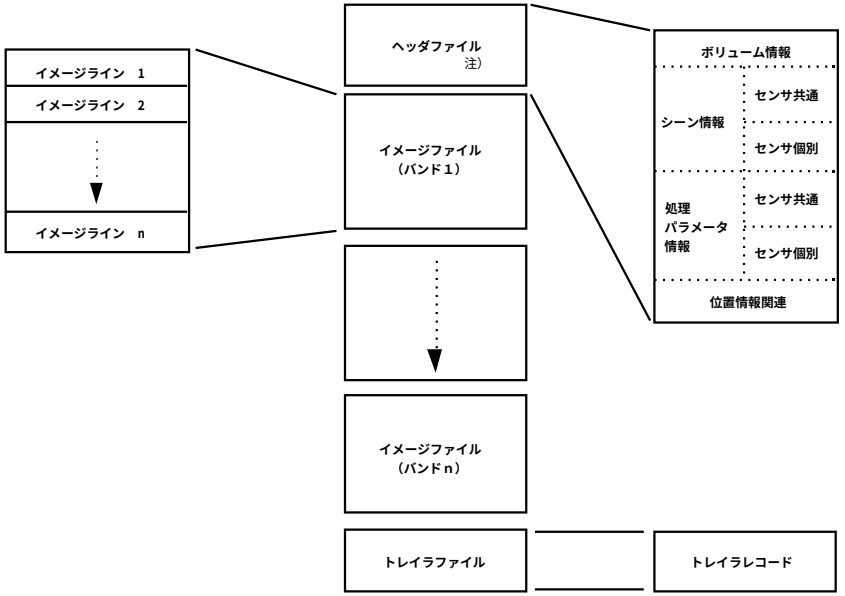
データタイプ	ﾃｰﾌﾟ No	イメージデータの割当
3 Map	1	全データ
3 Binned Map	1	全データ

*1　レコード長による各巻のレコード数

Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

⑵ ファイル構成及びファイル・レコード並び

ＳＫＩＮＮＹフォーマットにおけるファイル・レコードの並びを図1-4，図1-5に示す。



注）ボリューム分割される場合は各ボリューム毎に存在する。

図1-4 ＳＫＩＮＮＹフォーマットのファイル構成（OCTS以外）

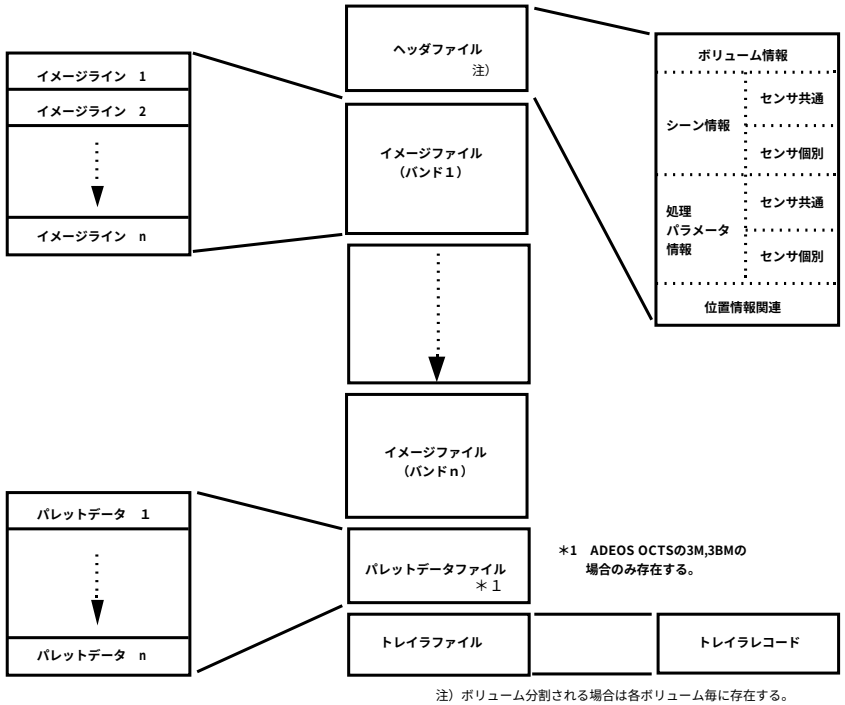


図1-5 ＳＫＩＮＮＹフォーマットのファイル構成（OCTS）

２．レコード説明

４種類のレコードのフォーマット，及び内容について記述する。

４種類のレコードは以下の通りである。

⑴ ヘッダ・・・・・・・・・・・・・ ボリュームに関する情報、シーンに関する情報、処理パラメータに関する情報及び位置に関する情報を格納するレコード。
⑵ イメージ・・・・・・・・・・・・ 画像データを格納するレコード。
⑶ パレット・・・・・・・・・・・・ OCTSレベル3M，３ＢＭの時のみ存在し、パレットデータを格納するレコード。
⑷ トレイラ・・・・・・・・・・・・ ＳＫＩＮＮＹフォーマットの最後を示し、クレジット等を格納するレコード。

ヘッダレコードとトレイラレコードの各項目は、’項目名称’=’値’の形式である。
値が複数個ある場合は、’項目名称’=’値値・・・・・値’の形式となる。いずれの場合も、８の整数倍の文字数である。

2.1 レコードのデータタイプ

レコードの説明に使用するデータタイプの定義を表2-1に記述する。

表2-1 データタイプ一覧

№	タイプ（略称）	内　　容
1	ＣＨ	キャラクタ表示
2	Ｉl	単精度整数型のデータ表示
3	Ｆm．ｎ	単精度実数型のデータ表示
4	Ｅm．ｎ	倍精度実数型のデータ表示
5	Ｂ	バイナリ表示

l，m　：　表示桁数
ｎ　　：　小数点以下の桁数

３．レコード詳細

フォーマットを以下のように示す。

表3-1　ヘッダレコード（レベル3Map）
表3-2　イメージレコード（レベル3Map）
表3-3　パレットデータレコード（レベル3Map）
表3-4　トレイラレコード（レベル3Map）
表3-5　ヘッダレコード（レベル3 Binned Map）
表3-6　イメージレコード（レベル3 Binned Map）
表3-7　パレットデータレコード（レベル3 Binned Map）
表3-8　トレイラレコード（レベル3 Binned Map）

表3-1　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データ作成国	
1-25	CH	'MEDIAbGENERATIONbCOUNTRY='	
26-32	CH	'JAPANbb'	
		データ作成機関（宇宙開発事業団）	
33-56	CH	'MEDIAbGENERATINGbAGENCY='	
57-64	CH	'NASDAbbb'	
		データ作成設備（地球観測センター媒体変換サブシステム）	
65-90	CH	'MEDIAbGENERATINGbFACILITY='	
91-104	CH	'EOC-HMCSbbbbbb'	
		データ作成日（JST）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Prossesing Time参照。
105-124	CH	'MEDIAbCREATIONbDATE='	
125-136	CH	'YYYYMMDDbbbb'	

表3-1　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データ作成時刻（JST）	
137-156	CH	'MEDIAbCREATIONbTIME='	
157-168	CH	'HHMMSSXXbbbb' 'HH'：時 'MM'：分 'SS'：秒 'XX'：10m秒	
		１シーン分のボリューム番号／総数	
169-207	CH	'VOLUMEbNUMBER/NUMBERbOFbVOLUMESbINbSET='	
208-216	CH	'NNN/NNNbb'　（ゼロサプレス）	
		フォーマット説明書のドキュメント管理番号	
217-260	CH	'DOCUMENTbNUMBERbDESCRIBINGbTHISbFILEbFORMAT='	
261-288	CH	'NASDA-CCT-XXb～b' XX：'00'～'99'	

表3-1　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3Map）　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		フォーマット説明書の改訂番号	
289-322	CH	'REVISIONbNUMBERbOFbABOVEbDOCUMENT='	
323-328	CH	'XXbbbb' XX：'Ab'～'Zb'	
		ファイルフォーマット改訂番号	
329-364	CH	'REVISIONbLETTERbOFbTHISbFILEbFORMAT='	
365-376	CH	'XXbbbbbbbbbb' XX：'Ab'～'Zb'	
		マスタ媒体管理番号	
377-396	CH	'MASTERbMEDIAbNUMBER='	
397-416	CH	'DSSNNNNNNNbbbbbbbbbb' D　　：媒体種別（'C'：CCT，'D'：D1） SS　　：作成元識別番号（'01'～'99'） NNNNNNN：通番（'0000001'～'9999999'）	

表3-1　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データの作成機器番号	
417-441	CH	'MEDIAbCODE,DEVICEbNUMBER='	
442-464	CH	'HMCSXbNNb～b' X ：媒体種別 (*1) NN：出力レコーダ番号（'01'～'99'）	(*1) X 'C'：CCT 'E'：8mm 'T'：DAT 'R'：CD-ROM 'M'：MO
		バージョン番号	
465-517	CH	'SOFTWAREbVERSIONbNUMBERbOFbMEDIAbCONVERSIONbFACILITY='	
518-528	CH	'UVWXYbbbbbb' U：処理設備のソフトウェアバージョン番号 V：ブランク W：処理設備のDBバージョン番号 X：媒体変換サブシステムのDBバージョン番号（'A'～'Z'） Y：媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号（'A'～'Z'）	

表3-1　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
529-1000	CH	ブランク	

表3-1　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		ミッションID	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Mission参照。
1001-1011	CH	'MISSIONbID='	
1012-1024	CH	'ADEOSbOCTSbbb'	
		センサID	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Sensor参照。
1025-1034	CH	'SENSORbID='	
1035-1080	CH	'OceanbColorbandbTemperaturebScannerb(OCTS)bbbb'	
		シーンセンターにおける観測年月日（UT）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾃﾞｰﾀ時刻 Scene Center Time参照。
1081-1097	CH	'OBSERVATIONbDATE='	
1098-1112	CH	'YYYYMMDDbbbbbbb'	
		シーンセンター時刻	
1113-1130	CH	'SCENEbCENTERbTIME='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾃﾞｰﾀ時刻 Scene Center Time参照。
1131-1144	CH	'HH:MM:SS.TTTbb'	

表3-1　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3Map）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1145-1424	CH	ブランク	
		開始RSPパス番号	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
1425-1451	CH	'STARTbRSPbPATHbNUMBERbbbbb='	ｼｰﾝ座標 RSP path参照。
1452-1472	CH	'PPPPPbbbbbbbbbbbbbbb'	
		終了RSPパス番号	
1473-1499	CH	'ENDbRSPbPATHbNUMBERbbbbbbb='	
1500-1520	CH	'PPPPPbbbbbbbbbbbbbbb'	
		シーン開始緯度引数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
1521-1547	CH	'STARTbARGUMENTbOFbLATITUDE='	ｼｰﾝ座標 Start argument of Latitude参照。
1548-1568	CH	'RRRRRRRR.RRRRRRRbbbbb'	

表3-1　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3Map）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		シーン終了緯度引数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 End argument of Latitude参照。
1569-1595	CH	'ENDbARGUMENTbOFbLATITUDEbb='	
1596-1616	CH	'RRRRRRRR.RRRRRRRbbbbb'	
		軌道番号	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾃﾞｰﾀ時刻 Orbit Number 参照。
1617-1629	CH	'ORBITbNUMBER='	
1630-1648	CH	'NNNNNNNNNNNNNNNNbbb'　（ゼロサプレス）	
		有効バンド数	1695-1760ﾊﾞｲﾄで示される有効バンドの数。
1649-1671	CH	'NUMBERbOFbACTIVEbBANDS='	
1672-1680	CH	'NNbbbbbbb'　（ゼロサプレス）	
		有効バンド	格納されるバンド番号を表わす。物理量とバンド番号の対応は4章表4-2を参照。
1681-1694	CH	'BANDSbPRESENT='	
1695-1760	CH	'0102030405～2526272829b～b'	

表3-1　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3Map）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1761-1800	CH	ブランク	
1801-1820	CH	地上局コード 'GROUNDbSTATIONbCODE='	RTC以外はブランク
1821-1856	CH	'XXXXb～b'	
1857-2000	CH	ブランク	

表3-1　ヘッダレコード（シーン情報　センサ個別　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
2001-2015	CH	オペレーションモード 'OPERATIONbMODE='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Processing Control （44-46ﾊﾞｲﾄ）参照。
2016-2024	CH	'XXXbbbbbb'	
2025-2039	CH	OCTS データタイプ 'OCTSbDATAbTYPE='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Data Type参照。
2040-2048	CH	'XXXbbbbbb'	
2049-2068	CH	チルトセグメント 'TILTbSEGMENTbNUMBER='	IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾁﾙﾄ tilt_seg参照。
2069-2072	CH	'Xbbb'	
2073-3000	CH	ブランク	

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　全センサ共通　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
3001-3017	CH	補正モード 'PROCESSINGbLEVEL='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Title（6-16ﾊﾞｲﾄ）参照。
3018-3040	CH	'XXXXXXXXXXXb～b'	
3041-3144	CH	ブランク	
3145-3166	CH	地図投影法 'MAPbPROJECTIONbMETHOD='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ 地図情報 Map Projection 参照。
3167-3200	CH	'XXXXXXXXb～b'	

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　全センサ共通　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		リサンプリング法	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
3201-3218	CH	'RESAMPLINGbMETHOD='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
			Processing Control
3219-3240	CH	'XXbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb'	（190-191ﾊﾞｲﾄ）参照。
3241-3264	CH	ブランク	
		Geo-Codeの向き	
3265-3284	CH	'GEO-CODEDbDIRECTION='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
			ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
3285-3296	CH	'Xbbbbbbbbbbb'	Processing Control
			（195ﾊﾞｲﾄ）参照。

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　全センサ共通　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		地球楕円体モデル	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
3297-3318	CH	'EARTHbELLIPSOIDbMODEL='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
			Processing Control
3319-3352	CH	'Xb～b'	（193ﾊﾞｲﾄ）参照。
		ピクセルスペーシング	
3353-3368	CH	'PIXELbSPACINGbb='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
			地図情報 Pixel Spacing
3369-3384	F16.7	'NNNNNNNN.NNNNNN'	参照。
3385-4000	CH	ブランク	

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		物理量	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4001-4015	CH	'OCTSbPARAMETER='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
			Processing Control
4016-4024	CH	'XXXXbbbbb'	（131-134ﾊﾞｲﾄ）参照。
		パラメータ	
4025-4034	CH	'PARAMETER='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
			地図情報 Parameter参照。
4035-4152	CH	'X～Xb～b'	
		ユニット	
4153-4158	CH	'UNITS='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
			地図情報 Units参照。
4159-4208	CH	'X～Xb～b'	
		スケーリング	
4209-4216	CH	'SCALING='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
			地図情報 Scaling参照。
4217-4248	CH	'X～Xb～b'	

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		スケーリングイクエーション	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4249-4265	CH	'SCALINGbEQUATION='	地図情報
			Scaling Equation参照。
4266-4328	CH	'X～Xb～b'	
		ベース	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4329-4336	CH	'BASEbbb='	地図情報 Base参照。
4337-4352	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'	
		スロープ	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4353-4360	CH	'SLOPEbb='	地図情報 Slope参照。
4361-4488	8*F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX～XXXXXXXX.XXXXXXX'	
		インタセプト	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4489-4504	CH	'INTERCEPTbbbbbb='	地図情報 Intercept参照。
4505-4632	8*F16.9	'XXXXXX.XXXXXXXXXX～XXXXXX.XXXXXXXXXX'	

表3-1　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4633-4657	CH	アルゴリズムバージョン番号 'ALGORITHMbVERSIONbNUMBER='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Processing Log （425-434ﾊﾞｲﾄ）参照。
4658-4672	CH	'XXXXXXXXXXbbbbb'	
4673-5000	CH	ブランク	

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		シーンセンター緯度（度）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5001-5032	CH	'SCENEbCENTERbLATITUDE(DEGREES)b='	ｼｰﾝ座標
			Scene Center Latitude
5033-5048	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'　（ゼロサプレス）	参照。
		シーンセンター経度（度）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5049-5080	CH	'SCENEbCENTERbLONGITUDE(DEGREES)='	ｼｰﾝ座標
			Scene Center Longitude
5081-5096	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'　（ゼロサプレス）	参照。
		シーンセンターのライン値	
5097-5128	CH	'SCENEbCENTERbLINEbNUMBERbbbbbbb='	
			画像切り出ししない場合
5129-5144	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'　（ゼロサプレス）	はブランクを設定。
		シーンセンターのピクセル値	
5145-5176	CH	'SCENEbCENTERbPIXELbNUMBERbbbbbb='	
			画像切り出ししない場合
5177-5192	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'　（ゼロサプレス）	はブランクを設定。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		左上隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5193-5232	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	ｼｰﾝ座標
			Upper Left Latitude参照。
5233-5248	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		左上隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5249-5288	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbb='	ｼｰﾝ座標
			Upper Left Longitude
5289-5304	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	参照。
		右上隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5305-5344	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbb='	ｼｰﾝ座標
			Upper Right Latitude
5345-5360	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		右上隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5361-5400	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbb='	ｼｰﾝ座標
			Upper Right Longitude
5401-5416	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	参照。
		左下隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5417-5456	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	ｼｰﾝ座標
			Lower Left Latitude参照。
5457-5472	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		左下隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5473-5512	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbb='	ｼｰﾝ座標
			Lower Left Longitude
5513-5528	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		右下隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5529-5568	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbb='	ｼｰﾝ座標
			Lower Right Latitude
5569-5584	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNN'	参照。
		右下隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
5585-5624	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbb='	ｼｰﾝ座標
			Lower Right Longitude
5625-5640	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNN'	参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		上部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）	
5641-5664	CH	'UPPERbTICKbMARKbDATAbbb='	上／下では、ﾗｲﾝ番号は、'b～b'とする。
5665-7664	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMb～b' （緯経度表示） LLLLLL　：ライン番号　（ゼロサプレス） PPPPPP　：ピクセル番号　（ゼロサプレス） X　：北緯('N')，東経('E')，南緯('S')，西経('W') DDD　：度（ゼロサプレス） MM.MMM　：分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス）	左／右では、ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは、ﾗｲﾝ番号，ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ(ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ) pxl，lat__lon，lat__lon__v 参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		左側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）	
7665-7688	CH	'LEFTbTICKbMARKbDATAbbbb='	上／下では、ﾗｲﾝ番号は、'b～b'とする。
7689-9688	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMb～b' （緯経度表示） LLLLLL　：ライン番号　（ゼロサプレス） PPPPPP　：ピクセル番号　（ゼロサプレス） X　：北緯('N')，東経('E')，南緯('S')，西経('W') DDD　：度（ゼロサプレス） MM.MMM　：分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス）	左／右では、ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは、ﾗｲﾝ番号，ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ(ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ) pxl，lat__lon，lat__lon__v 参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		右側チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）	
9689-9712	CH	'RIGHTbTICKbMARKbDATAbbb='	上／下では、ﾗｲﾝ番号は、'b～b'とする。
9713-11712	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMb～b' （緯経度表示） LLLLLL　：ライン番号　（ゼロサプレス） PPPPPP　：ピクセル番号　（ゼロサプレス） X　：北緯('N')，東経('E')，南緯('S')，西経('W') DDD　：度（ゼロサプレス） MM.MMM　：分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス）	左／右では、ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは、ﾗｲﾝ番号，ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ(ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ) pxl，lat__lon，lat__lon__v 参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		下部チックマークデータ（40バイト×50チックマーク）	
11713-11736	CH	'LOWERbTICKbMARKbDATAbbb='	上／下では、ﾗｲﾝ番号は、'b～b'とする。
11737-13736	CH	'LLLLLLPPPPPPXDDD-MM.MMMb～b' （緯経度表示） LLLLLL　：ライン番号　（ゼロサプレス） PPPPPP　：ピクセル番号　（ゼロサプレス） X　：北緯('N')，東経('E')，南緯('S')，西経('W') DDD　：度（ゼロサプレス） MM.MMM　：分（小数点以下3桁まで）（ゼロサプレス）	左／右では、ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 未使用ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀは、ﾗｲﾝ番号，ﾋﾟｸｾﾙ番号は、'b～b'とする。 IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ(ﾁｯｸﾏｰｸﾃﾞｰﾀ) pxl，lat__lon，lat__lon__v 参照。

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		1ピクセル当たりのバイト数	
13737-13765	CH	'NUMBERbOFbBYTESbPERbPIXELbbb='	
13766-13776	I11	'b～b1'　（固定）	
		1ライン当たりのピクセル数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
13777-13805	CH	'NUMBERbOFbPIXELSbPERbLINEbbb='	地図情報
			Number of Columns参照。
13806-13816	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		1シーン当たりのライン数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
13817-13845	CH	'NUMBERbOFbLINESbPERbSCENEbbb='	地図情報
			Number of Lines参照。
13846-13856	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		1ライン当たりのレコード数	
13857-13885	CH	'NUMBERbOFbRECORDSbPERbLINEbb='	
13886-13896	I11	'b～b1'　（固定）	

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		1レコード当たりのピクセル数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ 地図情報 Number of Columns参照。
13897-13925	CH	'NUMBERbOFbPIXELSbPERbRECORDb='	
13926-13936	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		ピクセルのビット並び	
13937-13965	CH	'BITbLISTbOFbPIXELbbbbbbbbbbb='	
13966-13976	CH	'RJLRb～b'（固定）	
		ピクセルデータの未使用ビット数	
13977-14005	CH	'NUMBERbOFbUNUSEDbBITSbbbbbbb='	
14006-14016	I11	'b～b0'　（固定）	
		イメージデータファイル数	
14017-14045	CH	'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbFILESbb='	
14046-14056	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		イメージデータレコード数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
14057-14085	CH	'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbRECORDS='	地図情報
			Number of Lines参照。
14086-14096	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		イメージデータレコード長	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
14097-14125	CH	'LENGTHbOFbIMAGEbDATAbRECORDb='	地図情報
			Number of Columns参照。
14126-14136	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		イメージデータファイルブロッキングファクタ	
14137-14171	CH	'BLOCKINGbFACTORbOFbIMAGEbDATAbFILE='	
14172-14176	I5	'bbbb1'　（固定）	

表3-1　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		パレットデータファイル数	
14177-14207	CH	'NUMBERbOFbPALETTEbDATAbFILESbb='	
14208-14216	I9	'NNNNNNNNN'	
		パレットデータレコード数	
14217-14247	CH	'NUMBERbOFbPALETTEbDATAbRECORDS='	
14248-14256	I9	'NNNNNNNNN'	
		パレットデータレコード長	
14257-14287	CH	'LENGTHbOFbPALETTEbDATAbRECORDb='	
14288-14296	I9	'bbbbbb768'	
14297-15000	CH	ブランク	

表3-2　イメージレコード（レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-m (m:ｲﾒｰｼﾞﾃﾞｰﾀのﾊﾞｲﾄ数)	B	イメージピクセル 'R･･･RG･･･GB･･･B'とRGBそれぞれ256ずつ格納される。	IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ 画像ﾃﾞｰﾀ map_band1～map_SST参照。

表3-3　パレットデータレコード（レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-768	B	パレットデータ	IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ 画像ﾃﾞｰﾀ palette_band1　～ palette_SST参照。

表3-4　トレイラレコード（レベル3Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		クレジット	
1-7	CH	'CREDIT='	
8-56	CH	'NASDAbEOCb～b'	
		切出開始ライン番号	
57-92	CH	'STARTbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbb='	57-424ﾊﾞｲﾄの項目は、画像切り出しを行った時のみ有効。
93-104	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出終了ライン番号	
105-140	CH	'ENDbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbbb='	
141-152	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出間引率（ライン）	
153-188	CH	'SAMPLINGbRATEbOFbLINEbbbbbbbbbbbbbb='	
189-192	I4	'NNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-4　トレイラレコード（レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		切出ライン数	
193-228	CH	'NUMBERbOFbLINESbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
229-240	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出開始ピクセル番号	
241-276	CH	'STARTbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbb='	
277-288	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出終了ピクセル番号	
289-324	CH	'ENDbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbb='	
325-336	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出間引率（ピクセル）	
337-372	CH	'SAMPLINGbRATEbOFbPIXELbbbbbbbbbbbbbb='	
373-376	I4	'NNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-4　トレイラレコード（レベル3Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
377-412	CH	切出ピクセル数/ライン 'NUMBERbOFbPIXELSbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
413-424	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
425-512	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データ作成国	
1-25	CH	'MEDIAbGENERATIONbCOUNTRY='	
26-32	CH	'JAPANbb'	
		データ作成機関（宇宙開発事業団）	
33-56	CH	'MEDIAbGENERATINGbAGENCY='	
57-64	CH	'NASDAbbb'	
		データ作成設備（地球観測センター媒体変換サブシステム）	
65-90	CH	'MEDIAbGENERATINGbFACILITY='	
91-104	CH	'EOC-HMCSbbbbbb'	
		データ作成日（JST）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
105-124	CH	'MEDIAbCREATIONbDATE='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
125-136	CH	'YYYYMMDDbbbb'	Prossesing Time参照。

表3-5　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データ作成時刻（JST）	
137-156	CH	'MEDIAbCREATIONbTIME='	
157-168	CH	'HHMMSSXXbbbb' 'HH'：時 'MM'：分 'SS'：秒 'XX'：10m秒	
		１シーン分のボリューム番号／総数	
169-207	CH	'VOLUMEbNUMBER/NUMBERbOFbVOLUMESbINbSET='	
208-216	CH	'NNN/NNNbb'　（ゼロサプレス）	
		フォーマット説明書のドキュメント管理番号	
217-260	CH	'DOCUMENTbNUMBERbDESCRIBINGbTHISbFILEbFORMAT='	
261-288	CH	'NASDA-CCT-XXb～b' XX：'00'～'99'	

表3-5　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		フォーマット説明書の改訂番号	
289-322	CH	'REVISIONbNUMBERbOFbABOVEbDOCUMENT='	
323-328	CH	'XXbbbb' XX：'Ab'～'Zb'	
		ファイルフォーマット改訂番号	
329-364	CH	'REVISIONbLETTERbOFbTHISbFILEbFORMAT='	
365-376	CH	'XXbbbbbbbbbb' XX：'Ab'～'Zb'	
		マスタ媒体管理番号	
377-396	CH	'MASTERbMEDIAbNUMBER='	
397-416	CH	'DSSNNNNNNNbbbbbbbbbb' D　　：媒体種別（'C'：CCT，'D'：D1） SS　　：作成元識別番号（'01'～'99'） NNNNNNN：通番（'0000001'～'9999999'）	

表3-5　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3 Binned Map）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		データの作成機器番号	
417-441	CH	'MEDIAbCODE,DEVICEbNUMBER='	
442-464	CH	'HMCSXbNNb～b'	
		X ：媒体種別 (*1)	(*1) X
		NN：出力レコーダ番号（'01'～'99'）	'C'：CCT
			'E'：8mm
			'T'：DAT
			'R'：CD-ROM
			'M'：MO
		バージョン番号	
465-517	CH	'SOFTWAREbVERSIONbNUMBERbOFbMEDIAbCONVERSIONbFACILITY='	
518-528	CH	'UVWXYbbbbbb'	
		U：処理設備のソフトウェアバージョン番号	
		V：ブランク	
		W：処理設備のDBバージョン番号	
		X：媒体変換サブシステムのDBバージョン番号（'A'～'Z'）	
		Y：媒体変換サブシステムのフォーマット変換処理部のバージョン番号（'A'～'Z'）	

表3-5　ヘッダレコード（ボリューム情報　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
529-1000	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		ミッションID	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Mission参照。
1001-1011	CH	'MISSIONbID='	
1012-1024	CH	'ADEOSbOCTSbbb'	
		センサID	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Sensor参照。
1025-1034	CH	'SENSORbID='	
1035-1080	CH	'OceanbColorbandbTemperaturebScannerb(OCTS)bbbb'	
1081-1648	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1649-1671	CH	有効バンド数 'NUMBERbOFbACTIVEbBANDS='	1695-1760ﾊﾞｲﾄで示される有効バンドの数。
1672-1680	CH	'NNbbbbbbb'　（ゼロサプレス）	
1681-1694	CH	有効バンド 'BANDSbPRESENT='	格納されるバンド番号を表わす。物理量とバンド番号の対応は4章表4-2を参照。
1695-1760	CH	'1314151617～2526272829b～b'	

表3-5　ヘッダレコード（シーン情報　全センサ共通　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1761-1800	CH	ブランク	
		地上局コード	
1801-1820	CH	'GROUNDbSTATIONbCODE='	
1821-1856	CH	'XXXXb～b'	
1857-2000	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（シーン情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		オペレーションモード	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Processing Control （ﾚﾍﾞﾙ3Map 44-46ﾊﾞｲﾄ）参照。
2001-2015	CH	'OPERATIONbMODE='	
2016-2024	CH	'XXXbbbbbb'	
		OCTS データタイプ	
2025-2039	CH	'OCTSbDATAbTYPE='	
2040-2048	CH	'GACbbbbbb'	
2049-3000	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　全センサ共通　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		補正モード	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Title（6-23ﾊﾞｲﾄ）参照。
3001-3017	CH	'PROCESSINGbLEVEL='	
3018-3040	CH	'XXXXXXXXXXXXXXXXXXbbbbb'	
3041-3144	CH	ブランク	
		地図投影法	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Map Projection 参照。
3145-3166	CH	'MAPbPROJECTIONbMETHOD='	
3167-3200	CH	'XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXbbbbbbbbbbb'	
3201-3296	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　全センサ共通　レベル3 Binned Map）　　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		地球楕円体モデル	
3297-3318	CH	'EARTHbELLIPSOIDbMODEL='	
3319-3352	CH	'Xb～b' 'T'：東京ベッセル 'G'：GRS80 'I'：IAU76	
3353-4000	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		物理量	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4001-4015	CH	'OCTSbPARAMETER='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
			Processing Control
4016-4024	CH	'XXXXbbbbb'	（52-55ﾊﾞｲﾄ）参照。
		Binの別	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4025-4037	CH	'PRODUCTbTYPE='	ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ
			Product Type参照。
4038-4048	CH	'XXXXXbbbbbb'	
		3Binの開始年	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4049-4066	CH	'PERIODbSTARTbYEAR='	ﾃﾞｰﾀ時刻
			Period Start Year参照。
4067-4072	CH	'YYYYbb'	
		3Binの開始日（通算日）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4073-4090	CH	'PERIODbSTARTbDAYb='	ﾃﾞｰﾀ時刻
			Period Start Day参照。
4091-4096	CH	'DDDbbb'	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		3Binの終了年	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4097-4114	CH	'PERIODbENDbYEARbb='	ﾃﾞｰﾀ時刻
			Period End Year参照。
4115-4120	CH	'YYYYbb'	
		3Binの終了日（通算日）	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4121-4138	CH	'PERIODbENDbDAYbbb='	ﾃﾞｰﾀ時刻
			Period End Day参照。
4139-4144	CH	'DDDbbb'	
		Binの数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4145-4154	CH	'DATAbBINS='	ﾃﾞｰﾀ説明 Data Bins
			参照。
4155-4168	CH	'NNNNNNNNbbbbbb'	
		ライン間の緯度方向の間隔	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4169-4184	CH	'LATITUDEbSTEPbb='	ｼｰﾝ座標 Latitude Step
			参照。
4185-4200	F16.9	'NNNNNN.NNNNNNNNN'	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		カラム間の経度方向の間隔	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4201-4216	CH	'LONGITUDEbSTEPb='	ｼｰﾝ座標 Longitude Step
			参照。
4217-4232	F16.9	'NNNNNN.NNNNNNNNN'	
		パラメータ	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4233-4242	CH	'PARAMETER='	ﾃﾞｰﾀ説明 Parameter参照。
4243-4360	CH	'X～Xb～b'	
		ユニット	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4361-4366	CH	'UNITS='	ﾃﾞｰﾀ説明 Units参照。
4367-4416	CH	'X～Xb～b'	
		スケーリング	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4417-4424	CH	'SCALING='	ﾃﾞｰﾀ説明 Scaling参照。
4425-4456	CH	'X～Xb～b'	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		スケーリングイクエーション	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4457-4473	CH	'SCALINGbEQUATION='	ﾃﾞｰﾀ説明
			Scaling Equation参照。
4474-4536	CH	'X～Xb～b'	
		ベース	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4537-4544	CH	'BASEbbb='	ﾃﾞｰﾀ説明 Base参照。
4545-4560	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'	
		スロープ	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4561-4568	CH	'SLOPEbb='	ﾃﾞｰﾀ説明 Slope参照。
4569-4696	F16.9/CH	'XXXXXX.XXXXXXXXXb～b'	
		インタセプト	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
4697-4712	CH	'INTERCEPTbbbbbb='	ﾃﾞｰﾀ説明 Intercept参照。
4713-4640	F16.9/CH	'XXXXXX.XXXXXXXXXb～b'	

表3-5　ヘッダレコード（処理パラメータ情報　センサ個別　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
4641-4865	CH	アルゴリズムバージョン番号 'ALGORITHMbVERSIONbNUMBER='	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ﾐｯｼｮﾝ&ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ Processing Log （86-95ﾊﾞｲﾄ）参照。
4866-4880	CH	'XXXXXXXXXXbbbbb'	
4881-5000	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
5001-5096	CH	ブランク	
		シーンセンターのライン値	
5097-5128	CH	'SCENEbCENTERbLINEbNUMBERbbbbbbb='	
5129-5144	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'　（ゼロサプレス）	画像切り出ししない場合はブランクを設定。
		シーンセンターのピクセル値	
5145-5176	CH	'SCENEbCENTERbPIXELbNUMBERbbbbbb='	
5177-5192	F16.7	'XXXXXXXX.XXXXXXX'　（ゼロサプレス）	画像切り出ししない場合はブランクを設定。
		左上隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ 座 標 Northernmost Latitude参照。
5193-5232	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbbb='	
5233-5248	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNN'	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		左上隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Westernmost Longitude参照。
5249-5288	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbUPPERbCORNERbbb='	
5289-5304	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		右上隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Northernmost Latitude参照。
5305-5344	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbbb='	
5345-5360	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		右上隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Easternmost Longitude参照。
5361-5400	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbUPPERbCORNERbb='	
5401-5416	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		左下隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Southernmost Latitude参照。
5417-5456	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbbb='	
5457-5472	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		左下隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Westernmost Longitude参照。
5473-5512	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbLEFTbLOWERbCORNERbbb='	
5513-5528	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		右下隅緯度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Southernmost Latitude参照。
5529-5568	CH	'LATITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbbb='	
5569-5584	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
		右下隅経度	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ ｼｰﾝ座標 Easternmost Longitude参照。
5585-5624	CH	'LONGITUDEbOFbSCENEbRIGHTbLOWERbCORNERbb='	
5625-5640	F16.7	'SNNNNNNN.NNNNNNN'	
5641-13736	CH	ブランク	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		1ピクセル当たりのバイト数	
13737-13765	CH	'NUMBERbOFbBYTESbPERbPIXELbbb='	
13766-13776	I11	'b～b1'　（固定）	
		1ライン当たりのピクセル数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
13777-13805	CH	'NUMBERbOFbPIXELSbPERbLINEbbb='	ﾃﾞｰﾀ説明
13806-13816	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	Number of Columns参照。
		1シーン当たりのライン数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
13817-13845	CH	'NUMBERbOFbLINESbPERbSCENEbbb='	ﾃﾞｰﾀ説明
13846-13856	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	Number of Lines参照。
		1ライン当たりのレコード数	
13857-13885	CH	'NUMBERbOFbRECORDSbPERbLINEbb='	
13886-13896	I11	'b～b1'　（固定）	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		1レコード当たりのピクセル数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
13897-13925	CH	'NUMBERbOFbPIXELSbPERbRECORDb='	ﾃﾞｰﾀ説明
			Number of Columns参照。
13926-13936	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		ピクセルのビット並び	
13937-13965	CH	'BITbLISTbOFbPIXELbbbbbbbbbbb='	
13966-13976	CH	'RJLRb～b'　（固定）	
		ピクセスデータの未使用ビット数	
13977-14005	CH	'NUMBERbOFbUNUSEDbBITSbbbbbbb='	
14006-14016	I11	'b～b0'　（固定）	
		イメージデータファイル数	
14017-14045	CH	'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbFILESbb='	
14046-14056	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		イメージデータレコード数	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
14057-14085	CH	'NUMBERbOFbIMAGEbDATAbRECORDS='	ﾃﾞｰﾀ説明
			Number of Lines参照。
14086-14096	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		イメージデータレコード長	IV編 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｱﾄﾘﾋﾞｭｰﾄ
14097-14125	CH	'LENGTHbOFbIMAGEbDATAbRECORDb='	ﾃﾞｰﾀ説明
			Number of Columns参照。
14126-14136	I11	'NNNNNNNNNNN'　（ゼロサプレス）	
		イメージデータファイルブロッキングファクタ	
14137-14171	CH	'BLOCKINGbFACTORbOFbIMAGEbDATAbFILE='	
14172-14176	I5	'bbbb1'　（固定）	

表3-5　ヘッダレコード（位置情報関連　レベル3 Binned Map）　（続き）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		パレットデータファイル数	
14177-14207	CH	'NUMBERbOFbPALETTEbDATAbFILESbb='	
14208-14216	I9	'NNNNNNNNN'	
		パレットデータレコード数	
14217-14247	CH	'NUMBERbOFbPALETTEbDATAbRECORDS='	
14248-14256	I9	'NNNNNNNNN'	
		パレットデータレコード長	
14257-14287	CH	'LENGTHbOFbPALETTEbDATAbRECORDb='	
14288-14296	I9	'bbbbbb768'	
14297-15000	CH	ブランク	

表3-6　イメージレコード（レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-m (m:ｲﾒｰｼﾞﾃﾞｰﾀのﾊﾞｲﾄ数)	B	イメージピクセル	IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ 画像ﾃﾞｰﾀ l3bm_nLw_412～l3bm_SST 参照。

表3-7　パレットデータレコード（レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
1-768	B	パレットデータ 'R･･･RG･･･GB･･･B'とRGBそれぞれ256ずつ格納される。	IV編 Vｸﾞﾙｰﾌﾟ 画像ﾃﾞｰﾀ palette_nLw_412　～ palette_SST参照。

表3-8　トレイラレコード（レベル3 Binned Map）

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		クレジット	
1-7	CH	'CREDIT='	
8-56	CH	'NASDAbEOCb～b'	
		切出開始ライン番号	
57-92	CH	'STARTbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbb='	57-424ﾊﾞｲﾄの項目は、画像切り出しを行った時のみ有効。
93-104	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出終了ライン番号	
105-140	CH	'ENDbLINEbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbbb='	
141-152	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出間引率（ライン）	
153-188	CH	'SAMPLINGbRATEbOFbLINEbbbbbbbbbbbbbb='	
189-192	I4	'NNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-8　トレイラレコード（レベル3 Binned Map）　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
		切出ライン数	
193-228	CH	'NUMBERbOFbLINESbbbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
229-240	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出開始ピクセル番号	
241-276	CH	'STARTbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbb='	
277-288	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出終了ピクセル番号	
289-324	CH	'ENDbPIXELbNUMBERbINbINPUTbSCENEbbbb='	
325-336	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
		切出間引率（ピクセル）	
337-372	CH	'SAMPLINGbRATEbOFbPIXELbbbbbbbbbbbbbb='	
373-376	I4	'NNNN'　（ゼロサプレス）	

表3-8　トレイラレコード（レベル3 Binned Map）　(続き)

バイトNo.	タイプ	内　　容（定義および具体的数値）	備　　考
377-412	CH	切出ピクセル数/ライン 'NUMBERbOFbPIXELSbbbbbbbbbbbbbbbbbbb='	
413-424	CH	'NNNNNNNNbbbb'　（ゼロサプレス）	
425-512	CH	ブランク	

４．物理ボリュームにおけるファイル配置

物理ボリュームにおけるファイル配置を以下のように示す。

4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）

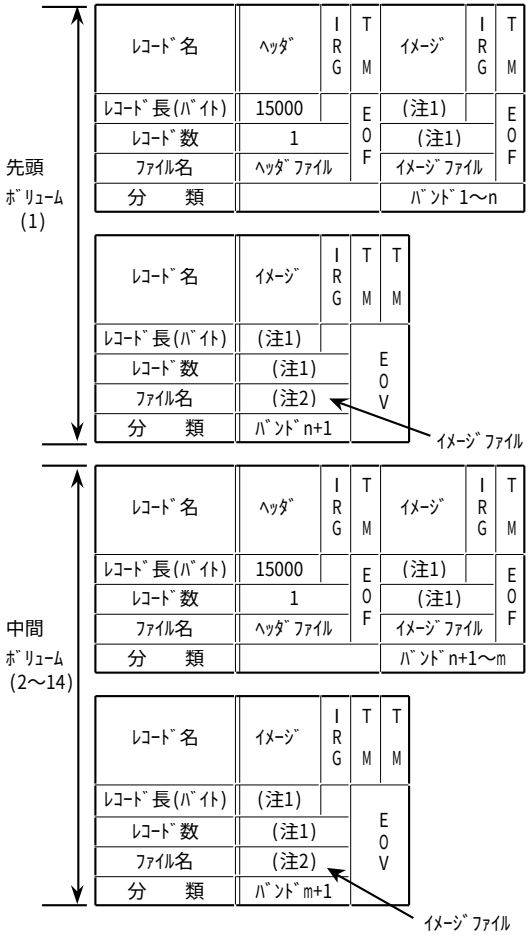
図4.1-1　レベル３Ｍａｐ　可視近赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-2　レベル３Ｍａｐ　熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-3　レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-4　レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-5　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-6　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ
図4.1-7　レベル３Ｍａｐ　可視近赤外／８mm，ＤＡＴ
図4.1-8　レベル３Ｍａｐ　熱赤外／８mm，ＤＡＴ
図4.1-9　レベル３Ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ
図4.1-10　レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／８mm，ＤＡＴ
図4.1-11　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ
図4.1-12　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／８mm，ＤＡＴ

4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，３．５”ＭＯ）

図4.2-1　レベル３Ｍａｐ　可視近赤外／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-2　レベル３Ｍａｐ　熱赤外／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-3　レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-4　レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-5　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-6　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ
図4.2-7　レベル３Ｍａｐ　可視近赤外／ＭＯ
図4.2-8　レベル３Ｍａｐ　熱赤外／ＭＯ
図4.2-9　レベル３Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ
図4.2-10　レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＭＯ
図4.2-11　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ
図4.2-12　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490㎚），植生指標，海面温度／ＭＯ

4.1 テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）

図4.1-1 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ（1/2）



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.1-1 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (2/2)

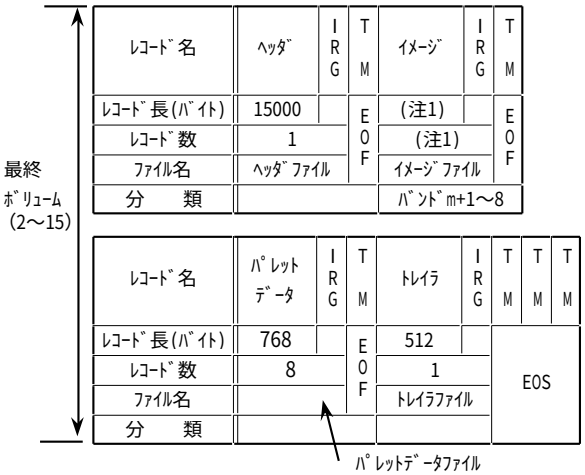
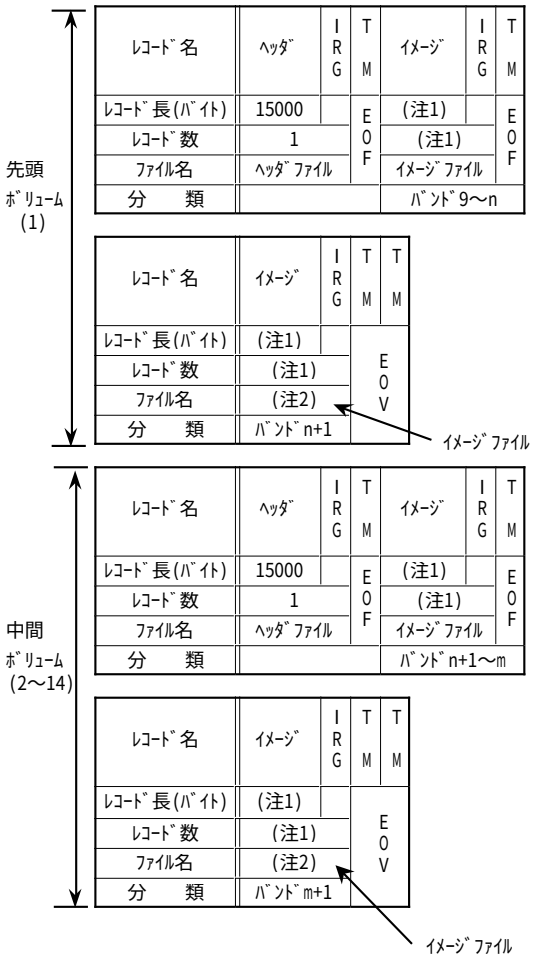


図4.1-2 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (1/2)



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.1-2 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (2/2)

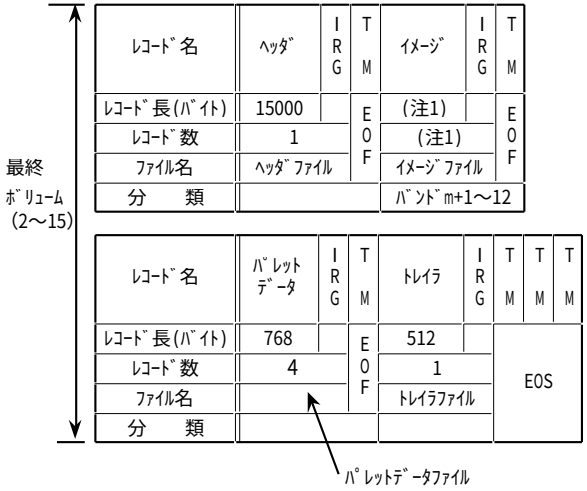
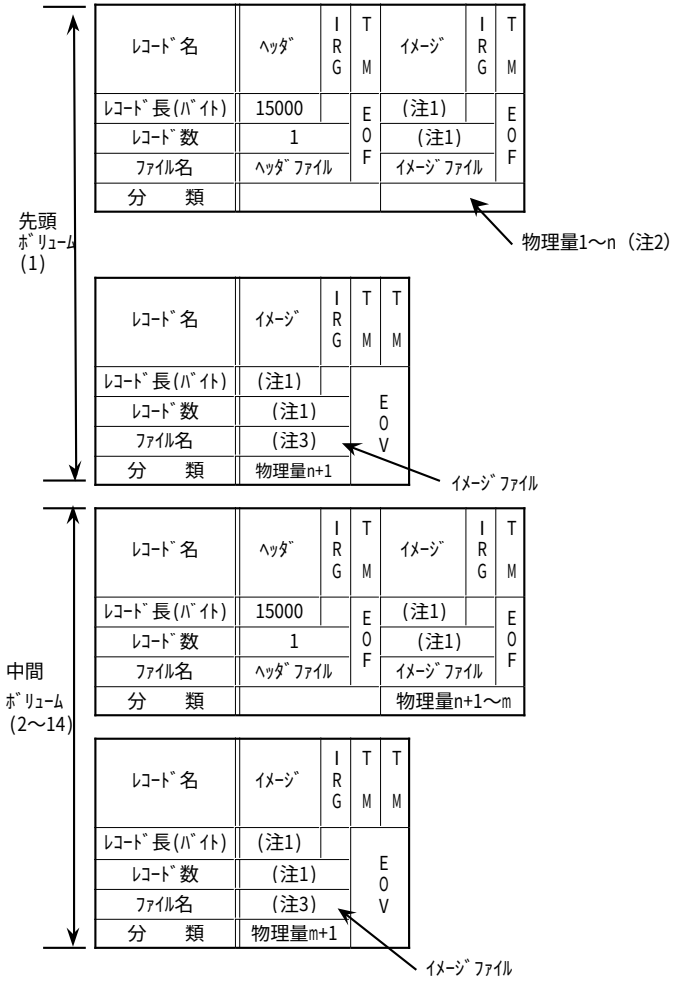


図4.1-3 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (1/2)



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.1-3 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (2/2)

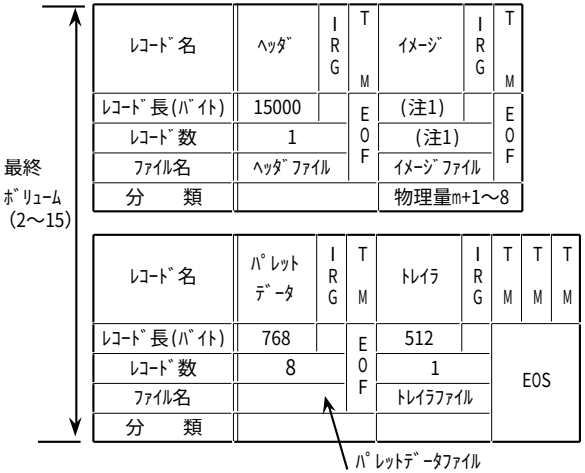
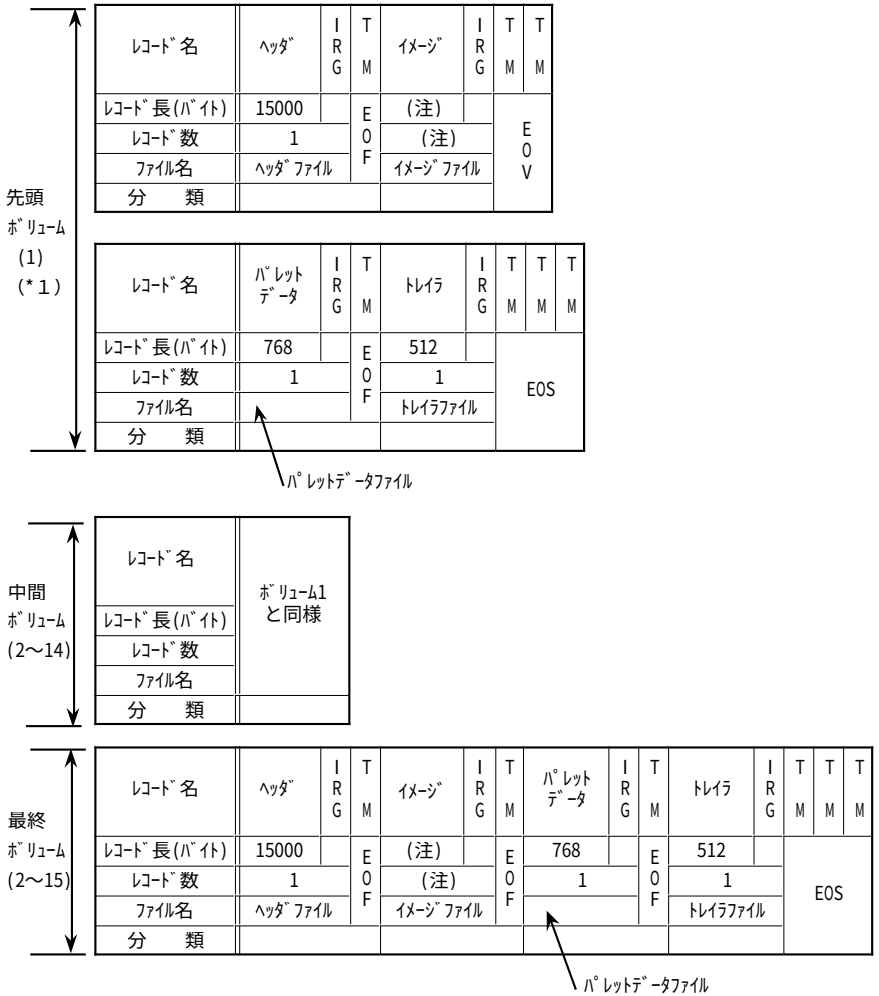
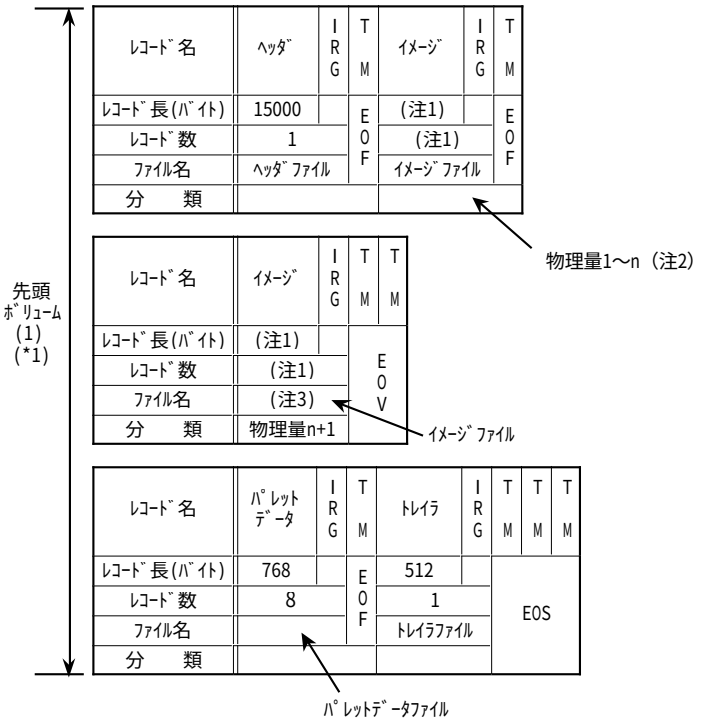


図4.1-4 レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ



（*１）下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。
　　その場合、上段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(注)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

図4.1-5 レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度/ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ (1/2)



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。
　その場合、中段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　に分割される。
　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.1-5 レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度/ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ　(2/2)

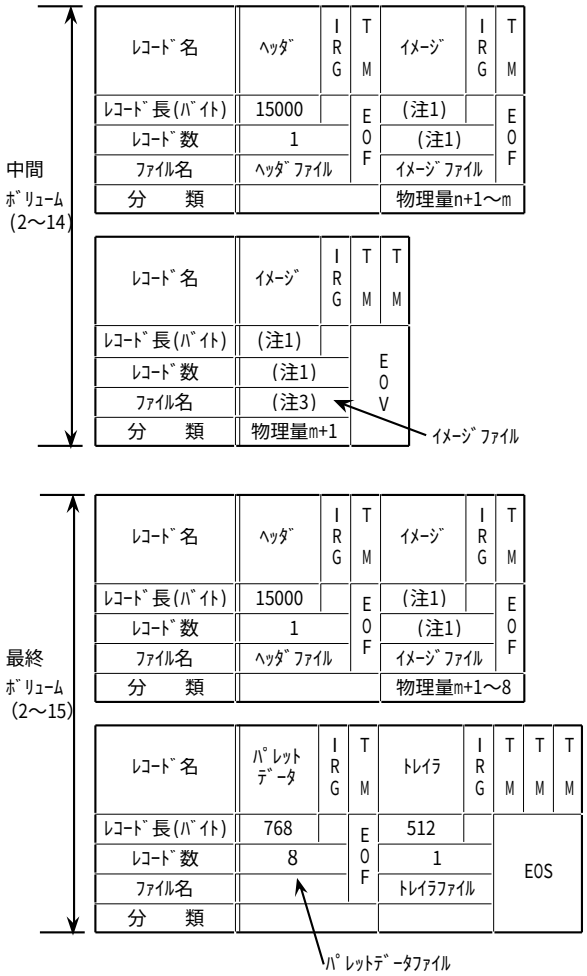
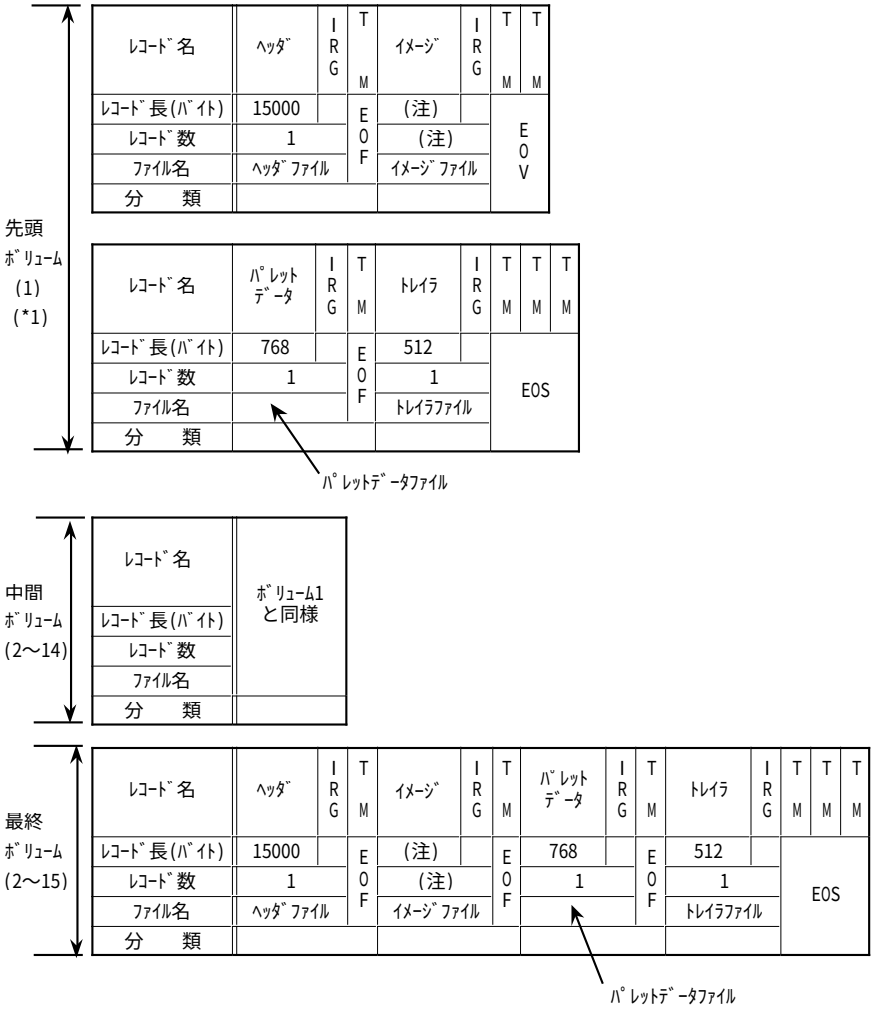


図4.1-6　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルａ濃度，消散係数（490nm），植生指標，海面温度/ＣＣＴ６２５０ＢＰＩ



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。
　その場合、中段の最後は「EOV」ではなく「EOF」である。
(注)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。

図4.1-7 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／８mm，ＤＡＴ

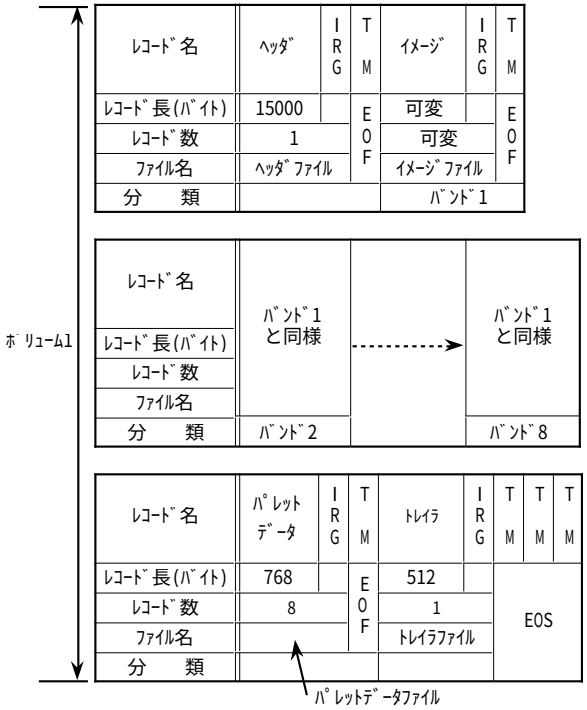


図4.1-8 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／８mm，ＤＡＴ

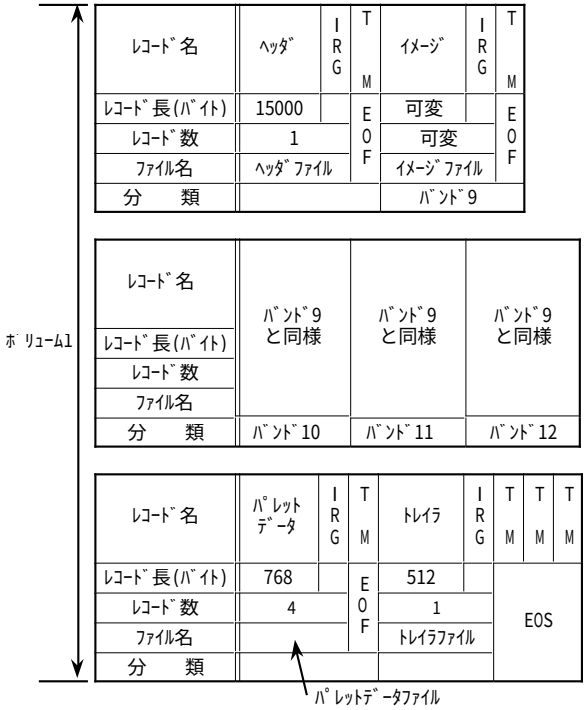
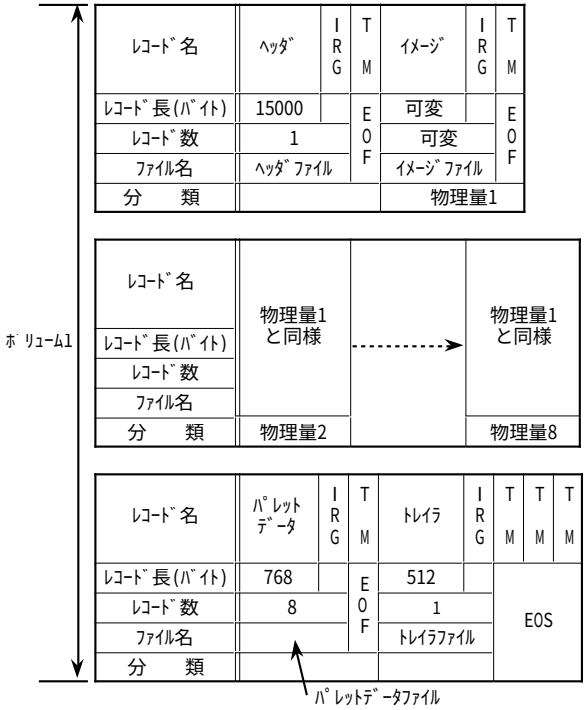


図4.1-9 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ



（注）物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.1-10 レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／８mm，ＤＡＴ

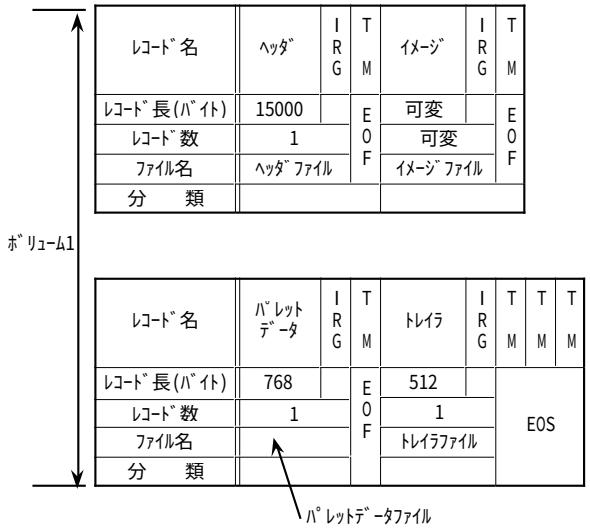
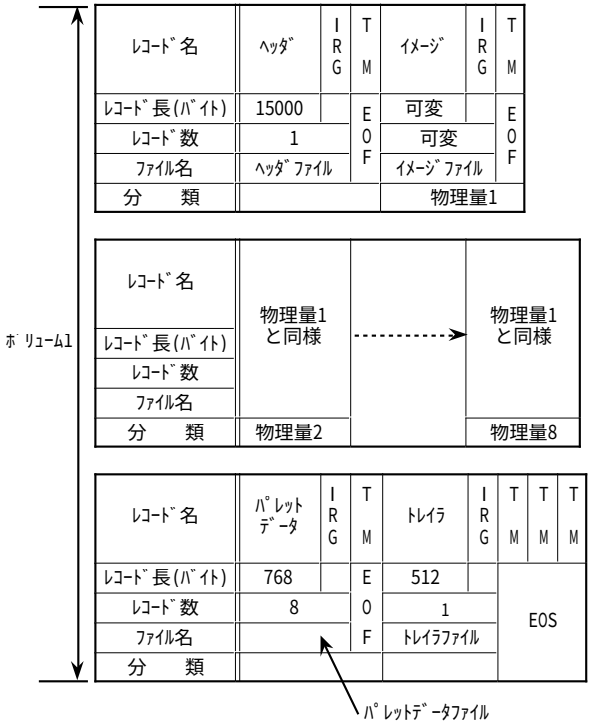
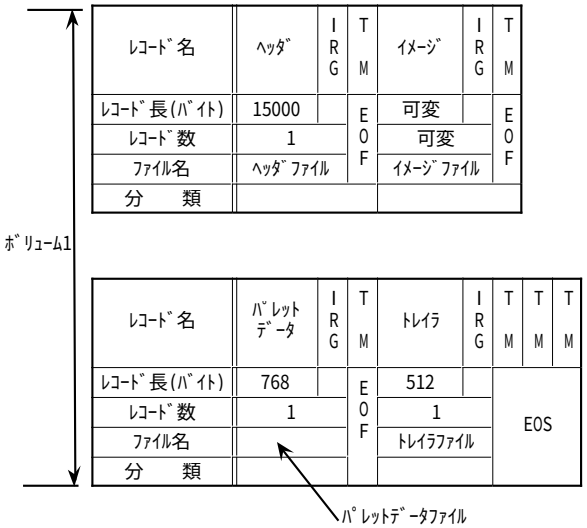


図4.1-11 ＯＣＴＳ　レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／８mm，ＤＡＴ



(注)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.1-12 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／８mm，ＤＡＴ



4.2 ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，３．５”ＭＯ）

図4.2-1 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／ＣＤ－ＲＯＭ

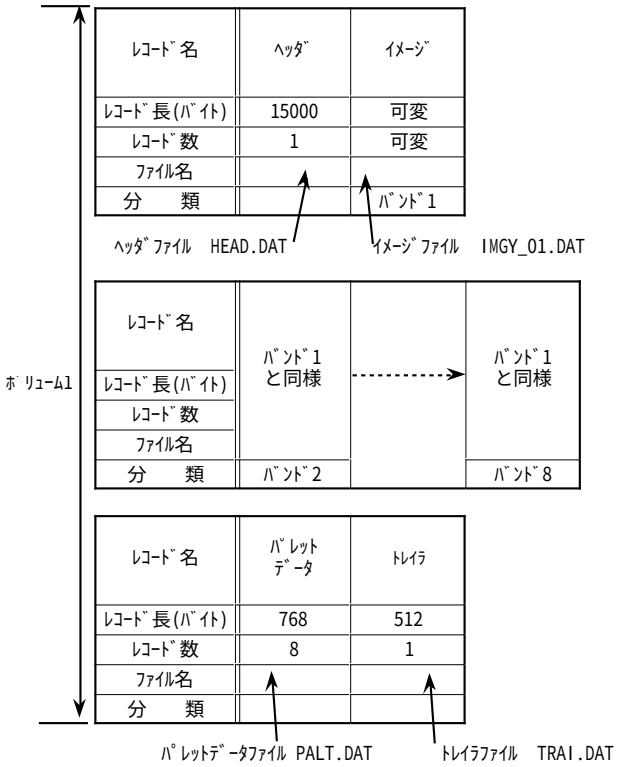


図4.2-2 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／ＣＤ－ＲＯＭ

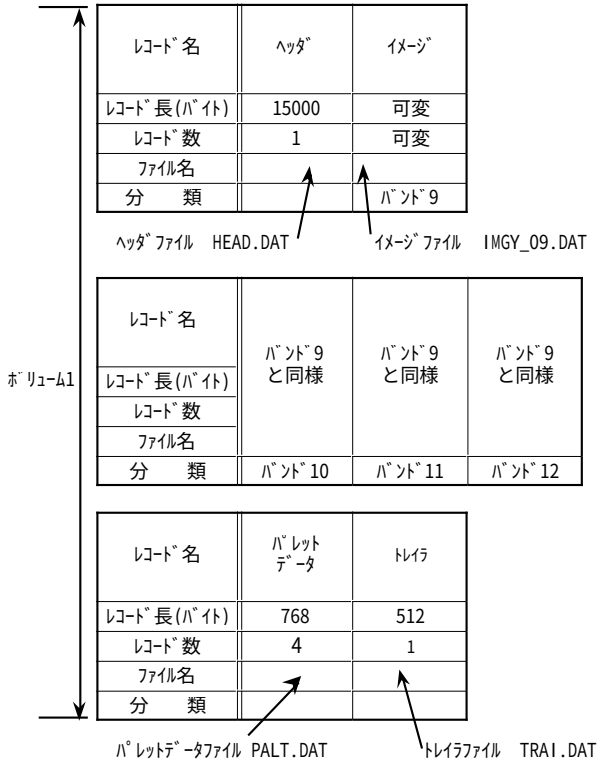
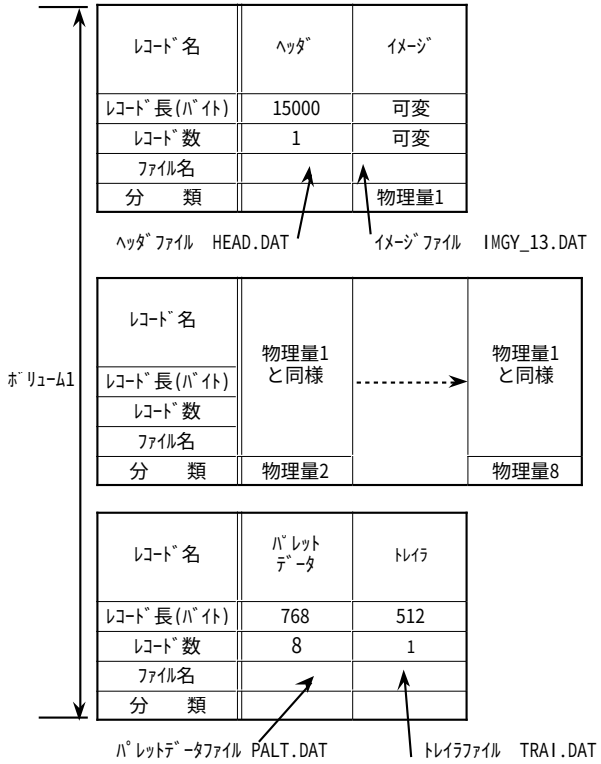
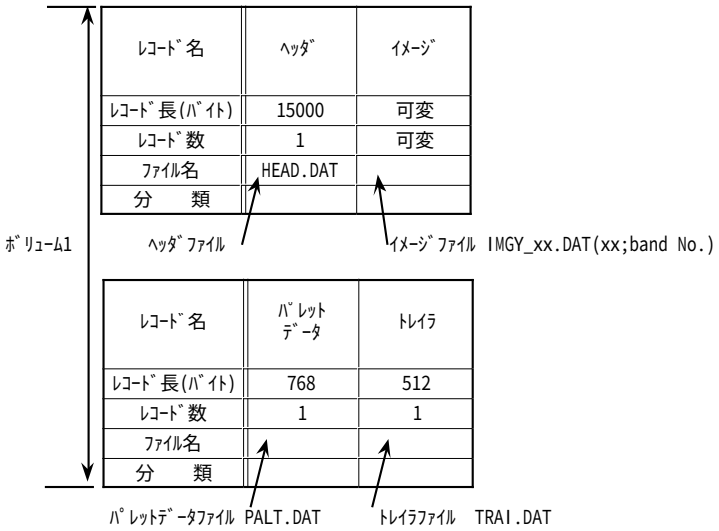


図4.2-3 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ



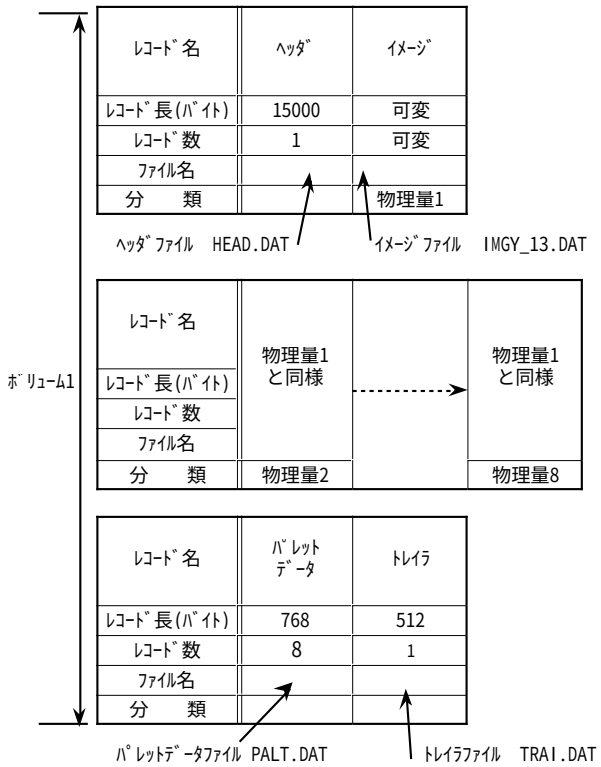
（注）物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-4 レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ



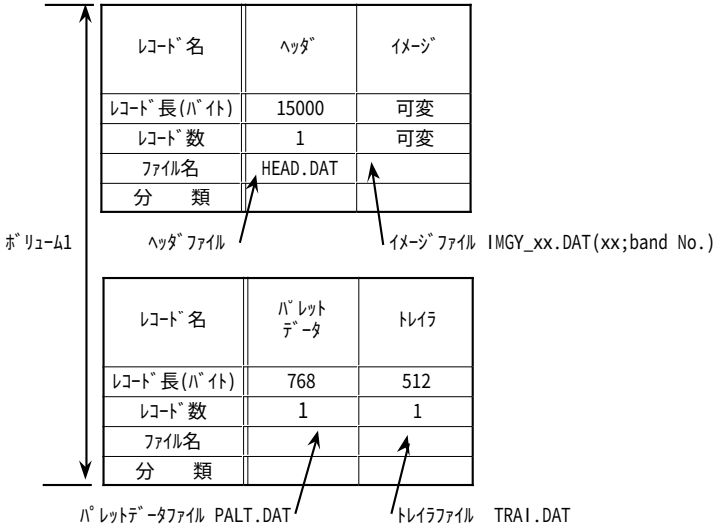
(注)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-5 レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＣＤ－ＲＯＭ



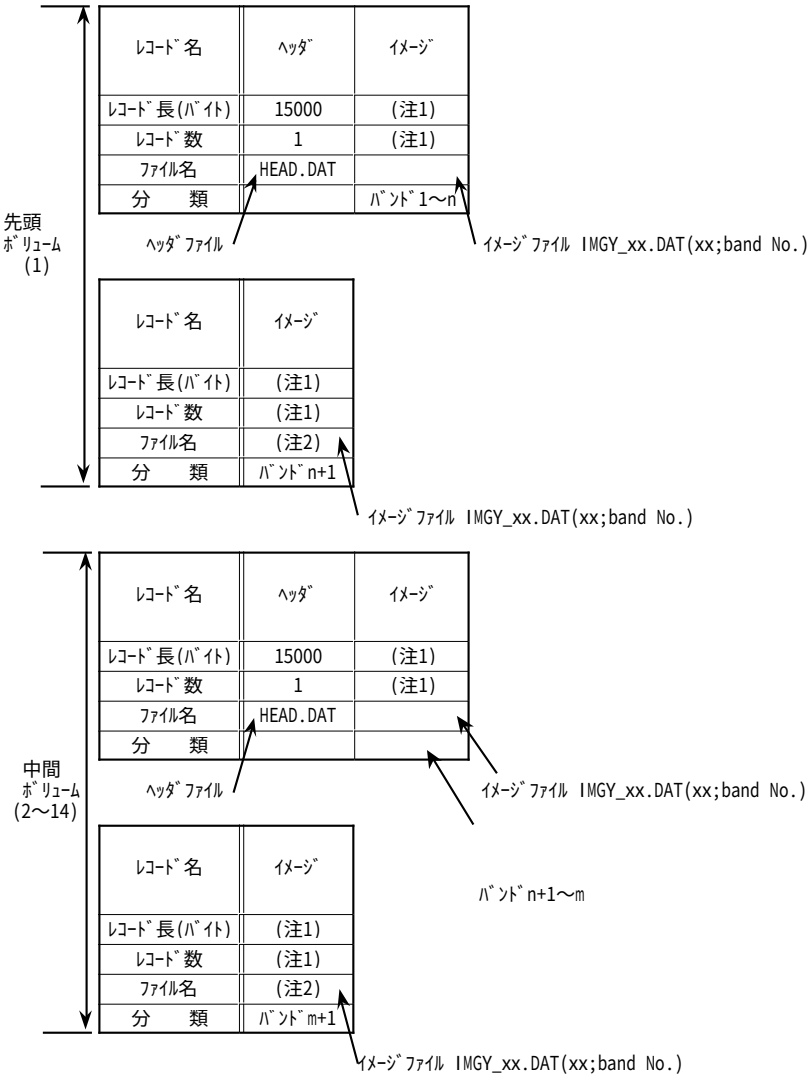
(注)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-6 ＯＣＴＳ　レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルａ濃度，消散係数（490㎚），植生指標，海面温度／ＣＤ－ＲＯＭ



(注)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-7 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／ＭＯ（1/2)



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.2-7 レベル3Ｍａｐ　可視近赤外／ＭＯ（2/2)

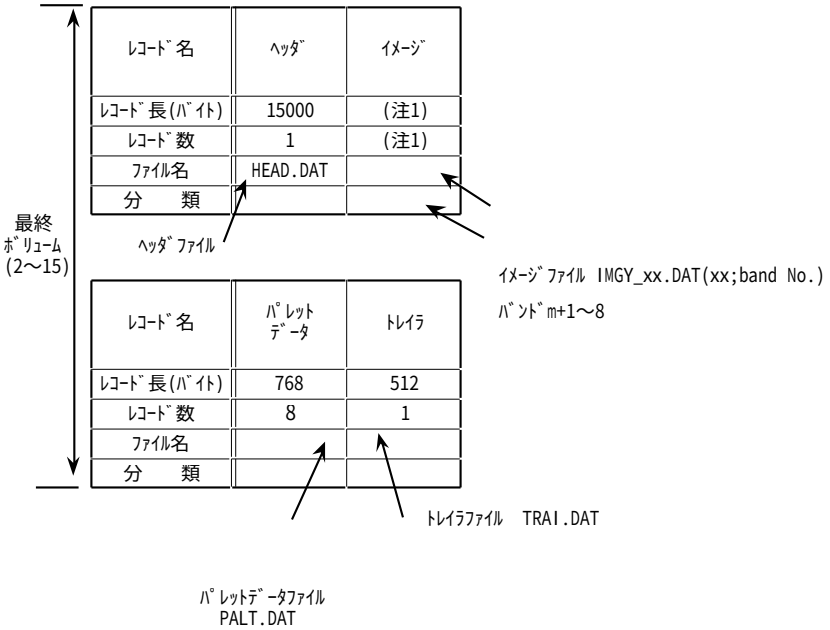
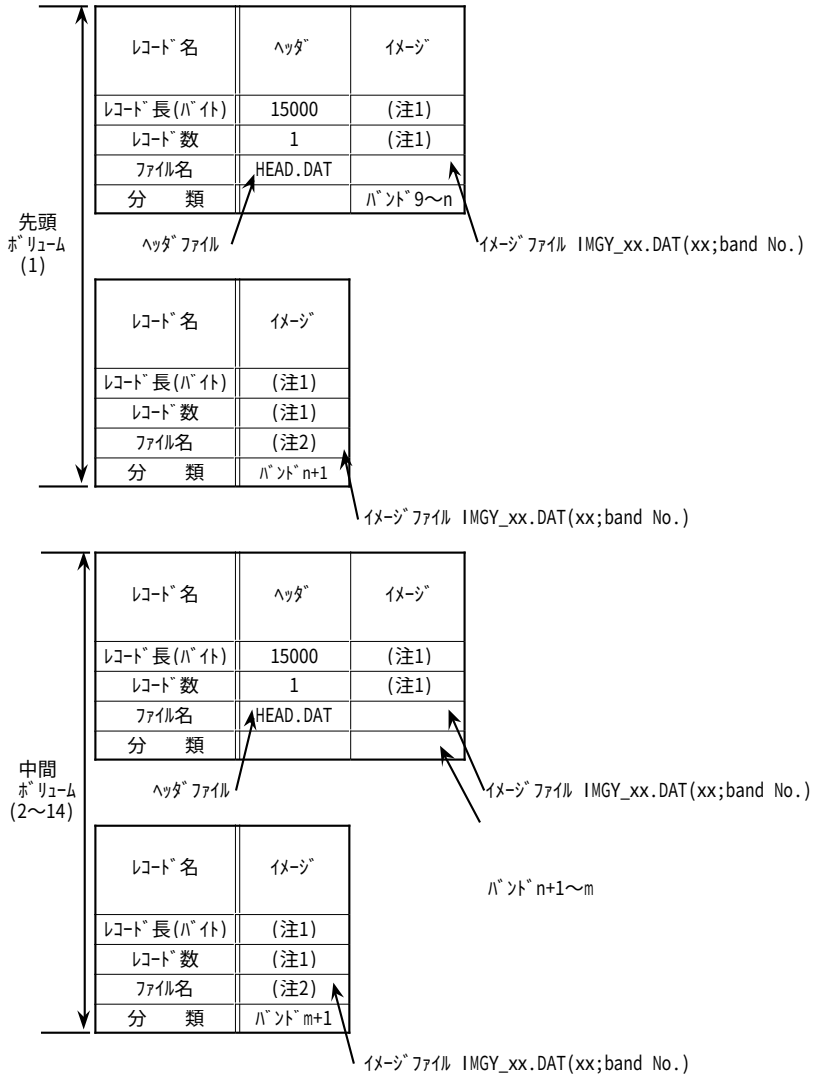


図4.2-8 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／ＭＯ（1/2）



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.2-8 レベル3Ｍａｐ　熱赤外／ＭＯ（2/2)

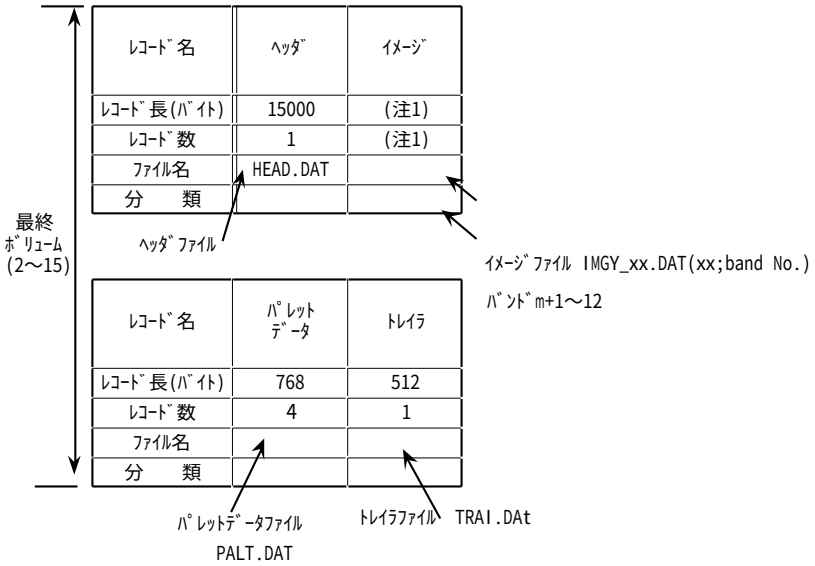
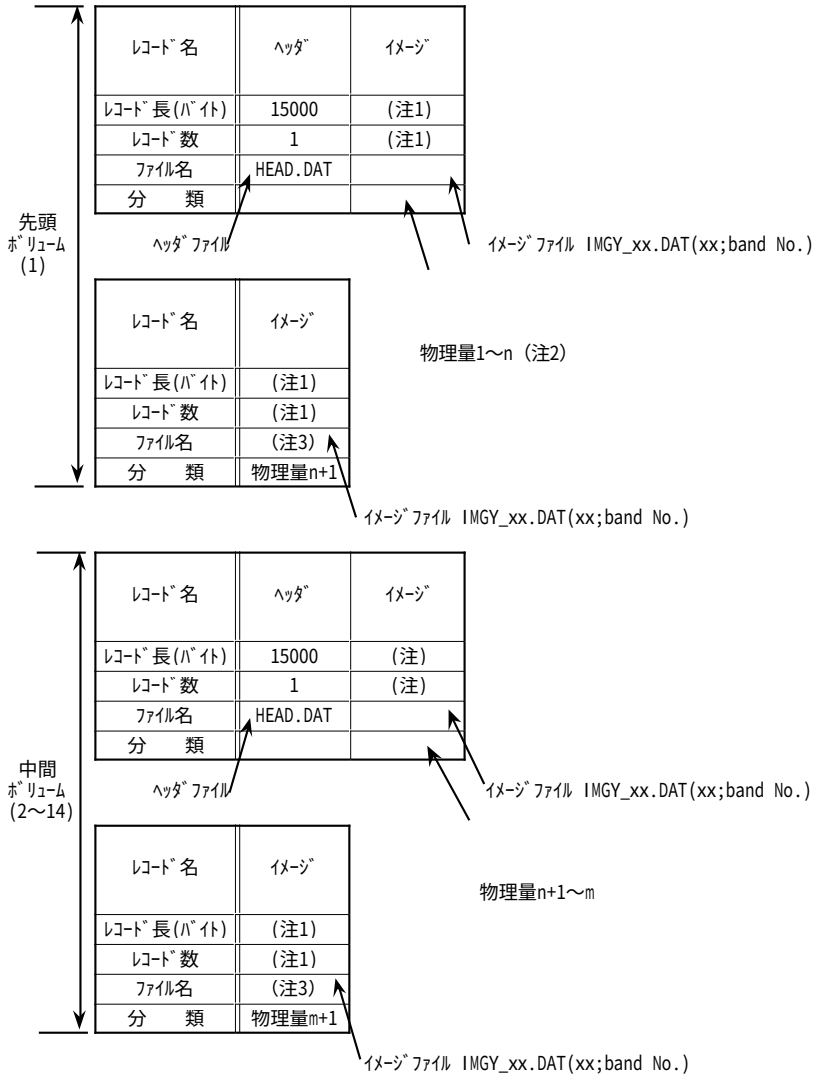


図4.2-9 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ（1/2)



(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.2-9 レベル3Ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ（2/2)

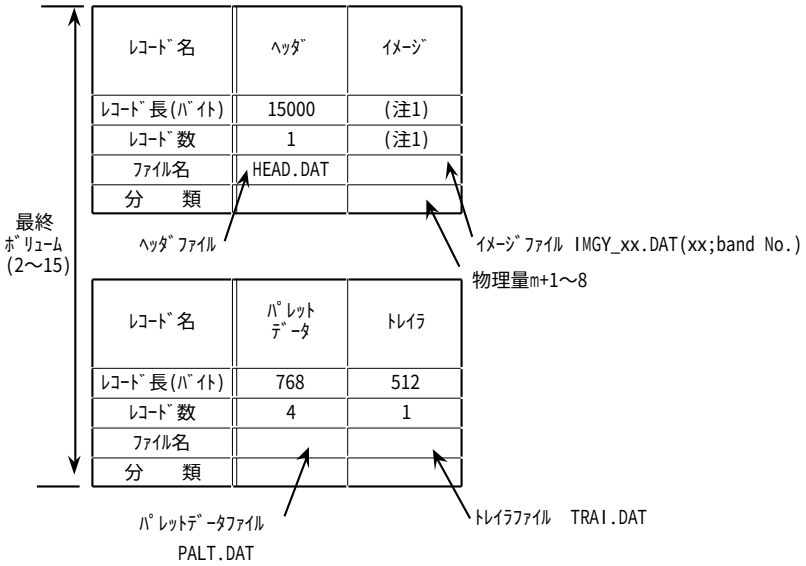
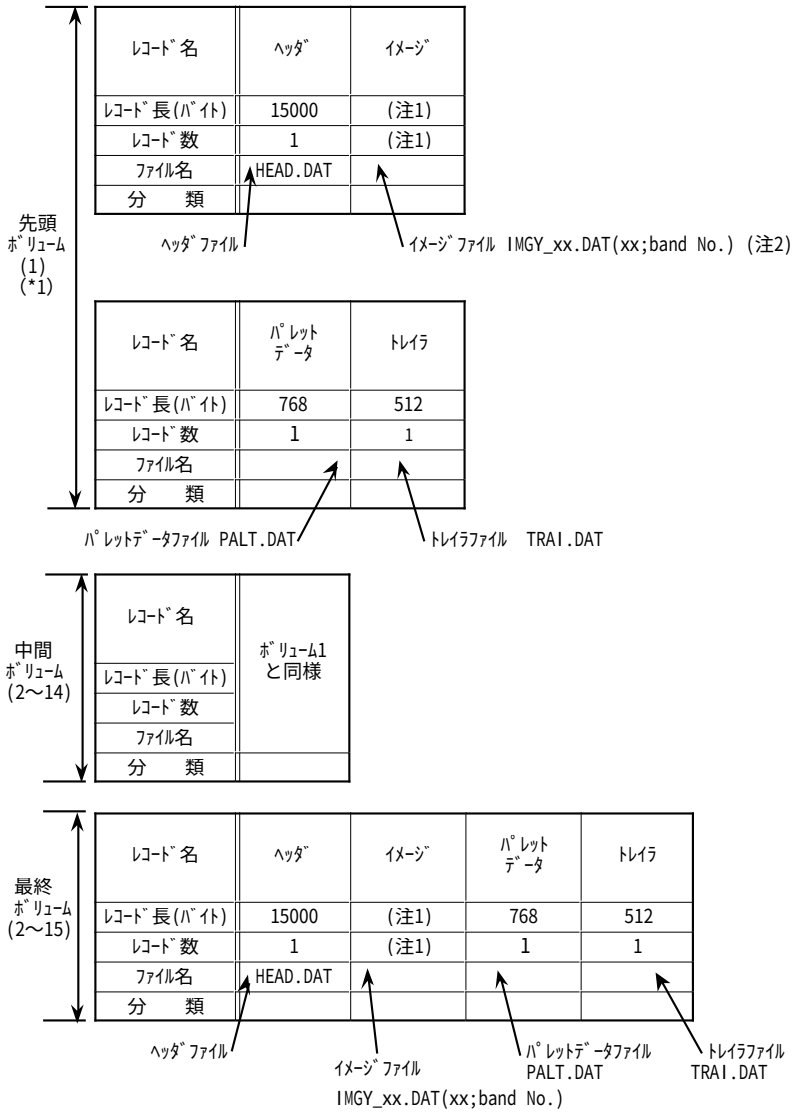


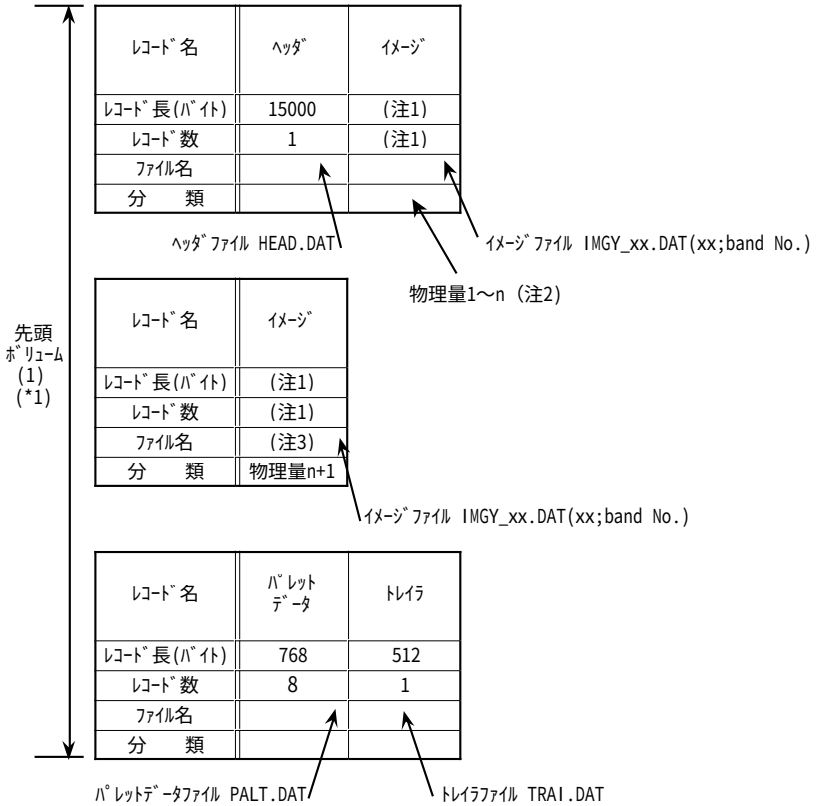
図4.2-10 レベル３Ｍａｐ　ε，τａ，ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／ＭＯ



(*1)　下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。

(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

図4.2-11 レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ　(1/2)



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。
(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。
(注3)イメージファイルが２つのボリュームにまたがる場合は、
　　イメージファイルの前半部分と後半部分の２つのファイル
　　に分割される。
　　またがらない場合は、本ファイルは存在しない。

図4.1-11 レベル3Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　放射輝度／ＭＯ　(2/2)

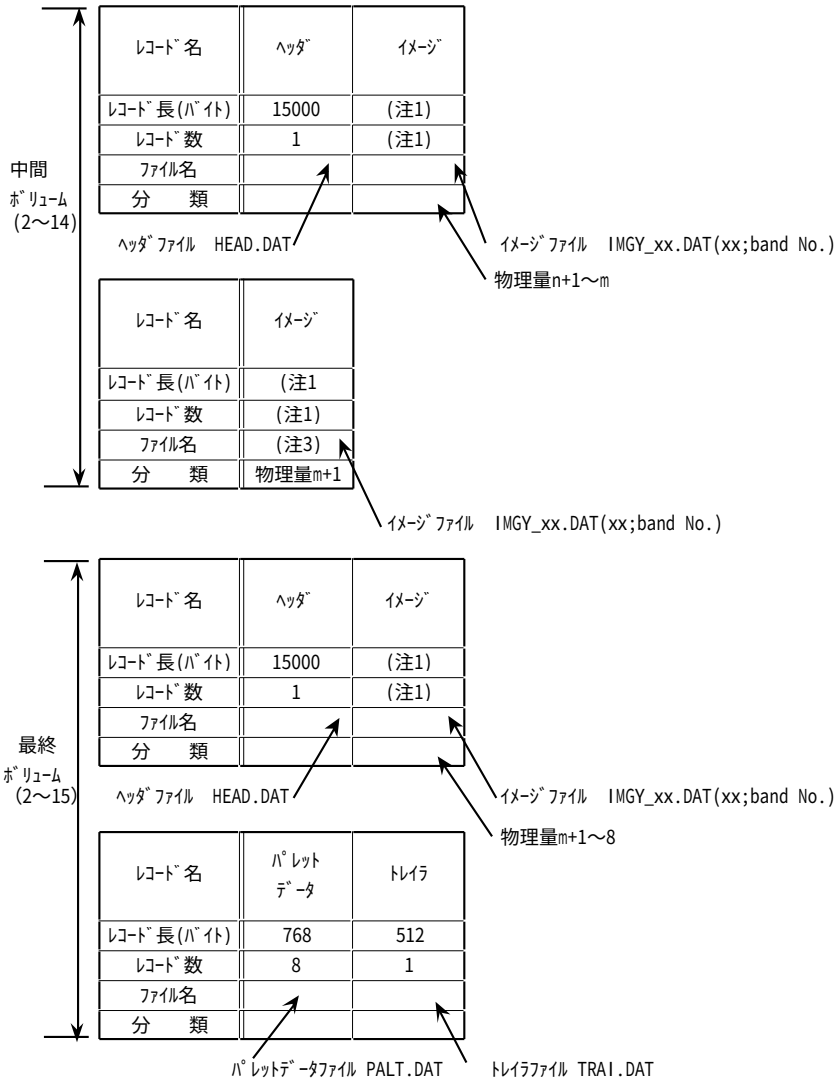
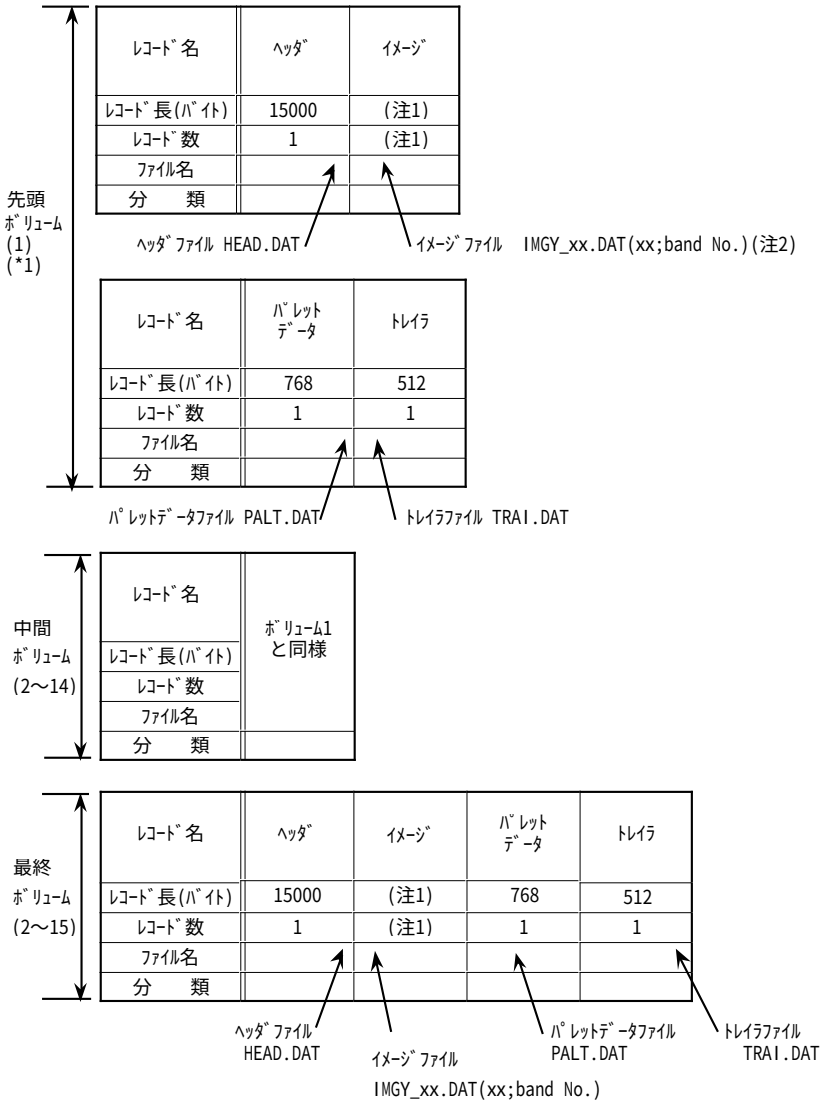


図4.2-12 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　ｍａｐ　ＣＺＣＳタイプ色素濃度，クロロフィルa濃度，消散係散（490nm），植生指標，海面温度／ＭＯ



(*1)下段の構成はシングルボリューム時のみ有効。
(注1)イメージはレコード長，レコード数ともに可変である。
　　イメージ長による各巻の最大レコード数を表4-1に示す。
(注2)物理量と番号の対応については表4-2を参照。

表4-1 レコード長による各巻のレコード数

Record length(l)	Number of records
0<l≦1000	75000
1000<l≦3500	25000
3500<l≦4200	21500
4200<l≦4600	20500
4600<l≦5000	19000
5000<l≦5850	16000
5850<l≦7000	13000
7000<l≦9300	10000
9300<l≦10100	9300
10100<l≦11700	8000
11700<l≦12500	7500
12500<l≦13400	7000
13400<l≦14400	6500
14400<l≦15600	6000
15600<l≦17000	5500
17000<l≦18700	5000
18700<l≦19550	4800
19550<l≦20100	4600
20100<l≦21500	4300
21500>l≦22000	4200

表4-2 物理量名称とバンド番号の対応

図中での表記	物理量名称	バンド番号
物理量1	正規化放射輝度（412nm）	13
物理量2	正規化放射輝度（443nm）	14
物理量3	正規化放射輝度（490nm）	15
物理量4	正規化放射輝度（520nm）	16
物理量5	正規化放射輝度（565nm）	17
物理量6	エアロゾル放射輝度（670nm）	18
物理量7	エアロゾル放射輝度（765nm）	19
物理量8	エアロゾル放射輝度（865nm）	20
	ε	21
	τａ	23
	ＣＺＣＳタイプ色素濃度	24
	クロロフィルａ濃度	25
	消散係数（490nm）	26
	植生指標	28
	海面温度	29

IV編　ＨＤＦフォーマット

１．ＨＤＦ概要

ＨＤＦ（Hierarchical Data Format：階層型データフォーマット）は、ＮＣＳＡ（National Center for Supercomputing Applications）により開発された自己記述形式のデータフォーマットである。

ＨＤＦデータへのアクセスは、ＮＣＳＡにより提供されているＨＤＦライブラリ或いはソフトウェアツールを利用することにより可能である。

ＮＣＳＡが提供しているＨＤＦライブラリ或いはソフトウェアツールはフリーソフトウェアであり、ＮＣＳＡのanonymous ftpサーバ（ftp.ncsa.uiuc.edu）より入手できる。

また、本書を読むにあたっては以下の文書を参考とする事。これらの文書も上記のアドレスから入手可能である。

・HDF User's Guide for Version3.3 Release4
・HDF Reference Manual for Version3.3
・HDF Specification and Developer's Guide
・Getting Started with HDF

２．ファイル全体構成

ＨＤＦファイルは、ＮＣＳＡで開発されたHDF Version3.3 Release4に準拠して作成されている。

2.1 ＨＤＦファイル名

ＨＤＦファイルはレベル３Ｂｉｎｎｅｄを除き１ファイル／１シーンで構成されている。レベル３Ｂｉｎｎｅｄデータには、水色関連、植生関連および水温関連の３種類があり、このうち水色関連の場合は１つのメインファイルと５つの従属ファイルから成る。また、植生関連および水温関連の場合は、１つのメインファイルと１つの従属ファイルから成る。これらのメインファイルと従属ファイルをＨＤＦライブラリを使ってアクセスする際には、すべてのファイルがカレントディレクトリになければならない。

各処理プロダクト毎のファイル名を表2-1に示す。

表2-1 ファイル名（１／２）

処理プロダクト		ファイル名
1A	GAC	L1AVNG（可視近赤外）、L1ATIG（熱赤外）
	LAC	L1AVNL（可視近赤外）、L1ATIL（熱赤外）
	RTC	L1AVNR（可視近赤外）、L1ATIR（熱赤外）
	太陽光校正	L1AVNS（可視近赤外）
	内部光源校正	L1AVNO（可視近赤外）
	電気的校正	L1AVNE（可視近赤外）、L1ATIE（熱赤外）
1B	LAC	L1BVNL（可視近赤外）、L1BTIL（熱赤外）
2	GAC	L2OC1G（水色関連1）、L2OC2G（水色関連2）、L2VIG（植生）、L2STG（植生）
	LAC	L2OC1L（水色関連1）、L2OC2L（水色関連2）、L2VIL（植生）、L2STL（植生）
	RTC	L2OC1R（水色関連1）、L2OC2R（水色関連2）、L2VIR（植生）、L2STR（植生）

表2-1 ファイル名（２／２）

処理プロダクト		ファイル名
3 Map	LAC	L3MVNL（可視近赤外）、L3MTIL（熱赤外）、 L3MOCLL（放射輝度）、L3MOCEL（ε）、L3MOCTL（τ）、 L3MOCPL（色素濃度）、L3MOCCL（ｸﾛﾛﾌｨﾙa濃度）、 L3MOCKL（消散係数）、 L3MVIL（植生指標）、L3MSTL（海面温度）
	RTC	L3MOCPR（色素濃度）、L3MOCCR（ｸﾛﾛﾌｨﾙa濃度）、 L3MOCKR（消散係数）、L3MSTR（海面温度）
3 Binned	水色関連	L3BOC$（Bin情報）、L3BOC$.x00（放射輝度､ε､τ）、 L3BOC$.x01（色素濃度）、L3BOC$.x02（ｸﾛﾛﾌｨﾙa濃度）、 L3BOC$.x03（消散係数）、L3BOC$.x04（積算ｸﾛﾛﾌｨﾙa）
	植生関連	L3BVI$（Bin情報）、L3BVI$.x00（植生指標）
	水温関連	L3BST$（Bin情報）、L3BST$.x00（海面温度）
3 Binned map	水色関連	L3BMOCL$（放射輝度）、L3BMOCP$（色素濃度）、 L3BMOCC$（ｸﾛﾛﾌｨﾙa濃度）、L3BMOCK$（消散係数）
	植生関連	L3BMVI$（植生指標）
	水温関連	L3BMST$（海面温度）

$；日（D）、週（W）、月（M）、年（Y）

2.2 ＨＤＦファイル構成

ＨＤＦファイルは大きくグローバルアトリビュートとＶグループから構成される。
グローバルアトリビュートとはプロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関する　アトリビュート（属性）を説明するものであり、Ｖグループとは、ＨＤＦがサポートする６種類のタイプ（8-bit raster,24-bit raster,Palette,Scientific data set,Annotation,
Vdata）のデータ及び更に下位のＶグループがグループ構造を成しているものである。詳細については「HDF User's Guide」を参照のこと。
ＨＤＦファイルを構成するグローバルアトリビュート、Ｖグループを表2-2～2-7に示す

表2-2 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ1A）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。
	Ｖグループ	左記の８つのＶグループの内、４つのＶグループ、すなわちスキャンラインアトリビュート、ＡＤＥＯＳ生データ、テレメトリ工学値及びナビゲーションはスキャンラインの関数である。すなわち、Ｖグループ中の各データオブジェクトはスキャンライン毎のデータを持つ。従って、グローバルアトリビュートのスキャンライン数（Number og Scan Lines）によって次元が決まる。そのため、ある特定のスキャンラインnに対応するデータを得るには、これら４つのＶグループ中のすべてのデータオブジェクトのn番目の値を読み込む必要がある。 レベル１Ａの場合、画像データはＶグループ「ＡＤＥＯＳ生データ」内にて全バンド分１つのＶグループとして格納される。
(2)	スキャンラインアトリビュート	
(3)	ＡＤＥＯＳ生データ	
(4)	テレメトリ工学値	
(5)	ナビゲーション	
(6)	チルト	
(7)	校正	
(8)	時刻補正情報	
(9)	軌道データ	
(10)	間引きテーブル	

表2-3 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ1B）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。
	Ｖグループ	左記の９つのＶグループの内、５つのＶグループ、すなわちスキャンラインアトリビュート、ＯＣＴＳレベル１Ｂデータ、ＡＤＥＯＳ生データ、テレメトリ工学値及びナビゲーションはスキャンラインの関数である。すなわち、Ｖグループ中の各データオブジェクトはスキャンライン毎のデータを持つ。 従って、グローバルアトリビュートのスキャンライン数（Number og Scan Lines）によって次元が決まる。そのため、ある特定のスキャンラインnに対応するデータを得るには、これら５つのＶグループ中のすべてのデータオブジェクトのn番目の値を読み込む必要がある。 レベル１Ｂの場合、画像データはＶグループ「ＯＣＴＳレベル１Ｂデータ」内にてバンド毎にＶグループが別れて格納される。
(2)	スキャンラインアトリビュート	
(3)	ＯＣＴＳレベル１Ｂデータ	
(4)	ＡＤＥＯＳ生データ	
(5)	テレメトリ工学値	
(6)	ナビゲーション	
(7)	チルト	
(8)	校正	
(9)	時刻補正情報	
(10)	軌道データ	

表2-4 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ2）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。
	Ｖグループ	左記の１０個のＶグループの内、５つのＶグループ、すなわちスキャンラインアトリビュート、物理量、ＡＤＥＯＳ生データ、テレメトリ工学値及びナビゲーションはスキャンラインの関数である。すなわち、Ｖグループ中の各データオブジェクトはスキャンライン毎のデータを持つ。 従って、グローバルアトリビュートのスキャンライン数（Number og Scan Lines）によって次元が決まる。そのため、ある特定のスキャンラインnに対応するデータを得るには、これら５つのＶグループ中のすべてのデータオブジェクトのn番目の値を読み込む必要がある。 レベル２の場合、画像データはＶグループ「物理量」内にて物理量毎にＶグループが別れて格納される。
(2)	スキャンラインアトリビュート	
(3)	物理量	
(4)	ＡＤＥＯＳ生データ	
(5)	テレメトリ工学値	
(6)	ナビゲーション	
(7)	チルト	
(8)	校正	
(9)	時刻補正情報	
(10)	軌道データ	
(11)	間引きテーブル	

表2-5 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ3 Map）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。
	Ｖグループ	レベル３Ｍａｐの場合、画像データ及びパレットデータはＶグループ「画像データ」内にてバンドまたは物理量毎にＶグループが別れて格納される。
(2)	画像データ	
(7)	チルト	
(8)	チックマークデータ	

表2-6 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ3 Binned）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。メインファイルに含まれる。
(2)	Ｖグループ Level-3 Binned Data	Ｖグループ「Level-3 Binned Data」には、メインファイルに含まれるＶデータと、従属ファイルに含まれるＶデータがある。 レベル３Ｂｉｎｎｅｄの場合、画像データはＶグループ「Level-3 Binned Data」内（従属ファイル）にて物理量毎にＶデータが別れて格納される。従属ファイルに属するＶデータはそれぞれ２つのフィールドから成る。

表2-7 ファイル構成一覧表（ﾚﾍﾞﾙ3 Binned map）

№	分類	内容
(1)	グローバルアトリビュート	プロダクトの種類、内容等、ＨＤＦファイル全体に関するアトリビュート（属性）を説明するもの。
(2)	Ｖグループ OCTS Level 3Binned Map Data	レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　Ｍａｐの場合、画像データ及びパレットデータはＶグループ「OCTS Level 3Binned Map Data」内にて物理量毎にＶグループが別れて格納される。

2.3 物理フォーマット

2.3.1　テープ系媒体（ＣＣＴ，８㎜，ＤＡＴ）の物理フォーマット

(1)ボリューム巻数とデータ割当

ＨＤＦファイルは提供媒体１巻（シングルボリューム）での提供のみであり、１シーンのデータを複数巻にボリューム分割して格納する形（マルチボリューム）での提供には対応していない。

(2)ファイル構成

ＨＤＦファイルをテープ系媒体にて提供する際は、tar形式でデータを格納する。
従って、データをアクセスするには、一旦ディスクにデータをリストアする必要がある。
ディスク上にデータをリストアした際のファイル構成は2.3.2章を参照のこと。

2.3.2　ディスク系媒体（ＣＤ－ＲＯＭ，ＭＯ）の物理フォーマット

(1)ボリューム巻数とデータ割当

テープ系媒体と同様に、シングルボリュームでの提供のみでマルチボリュームでの提供には対応していない。

(2)ファイル構成

ＨＤＦファイルは１ファイル／１シーンで構成されている。
ＨＤＦファイルはＣＥＯＳ、ＳＫＩＮＮＹフォーマットとは異なり、ファイル内の物理的なデータの並びを特に気にすることなくデータアクセスが可能である。
尚、ＨＤＦファイル内各データの物理的構成に関しては、「HDF Specification and Developer's Guide」等を参照のこと。

３．ＨＤＦファイル参照方法

ＨＤＦファイルへのアクセスは、ＮＣＳＡより提供されているＨＤＦライブラリ或いはソフトウェアツール、又は市販されているソフトウェアツールを利用することにより可能である。
以下に、各々におけるＨＤＦファイル参照方法を述べる。
なお、各ツールの操作方法等に関しては該当のマニュアルを参照のこと。

レベル３Ｂｉｎｎｅｄデータを扱う上での注意点を以下に２つ述べる。
a）メインファイルと従属ファイルをＨＤＦライブラリを使ってアクセスする際には、すべてのファイルがカレントディレクトリになければならない。
b）従属ファイルのファイル名は変更してはならない。

3.1 ＮＣＳＡより提供されているソフトウェアツール

ＮＣＳＡより提供されているＨＤＦファイルを参照できるソフトウェアツールとしては以下のものがある。これらは１章で述べたように、ＮＣＳＡのanonymous ftpサーバより入手できる。
ＮＣＳＡより提供されているＨＤＦファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

(a) NCSA Mosaic	グローバルアトリビュート、Scientific data setの付属情報（ローカルアトリビュート等）等が参照できる。
(b) NCSA Collage	Scientific data等が参照できる。
(c) Vshow	グローバルアトリビュート、Vdata等が参照できる。

3.2 市販されているソフトウェアツール

一般に市販されているＨＤＦファイルを参照できるソフトウェアツールを用いる場合は、HDF Ver.3.3 release4又はそれ以降に対応している必要がある。それ以前のVerにしか対応していないソフトウェアツールの場合、参照できる項目などに制限のあることがある。

3.3 ＮＣＳＡより提供されているＨＤＦライブラリ

個人でアプリケーションを開発し、ＨＤＦファイルを参照する場合は、ＨＤＦライブラリVer.3.3 release4又はそれ以降に対応しているライブラリを用いる必要がある。
ＮＣＳＡより提供されているＨＤＦライブラリを用いての参照方法の概要を以下に示す。尚、詳細については「HDF Reference Manual」を参照のこと。

3.3.1 グローバルアトリビュート

ＨＤＦライブラリによりＶデータ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、ＨＤＦライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。
Ｖデータ名とはＨＤＦタグ＝VH（Vdata description）で表わされる、各項目毎に付けられる名称である。データ自身はＨＤＦタグ＝VS（Vdata）で表わされる。

3.3.2 Ｖグループ

(1)Scientific data set（SDS）
Scientific data setは以下に示すデータセットで構成されている。これらのデータセットは、ＨＤＦライブラリによりＶグループ名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、ＨＤＦライブラリではデータセットの内容を意識することなく、全てのデータを参照することができる。

Ｖグループ名	；ＨＤＦタグ＝VG（Vgroup）
次元	；ＨＤＦタグ＝SDD（Scientific data dimension）
次元名	；ＨＤＦタグ＝VG（Vgroup）
ローカルアトリビュート名（long_name,units,valid_range等）	；ＨＤＦタグ＝VH（Vdata description）
ローカルアトリビュートデータ	；ＨＤＦタグ＝VS（Vdata）
	；ＨＤＦタグ＝SD（Scientific data）

(2)Ｖデータ
ＨＤＦライブラリによりＶデータ名及びフィールド名を使ってデータを検索し、参照することができる。この時、ＨＤＦライブラリではデータ数、型、サイズを意識することなく参照することができる。
Ｖデータ名、フィールド名とはＨＤＦタグ＝VH（Vdata description）で表わされる、各項目、各フィールド毎に付けられる名称である。データ自身はＨＤＦタグ＝VS（Vdata）で表わされる。

４．データ詳細

説明に使用するデータの型の定義を表4-1に記述する。

表4-1 データタイプ一覧

№	タイプ（略称）	内　　容
1	ＣＨ	キャラクタ表示
2	ＳＨＯＲＴ	2byte整数（符号付）
3	ＵＳＨＯＲＴ	2byte整数（符号無）
4	ＬＯＮＧ	4byte整数（符号付）
5	ＵＬＯＮＧ	4byte整数（符号無）
6	ＲＥＡＬ	4byte実数
7	ＤＯＵＢＬＥ	8byte実数
8	ＢＹＴＥ	1byte整数（符号無）

4.1 レベル１Ａデータ

4.1.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.1.1.1 ミッションとドキュメンテーション

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	7	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	23	"OCTS Level-1A GAC Data"	GAC
				"OCTS Level-1A LAC Data"	LAC
				"OCTS Level-1A RTC Data"	RTC
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Station Name	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center" : RTC	データ受信局（宇宙開発事業団　地球観測センター）　（RTCの時のみ）
Station Latitude	1	Real	4		受信局緯度 (deg)　（RTCの時のみ）
Station Longitude	1	Real	4		受信局経度 (deg)　（RTCの時のみ）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	43	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	
Sensor Characteristics	1	Ch	123	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	
Data Type	1	Ch	4	"GAC"	GAC
				"LAC"	LAC
				"RTC"	RTC
				"SOL"	太陽光校正
				"LAM"	内部光源校正
				"ELE"	電気的校正
Data Sub-type	1	Ch	26	"Visible and Near-infrared"	可視近赤外
			17	"Thermal-infrared"	熱赤外
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Software ID	1	Ch	4	"X　Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	928	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional Flag 内容)
Processing Log	1	Ch	728	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容)

4.1.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻(UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻(UT)
Scene Center Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーン中心のスキャンラインの中心時刻(UT)
Node Crossing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	降交点通過時刻(UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒
Orbit Number	1	Long	4		軌道番号

4.1.1.3 データ品質

[v] : **可視近赤外、**　　[t] : **熱赤外**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Pixels per Scan Line	1	Long	4		1ライン当りの画素数
				variable (= p) :	GAC (= p)
				2222	LAC(電気的校正を含む), RTC
				180	太陽光校正
				80	内部光源校正
Number of Scan Lines	1	Long	4		シーンのスキャンライン数
Lines per Scan	1	Long	4		1スキャン当りのライン数
				2	GAC
				10	LAC, RTC
Missing Frames	1	Long	4		欠損のフレーム（スキャン）数

4.1.1.4 ファイルメトリクス

[v] : **可視近赤外、**　　[t] : **熱赤外**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Saturated Pixels	8 : [v] 4 : [t]	Long	32 : [v] 16 : [t]		有効画素範囲の飽和ピクセル数（バンド数(8又は4)の配列）
Non-Saturated Pixels	8 : [v] 4 : [t]	Long	32 : [v] 16 : [t]		有効画素範囲の不飽和ピクセル数（バンド数(8又は4)の配列）

4.1.1.5 シーン座標（観測モードの時のみ）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Scene Center Latitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の緯度
Scene Center Longitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の経度
Upper Left Latitude	1	Real	4		シーンの左上隅の緯度
Upper Left Longitude	1	Real	4		シーンの左上隅の経度
Upper Right Latitude	1	Real	4		シーンの右上隅の緯度
Upper Right Longitude	1	Real	4		シーンの右上隅の経度
Lower Left Latitude	1	Real	4		シーンの左下隅の緯度
Lower Left Longitude	1	Real	4		シーンの左下隅の経度
Lower Right Latitude	1	Real	4		シーンの右下隅の緯度
Lower Right Longitude	1	Real	4		シーンの右下隅の経度
Orbit Node Longitude	1	Real	4		降交点の経度
RSP path	1	Short	2		シーンの開始RSPパス番号
Start argument of Latitude	1	Real	4		シーン開始緯度引数
End argument of Latitude	1	Real	4		シーン終了緯度引数

4.1.2 スキャンラインアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Scan-Line Attributes	Scan_Line_Data

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外、** [G] : GAC、 [L] : LAC/RTC

s : **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

n : **緯度･経度を算出した画素のカラム方向アドレス数（**V **グループ：**pxl **の次元数）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
svpxl	8 : [v] 4 : [t]	"bands"	"Start valid pixel"		Short	16 : [v] 8 : [t]	有効画素開始番号 (有効画素:1400km の有効走査範囲の画素)
evpxl	8 : [v] 4 : [t]	"bands"	"End valid pixel"		Short	16 : [v] 8 : [t]	有効画素終了番号
msec	s	"rec"	"Scan-line time, milliseconds of day"	valid_range = (0 , 86399999)	Long	4xs	スキャン時刻の一日のミリ秒
miss_qual	s	"rec"	"Missing frame flag"		Ushort	2xs	フレームの欠損を示すフラグ
eng_qual	s , 24	"rec","flag"	"Engineering data-out-of-range flags"		Byte	24xs	テレメトリの異常を示すフラグ

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
s_satp	8 , 2xs : [v,G] 8 , 10xs : [v,L] 4 , 2xs : [t,G] 4 , 10xs : [t,L]	"bands","lines"	"Number of saturated pixels per band"		Short	32xs : [v,G] 160xs : [v,L] 16xs : [t,G] 80xs : [t,L]	1ライン中の飽和画素数
pre	s , 128	"rec","pref"	"Prefix data"		Byte	128xs	レベル0のﾌﾟﾚﾌｨｯｸｽﾃﾞｰﾀ
pxl	n	"pxls"	"Column direction address of pixels"		Short	2xn	緯度・経度を算出した画素のカラム方向アドレス
det	2 : [L] 1 : [G]	"dets"	"Detector number of pixels"	valid_range = (1 , 10)	Short	4 : [L] 2 : [G]	緯度・経度を算出した素子番号
lat	s , n : [v,G] 8, 2xs , n : [v,L] s , n : [t,G] 4 , 2xs , n : [t,L]	"rec","pxls" : [G] "bands","rec2", "pxls" : [L]	"Scan point latitude"	valid_range = (-90 , 90)	Real	4xnxs : [v,G] 64xnxs : [v,L] 4xnxs : [t,G] 32xnxs : [t,L]	上記アドレスでの緯度
lon	s , n : [v,G] 8, 2xs , n : [v,L] s , n : [t,G] 4 , 2xs , n : [t,L]	"rec","pxls" : [G] "bands","rec2", "pxls" : [L]	"Scan point longitude"	valid_range = (-180 , 180)	Real	4xnxs : [v,G] 64xnxs : [v,L] 4xnxs : [t,G] 32xnxs : [t,L]	上記アドレスでの経度

4.1.3 ADEOS生データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Raw ADEOS Data	Scan_Line_Data

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外、** [G] : GAC、 [L] : LAC(**電気校正を含む**)/RTC、 [S] : **太陽光校正** [O] : **内部光源校正**

s : **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

p : 1**ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Pixels per Scan Line ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
octs_tlm	s , 120	"rec","instr"	"OCTS instrument telemetry"		Ushort	240xs	OCTSテレメトリ生データ
l1a_data	8, 2xs, p : [v,G] 8 , 10xs , 2222 : [v,L] 8 , 10xs , 180 : [v,S] 8 , 10xs , 80 : [v,O] 4, 2xs , p : [t,G] 4 , 10xs , 2222 : [t,L]	"bands", "lines", "nsamp"	"Level-1A data"	valid_range = (0 , 1023)	Ushort	32xpxs : [v,G] 355520xs :[v,L] 14400xs : [v,S] 6400xs : [v,O] 16xpxs : [t,G] 177760xs : [t,L]	OCTSレベル1A生データ
blk_data	8 , 10xs ,5 : [v] 4 , 10xs , 5 : [t]	"bands","blines", "bsamp"	"Black body data"	valid_range = (0 , 1023)	Ushort	800xs : [v] 400xs : [t]	OCTS黒体観測データ　(観測モードの時のみ)

4.1.4 テレメトリ工学値

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Converted Telemetry	Scan_Line_Data

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外**

s : **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_time	s	"rec"	"Spacecraft counter time"		Ulong	4xs	**衛星時刻カウンタ値**
off_time	s	"rec"	"Offset time of scan"		Ushort	2xs	**走査時刻オフセット(**ΔT)
opr_mode	s	"rec"	"Operation mode"	valid_range = (0 , 4)	Ushort	2xs	**観測モード（**DSP**ステータス）（観測**= 0**、内部光源**1 = 1**、内部光源**2 = 2**、太陽光校正** = 3**、電気的校正** = 4)
DSP_sys	s	"rec"	"DSP system"	valid_range = (2 , 4)	Ushort	2xs	DSP A/B （ DSP **ステー タス** ）（A=2、B=4）
tilt_flag	s	"rec"	"Tilt angle flag of DSP status"	valid_range = (1 , 4)	Ushort	2xs	**チルト角** (DSP **ステータス：** +20 1、0: 2、-20: 4)
tilt	s	"rec"	"Tilt angle for scan line"	valid_range = (-20 , 20)	Real	4xs	**チルト角**

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
gain	8 , s : [v] 4 , s : [t]	"bands","rec"	"Band gain settings"	valid_range = (0 , 3) : [v] valid_range = (0 , 2) : [t]	Ushort	16xs : [v] 8xs : [t]	ゲイン（O/N: 0、L/N: 1、O/H: 2、L/H: 3、 G1: 0、G2: 1、G3: 2）
SDE_sys	s	"rec"	"SDE system"	valid_range = (1 , 2)	Ushort	2xs	走査駆動制御部系 (A: 1、B: 2)
inst_temp	s , 4	"rec","instt"	"Instrument temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	16xs	OCTS各部温度（集光・分光部 分光カバー温度、赤外検知器温度(精)、SRU構体温度2、SRU構体温度1）（単位: ℃）
bb_temp	s , 5	"rec","bbt"	"Black body temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	20xs	黒体温度（基準黒体温度1～5）
AMUX_v	s	"rec"	"Analog multiplexer voltage"	units = "voltages"	Real	4xs	アナログ多重部電源電圧
const_i	s	"rec"	"Constant current calibration signal	units = "voltages"	Real	4xs	定電流校正信号
sc_att	s , 3	"rec","vec"	"Spacecraft attitude roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角(roll, pitch, yaw)

4.1.5 ナビゲーション

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Navigation	Scan_Line_Data

s : スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
orb_vec	s , 3	"rec","vec"	"Orbit position vector at scan line time in ECR"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Real	12xs	ECRにおける衛星位置 X, Y, Z
orb_vel	s , 3	"rec","vec"	"Orbit velocity at scan line time in ECR"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Real	12xs	ECRにおける衛星速度ベクトル
sun_ref	s , 3	"rec","vec"	"Reference Sun vector in ECR frame"		Real	12xs	ECRにおける太陽方向ベクトル（単位：メートル）
att_ang	s , 3	"rec","vec"	"Computed roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角 (roll, pitch, yaw)

4.1.6 チルト

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Sensor Tilt	Scan_Line_Data

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
tilt_seg	1	"tilts"	"Tilt segment number"	valid_range = (1 , 5)	Short	2	チルトセグメント番号 1: チルト角＝0 ° (北半球)、 2: チルト角＝-20 °、 3: チルト角＝20 °、 4: チルト角＝0 ° (南半球)、 5: 校正データ/日陰観測データ

4.1.7 校正

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Calibration	Parameter

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外**

s : **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

k : **輝度温度変換テーブルサイズ（**V **グループ：**temp **の次元数）**

n : **ラジオメトリック補正テーブルサイズ（ブレークポイント数）（**V **グループ：**rad_tbl_size **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
t_gain	4 , 8 , 10	"gains","bands", "detectors"	"Total gain"	units = "W^-1 m^2 um sr"	Real	1280	各ゲイン設定における総合ゲイン（可視近赤外のみ）
t_offset	4 , 8 , 10 : [v] 3 , 4 , 10 : [t]	"gains","bands", "detectors"	"Total offset"	units = "digital counts"	Real	1280 : [v] 480 : [t]	OCTS総合オフセット
beta_d	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta d"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_d
beta_p	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta p"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_p

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
beta_am	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta am"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{am}
beta_ad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains","bands"	"Temperature correction coefficients beta ad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{ad}
beta_oam	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta Oam"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{Oam}
beta_oad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains","bands"	"Temperature correction coefficients beta Oad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{Oad}
ref_temp	1	"reft"	"Reference temperature for temperature correction coefficients"	units = "celsius"	Real	4	温度補正係数の基準温度
eta	8 : [v] 4 : [t]	"bands"	"Reflecting ratio correction coefficients"		Real	32 : [v] 16 : [t]	反射鏡反射率補正係数
linearity_V	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Output voltage of thermal infrared linearity table"	units = "voltage"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル出力電圧（熱赤外のみ）
linearity_R	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Input radiance of thermal infrared linearity table"	units = "W^-1 m^2 sr"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル入力輝度（熱赤外のみ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
temp	k	"rdatas"	"Radiance-temperature conversion table temperature"	units = "kelvin"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル温度（熱赤外のみ）
rad	4 , k	"bands", "rdatas"	"Radiance-temperature conversion table radiance"	units = "mW cm^-2 sr^-1"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル輝度（熱赤外のみ）
opt_vec	8 , 10 , 3 : [v] 4 , 10 , 3 : [t]	"bands", "detectors", "vec"	"View vector at optical unit"		Real	960 : [v] 480 : [t]	光学部における各素子の視線ベクトル （観測モードの時のみ）
opt_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of OPT coordinates"	valid_range = (-1 , 1)	Real	36	光学部座標系のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換） （観測モードの時のみ）
mirror_e	1	"err"	"Scan mirror mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査鏡取り付け誤差（asec） （観測モードの時のみ）
scan_axis_e	1	"err"	"Scan axis mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査軸取り付け誤差（asec） （観測モードの時のみ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
scan_m_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of SMA coordinates"		Real	36	走査機構部のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換。但し格納順序はopt_aと同様）（観測モードの時のみ）
scan_ang	2222	"pixels"	"Scan rotation angle"		Real	8888	第1素子n対する各画素の操作回転角（deg）（観測モードの時のみ）
rad_tbl_size	1	"rads"	"Radiometric correction table size"		Short	2	ラジオメトリック補正テーブルのサイズ（ブレークポイントの点数） (= n)
rad_tbl	8, 10 , n , 2 : [v] 4 , 10 , n , 2 : [t]	"bands", "detectors", "bdatas", "pairs"	"Radiometric correction table"		Real	640xn : [v] 320xn : [t]	ラジオメトリック補正テーブル（入力・出力の組）
rad_coef	8, s , 10 , 4 : [v] 4 , s , 10 , 4 : [t]	"bands","rec", "detectors", "coefs"	"Radiometric correction coefficients"		Real	1280xs : [v] 640xs : [t]	ラジオメトリック補正係数 *aí* , *bí* , *cí* , *dí*

4.1.8 時刻補正情報

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Spacecraft Time Error	Ephemeris_Data

n : **時刻誤差情報数（**V **グループ：**num_inf **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_inf	1	"ninf"	"Number of time difference data"		Short	2	**時刻誤差情報数** (= n)
obit_count	n	"ndatas"	"Orbit accumulation number"		Long	4xn	**時刻誤差情報の通算軌道番号**
start_time	n	"ndatas22"	"Start time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（開始）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
end_time	n	"ndatas22"	"End time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（終了）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
period_count	n	"ndatas14"	"Counter period of SC clock"		Ch	14xn	**衛星カウンタ周期** "NN.NNNNNNNNNN"
ref_count	n	"ndatas12"	"Reference counter of SC clock"		Ch	12xn	**基準衛星時刻カウンタ** "NNNNNNNNNNN"

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
ref_time	n	"ndatas22"	"Reference time (UT) of ground"		Ch	22xn	基準時刻(UTC) "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"

4.1.9 軌道データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Orbit Data	Ephemeris_Data

m : **軌道データレコード数（V グループ：**num_rec **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_rec	1	"nrec"	"Number of records"		Long	4	**軌道データレコード数** (= m)
precision	m	"odatas"	"Orbit data precision"		Short	2xm	**軌道データ精度（予報値／決定値の別）**
utc_tai	m	"odatas"	"UTC-TAI"	units = "seconds"	Long	4xm	**ＵＴＣ－ＴＡＩ**
ut1r_tai	m	"odatas"	"UT1R-TAI"	units = "seconds"	Double	8xm	**ＵＴ１Ｒ－ＴＡＩ**
polar_motion	m , 2	"odatas", "pairs"	"Polar motion parameters"		Double	16xm	**極運動パラメータ**　Xpm**及び** Ypm (asec)
start_date	m	"odatas22"	"Orbit data start date"		Ch	22xm	**軌道データの開始日付** "YYYYMMDD hh:mm:ss.000"
interval	m	"odatas"	"Data interval time"	units = "seconds"	Double	8xm	**データ間隔**
num_points	m	"odatas"	"Number of data points"		Long	4xm	**データ点数（**＝1440）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_pos	m , 1440 , 3	"odatas", "points", "vec"	"Spacecraft position"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Double	34560xm	衛星位置
sc_vel	m , 1440 , 3	"odatas", "points", "vec"	"Spacecraft velocity"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Double	34560xm	衛星速度

4.1.10 間引きテーブル

GAC の時のみ。RTC, LAC の時は含まれない。

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Subsampling Table	Sub_Sampling_Data

n : 間引きテーブル数（V グループ：num_tables の値）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_tables	1	"ntbl"	"Number of subsampling tables"		Short	2	間引きテーブル数 (= n) (GACの時のみ)
start_line	n	"sline"	"Start scan line of table"		Short	2xn	間引きテーブルの開始走査番号 (n個) (GACの時のみ)
samp_table	n, 3, 8, 2, p, 2 : [v] n, 3, 4, 2, p, 2 : [t]	"sets","ntilt", "bands","sdet", "nsamp", "pairs"	"Subsampling table"		Short	192xpxn : [v] 96xpxn : [t]	間引きテーブル (GACの時のみ)

4.2 レベル１Ｂ

4.2.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.2.1.1 ミッションとドキュメンテーション

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	7	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	23	"OCTS Level-1B LAC Data"	
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	43	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	
Sensor Characteristics	1	Ch	123	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Data Type	1	Ch	4	"LAC"	
Data Sub-type	1	Ch	26	"Visible and Near-infrared"	可視近赤外
			17	"Thermal-infrared"	熱赤外
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。
Software ID	1	Ch	4	"X　Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	928	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional Flag 内容)
Processing Log	1	Ch	728	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容)

4.2.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻(UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻(UT)
Scene Center Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーン中心のスキャンラインの中心時刻(UT)
Node Crossing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	降交点通過時刻(UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒
Orbit Number	1	Long	4		軌道番号

4.2.1.3 データ品質

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Pixels per Scan Line	1	Long	4		1ライン当りの画素数
Number of Scan Lines	1	Long	4		シーンのスキャンライン数
Lines per Scan	1	Long	4	10	1スキャン当りのライン数
Missing Frames	1	Long	4		欠損のフレーム（スキャン）数

4.2.1.4 ファイルメトリクス

[v] : **可視近赤外、**　　[t] : **熱赤外**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Saturated Pixels	8 : [v] 4 : [t]	Long	32 : [v] 16 : [t]		飽和ピクセル数（バンド数 (8又は 4)の配列）
Non-Saturated Pixels	8 : [v] 4 : [t]	Long	32 : [v] 16 : [t]		不飽和ピクセル数（バンド数 (8又は4)の配列）

4.2.1.5 シーン座標

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Scene Center Latitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の緯度
Scene Center Longitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の経度
Upper Left Latitude	1	Real	4		シーンの左上隅の緯度
Upper Left Longitude	1	Real	4		シーンの左上隅の経度
Upper Right Latitude	1	Real	4		シーンの右上隅の緯度
Upper Right Longitude	1	Real	4		シーンの右上隅の経度
Lower Left Latitude	1	Real	4		シーンの左下隅の緯度
Lower Left Longitude	1	Real	4		シーンの左下隅の経度
Lower Right Latitude	1	Real	4		シーンの右下隅の緯度
Lower Right Longitude	1	Real	4		シーンの右下隅の経度
Orbit Node Longitude	1	Real	4		降交点の経度
RSP path	1	Short	2		シーンの開始RSPパス番号
Start argument of Latitude	1	Real	4		シーン開始緯度引数
End argument of Latitude	1	Real	4		シーン終了緯度引数

4.2.2 スキャンラインアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Scan-Line Attributes	Scan_Line_Data

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外**

s : **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

n : **緯度･経度を算出した画素のカラム方向アドレス数（**V **グループ：**pxl **の次元数）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
msec	s	"rec"	"Scan-line time, milliseconds of day"	valid_range = (0 , 86399999)	Long	4xs	スキャン時刻の一日のミリ秒
miss_qual	s	"rec"	"Missing frame flag"		Ushort	2xs	フレームの欠損を示すフラグ
eng_qual	s , 24	"rec","flag"	"Engineering data-out-of-range flags"		Byte	24xs	テレメトリの異常を示すフラグ
s_satp	8 , 10xs : [v] 4 , 10xs : [t]	"bands","lines"	"Number of saturated pixels per band"		Short	160xs : [v] 80xs : [t]	1ライン中の飽和画素数
pre	s , 128	"rec","pref"	"Prefix data"		Byte	128xs	レベル0のプレフィックスデータ
pxl	n	"pxls"	"Column direction address of pixels"		Short	2xn	緯度・経度を算出した画素のカラム方向アドレス

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
det	1	"dets"	"Detector number of pixels"	valid_range = (1 , 10)	Short	2	緯度・経度を算出した1走査内のライン番号
lat	s , n	"rec","pxls"	"Scan point latitude"	valid_range = (-90 , 90)	Real	4xnxs	上記アドレスでの緯度
lon	s , n	"rec","pxls"	"Scan point longitude"	valid_range = (-180 , 180)	Real	4xnxs	上記アドレスでの経度

4.2.3 OCTSレベル1Bデータ

Vグループ名 (Tag = VG)	Vグループクラス
OCTS Level 1B Data	Scan_Line_Data

(1) 可視近赤外

*1　絶対校正係数 (slope/intercept) は付録Cを参照のこと

s　: スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

p　: 1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の Pixels per Scan Line ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
l1b_b1_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band1 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド1データ
l1b_b2_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band2 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド2データ

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
l1b_b3_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band3 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド3データ
l1b_b4_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band4 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド4データ
l1b_b5_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band5 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド5データ
l1b_b6_data	10xs, p	"lines","nsamp"	"Level-1B band6 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド6データ

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
l1b_b7_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band7 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド７データ
l1b_b8_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band8 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTSレベル1B バンド８データ

(2) 熱赤外

*1　**絶対校正係数** (slope/intercept) **は付録Cを参照のこと**

s　: **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

p　: 1**ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Pixels per Scan Line ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
l1b_b9_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band9 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTS**レベル**1B **バンド９データ**
l1b_b10_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band10 data"	slope = :1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTS **レベル** 1B **バンド１０データ**
l1b_b11_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band11 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTS **レベル** 1B **バンド１１データ**

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
l1b_b12_data	10xs , p	"lines","nsamp"	"Level-1B band12 data"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 sr^-1"	Ushort	20xsxp	OCTS レベル 1B バンド１２データ

4.2.4 ADEOS生データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Raw ADEOS Data	Scan_Line_Data

s : スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
octs_tlm	s , 120	"rec","instr"	"OCTS instrument telemetry"		Ushort	240xs	OCTSテレメトリ生データ

4.2.5 テレメトリ工学値

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Converted Telemetry	Scan_Line_Data

[v] : **可視近赤外、**　　[t] : **熱赤外**

s　: **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_time	s	"rec"	"Spacecraft time"		Ulong	4xs	**衛星時刻カウンタ値**
off_time	s	"rec"	"Offset time of scan"		Ushort	2xs	**走査時刻オフセット(**ΔT)
opr_mode	s	"rec"	"Operation mode"	valid_range = (0 , 4)	Ushort	2xs	**観測モード（**DSP**ステータス）（観測=** 0**、内部光源**1 = 1**、内部光源**2 = 2**、太陽光校正** = 3**、電気的校正** = 4)
DSP_sys	s	"rec"	"DSP system"	valid_range = (2 , 4)	Ushort	2xs	DSP A/B（DSP**ステータス**）（A = 2、B = 4）
tilt_flag	s	"rec"	"Tilt angle flag of DSP status"	valid_range = (1 , 4)	Ushort	2xs	**チルト角**(DSP**ステータス**）（+20: 1、0: 2、-20: 4）
tilt	s	"rec"	"Tilt angle for scan line"	valid_range = (-20 , 20)	Real	4xs	**チルト角**

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
gain	8 , s : [v] 4 , s : [t]	"bands","rec"	"Band gain settings"	valid_range = (0 , 3) : [v] valid_range = (0 , 2) : [t]	Ushort	16xs : [v] 8xs : [t]	ゲイン（O/N: 0、L/N: 1、O/H: 2、L/H: 3、G1: 0、G2: 1、G3: 2）
SDE_sys	s	"rec"	"SDE system"	valid_range = (1 , 2)	Ushort	2xs	走査駆動制御部系（A: 1、B: 2）
inst_temp	s , 4	"rec","instt"	"Instrument temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	16xs	OCTS各部温度（集光・分光部 分光カバー温度、赤外検知器温度(精)、SRU構体温度2、SRU構体温度1）（単位: ℃）
bb_temp	s , 5	"rec","bbt"	"Black body temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	20xs	黒体温度（基準黒体温度1～5）
AMUX_v	s	"rec"	"Analog multiplexer voltage"	units = "voltages"	Real	4xs	アナログ多重部電源電圧
const_i	s	"rec"	"Constant current calibration signal	units = "voltages"	Real	4xs	定電流校正信号
sc_att	s , 3	"rec","vec"	"Spacecraft attitude roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角(roll, pitch, yaw)

4.2.6 ナビゲーション

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Navigation	Scan_Line_Data

s : スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
orb_vec	s , 3	"rec","vec"	"Orbit position vector at scan line time in ECR"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Real	12xs	ECRにおける衛星位置 X, Y, Z
orb_vel	s , 3	"rec","vec"	"Orbit velocity at scan line time in ECR"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Real	12xs	ECRにおける衛星速度ベクトル
sun_ref	s , 3	"rec","vec"	"Reference Sun vector in ECR frame"		Real	12xs	ECRにおける太陽方向ベクトル（単位：メートル）
att_ang	s , 3	"rec","vec"	"Computed roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角 (roll, pitch, yaw)

4.2.7 チルト

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Sensor Tilt	Scan_Line_Data

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
tilt_seg	1	"tilts"	"Tilt segment number"	valid_range = (1 , 5)	Short	2	チルトセグメント番号 1: チルト角＝0 ° (北半球)、 2: チルト角＝-20 °、 3: チルト角＝20 °、 4: チルト角＝0 ° (南半球) 、 5: 校正データ/日陰観測データ

4.2.8 校正

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Calibration	Parameter

[v] : **可視近赤外、** [t] : **熱赤外**

k : **輝度温度変換テーブルサイズ（V グループ：**temp **の次元数）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
t_gain	4 , 8 , 10	"gains","bands", "detectors"	"Total gain"	units = "W^-1 m^2 um sr"	Real	1280	各ゲイン設定における総合ゲイン（可視近赤外のみ）
t_offset	4 , 8 , 10 : [v] 3 , 4 , 10 : [t]	"gains","bands", "detectors"	"Total offset"	units = "digital counts"	Real	1280 : [v] 480 : [t]	OCTS総合オフセット
beta_d	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta d"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_d
beta_p	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta p"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_p
beta_am	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta am"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{am}

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
beta_ad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains", "bands"	"Temperature correction coefficients beta ad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{ad}
beta_oam	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta Oam"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{Oam}
beta_oad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains","bands"	"Temperature correction coefficients beta Oad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{Oad}
ref_temp	1	"reft"	"Reference temperature for temperature correction coefficients"	units = "celsius"	Real	4	温度補正係数の基準温度
eta	8 : [v] 4 : [t]	"bands"	"Reflecting ratio correction coefficients"		Real	32 : [v] 16 : [t]	反射鏡反射率補正係数
linearity_V	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Output voltage of thermal infrared linearity table"	units = "voltage"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル出力電圧（熱赤外のみ）
linearity_R	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Input radiance of thermal infrared linearity table"	units = "W^-1 m^2 sr"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル入力輝度（熱赤外のみ）
temp	k	"rdatas"	"Radiance-temperature conversion table temperature"	units = "kelvin"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル温度（熱赤外のみ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
rad	4 , k	"bands", "rdatas"	"Radiance-temperature conversion table radiance"	units = "mW cm^-2 sr^-1"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル輝度（熱赤外のみ）
opt_vec	8 , 10 , 3 : [v] 4 , 10 , 3 : [t]	"bands","detectors","vec"	"View vector at optical unit"	valid_range = (-1 , 1)	Real	960 : [v] 480 : [t]	光学部における各素子の視線ベクトル
opt_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of OPT coordinates"	valid_range = (-1 , 1)	Real	36	光学部座標系のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換）
mirror_e	1	"err"	"Scan mirror mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査鏡取り付け誤差（asec）
scan_axis_e	1	"err"	"Scan axis mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査軸取り付け誤差（asec）
scan_m_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of SMA coordinates"		Real	36	走査機構部のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換。但し格納順序はopt_aと同様）
scan_ang	2222	"pixels"	"Scan rotation angle"		Real	8888	第1素子 n対する各画素の操作回転角(deg)

4.2.9 時刻補正情報

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Spacecraft Time Error	Ephemeris_Data

n : **時刻誤差情報数（**V **グループ：**num_inf **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_inf	1	"ninf"	"Number of time difference data"		Short	2	**時刻誤差情報数** (= n)
obit_count	n	"ndatas"	"Orbit accumulation number"		Long	4xn	**時刻誤差情報の通算軌道番号**
start_time	n	"ndatas22"	"Start time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（開始）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
end_time	n	"ndatas22"	"End time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（終了）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
period_count	n	"ndatas14"	"Counter period of SC clock"		Ch	14xn	**衛星カウンタ周期** "NN.NNNNNNNNNN"
ref_count	n	"ndatas12"	"Reference counter of SC clock"		Ch	12xn	**基準衛星時刻カウンタ** "NNNNNNNNNNN"

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
ref_time	n	"ndatas22"	"Reference time (UT) of ground"		Ch	22xn	基準時刻(UTC) "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"

4.2.10 軌道データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Orbit Data	Ephemeris_Data

m : **軌道データレコード数（V グループ：**num_rec **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_rec	1	"nrec"	"Number of records"		Long	4	**軌道データレコード数**
precision	m	"odatas"	"Orbit data precision"		Short	2xm	**軌道データ精度（予報値／決定値の別）**
utc_tai	m	"odatas"	"UTC-TAI"	units = "seconds"	Long	4xm	**ＵＴＣ－ＴＡＩ**
ut1r_tai	m	"odatas"	"UT1R-TAI"	units = "seconds"	Double	8xm	**ＵＴ１Ｒ－ＴＡＩ**
polar_motion	m , 2	"odatas", "pairs"	"Polar motion parameters"		Double	16xm	**極運動パラメータ**　Xpm**及び**Ypm (asec)
start_date	m	"odatas22"	"Orbit data start date"		Ch	22xm	**軌道データの開始日付** "YYYYMMDD hh:mm:ss.000"
interval	m	"odatas"	"Data interval time"	units = "seconds"	Double	8xm	**データ間隔**
num_points	m	"odatas"	"Number of data points"		Long	4xm	**データ点数**（＝1440）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_pos	m , 1440 , 3	"odatas", "points","vec"	"Spacecraft position"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Double	34560xm	衛星位置
sc_vel	m , 1440 , 3	"odatas", "points","vec"	"Spacecraft velocity"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Double	34560xm	衛星速度

4.3 レベル 2

4.3.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.3.1.1 ミッションとドキュメンテーション

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	7 / 6	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	22	"OCTS Level-2 GAC Data"	GAC
				"OCTS Level-2 LAC Data"	LAC
				"OCTS Level-2 RTC Data"	RTC
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Station Name	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center" : RTC	データ受信局（宇宙開発事業団　地球観測センター）　（RTCの時のみ）
Station Latitude	1	Real	4		受信局緯度 (deg)　（RTCの時のみ）
Station Longitude	1	Real	4		受信局経度 (deg)　（RTCの時のみ）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	42	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	
Sensor Characteristics	1	Ch	123	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	
Data Type	1	Ch	4	"GAC"	GAC
				"LAC"	LAC
				"RTC"	RTC
Data Sub-type	1	Ch	14	"Ocean Color 1"	水色1
			14	"Ocean Color 2"	水色2
			19	"Vegetation Indices"	植生指標
			24	"Sea Surface Temperature"	海面温度
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Software ID	1	Ch	4	"X　Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	928	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional Flag 内容)
Processing Log	1	Ch	728	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容)

4.3.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻(UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻(UT)
Scene Center Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーン中心のスキャンラインの中心時刻(UT)
Node Crossing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	降交点通過時刻(UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒
Orbit Number	1	Long	4		軌道番号

4.3.1.3 データ品質

[oc] : **水色関連**　　[vi] : **植生指標**　　[st] : **海面温度**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Pixels per Scan Line	1	Long	4		1ライン当りの画素数 (= p)
Number of Scan Lines	1	Long	4		シーンのスキャンライン数
Lines per Scan	1	Long	4	2 10	1スキャン当りのライン数 GAC LAC, RTC
Missing Frames	1	Long	4		欠損のフレーム（スキャン）数
Flag Percentages	16 : [oc] 6 : [vi, st]	Real	64 : [oc] 24 : [vi, st]		水色関連は１６個、植生指標と海面温度は６個のそれぞれのレベル２マスク・フラッグのセットされた割合（%） それぞれの順番は、レベル２マスク・フラッグの MSB 側からとする。

4.3.1.4 シーン座標

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Scene Center Latitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の緯度
Scene Center Longitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の経度
Upper Left Latitude	1	Real	4		シーンの左上隅の緯度
Upper Left Longitude	1	Real	4		シーンの左上隅の経度
Upper Right Latitude	1	Real	4		シーンの右上隅の緯度
Upper Right Longitude	1	Real	4		シーンの右上隅の経度
Lower Left Latitude	1	Real	4		シーンの左下隅の緯度
Lower Left Longitude	1	Real	4		シーンの左下隅の経度
Lower Right Latitude	1	Real	4		シーンの右下隅の緯度
Lower Right Longitude	1	Real	4		シーンの右下隅の経度
Orbit Node Longitude	1	Real	4		降交点の経度
RSP path	1	Short	2		シーンの開始RSPパス番号
Start argument of Latitude	1	Real	4		シーン開始緯度引数
End argument of Latitude	1	Real	4		シーン終了緯度引数

4.3.2　スキャンラインアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Scan-Line Attributes	Scan_Line_Data

[G] : GAC、　　[L] : LAC/RTC

s　: **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

n　: **緯度･経度を算出した画素のカラム方向アドレス数（V グループ：**pxl **の次元数）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
msec	s	"rec"	"Scan-line time, milliseconds of day"	valid_range = (0 , 86399999)	Long	4xs	スキャン時刻の一日のミリ秒
miss_qual	s	"rec"	"Missing frame flag"		Ushort	2xs	フレームの欠損を示すフラグ
eng_qual	s , 24	"rec","flag"	"Engineering data-out-of-range flags"		Byte	24xs	テレメトリの異常を示すフラグ
pre	s , 128	"rec","pref"	"Prefix data"		Byte	128xs	レベル0のプレフィックスデータ
pxl	n	"pxls"	"Column direction address of pixels"		Short	2xn	緯度・経度を算出した画素のカラム方向アドレス
det	1	"dets"	"Detector number of pixels"	valid_range = (1 , 10)	Short	2	緯度・経度を算出した素１走査内のライン番号

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
lat	s , n	"rec","pxls"	"Scan point latitude"	valid_range = (-90 , 90)	Real	4xnxs	上記アドレスでの緯度
lon	s , n	"rec","pxls"	"Scan point longitude"	valid_range = (-180 , 180)	Real	4xnxs	上記アドレスでの経度

4.3.3 物理量

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Geophysical Data	Data

(1) 水色１

*1　**絶対校正係数** (slope/intercept) **は付録Cを参照のこと**

p　: **ピクセル数**＝1**ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Pixels per Scan Line ）

l　: **ライン数**＝**スキャン数**×1**スキャンの素子数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines * Lines per Scan ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
nLw_412	l , p	"lines","nsamp"	"Normalized water-leaving radiance at 412 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**正規化海面放射輝度** (412nm)
nLw_443	l , p	"lines","nsamp"	"Normalized water-leaving radiance at 443 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**正規化海面放射輝度** (443nm)

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
nLw_490	l , p	"lines","nsamp"	"Normalized water-leaving radiance at 490 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**正規化海面放射輝度** (490nm)
nLw_520	l , p	"lines","nsamp"	"Normalized water-leaving radiance at 520 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**正規化海面放射輝度** (520nm)
nLw_565	l , p	"lines","nsamp"	"Normalized water-leaving radiance at 565 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**正規化海面放射輝度** (565nm)
La_670	l , p	"lines","nsamp"	"Aerosol radiance at 670 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	**エアロゾル放射輝度** (670nm)

Vグループ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
La_765	l , p	"lines","nsamp"	"Aerosol radiance at 765 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	エアロゾル放射輝度 (765nm)
La_865	l , p	"lines","nsamp"	"Aerosol radiance at 865 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	Ushort	2xpxl	エアロゾル放射輝度 (865nm)
eps_68	l , p	"lines","nsamp"	"Epsilon of aerosol correction at 670 and 865 nm"	slope = *1 intercept = *1	Byte	pxl	ε (670:865)
tau_865	l , p	"lines","nsamp"	"Aerosol optical thickness at 865 nm"	slope = *1 intercept = *1	Byte	pxl	エアロゾルの光学的厚さ (865nm)

(2) 水色２

*1　絶対校正係数 (slope/intercept) は付録Cを参照のこと

p ：ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の Pixels per Scan Line ）

l ：ライン数＝スキャン数×1スキャンの素子数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines * Lines per Scan ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
CZCS_pigment	l , p	"lines","nsamp"	"CZCS-like pigment concentration"	slope = *1 intercept = *1 units = "mg m^-3"	Ushort	2xpxl	ＣＺＣＳタイプの色素濃度
chlor_a	l , p	"lines","nsamp"	"Chlorophyll a concentration"	slope = *1 intercept = *1 units = "mg m^-3"	Ushort	2xpxl	クロロフィルa濃度
K_490	l , p	"lines","nsamp"	"Diffuse attenuation coefficient at 490 nm"	slope = *1 intercept = *1 units = "m^-1"	Ushort	2xpxl	消散係数 (490nm)
l2_flags	l , p	"lines","nsamp"	"Bit masks and flags"		Ushort	2xpxl	レベル２品質情報

・レベル２品質情報

水色関連レベル２品質情報のマスク・フラッグのビットフィールド定義

MSB LSB

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

No.	項目	ﾏｽｸ/ﾌﾗｯｸﾞ	定義・内容	アルゴリズム名	bin化
0	Absorptive Aerosol	フラッグ	吸収性エアロゾル：1 ε (565/670) < 1.0	AEROSOL1	Yes
1	Low Lw(565)	フラッグ	許容値より低い Lw(565)：1 nLw(565) < 0.21	LOWLW1	No
2	High τa(865)	フラッグ	許容値以上のτa(865)：1 τa(865) > 1.0	HIGHTAU1	No
3	Solar Zenith Angle	フラッグ	太陽天頂角 > 70 deg.：1	SOLZEN1	No
4	Turbid Case2	フラッグ	Case2 水域：1 Rrs(565) > (1-0.02)Rlim(565) / (3.42*1.34^2)	TURBIDW1	Yes
5	Coccolithophore	フラッグ	Coccolithophore blooming	COCCOLITH1	No
6	Cloud / Ice	マスク	雲／氷 nLa(865) > 0.97：1	CLDICE1	No
7	Incomplete Band Set	マスク	観測データの欠如（スキャン外れ：1	INCPLTSET1	No
8	Negative Lw	マスク	Lw < 0（Lwのいずれかが負の時）：1	NEGLW1	No
9	Bathymetry	フラッグ	水深 < 30 m：1	COASTZ1	Yes
10	S/C Zenith Angle	フラッグ	衛星天頂角 > |45 deg.|：1	SATZEN1	No
11	Bright Target	フラッグ	電気的干渉によるノイズ	BRIGHT1	No
12	Glint	マスク	サングリント Lg(865) > 0.005 * F0(865)：1	SUNGLINT1	No
13	Near Cloud	フラッグ	Ringing 及び雲近傍での異常値 nLa(865) > 0.75：1	NEARCLOUD1	No
14	Land	マスク	陸域：1	LAND1	No
15	Atmos. Corr. Fail.	マスク	許容範囲外のε値：1 ε (670/865) > 2.0	EPSILON1	No

(1) マスク処理

水色１について、マスクのビットが立っている画素のデータは、nLw とLa はレベル1B の値、ε とτaは 0 が格納される。

水色２については、 0 が格納される。

(2) フラッグ処理

フラッグのビットが立っている画素のデータは、計算結果が格納される。

(3) bin 化処理

bin 化処理において、bin 化= "Yes" の項目のフラッグの立っている画素のデータは、 bin 化に使用するが、bin 化= "No" の項目のフラッグが１つでも立っている画素のデータは bin 化に使用しない。

(4) Map 処理

Map 処理において、マスクのビットが立っている画素のデータは、0 とする。

(3) 植生関連

*1　絶対校正係数 (slope/intercept) は付録Cを参照のこと

p ：ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の Pixels per Scan Line ）

l ：ライン数＝スキャン数×1スキャンの素子数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines * Lines per Scan ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
VI	l , p	"lines","nsamp"	"Vegetation index"	slope = *1 intercept = *1	Ushort	2xpxl	植生指標

・レベル２品質情報

植生指標のマスク・フラッグのビットフィールド定義

MSB LSB

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

No.	項目	ﾏｽｸ/ﾌﾗｯｸﾞ	定義・内容	アルゴリズム名	bin 化
0	スキャン外れ	マスク	バンド間演算に必要なデータが集まらない時：1	INCPLTSET1	No
1	海／陸	マスク	海：1、陸：0	OCEAN1	No
2	スキャン角	マスク	一定値（ノミナル：30°）以上：1	SCANANG1	No
3	ゲイン	マスク	バンド 6、7、8 全てが陸ゲイン：0	OCEANGAIN1	No
4	飽和	フラッグ	バンド 6、7、8 いずれかが飽和：1	SATURATE1	No
5	過渡応答	フラッグ	高輝度対象の前 x 画素と後 y 画素の範囲：1	BRIGHT1	No
6～15	データ（植生指標）				

(1) マスク、フラッグ処理

スキャン外れのマスクの立っている画素のデータは、0 が格納され、それ以外のマスク、フラッグの立っている画素のデータは、計算結果が格納される。

(2) bin 化処理

マスク、フラッグのビットが１つでも立っている画素のデータは、bin 化には使用しない。

(3) Map 処理

Map 処理において、マスクのビットが立っている画素のデータは、0 とする。

(4) 水温関連

*1　**絶対校正係数** (slope/intercept) **は付録Cを参照のこと**

p　: **ピクセル数**＝1**ラインの画素数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Pixels per Scan Line ）

l　: **ライン数＝スキャン数**×1**スキャンの素子数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines * Lines per Scan ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : slope / intercept / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
SST	l , p	"lines","nsamp"	"Sea surface temperature"	slope = *1 intercept = *1 units = "kelvin"	Ushort	2xpxl	**海面温度**

・レベル２品質情報

海面温度のマスク・フラッグのビットフィールド定義

MSB LSB

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

No.	項目	ﾏｽｸ/ﾌﾗｯｸﾞ	定義・内容	アルゴリズム名	bin 化
0	スキャン外れ	マスク	バンド間演算に必要なデータが集まらない時：1	INCPLTSET1	No
1	陸／海	マスク	陸：1、海：0	LAND1	No
2	雲	マスク	SST - TBB11 > 10K 或は TBB11 - TBB12 > 0 の時：1	IRCLOUD1	No
3	海表面効果	フラッグ	風速 ≦ 4 m/sec の時：1	SURFWIND1	No
4	Emission Angle	フラッグ	（ダミー、常に 0）	EMIANG1	No
5	QC	フラッグ	気候値と SST を比較して異常の時（誤差 > 10K）：1	SSTQC1	Yes
6～15	データ（海面温度）				

(1) マスク、フラッグ処理

スキャン外れのマスクの立っている画素のデータは、0 が格納され、それ以外のマスク、フラッグの立っている画素のデータは、計算結果が格納される。

(2) bin 化処理

bin 化処理において、bin 化= "Yes" の項目のフラッグ (QC) のビットが立っている画素のデータは、bin 化に使用するが、bin 化= "No" の項目のマスク、フラッグのビットが１つでも立っている画素のデータは、bin 化には使用しない。

(3) Map 処理

Map 処理において、マスクのビットが立っている画素のデータは、0 とする。

4.3.4 ADEOS生データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Raw ADEOS Data	Scan_Line_Data

s : スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
octs_tlm	s , 120	"rec","instr"	"OCTS instrument telemetry"		Ushort	240xs	OCTSテレメトリ生データ

4.3.5 テレメトリ工学値

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Converted Telemetry	Scan_Line_Data

[v] : **水色**1、2、**植生指標（可視近赤外）、**　　[t] : **海面温度（熱赤外）**

s　: **スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の** Number of Scan Lines ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_time	s	"rec"	"Spacecraft time"		Ulong	4xs	衛星時刻カウンタ値
off_time	s	"rec"	"Offset time of scan"		Ushort	2xs	走査時刻オフセット(ΔT)
opr_mode	s	"rec"	"Operation mode"	valid_range = (0 , 4)	Ushort	2xs	観測モード（DSPステータス）（観測= 0、内部光源1 = 1、内部光源2 = 2、太陽光校正 = 3、電気的校正 = 4)
DSP_sys	s	"rec"	"DSP system"	valid_range = (2 , 4)	Ushort	2xs	DSP A/B（DSPステータス）（A=2、B=4）
tilt_flag	s	"rec"	"Tilt angle flag of DSP status"	valid_range = (1 , 4)	Ushort	2xs	チルト角（DSPステータス）（+20: 1、0: 2、-20: 4）
tilt	s	"rec"	"Tilt angle for scan line"	valid_range = (-20 , 20)	Real	4xs	チルト角

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
gain	8 , s : [v] 4 , s : [t]	"bands","rec"	"Band gain settings"	valid_range = (0 , 3) : [v] valid_range = (0 , 2) : [t]	Ushort	16xs : [v] 8xs : [t]	ゲイン (O/N: 0、L/N: 1、O/H: 2、L/H: 3、G1: 0、G2: 1、G3: 2)
SDE_sys	s	"rec"	"SDE system"	valid_range = (1 , 2)	Ushort	2xs	走査駆動制御部系（A: 1、B: 2）
inst_temp	s , 4	"rec","instt"	"Instrument temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	16xs	OCTS各部温度（集光・分光部 分光カバー温度、赤外検知器温度(精)、SRU構体温度 2、 SRU構体温度 1）（単位: ℃)
bb_temp	s , 5	"rec","bbt"	"Black body temperature telemetry"	units = "degrees"	Real	20xs	黒体温度（基準黒体温度1～5）
AMUX_v	s	"rec"	"Analog multiplexer voltage"	units = "voltages"	Real	4xs	アナログ多重部電源電圧
const_i	s	"rec"	"Constant current calibration signal	units = "voltages"	Real	4xs	定電流校正信号
sc_att	s , 3	"rec","vec"	"Spacecraft attitude roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角(roll, pitch, yaw)

4.3.6 ナビゲーション

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Navigation	Scan_Line_Data

s : スキャン数（グローバルアトリビュート　データ品質の Number of Scan Lines ）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
orb_vec	s , 3	"rec","vec"	"Orbit position vector at scan line time in ECR"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Real	12xs	ECRにおける衛星位置 X, Y, Z
orb_vel	s , 3	"rec","vec"	"Orbit velocity at scan line time in ECR"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Real	12xs	ECRにおける衛星速度ベクトル
sun_ref	s , 3	"rec","vec"	"Reference Sun vector in ECR frame"		Real	12xs	ECRにおける太陽方向ベクトル
att_ang	s , 3	"rec","vec"	"Computed roll, pitch, yaw"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	12xs	姿勢角 (roll, pitch, yaw)

4.3.7 チルト

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Sensor Tilt	Scan_Line_Data

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
tilt_seg	1	"tilts"	"Tilt segment number"	valid_range = (1 , 5)	Short	2	チルトセグメント番号 1: チルト角＝0 ° (北半球)、 2: チルト角＝-20 °、 3: チルト角＝20 °、 4: チルト角＝0 ° (南半球) 、 5: 校正データ/日陰観測データ

4.3.8 校正

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Calibration	Parameter

[v] : **水色1、2、植生指標（可視近赤外）、** [t] : **海面温度（熱赤外）**

k : **輝度温度変換テーブルサイズ（V グループ：**temp **の次元数）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
t_gain	4 , 8 , 10	"gains","bands", "detectors"	"Total gain"	units = "W^-1 m^2 um sr"	Real	1280	各ゲイン設定における総合ゲイン（可視近赤外のみ）
t_offset	4 , 8 , 10	"gains","bands", "detectors"	"Total offset"	units = "digital counts"	Real	1280	OCTS総合オフセット
beta_d	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta d"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_d
beta_p	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta p"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_p
beta_am	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta am"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{am}

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
beta_ad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains", "bands"	"Temperature correction coefficients beta ad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{ad}
beta_oam	8 , 10 : [v] 4 , 10 : [t]	"bands", "detectors"	"Temperature correction coefficients beta Oam"	units = "kelvin^-1"	Real	320 : [v] 160 : [t]	温度補正係数β_{Oam}
beta_oad	4 , 8 : [v] 3 , 4 : [t]	"gains", "bands"	"Temperature correction coefficients beta Oad"	units = "kelvin^-1"	Real	128 : [v] 48 : [t]	温度補正係数β_{Oad}
ref_temp	1	"reft"	"Reference temperature for temperature correction coefficients"	units = "celsius"	Real	4	温度補正係数の基準温度
eta	8 : [v] 4 : [t]	"bands"	"Reflecting ratio correction coefficients"		Real	32 : [v] 16 : [t]	反射鏡反射率補正係数
linearity_V	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Output voltage of thermal infrared linearity table"	units = "voltage"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル出力電圧（熱赤外のみ）
linearity_R	4 , 10 , 20	"bands","detectors","tdatas"	"Input radiance of thermal infrared linearity table"	units = "W^-1 m^2 um sr"	Real	3200	熱赤外非線形性テーブル入力輝度（熱赤外のみ）
temp	k	"rdatas"	"Radiance-temperature conversion table temperature"	units = "kelvin"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル温度（熱赤外のみ）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
rad	4 , k	"bands","rdatas"	"Radiance-temperature conversion table radiance"	units = "W m^-2 um^-1 sr^-1"	Real	16xk	輝度温度変換テーブル輝度（熱赤外のみ）
opt_vec	8 , 10 , 3 : [v] 4 , 10 , 3 : [t]	"bands","detectors","vec"	"View vector at optical unit"	valid_range = (-1 , 1)	Real	960 : [v] 480 : [t]	光学部における各素子の視線ベクトル
opt_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of OPT coordinates"	valid_range = (-1 , 1)	Real	36	光学部座標系のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換）
mirror_e	1	"err"	"Scan mirror mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査鏡取り付け誤差（asec）
scan_axis_e	1	"err"	"Scan axis mounting error"	units = "sec"	Real	4	走査軸取り付け誤差（asec）
scan_m_a	3 , 3	"mat","vec"	"Alignment matrix of SMA coordinates"		Real	36	走査機構部のアライメント行列（乗ずることにより衛星座標系へ変換）
scan_ang	2222	"pixels"	"Scan rotation angle"		Real	8888	各画素の走査回転角

4.3.9 時刻補正情報

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Spacecraft Time Error	Ephemeris_Data

n : **時刻誤差情報数（V グループ：**num_inf **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_inf	1	"ninf"	"Number of time difference data"		Short	2	**時刻誤差情報数** (= n)
obit_count	n	"ndatas"	"Orbit accumulation number"		Long	4xn	**時刻誤差情報の通算軌道番号**
start_time	n	"ndatas22"	"Start time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（開始）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
end_time	n	"ndatas22"	"End time of time difference data"		Ch	22xn	**時刻誤差情報の有効期間（終了）** "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"
period_count	n	"ndatas14"	"Counter period of SC clock"		Ch	14xn	**衛星カウンタ周期** "NN.NNNNNNNNN"
ref_count	n	"ndatas12"	"Reference counter of SC clock"		Ch	12xn	**基準衛星時刻カウンタ** "NNNNNNNNNN"

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
ref_time	n	"ndatas22"	"Reference time (UT) of ground"		Ch	22xn	基準時刻(UTC) "YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt"

4.3.10 軌道データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Orbit Data	Ephemeris_Data

m : **軌道データレコード数（V グループ：**num_rec **の値）**

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_rec	1	"nrec"	"Number of records"		Long	4	**軌道データレコード数**
precision	m	"odatas"	"Orbit data precision"		Short	2xm	**軌道データ精度（予報値／決定値の別）**
utc_tai	m	"odatas"	"UTC-TAI"	units = "seconds"	Long	4xm	**ＵＴＣ－ＴＡＩ**
ut1r_tai	m	"odatas"	"UT1R-TAI"	units = "seconds"	Double	8xm	**ＵＴ１Ｒ－ＴＡＩ**
polar_motion	m , 2	"odatas", "pairs"	"Polar motion parameters"		Double	16xm	**極運動パラメータ**　Xpm**及び** Ypm (asec)
start_date	m	"odatas22"	"Orbit data start date"		Ch	22xn	**軌道データの開始日付** "YYYYMMDD hh:mm:ss.000"
interval	m	"odatas"	"Data interval time"	units = "seconds"	Double	8xm	**データ間隔**
num_points	m	"odatas"	"Number of data points"		Long	4xm	**データ点数（**＝1440）

Vｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
sc_pos	m , 1440 , 3	"odatas", "points","vec"	"Spacecraft position"	valid_range = (-7200 , 7200) units = "kilometers"	Double	34560xm	衛星位置
sc_vel	m , 1440 , 3	"odatas", "points","vec	"Spacecraft velocity"	valid_range = (-8 , 8) units = "kilometers second^-1"	Double	34560xm	衛星速度

4.3.11 間引きテーブル

GAC の時のみ。RTC, LAC の時は含まれない。

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Subsampling Table	Sub_Sampling_Data

n : 間引きテーブル数（V グループ：num_tables の値）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
num_tables	1	"ntbl"	"Number of subsampling tables"		Short	2	間引きテーブル数 (= n) (GACの時のみ)
start_line	n	"sline"	"Start scan line of table"		Short	2xn	間引きテーブルの開始走査番号 (n個) (GACの時のみ)
samp_table	n, 3, 8, 2, p, 2 : [v] n, 3, 4, 2, p, 2 : [t]	"sets","ntilt", "bands","sdet", "nsamp", "pairs"	"Subsampling table"		Short	192xpxn : [v] 96xpxn : [t]	間引きテーブル (GACの時のみ)

4.4 レベル３Ｍａｐ

4.4.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.4.1.1 ミッションとドキュメンテーション

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	7	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	27	"OCTS Level-3 Map LAC Image" "OCTS Level-3 Map RTC Image"	LAC RTC
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Station Name	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center" : RTC	データ受信局（宇宙開発事業団　地球観測センター）　（RTCの時のみ）
Station Latitude	1	Real	4		受信局緯度 (deg)　（RTCの時のみ）
Station Longitude	1	Real	4		受信局経度 (deg)　（RTCの時のみ）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	43	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	
Sensor Characteristics	1	Ch	123	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	
Data Type	1	Ch	4	"LAC"	LAC
				"RTC"	RTC
Data Sub-type	1	Ch	26	"Visible and Near-infrared"	可視近赤外
			17	"Thermal-infrared"	熱赤外
			12	"Ocean Color"	水色
			19	"Vegetation Indices"	植生指標
			24	"Sea Surface Temperature"	海面温度
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Software ID	1	Ch	4	"X　Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	928	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional Flag 内容)
Processing Log	1	Ch	728	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容)

4.4.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻(UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻(UT)
Scene Center Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーン中心のスキャンラインの中心時刻(UT)
Node Crossing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	降交点通過時刻(UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒
Orbit Number	1	Long	4		軌道番号

4.4.1.3 源泉プロダクト情報

[oc] : **水色関連、** [vi] : **植生指標、** [st] : **海面温度**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Parent Pixels per Scan Line	1	Long	4		**１スキャン当りの画素数（地図投影前の)**
Parent Number of Scan Lines	1	Long	4		**シーンのスキャンライン数（地図投影前の）**
Parent Lines per Scan	1	Long	4		**１スキャン当りのライン数（地図投影前の）**
Missing Frames	1	Long	4		**欠損のフレーム（スキャン）数（地図投影前の)**
Flag Percentages	16 : [oc] 6 : [vi, st]	Real	64 : [oc] 24 : [vi, st]		**水色関連は１６個、植生指標と海面温度は６個のそれぞれのレベル２マスク・フラッグのセットされた割合（%）** **それぞれの順番は、レベル２マスク・フラッグの** MSB **側からとする。**

4.4.1.4 シーン座標

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Scene Center Latitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の緯度
Scene Center Longitude	1	Real	4		中央のスキャンの中央の経度
Upper Left Latitude	1	Real	4		シーンの左上隅の緯度
Upper Left Longitude	1	Real	4		シーンの左上隅の経度
Upper Right Latitude	1	Real	4		シーンの右上隅の緯度
Upper Right Longitude	1	Real	4		シーンの右上隅の経度
Lower Left Latitude	1	Real	4		シーンの左下隅の緯度
Lower Left Longitude	1	Real	4		シーンの左下隅の経度
Lower Right Latitude	1	Real	4		シーンの右下隅の緯度
Lower Right Longitude	1	Real	4		シーンの右下隅の経度
Orbit Node Longitude	1	Real	4		降交点の経度
RSP path	1	Short	2		シーンの開始RSPパス番号
Start argument of Latitude	1	Real	4		シーン開始緯度引数
End argument of Latitude	1	Real	4		シーン終了緯度引数

4.4.1.5 地図情報

[v] : **可視近赤外、**　　[t] : **熱赤外**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Parameter	1	Ch	26	"Visible and Near-infrared"	**可視近赤外**
			17	"Thermal-infrared"	**熱赤外**
			9	"Radiance"	**放射輝度**
			48	"Epsilon of aerosol correction at 670 and 865 nm"	ε
			36	"Aerosol optical thickness at 865 nm"	τa
			32	"CZCS-like pigment concentration"	CZCS**タイプ色素濃度**
			28	"Chlorophyll a concentration"	**クロロフィル**a**濃度**
			32	"Diffuse attenuation coefficient"	**消散係数**
			19	"Vegetation Indices"	**植生指標**
			24	"Sea Surface Temperature"	**海面温度**
Units	1	Ch			**単位**
			21	"mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	**可視近赤外、放射輝度**
			8	"mg m^-3"	**色素濃度、クロロフィル**a**濃度**
			5	"m^-1"	**消散係数**
			7	"kelvin"	**海面温度**
			15	"mW cm^-2 sr^-1"	**赤外線**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Number of Columns	1	Long	4		1 ライン当りの画素数
Number of Lines	1	Long	4		1 シーンのライン数
Pixel Spacing	1	Real	4		ピクセルスペーシング（単位：m）
Map Projection	1	Ch			地図図法
			9	"Mercator"	メルカトール図法
			4	"LCC"	ランベルト正積図法
			3	"PS"	ポーラステレオ図法
Reference Latitude	1	Real	4		地図投影の基準緯度（単位：degrees）
Reference Latitude 2	1	Real	4		地図投影の第２基準緯度（単位： degrees、LCC のみ）
Reference Longitude	1	Real	4		地図投影の基準軽度（単位：degrees）
Scaling	1	Ch			変換式の形式
			12	"logarithmic"	色素濃度、クロロフィルa濃度
			7	"linear"	その他
Scaling Equation	1	Ch			変換式
			55	"Base**((Slope*l3m_data) + Intercept) = Parameter value"	色素濃度、クロロフィルa濃度
			47	"(Slope*l3m_data) + Intercept = Parameter value"	その他

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Base	1	Real	4	(付録C参照のこと)	対数の低　（色素濃度、クロロフィルa濃度以外の時は含まれない。）
Slope	8 : [v] 4 : [t] 1 : [other]	Real	32 : [v] 16 : [t] 4: [other]	(付録C参照のこと)	傾き
Intercept	8 : [v] 4 : [t] 1 : [other]	Real	32 : [v] 16 : [t] 4: [other]	(付録C参照のこと)	切片

4.4.2 画像データ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
OCTS Level 3Map Data	Raster_Image_Data

(1) 可視近赤外

p ：ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Columns ）

l ：ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_band1	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド１）
palette_band1	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド１）
map_band2	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド２）
palette_band2	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド２）
map_band3	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド３）
palette_band3	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド３）
map_band4	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド４）
palette_band4	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド４）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_band5	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド５）
palette_band5	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド５）
map_band6	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド６）
palette_band6	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド６）
map_band7	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド７）
palette_band7	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド７）
map_band8	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（バンド８）
palette_band8	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（バンド８）

(2) 熱赤外

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_band9	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（バンド９）**
palette_band9	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（バンド９）**
map_band10	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（バンド１０）**
palette_band10	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（バンド１０）**
map_band11	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（バンド１１）**
palette_band11	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（バンド１１）**
map_band12	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（バンド１２）**
palette_band12	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（バンド１２）**

(3) 放射輝度

p ：**ピクセル数**＝1**ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数**＝1**シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_nLw_412	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（正規化海面放射輝度** 412nm）
palette_nLw_412	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（nLw412nm）
map_nLw_443	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（正規化海面放射輝度** 443nm）
palette_nLw_443	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（nLw443nm）
map_nLw_490	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（正規化海面放射輝度** 490nm）
palette_nLw_490	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（nLw490nm）
map_nLw_520	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（正規化海面放射輝度** 520nm）
palette_nLw_520	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（nLw520nm）
map_nLw_565	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（正規化海面放射輝度** 565nm）
palette_nLw_565	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（nLw565nm）
map_La_670	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度** 670nm）
palette_La_670	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La670nm）
map_La_765	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度** 765nm）
palette_La_765	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La765nm）
map_La_865	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度** 865nm）
palette_La_865	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La865nm）

(4) ε

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_eps_68	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（ε** 670:865）
palette_eps_68	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（ε** 670:865）

(5) τa

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_tau_865	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（エアロゾルの光学的厚さ** 865nm）
palette_tau_865	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（エアロゾルの光学的厚さ** 865nm）

(6) CZCSタイプ色素濃度

p ：ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Columns ）

l ：ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_CZCS_pigment	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（CZCSタイプ色素濃度）
palette_CZCS_pigment	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（CZCSタイプ色素濃度）

(7) クロロフィルａ濃度

p ：ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Columns ）

l ：ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_chlor_a	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	地図投影済みデータ（クロロフィルa濃度）
palette_chlor_a	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（クロロフィルa濃度）

(8) 消散係数(490nm**)**

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_K_490	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（消散係数** 490nm）
palette_K_490	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（消散係数** 490nm）

(9) 植生指標

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_VI	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（植生指標）**
palette_VI	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（植生指標）**

(10) 海面温度

p ：**ピクセル数＝1ラインの画素数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Columns ）

l ：**ライン数＝1シーンのライン数（グローバルアトリビュート　地図情報の** Number of Lines ）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
map_SST	l , p	"lines","nsamp"	Byte	pxl	**地図投影済みデータ（海面温度）**
palette_SST	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（海面温度）**

4.4.3 チルト

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Sensor Tilt	Scan_Line_Data

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
tilt_seg	1	"tilts"	"Tilt segment number"	valid_range = (1 , 5)	Short	2	チルトセグメント番号 1: チルト角＝0 ° (北半球)、 2: チルト角＝-20 °、 3: チルト角＝20 °、 4: チルト角＝0 ° (南半球) 、 5: 校正データ/日陰観測データ

4.4.4 チックマークデータ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Tick Mark	Parameter

n : チックマーク総数（V グループ：num_mark の４つの値の和）

V ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 (Tag = VG)	次元 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	VH : long_name (Tag = VS)	VH : valid_range / units (Tag = VS)	型	サイズ (バイト)	説　明 (Tag = SD)
nm_mark	4	"nmark"	"Number of tick mark"		Short	8	チックマーク数（上、下、左、右）（チックマーク総数 (n) ＝ 0 の時、以降の項目 (Vグループ) は含まれない）
pxl	n	"mdatas"	"Pixel number"		Short	2xn	ピクセル番号
lat_lon	n	"mdatas"	"Identifier of latitude or longitude"	valid_range = (0 , 1)	Short	2xn	緯度／経度の別
lat_lon_v	n	"mdatas"	"Latitude or Longitude"	valid_range = (-180 , 180) units = "degrees"	Real	4xn	緯度または経度

4.5 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ

4.5.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.5.1.1 ミッションとドキュメンテーション

[oc] : 水色関連、 [vi] : 植生指標、 [st] : 海面温度

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	7 / 11	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	25	"OCTS Level-3 Binned Data"	
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	43	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Sensor Characteristics	1	Ch	123	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	
Product Type	1	Ch	4	"day"	日
			5	"week"	週
			6	"month"	月
			5	"year"	年
Data Sub-type	1	Ch	12	"Ocean Color"	水色
			19	"Vegetation Indices"	植生指標
			24	"Sea Surface Temperature"	海面温度
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。
Software ID	1	Ch	4	"X　Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	111 以上	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional Flag)
Processing Log	1	Ch	160	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
L2 Flag Usage	1	Ch	139 : [oc]	"AEROSOL1,LOWLW1,HIGHTAU1,SOLZEN1,TURBIDW1, COCCOLITH1,CLDICE1,INCPLTSET1,NEGLW1,COASTZ1, SATZEN1,BRIGHT1,SUNGLINT1,NEARCLOUD1,LAND1, EPSILON1" : [oc]	レベル２マスク・フラッグ アルゴリズム名
			56 : [vi]	"INCPLTSET1,OCEAN1,SCANANG1,OCEANGAIN1, SATURATE1,BRIGHT1" : [vi]	
			51 : [st]	"INCPLTSET1,LAND1,IRCLOUD1,SURFWIND1, EMIANG1,SSTQC1" : [st]	
L2 Engineering Quality Usage	24	Byte	24		テレメトリの異常を示すフラグ （bin 化の時のレベル２のスキャンラインアトリビュートの eng_qual）

4.5.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Period Start Year	1	Short	2		Bin 処理期間の開始時刻（年）
Period Start Day	1	Short	2		Bin 処理期間の開始時刻（通算日）
Period End Year	1	Short	2		Bin 処理期間の終了時刻（年）
Period End Day	1	Short	2		Bin 処理期間の終了時刻（通算日）
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻 (UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻 (UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒

4.5.1.3 データ説明

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Data Bins	1	Long	4		プロダクト中の bin 数（1～5940422）
Percent Data Bins	1	Real	4		全 bin 数に対するプロダクト中　Bin 数のパーセント （ Data Bins * 100 / 5940422)

4.5.2 メインファイルのレベル3 Binned Data Vグループ

レベル 3 Binnedプロダクトの以下の Vグループはクラス PlanetaryGridのLevel-3 Binned Dataのグループに属する。レベル 3 Binned プロダクトでは Vグループは複数の HDFファイルにまたがる。水色の場合は一つのメインファイルと5つの従属ファイルとなる。植生及び水温関連は一つのメインファイルと一つの従属ファイルから成る。これらのメインファイルと従属ファイルを HDF ライブラリを使ってアクセスする際には、すべてのファイルがカレントディレクトリにあることが必要である。

メインファイルはグローバルアトリビュートとこのセクションで説明する Vデータを含む。

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Level-3 Binned Data	PlanetaryGrid

4.5.2.1 クラス Geometry の Vデータ SEAGrid

クラス Geometry のVデータ SEAGrid は以下のフィールドを持つ１レコードからなる。このVデータは HDF アクセスソフトウェアに対して bin の幾何的な情報を与える為の情報を持つ。

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
SEAGrid	registration	1	Long	4	5	bin 中の特徴点の位置
[Geometry]	straddle	1	Long	4	0	緯度方向の Bin 列が赤道にまたがるか否か (0:No)
	bins	1	Long	4	4320	赤道上の Bin の数
	radius	1	Double	8	6378.137	地球の半径（単位：km）
	max_north	1	Double	8	90.0	グリッドの最北緯度
	max_south	1	Double	8	-90.0	グリッドの最南緯度
	seam_lon	1	Double	8	-180.0	グリッドの最西縁の経度

4.5.2.2 クラス Index の Vデータ BinIndex

クラス Index のVデータ BinIndex は、2,160 の緯度方向の bin のロウそれぞれにつき以下のフィールドからなる 1 レコードずつを持つ。このVデータは HDF アクセスソフトウェアに対して bin の地球上の位置の情報を与えるための情報を含む。

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
BinIndex [Index]	row_num	2160	Long	8640	0 ～ 2159	それぞれの BinIndex レコードに対するロウのインデックス
	vsize	2160	Double	17280	0.0833333 (1/12 degree)	bin の南北方向の幅（緯度方向の度）
	hsize	2160	Double	17280	0.0833333 ～ 120.0	bin の東西方向の幅（経度方向の度）赤道に接するロウ：0.0833333、極に接するロウ：120.0
	start_num	2160	Long	8640	1 ～ 5940420	それぞれのロウの最初の bin 番号（固定値）（V グループ: begin 参照）ロウ＝0:1, 1:4,･･･, 2159:5940420
	begin	2160	Long	8640	1 ～ 5940420	それぞれのロウの実際に格納されている最初の bin 番号（V グループ：start_num 参照）
	extent	2160	Long	8640		ロウ中の実際に格納されている（データを持っている）bin 数
	max	2160	Long	8640	3 ～ 4320	それぞれのロウの最大 bin 数 極：3、赤道上：4320

4.5.2.3 クラス DataMain の Vデータ BinList

クラス DataMain のVデータ BinList はそれぞれの bin に対して以下のフィールドを持つ１レコードからなる。ただし、１画素のデータも含まない bin はプロダクトから除かれる。

n : bin データ数（BinIndex のextentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
BinList [DataMain]	bin_num	n	Long	4xn	1 ～ 5940422	このレコードの指す bin の bin 番号
	nobs	n	Short	2xn		この bin に含まれる観測（画素）数
	nscenes	n	Short	2xn		この bin のデータ寄与している（最低１画素）シーン数
	time_rec	n	Short	2xn		この bin に含まれるデータの時間分布を表す bin 列。 bin 化期間に応じて各 bin は、日のプロダクトでは軌道、週のプロダクトでは１日、月のプロダクトでは２日、年のプロダクトでは１ヶ月を表す。 各 bin はその間にデータが存在する時セットされる。
	weights	n	Real	4xn		その bin に対する重みの合計
	flags_set	n	Short	2xn		水色関連：レベル２プロダクトの l2_flags の値 植生指標、海面温度：物理量データの値

4.5.3 従属ファイルにおけるレベル3 Binned データVグループ

レベル 3 Binnedプロダクトの以下の Vデータは、クラス PlanetaryGridの Vグループ Level-3 Binned Dataに属している。レベル 3 binnedプロダクトにおいて、この Vグループはマルチ HDFの複数のファイルにまたがっている。水色関連の場合、一つのメインファイルと 5つの従属ファイルである。植生及び水温関連は一つのメインファイルと一つの従属ファイルから成る。これらのメインファイルと従属ファイルを HDF ライブラリを使ってアクセスする際には、すべてのファイルがカレントディレクトリにあることが必要である。

従属ファイルはクラス DataSubordinateの一つ又は複数の Vデータから成り、それぞれの Vデータは以下の物理量である。

(1) 水色関連

nLw_412 : 412nmにおける正規化海面放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

nLw_443 : 443nmにおける正規化海面放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

nLw_490 : 490nmにおける正規化海面放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

nLw_520 : 520nmにおける正規化海面放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

nLw_565 : 565nmにおける正規化海面放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

La_670 : 670nmにおけるエアロゾル放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

La_765 : 765nmにおけるエアロゾル放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

La_865 : 865nmにおけるエアロゾル放射輝度 (mW cm^{-2} μm^{-1} sr^{-1})

epsilon : エアロゾル補正の ε

tau_865 : 865nmにおけるエアロゾルの光学的厚さ

以上10パラメータで1ファイル。以下は1パラメータ1ファイル

CZCS_pigment : CZCSタイプの色素濃度 (mg m^{-3})

chlor_a : クロロフィルa濃度 (mg m^{-3})

K_490 : 490nmにおける消散係数 (m^{-1})

chlor_a_K_490 : レベル2のクロロフィルaをK(490)で割ることによって計算される積算クロロフィル (mg m^{-2})

(2) 植生関連

vegetation : 植生指標

(3) 水温関連

SST : 海面温度

それぞれのファイルはクラス DataSubordinate の Vデータを含んでおり、メインファイルのファイル名（グローバルアトリビュートの Product Nameと同じ）はファイルの先頭 (byte 0) から ASCIIで書かれる。これらの Vデータのデータレコードは各ファイル byte 512から始まる。それぞれの Vデータは二つのフィールドから成り、その名称は、nLw__412_sum及び nLw_412_sum_sqのように、Vデータ名に _sumあるいは_sum_sqをつけたものとなる。

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
Level-3 Binned Data	PlanetaryGrid

4.5.3.1 水色関連

(1) 正規化海面放射輝度(412nm,443nm,490nm,520nm,565nm**)、エアロゾル放射輝度(**670nm,765nm,865nm**)、** ε **、** τa

n : bin **データ数**（BinIndex **の** extent**の和**）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
nLw_412 [DataSubordinate]	nLw_412_sum	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（412nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	nLw_412_sum_sq	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（412nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
nLw_443 [DataSubordinate]	nLw_443_sum	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（443nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	nLw_443_sum_sq	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（443nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
nLw_490 [DataSubordinate]	nLw_490_sum	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（490nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	nLw_490_sum_sq	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（490nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
nLw_520 [DataSubordinate]	nLw_520_sum	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（520nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	nLw_520_sum_sq	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（520nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
nLw_565 [DataSubordinate]	nLw_565_sum	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（565nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	nLw_565_sum_sq	n	Real	4xn		正規化海面放射輝度（565nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
La_670 [DataSubordinate]	La_670_sum	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（670nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	La_670_sum_sq	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（670nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
La_765 [DataSubordinate]	La_765_sum	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（765nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	La_765_sum_sq	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（765nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
La_865 [DataSubordinate]	La_865_sum	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（865nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	La_865_sum_sq	n	Real	4xn		エアロゾル放射輝度（865nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
eps_68 [DataSubordinate]	eps_68_sum	n	Real	4xn		エアロゾル補正のε（670nm:865nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	eps_68_sum_sq	n	Real	4xn		エアロゾル補正のε（670nm:865nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和
tau_865 [DataSubordinate]	tau_865_sum	n	Real	4xn		エアロゾルの光学的厚さ（865nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	tau_865_sum_sq	n	Real	4xn		エアロゾルの光学的厚さ（865nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

(2) CZCS **タイプ色素濃度**

n : bin **データ数**（BinIndex **の** extent**の和**）

V **データ名** (Tag = VH) [**クラス名**]	**フィールド名**	**データ数**	**型**	**サイズ** (**バイト**)	**データ** (Tag = VS)	**説　明**
CZCS_pigment [DataSubordinate]	CZCS_pigment_sum	n	Real	4xn		CZCS **タイプ色素濃度の** bin **化する画素値の自然対数の和**
	CZCS_pigment_sum_sq	n	Real	4xn		CZCS **タイプ色素濃度の** bin **化する画素値の自然対数の自乗の和**

(3) クロロフィルa濃度

n : bin データ数（BinIndex の extentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
chlor_a [DataSubordinate]	chlor_a_sum	n	Real	4xn		クロロフィルa濃度の bin 化する画素値の自然対数の和
	chlor_a_sum_sq	n	Real	4xn		クロロフィルa濃度の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

(4) 消散係数（490nm）

n : bin データ数（BinIndex の extentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
K_490 [DataSubordinate]	K_490_sum	n	Real	4xn		消散係数（490nm）の bin 化する画素値の自然対数の和
	K_490_sum_sq	n	Real	4xn		消散係数（490nm）の bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

(5) 積算クロロフィル（クロロフィルa濃度／消散係数）

n : bin データ数（BinIndex の extentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
chlor_a_K_490 [DataSubordinate]	chlor_a_K_490_sum	n	Real	4xn		積算クロロフィルの bin 化する画素値の自然対数の和
	chlor_a_K_490_sum_sq	n	Real	4xn		積算クロロフィルの bin 化する画素値の自然対数の自乗の和

4.5.3.2 植生関連

(1) 植生指標

n : bin データ数（BinIndex の extentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
vegetation [DataSubordinate]	vegetation_sum	n	Real	4xn		植生指標の bin 化する画素値の和
	vegetation_sum_sq	n	Real	4xn		植生指標の bin 化する画素値の自乗の和

4.5.3.3 水温関連

(1) 海面温度

n : bin データ数（BinIndex の extentの和）

V データ名 (Tag = VH) [クラス名]	フィールド名	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
SST [DataSubordinate]	SST_sum	n	Real	4xn		海面温度の bin 化する画素値の和
	SST_sum_sq	n	Real	4xn		海面温度の bin 化する画素値の自乗の和

4.6 レベル３Ｂｉｎｎｅｄ　Ｍａｐ

4.6.1 グローバルアトリビュート

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
(2.1 参照)	CDF0.0

4.6.1.1 ミッションとドキュメンテーション

[oc] : 水色関連、[vi] : 植生指標、　[st] : 海面温度

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Product Name	1	Ch	9 / 8	(2.1 参照)	プロダクトファイル名（パス名なし）
Title	1	Ch	30	"OCTS Level-3 Binned Map Image"	
Data Center	1	Ch	31	"NASDA/Earth Observation Center"	データ処理局（宇宙開発事業団　地球観測センター）
Mission	1	Ch	11	"ADEOS OCTS"	ミッション（衛星名、センサ名）
Mission Characteristics	1	Ch	189	"Nominal orbit: inclination = 98.59 (Sun-Synchronous); node = 10:15-10:45 AM (descending); eccentricity =< 0.0012; altitude = 797km; ground speed = 6.6km/sec; revolutions per day = 14+11/41"	
Sensor	1	Ch	43	"Ocean Color and Temperature Scanner (OCTS)"	

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Sensor Characteristics	1	Ch	23	"Number of bands = 12; number of detectors per band = 10; bits per pixel = 10; scan period = 0.905sec; bit rate = 3Mbit/sec"	
Product Type	1	Ch	4	"day"	日
			5	"week"	週
			6	"month"	月
			5	"year"	年
Data Sub-type	1	Ch	12	"Ocean Color"	水色
			19	"Vegetation Indices"	植生指標
			24	"Sea Surface Temperature"	海面温度
Replacement Flag	1	Ch	9	"ORIGINAL"	NASDA/EOC で作成されたプロダクトであることを示す。
Software ID	1	Ch	4	"X□Y"	処理ソフトウェアのバージョン番号 X：OCTS処理ソフトウェアバージョン Y：OCTSデータベースバージョン
Processing Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	処理時刻
Processing Control	1	Ch	111 以上	（説明欄参照）	処理ソフトウェアの処理パラメータ(処理作業指示＋Additional flag 内容)
Processing Log	1	Ch	160	（説明欄参照）	処理結果情報（処理作業結果内容）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
L2 Flag Usage	1	Ch	139 : [oc]	"AEROSOL1,LOWLW1,HIGHTAU1,SOLZEN1,TURBIDW1, COCCOLITH1,CLDICE1,INCPLTSET1,NEGLW1,COASTZ1, SATZEN1,BRIGHT1,SUNGLINT1,NEARCLOUD1,LAND1, EPSILON1" : [oc]	レベル２マスク・フラッグ アルゴリズム名
			56 : [vi]	"INCPLTSET1,OCEAN1,SCANANG1,OCEANGAIN1, SATURATE1,BRIGHT1" : [vi]	
			51 : [st]	"INCPLTSET1,LAND1,IRCLOUD1,SURFWIND1, EMIANG1,SSTQC1" : [st]	
L2 Engineering Quality Usage	24	Byte	24		テレメトリの異常を示すフラグ （bin 化の時のレベル２のスキャンラインアトリビュートの eng_qual）

4.6.1.2 データ時刻

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Period Start Year	1	Short	2		Bin 処理期間の開始時刻（年）
Period Start Day	1	Short	2		Bin 処理期間の開始時刻（通算日）
Period End Year	1	Short	2		Bin 処理期間の終了時刻（年）
Period End Day	1	Short	2		Bin 処理期間の終了時刻（通算日）
Start Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最初のスキャンラインの中心時刻 (UT)
End Time	1	Ch	22	YYYYMMDD hh:mm:ss.ttt	シーンの最後のスキャンラインの中心時刻 (UT)
Start Year	1	Short	2		開始時刻：年
Start Day	1	Short	2		開始時刻：年内の通算日
Start Millisec	1	Long	4		開始時刻：１日のミリ秒
End Year	1	Short	2		終了時刻：年
End Day	1	Short	2		終了時刻：年内の通算日
End Millisec	1	Long	4		終了時刻：１日のミリ秒

4.6.1.3 シーン座標

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Map Projection	1	Ch	24	"Equidistant Cylindrical"	地図図法（＝等緯度経度図法）
Latitude Units	1	Ch	14	"degrees North"	プロダクトで用いられる緯度の単位
Longitude Units	1	Ch	13	"degrees East"	プロダクトで用いられる経度の単位
Northernmost Latitude	1	Real	4	90.0	シーンの最北端の緯度
Southernmost Latitude	1	Real	4	-90.0	シーンの最南端の緯度
Westernmost Longitude	1	Real	4	-20.0	シーンの最西端の経度
Easternmost Longitude	1	Real	4	-20.0	シーンの最東端の経度
Latitude Step	1	Real	4	0.087890624	ライン間の緯度方向の間隔
Longitude Step	1	Real	4	0.087890624	カラム間の経度方向の間隔

4.6.1.4 データ説明

[ocl] : **放射輝度**

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Data Bins	1	Long	4	1 ～ 5940422	**プロダクト中の** bin **数**
Number of Lines	1	Long	4	2048	**垂直方向（経線方向）のデータ点数**
Number of Columns	1	Long	4	4096	**水平方向（緯線方向）のデータ点数**
Parameter	1	Ch	115	"Normalized water-leaving radiance at 412, 443, 490, 520 and 565, and aerosol optical thickness at 670, 765 and 865"	**正規化海面放射輝度** (412nm, 443nm, 490nm, 520nm, 565nm) **とエアロゾル放射輝度** (670nm, 765nm, 865nm)
			32	"CZCS-like pigment concentration"	OZCS**タイプ色素濃度**
			28	"Chlorophyll a concentration"	**クロロフィル**a**濃度**
			42	"Diffuse attenuation coefficient at 490 nm"	**消散係数**(490nm)
			19	"Vegetation Indices"	**植生指標**
			24	"Sea Surface Temperature"	**海面温度**
Measure	1	Ch	5	"Mean"	

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Units	1	Ch			単位（植生指標の時は含まれない）
			21	"mW cm^-2 um^-1 sr^-1"	放射輝度
			8	"mg m^-3"	色素濃度、クロロフィルa濃度
			5	"m^-1"	消散係数
			7	"kelvin"	海面温度
Scaling	1	Ch			変換式の形式
			12	"logarithmic"	色素濃度、クロロフィルa濃度
			7	"linear"	その他
Scaling Equation	1	Ch			変換式
			55	"Base**((Slope*l3m_data) + Intercept) = Parameter value"	色素濃度、クロロフィルa濃度
			47	"(Slope*l3m_data) + Intercept = Parameter value"	その他
Base	1	Real	4	(付録C参照のこと)	対数の低 （色素濃度、クロロフィルa濃度以外の時は含まれない。）

V データ名 (Tag = VH)	データ数	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = VS)	説　明
Slope	1	Real	4	(付録C参照のこと)	傾き
Intercept	1	Real	4	(付録C参照のこと)	切片
Data Minimum	8 : [ocl] 1 : [others]	Real	32 : [ocl] 4 : [others]		最小値
Data Maximum	8 : [ocl] 1 : [others]	Real	32 : [ocl] 4 : [others]		最大値

4.6.2 レベル３ Binned Mapデータ

V グループ名 (Tag = VG)	V グループクラス
OCTS Level 3Binned Map Data	Raster_Image_Data

(1) 放射輝度

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_nLw_412	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（正規化放射輝度412nm)
palette_nLw_412	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（nLw412nm）
l3bm_nLw_443	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（正規化放射輝度443nm)
palette_nLw_443	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（nLw443nm）
l3bm_nLw_490	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（正規化放射輝度490nm)
palette_nLw_490	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（nLw490nm）
l3bm_nLw_520	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（正規化放射輝度520nm)
palette_nLw_520	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（nLw520nm）
l3bm_nLw_565	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（正規化放射輝度565nm)
palette_nLw_565	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（nLw565nm）

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_La_670	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度**670nm)
palette_La_670	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La670nm）
l3bm_La_765	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度**765nm)
palette_La_765	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La765nm）
l3bm_La_865	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（エアロゾル放射輝度**865nm)
palette_La_865	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ**（La865nm）

(2) CZCS**タイプ色素濃度**

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_CZCS_pigment	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（**CZCS**タイプ色素濃度)**
palette_CZCS_pigment	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（**CZCS**タイプ色素濃度）**

(3) クロロフィルａ濃度

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_chlor_a	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	地図投影済みデータ（クロロフィルａ濃度)
palette_chlor_a	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	パレットデータ（クロロフィルａ濃度）

(4) 消散係数(490nm**)**

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_K_490	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（消散係数** 490nm)
palette_K_490	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（消散係数** 490nm）

(5) 植生指標

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_vegetation	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（植生指標)**
palette_vegetation	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（植生指標）**

(6) 海面温度

V グループ名 (Tag = VG)	データ数 (Tag = SDD)	次元名 (Tag = VG)	型	サイズ (バイト)	データ (Tag = SD)
l3bm_SST	2048 , 4096	"lines","nsamp"	Byte	8388608	**地図投影済みデータ（海面温度)**
palette_SST	3 , 256	"rgb","scale"	Byte	768	**パレットデータ（海面温度）**